令和５年度　法務省委託事業

事業主支援のためのハンドブックに関する研究開発等業務

【報告書】

令和６年３月

株式会社富士通総研

【目次】

第 1 章　調査主旨 1

1-1　本調査の背景及び目的 1

1-2　調査の概要 2

第 2 章　質問票による調査実施のための情報収集等 3

2-1　再犯防止以外の分野において、就労及びその継続が難しい者を雇用する事業主に対する支援制度に関する情報収集 3

2-2　刑務所出所者と一般の方との就労状況の比較・分析 15

2-3　刑務所出所者の就労継続や雇用事業主側の取組に関する国内外の文献調査 16

2-4　インタビュー調査 25

第 3 章　アンケート調査の実施 39

3-1　調査の全体像 39

3-2　刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査の調査結果 45

3-3　刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査の調査結果 65

3-4　「刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査の調査結果」と「刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査の調査結果」の比較 88

3-5　協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査の調査結果 96

3-6　就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査の調査結果 116

3-7　「協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査の調査結果」と「就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査の調査結果」の比較 136

3-8　質問票による調査結果の分析 150

3-9　調査結果まとめ 162

第 4 章　ハンドブックの作成 170

4-1　作成方針 170

4-2　ハンドブックの構成 170

参考資料 171

1. アンケート調査票 171

2. アンケート集計表 194

第１章　調査主旨

1-1　本調査の背景及び目的

矯正施設における就労支援の推進には、受刑者等の雇用を希望する事業主等のニーズと受刑者等の希望職種等とのマッチングの向上を図ることが重要であるところ、法務省においては、受刑者等の保有資格、実施した職業訓練種目、出所予定時期、帰住予定地等の情報を一括管理しており、事業主等の雇用ニーズに応じて、これに適合した受刑者等を収容している矯正施設を紹介し、採用面接等などの調整を行うサービスを提供するコレワークを設置・運営している。コレワークが、矯正施設所在の各地域のハローワークと調整を行うことにより、従来、各矯正施設単位では困難であった広域の就労支援が可能となり、全国の事業主等に対する広報活動を展開し、コレワークの利用促進に向けた取組を行っている。

特に近年は、出所した受刑者又は出院した少年院在院者（以下「刑務所出所者等」という。）の雇用に関心はあっても、実際の雇用には踏み切れない事業主等の不安解消等を目的に「刑務所出所者等雇用支援セミナー」や「個別相談会」などを実施しているところ、雇用に向けた求人に踏み出せたとしても、刑務所出所者等の雇用においては、刑務所出所者等との接し方や、刑務所出所者等の雇用についての職場内への情報共有の在り方、定期的に保護観察における指導を受けるために仕事を休まねばならないことがあること等、特有の事情が伴う。

また、刑事施設においては、出所後の状況などを詳細に把握する機会に乏しく、刑事施設における職業訓練や就労に関する指導・支援の内容についての検証を行うことが難しい。そのため、刑務所出所者等の就労定着等に関連する研究は、まだまだ開拓の余地のある分野となっているところ、コレワークや矯正施設における就労指導・支援の成果を検証し、更なる取組の充実を図っていく上では、単に就職実績だけではなく、その後の就労状況を踏まえ就労指導・支援体制の改善と充実につなげていく必要がある。

以上のことから、本調査では刑事施設において実施する刑務所出所者等の職場定着を促進するための就労指導・支援の在り方や、コレワークにおいて実施する刑務所出所者等の雇用を希望する事業主からの相談受付・対応の在り方等に関するノウハウを集約することを目的とする。

1-2　調査の概要

本調査では、以下のことを実施した。

（1）質問票による調査実施のための情報収集等

後述する「アンケート調査」の調査票を作成するための情報収集として、①再犯防止以外の分野において、就労及びその継続が難しい者を雇用する事業主に対する支援制度に関する情報収集、②刑務所出所者と一般の方との就労状況の比較・分析、③刑務所出所者の就労継続やそのために刑務所出所者等を雇用している事業主（以下、「雇用事業主」という。）が取り組んでいることに関する国内外の文献調査、④刑務所出所者の就労支援に取り組む関係機関や民間事業者等に対するインタビュー調査を実施した（詳細は、本調査報告書「第 2 章　質問票による調査実施のための情報収集等」を参照）。

（2）アンケート調査の実施

上記の情報収集の結果を踏まえ、①刑務所出所者の雇用経験がない事業主等に対する支援ニーズ調査、②刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査、③②の協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査、④刑事施設に再入した受刑者のうち犯罪時無職の受刑者に対する質問票による調査の 4 つの調査を実施し、刑務所出所者の雇用に関心を持ちつつも求人登録など雇用に向けた具体的行動に移すことができない事業主が抱える不安や、刑務所出所者を雇用している事業主の不安解消に向けた取組・工夫を把握するとともに、就労が継続している刑務所出所者と刑務所に再入した受刑者の違いについて分析した（詳細は、本調査報告書「第 3 章　アンケート調査の実施」を参照）。

（3）SCRP データの分析

法務省では、2017（平成 29）年 12 月から、検察、矯正施設、保護観察所等がそれぞれ保有・管理する情報を連携させ、受刑者・保護観察対象者等に対する指導や再犯の実態把握、施策の効果検証等に活用する「刑事情報連携データベースシステム（System for Crime and Recidivism Prevention：SCRP）」を運用している。

本調査研究では、法務省から、令和２年及び令和３年の刑務所出所者に関して SCRP で抽出したデータを個人を特定できない形で提供を受け、刑事施設在所中から出所後の社会内処遇の経過をたどり、刑務所出所者の就労事情等について分析を行った。

なお、SCRP から抽出したデータは、法務省が広報している各種統計値と一致しない場合がある。

（4）ハンドブックの作成

上記のアンケート調査の結果を踏まえ、これから刑務所出所者の雇用に取り組もうとする事業主に対して、刑務所出所者の雇用意欲喚起・不安軽減と、同事業主に対する刑務所出所者の雇用ノウハウの共有、刑務所出所者を雇用するために必要な心構え等の付与を目的とするハンドブックを作成した（詳細は、本調査報告書「第 4 章　ハンドブックの作成」を参照）。

第 2 章　質問票による調査実施のための情報収集等

2-1　再犯防止以外の分野において、就労及びその継続が難しい者を雇用する事業主に対する支援制度に関する情報収集

再犯防止以外の分野において、就労及びその継続が難しい者を雇用する事業主に対する支援制度のうち、再犯防止施策の充実に向けて参考となる支援制度に関する情報収集を行った。具体的には、障害者雇用、生活困窮者雇用、若者雇用、高齢者雇用及び女性雇用の観点から、事業主に対する支援制度を収集した。

（1）障害者雇用における事業主に対する支援制度

前提として、障害者雇用に関しては障害者雇用促進法により、以下のことが規定されている。

図表 2- 1　障害者雇用促進法における規定

項目	主な内容
障害者雇用率制度	【第 43 条第 1 項】 ● 従業員が一定数以上の規模の事業主は、従業員に占める身体障害者・知的障害者・精神障害者の割合を「法定雇用率」以上にする義務がある。
障害者に対する差別の禁止	【第 34～35 条】 ● 事業主は、募集・採用において、障害者に対して障害者でない者と均等な機会を与えなければならず、また、賃金・教育訓練・福利厚生その他の待遇について、障害者であることを理由に障害者でない者と不当な差別的取扱いをしてはいけない。
障害者に対する合理的配慮	【第 36 条の 2～36 条の 4】 ● 事業主は、障害者と障害者でない者との均等な機会の確保の支障となっている事情を改善するため、募集・採用に当たり障害者からの申出により障害の特性に配慮した必要な措置を講じなければならない。 ● また、障害者である労働者と障害者でない労働者との均等待遇の確保や、障害者である労働者の能力発揮の支障となっている事情を改善するため、障害の特性に配慮した、施設整備、援助者の配置などの必要な措置を講じなければならない。ただし、事業主に対して「過重な負担」を及ぼすこととなる場合は、この限りではない。
障害者職業生活相談員の選任	【第 79 条】 ● 障害者を 5 人以上雇用する事業所では、「障害者職業生活相談員」を選任し、その者に障害のある従業員の職業生活に関する相談・指導を行わせなければならない。

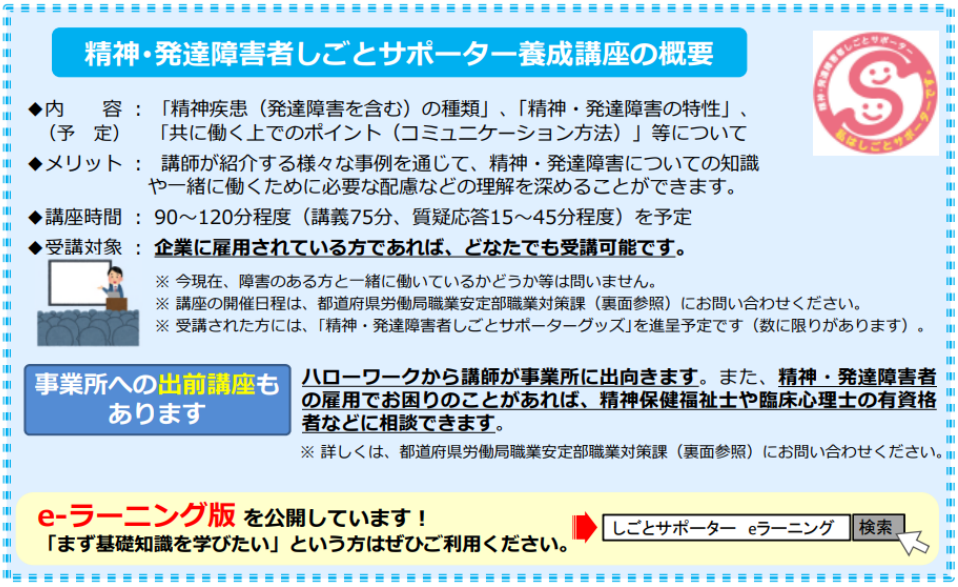
以降、障害者雇用にあたり、事業主が利用できる支援策を整理する。

図表 2- 2　従業員に対する障害者雇用に関する啓発

<table>
<tr><td>支援内容</td><td>

● 広く職場における精神障害、発達障害に関する正しい理解の浸透を図り、精神・発達障害者にとって働きやすい職場環境づくりを推進し、「障害者と一緒に働くことが当たり前」の社会になることを後押しすることを目的として、精神・発達障害者を温かく見守り、支援する応援者＝「精神・発達障害者しごとサポーター」と位置づけ、精神・発達障害者しごとサポーター養成講座を全国各地で開催している。また e-ラーニング版を公開している。
● 精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の受講者に、職場内で「自分は精神・発達障害に関して一定の知識、理解がある」ということを意思表示するツールとして意思表示グッズを提供している。
● 出前講座を開催した各企業等の声をポータルサイト上に掲載している。

精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の概要



</td></tr>
<tr><td>実施主体</td><td>厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>

● 精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の受講者数の推移は、下表のとおり。

精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の受講者の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動実績	70,700	35,614	11,795	18,446	23,775
当初見込み	40,000	40,000	17,850	17,850	17,850

※令和３年度・令和５年度行政事業レビューシートをもとに富士通総研作成。

</td></tr>
<tr><td>出典</td><td>厚生労働省「精神・発達障害者しごとサポーターポータルサイト」
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/shougaishakoyou/shigotosupporter/index.html</td></tr>
</table>

図表 2-3　ハローワークによる事業主支援

支援内容

- 障害者を雇用している事業主、雇い入れようとしている事業主に対して、雇用管理上の配慮等についての助言を行い、必要に応じて地域障害者職業センター等の専門機関の紹介、各種助成金の案内を行っている。
- 求人者・求職者が一堂に会する就職面接会を開催している。

実施主体

ハローワーク

実績

- ハローワークに寄せられた障害者差別及び合理的配慮の提供に関する相談者別相談件数及び内容別相談件数の推移は、下表のとおり。

相談者別相談件数の推移

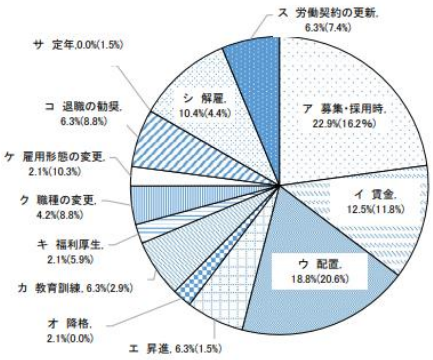
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
障害者	226	243	232	227	213
事業主	15	7	9	8	6
その他（家族等）	7	4	5	9	6
合計	248	254	246	244	225

内容別相談件数の推移

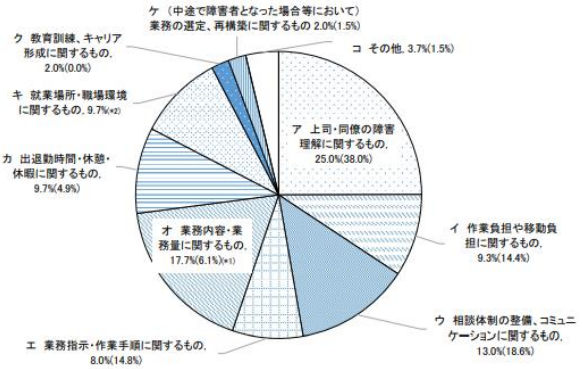
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
障害者差別	62	75	69	55	37
合理的配慮の提供	186	179	177	189	188
合計	248	254	246	244	225

- 令和 4 年度の障害者差別に関する相談内容及び合理的配慮の提供に関する相談内容は下図のとおり。

障害者差別に関する相談内容



合理的配慮の提供に関する相談内容



注）該当する内容ごとに複数計上している場合もあるため、相談件数の計とは一致しない。
カッコ内は前年度実績。

出典

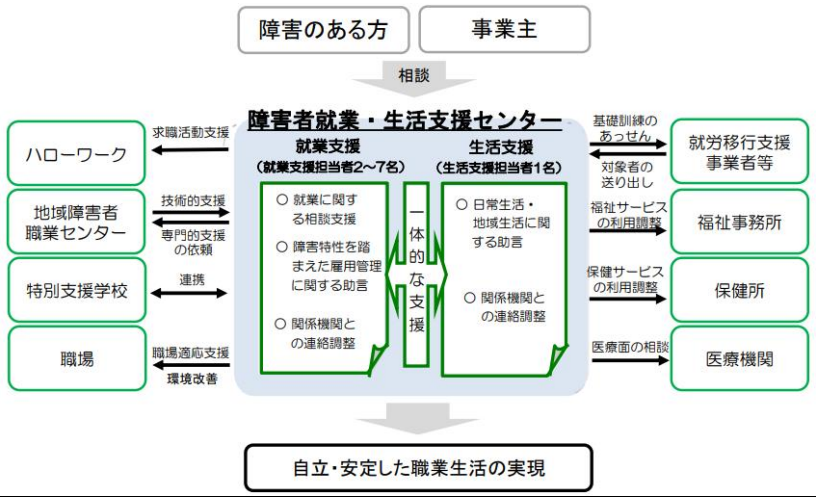
厚生労働省「ハローワークにおける障害者の就労支援」
https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/HW0000062618.pdf
厚生労働省　報道発表資料（令和 5 年 5 月 31 日）「雇用の分野における障害者の差別禁止・合理的配慮の提供義務に係る相談等実績（令和４年度）」
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33325.html

図表 2-4　地域障害者職業センターによる事業主支援

<table>
<tr><td rowspan="7">支援内容</td><td colspan="2">● 地域障害者職業センターは、公共職業安定所との密接な連携のもと、障害者に対する専門的な職業リハビリテーションを提供する施設として、全国 47 都道府県に設置されている。
● 事業主への支援として、以下のような支援が実施されている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">地域障害者職業センターの主な事業主支援メニュー</td></tr>
<tr><td>雇用支援・相談窓口</td><td>● 事業主の相談等に対して、職業リハビリテーション専門機関の立場から雇用管理に関する助言その他の支援を実施。事業主に対する支援に当たっては、個々の事業主の障害者雇用に関するニーズと雇用管理上の課題を分析して「事業主支援計画」を策定し、体系的な支援を実施。
● 障害者職業カウンセラーが配置され、公共職業安定所等の関係機関との密接な連携の下、地域の職業リハビリテーションネットワークの中核として、地域に密着した職業リハビリテーションサービスを実施。</td></tr>
<tr><td>職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援</td><td>● 障害者が職場に適応できるよう、障害者職業カウンセラーが策定した支援計画に基づきジョブコーチが職場に出向いて直接支援を実施。
● 障害者が新たに就職するに際しての支援だけでなく、雇用後の職場適応支援も行う。
● 障害者自身に対する支援に加え、事業主や職場の従業員に対しても、障害者の職場適応に必要な助言を行い、必要に応じて職務の再設計や職場環境の改善を提案。
● 支援期間は、標準的には 2～4 ヶ月、1 ヶ月～8 ヶ月の範囲で個別に必要な期間を設定。支援は永続的に実施するものではなく、ジョブコーチによる支援を通じて適切な支援方法を職場の上司や同僚に伝えることにより、事業所による支援体制の整備を促進し、障害者の職場定着を図ることを目的としている。</td></tr>
<tr><td>障害者雇用支援人材ネットワークシステム</td><td>● 障害者雇用に関し、労務管理、医療、建築など様々な分野の専門家を「障害者雇用管理サポーター」として登録。企業の相談に応じ、支援を実施。
障害者雇用支援人材ネットワークシステム HP
https://shienjinzai.jeed.go.jp/</td></tr>
<tr><td>障害者の職業訓練</td><td>● 「国立職業リハビリテーションセンター／中央障害者職業能力開発校（埼玉県所沢市）」、「国立吉備高原職業リハビリテーションセンター／吉備高原障害者職業能力開発校（岡山県加賀郡吉備中央町）」において、事業主に対して、専門知識・技能を習得した障害者の採用活動の支援や、在職中の障害のある社員が、より広範囲で多様な職務内容の変化に対応できるよう職業技能のレベルアップを図るための訓練、休職している障害者が職場に復帰するために必要な知識・技能を習得するための訓練を実施。</td></tr>
<tr><td>障害者雇用事例リファレンスサービス</td><td>● 障害者雇用について創意工夫を行い積極的に取り組んでいる企業の事例や、合理的配慮の提供に関する事例を紹介。
障害者雇用事例リファレンスサービス HP
https://www.ref.jeed.go.jp/</td></tr>
<tr><td>障害者の在宅就業</td><td>● 障害者の在宅就業支援ホームページ「チャレンジホームオフィス」を開設し、在宅就業の事例、在宅勤務障害者雇用管理マニュアル、障害者の在宅就業支援や IT 研修を実施する団体を紹介。
チャレンジホームオフィス HP
https://www.challenge.jeed.go.jp/index.html</td></tr>
<tr><td>実施主体</td><td colspan="2">独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構</td></tr>
<tr><td>出典</td><td colspan="2">厚生労働省「地域障害者職業センターの概要」</td></tr>
</table>

	https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000126385.pdf 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 HP https://www.jeed.go.jp/disability/employer/index.html

図表 2- 5　障害者就業・生活支援センターによる事業主支援

支援内容	● 障害者就業・生活支援センターは、障害者の職業生活における自立を図るため、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携の下、障害者の身近な地域において就業面及び生活面における一体的な支援を行い、障害者の雇用の促進及び安定を図ることを目的として、全国に設置されている（令和 5 年 4 月現在 337 センター）。 ● 個々の企業のニーズに応じて、雇用に関する相談や定着に関する相談など雇用前後の支援以外に、情報提供、コーディネートを実施。 **障害者就業・生活支援センターの概要** 
実施主体	社会福祉法人、特定非営利活動法人、民法法人等で、都道府県知事が指定した法人。
出典	厚生労働省「障害者就業・生活支援センターについて」 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18012.html

（2）生活困窮者雇用における事業主に対する支援制度

生活困窮者雇用にあたり、事業主が利用できる支援策を以下に整理する。

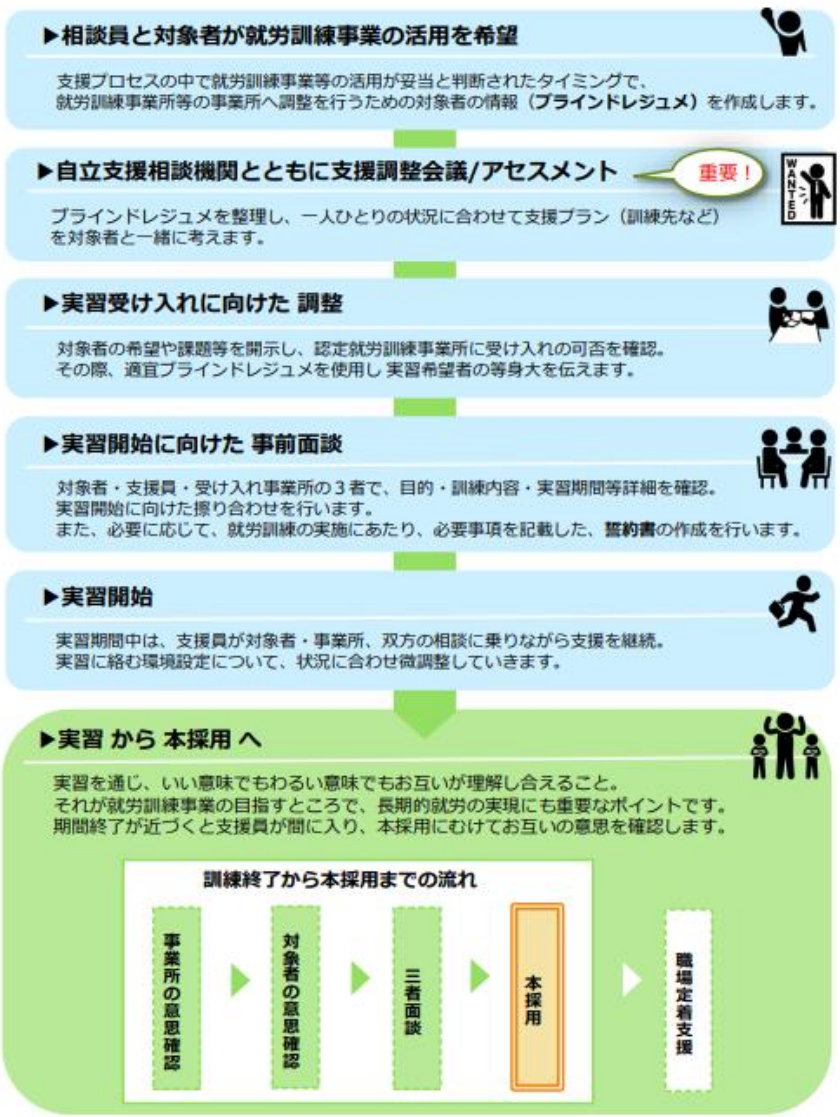
図表 2- 6　生活困窮者自立支援制度のうち就労訓練事業

<table>
<tr><td>支援内容</td><td>

● 就労訓練事業は、自立相談支援機関（生活困窮者自立支援法に基づき、自治体やその委託事業者が運営）のあっせんに応じて、就労に困難を抱える生活困窮者を受け入れ、その状況に応じた就労の機会を提供するとともに、生活面や健康面での支援を行う事業である。
● 利用者は、雇用契約を締結せず訓練として就労を体験する形態（非雇用型）、雇用契約を締結した上で支援付きの就労を行う形態（雇用型）のいずれかで就労を行う。どちらの場合も、本人の状況に合わせてステップアップしていき、最終的には一般就労につなげることを目標とする。
就労訓練事業の支援のイメージ

● 就労訓練事業は民間事業者の自主事業であり、自立的な実施を促す観点から、運営費について自治体から補助を行うことはないが、固定資産税や不動産取得税等の非課税措置（1/2）※、事業立ち上げ時の経費の補助、自治体による商品等の優先発注、研修の実施などのノウハウ提供等の支援が総合的に実施される。
※社会福祉法人や消費生活協同組合など（NPO 法人、株式会社は含まれない）が 10 名以上の生活困窮者を受け入れ、第 2 種社会福祉事業として実施する場合に限定。
● 神奈川県では、下図の流れで就労訓練事業が実施されている。また、本採用の後も、対象者・事業所が見えない困りごとを抱えるタイミングがあり、対象者・事業者双方に対し、適宜個別面談や状況伺い等を行い、必要なフォローを行う。

</td></tr>
</table>

	就労訓練事業 実習開始までの流れ（神奈川県資料） 
実施主体	地方公共団体
出典	厚生労働省「生活困窮者自立支援制度」 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000059425.html 厚生労働省「就労訓練事業に関するパンフレット」 https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12000000-Shakaiengokyoku-Shakai/syuro_pamph.pdf 神奈川県「就労訓練事業について～自立相談支援機関のみなさまへ～」 https://www.pref.kanagawa.jp/docs/r6w/konkyu/syurounituite.html

（3）若者雇用における事業主に対する支援制度

若者雇用にあたり、事業主が利用できる支援策を以下に整理する。

図表 2- 7　ユースエール認定制度

<table>
<tr><td rowspan="6">支援内容</td><td colspan="2">● 若者雇用促進法に基づき、若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する制度。認定を受けることで、以下のような支援を受けることができる。
ユースエール認定企業となることのメリット</td></tr>
<tr><td>ハローワークなどで重点的ＰＲを実施</td><td>● 「わかものハローワーク」や「新卒応援ハローワーク」などの支援拠点で認定企業を積極的にＰＲすることで、若者からの応募増が期待できる。
● また、厚生労働省が運営する、若者の採用・育成に積極的な企業などに関するポータルサイト「若者雇用促進総合サイト」などにも認定企業として企業情報を掲載し、企業の魅力を広くアピールすることができる。</td></tr>
<tr><td>認定企業限定の就職面接会などへの参加が可能</td><td>● 各都道府県労働局・ハローワークが開催する就職面接会などについて積極的にご案内し、正社員就職を希望する若者などの求職者と接する機会が増え、より適した人材の採用を期待できる。</td></tr>
<tr><td>自社の商品、広告などに認定マークの使用が可能</td><td>● 認定企業は、ユースエール認定マークを、商品や広告などに付けることができます。認定マークを使用することにより、ユースエール認定を受けた優良企業であるということを対外的にアピールすることができる。</td></tr>
<tr><td>日本政策金融公庫による融資制度</td><td>● 株式会社日本政策金融公庫（中小企業事業）において実施している「働き方改革推進支援資金（企業活力強化貸付）」を利用する際、基準利率から－0.60%での融資を受けることができる。</td></tr>
<tr><td>公共調達における加点評価</td><td>● 公共調達のうち、価格以外の要素を評価する調達（総合評価落札方式・企画競争方式）を行う場合は、契約内容に応じて、ユースエール認定企業を加点評価するよう、国が定める「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」において示されている。</td></tr>
<tr><td>実施主体</td><td colspan="2">厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク</td></tr>
<tr><td>実績</td><td colspan="2">ユースエール認定企業は 1,104 社（令和 5 年 11 月 7 日現在の HP 記載情報）</td></tr>
<tr><td>出典</td><td colspan="2">厚生労働省「ユースエール認定制度」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000100266.html
若者雇用促進総合サイト
https://wakamono-koyou-sokushin.mhlw.go.jp/search/service/top.action</td></tr>
</table>

（4）高年齢者雇用における事業主に対する支援制度

前提として、高年齢者雇用に関しては高年齢者雇用安定法により、以下のことが規定されている。

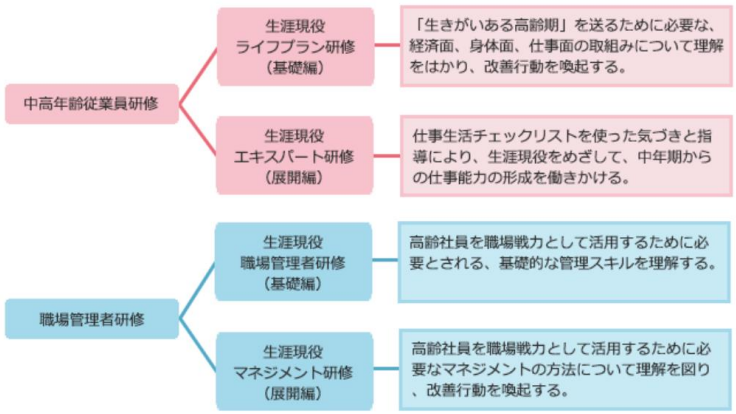
図表 2- 8　高年齢者雇用安定法における規定

項目	主な内容
60 歳以上定年	【第 8 条】 ● 従業員の定年を定める場合は、その定年年齢は 60 歳以上とする必要がある。
高年齢者雇用確保措置	【第 9 条】 ● 定年年齢を 65 歳未満に定めている事業主は、その雇用する高年齢者の 65 歳までの安定した雇用を確保するため、「65 歳までの定年の引上げ」「65 歳までの継続雇用制度※の導入」「定年の廃止」のいずれかの措置（高年齢者雇用確保措置）を実施する必要がある。 ※雇用している高年齢者を、本人が希望すれば定年後も引き続いて雇用する、「再雇用制度」などの制度
高年齢者就業確保措置	【第 10 条の 2】 ● 定年年齢を 65 歳以上 70 歳未満に定めている事業主又は継続雇用制度（70 歳以上まで引き続き雇用する制度を除く。）を導入している事業主は以下のいずれかの措置を講ずるよう努める必要がある。 1. 70 歳まで定年年齢を引き上げ 2. 70 歳までの継続雇用制度（再雇用制度・勤務延長制度等）を導入（他の事業主によるものを含む） 3. 定年制を廃止 4. 70 歳まで継続的に業務委託契約を締結する制度の導入 5. 70 歳まで継続的に以下の事業に従事できる制度の導入 a.　事業主が自ら実施する社会貢献事業 b.　事業主が委託、出資（資金提供）等する団体が行う社会貢献事業
中高年齢者の再就職援助	【第 15 条】 ● 事業主は、解雇等により離職が予定されている 45 歳以上 70 歳未満の従業員が希望するときは、求人の開拓など本人の再就職の援助に関し必要な措置を実施するよう努める必要がある。
求職活動支援書の交付	【第 17 条】 ● 事業主は、解雇等により離職が予定されている 45 歳以上 70 歳未満の従業員が希望するときは、「求職活動支援書」を作成し、本人に交付する必要がある。

以降、高年齢者雇用にあたり、事業主が利用できる支援策を整理する。

図表 2-9　独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構による支援

<table>
<tr><td rowspan="3">**支援内容**</td><td colspan="2">● 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構では、高年齢者を雇用する事業主に対して以下のサービスを実施してる。
高年齢者を雇用する事業主に対する相談・援助サービス</td></tr>
<tr><td>70 歳雇用推進プランナー・高年齢者雇用アドバイザーによる相談・助言</td><td>● 改正高年齢者雇用安定法により、65 歳までの高年齢者雇用確保措置に加えて、70 歳までの高年齢者就業確保措置を実施する努力義務が設けられている。
● 高年齢者の継続雇用に必要な雇用環境の整備に関して、人事・労務管理制度、賃金、退職金制度、職場の改善、就業規則の改正など、 専門的・技術的な相談・助言が必要である場合、社会保険労務士、中小企業診断士など、 実務的な知識や経験を有する専門家である「70 歳雇用推進プランナー」や「高年齢者雇用アドバイザー」に無料で相談することができる。</td></tr>
<tr><td>企画立案サービス</td><td>● 高年齢者の雇用のための人事管理制度や職場改善等に関する具体案の作成を希望する場合、「70 歳雇用推進プランナー」や「高年齢者雇用アドバイザー」による作成の支援を受けることができる（必要経費の 2 分の 1 相当額が（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構によって負担される）。
● 企画立案サービスの例として、以下が示されている。
✓ 人事管理制度
職能資格制度の導入、能力評価システムの導入、職務基準・職能要件の明示、専門職の養成
✓ 賃金・退職金制度
賃金カーブの修正、年功給から職務・職能給への移行、退職金算定方式の改正等
✓ 職務再設計・職場改善
職場開発、職務開発、作業施設の改善、安全体制の整備
✓ 職務再設計・職場改善
✓ 職場開発、職務開発、作業施設の改善、安全体制の整備
✓ 能力開発・健康管理
研修体制の確立、健康管理体制の整備</td></tr>
<tr><td></td><td>研修サービス</td><td>● 中高齢従業員の就業意識の向上等を支援するために、事業主の要望に合った研修プランを「70 歳雇用推進プランナー」や「高年齢者雇用アドバイザー」が提案し、研修を行う（必要経費の 2 分の 1 相当額が（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構によって負担される）。
● 以下のコースが準備されている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td></td><td> 
</td></tr>
<tr><td>企業診断システム</td><td>● 高年齢者の雇用について、パソコンを利用した簡易型システムによる分析や診断を無料で受けることができる。
● 企業診断システムは、以下のシステムから構成される。
✓ 雇用力評価ツール
企業が高齢者を活用できる力（高齢者雇用力）をどの位持っているのか、高齢者雇用に上手に取り組んでいる先進企業と比較することにより、自社の高齢者雇用力の強みと弱みを把握し、どの領域から検討を進めるとより効果的であるかを見出すために開発されたもの。自社の高齢者雇用力レベルを、高齢者を上手に活用している先進企業と、従業員規模・業種・地域別に比較することで、体系別に把握するツール。
✓ 仕事能力把握ツール
どのように高齢者を戦力化していったらよいか、そして個々人がどのように充実した「仕事生活」をおくったらよいかを考える糸口を見出すために開発されたもの。自社の従業員の「仕事意識」や「仕事能力」が、どのような特徴を示しているのかを、集団レベル、個人レベルで把握するツール。</td></tr>
<tr><td>実施主体</td><td colspan="2">独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構</td></tr>
<tr><td>出典</td><td colspan="2">厚生労働省「高年齢者の雇用」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/jigyounushi/page09_00001.html
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「70 歳雇用推進プランナー等による相談・援助」
https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/advisary_services.html
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「企画立案サービス」
https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/plan_services.html
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「就業意識向上研修」
https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/startwork_services.html
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「企業診断システム」
https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/system.html</td></tr>
</table>

（5）女性雇用における事業主に対する支援制度

女性雇用にあたり、事業主が利用できる支援策を以下に整理する。

図表 2- 10　えるぼし認定・プラチナえるぼし認定

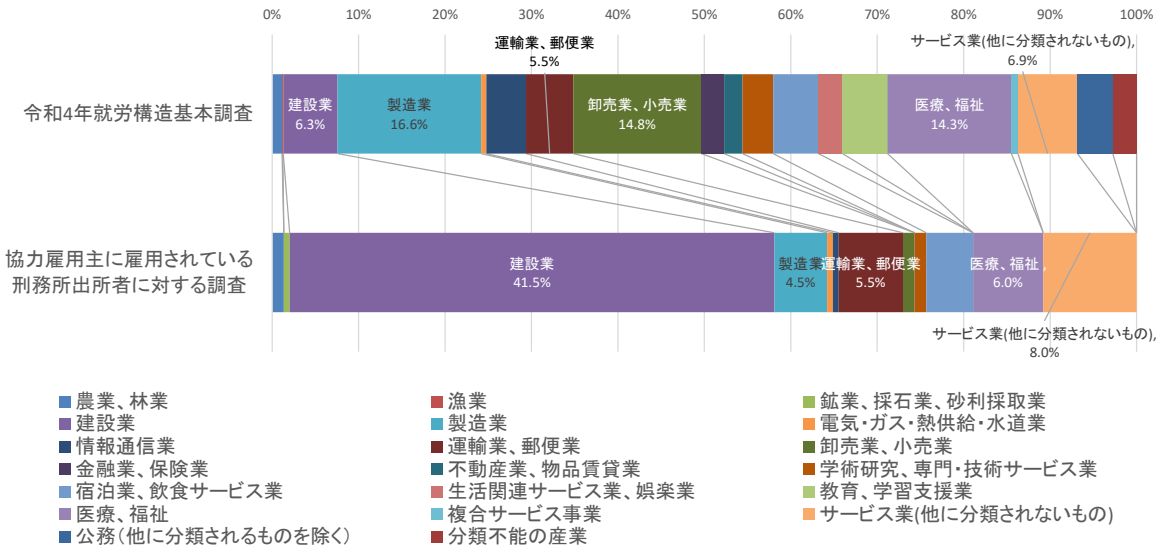
<table>
<tr><td>支援内容</td><td>
● 女性活躍推進法等の一部を改正する法律に基づき、常時雇用する労働者が 101 人以上の事業主は、一般事業主行動計画の策定・届出義務及び自社の女性活躍に関する情報公表の義務がある。
● 行動計画の策定・届出を行った企業のうち、女性の活躍に関する取組の実施状況が優良な企業については、申請により、厚生労働大臣の認定（えるぼし認定・プラチナえるぼし認定）を受けることができる。
● えるぼし認定は、一般事業主行動計画の策定・届出を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良である等の一定の要件を満たした場合に認定される。また、プラチナえるぼし認定は、えるぼし認定企業のうち、一般事業主行動計画の目標達成や女性の活躍推進に関する取組の実施状況が特に優良である等の一定の要件を満たした場合に認定される。
えるぼし認定・プラチナえるぼし認定企業となることのメリット
<table>
<tr><td>自社の商品、広告などに認定マークの使用が可能</td><td>● 厚生労働大臣が定める認定マークを商品などに付することができる。この認定マークを活用することにより、女性の活躍が進んでいる企業として、企業イメージの向上や優秀な人材の確保につながるなどといったメリットがある。</td></tr>
<tr><td>公共調達における加点評価</td><td>● 各府省等が総合評価落札方式又は企画競争による調達によって公共調達を実施する場合は、女性活躍推進法に基づく認定企業（えるぼし認定企業）などを加点評価するよう定められている。</td></tr>
<tr><td>日本政策金融公庫による融資制度</td><td>● 行動計画の策定※やえるぼし認定を取得した企業は、日本政策金融公庫の「働き方改革推進支援資金（企業活力強化貸付）」を通常よりも低金利で利用することができる。
※動計画の策定については、策定が努力義務の常時雇用する労働者 100 人以下の事業主に限る。</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>実施主体</td><td>厚生労働省</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>えるぼし認定企業は社（令和 5 年 9 月末現在）
プラチナえるぼし認定企業は社（令和 5 年 9 月末現在）</td></tr>
<tr><td>出典</td><td>厚生労働省「女性活躍推進法特集ページ（えるぼし認定・プラチナえるぼし認定）」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html</td></tr>
</table>

2-2　刑務所出所者と一般の方との就労状況の比較・分析

刑務所出所者の就労状況について、一般の方のそれとの比較・分析を行った。刑務所出所者のデータは、本調査で実施した「協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査」で得られたデータを、一般の方のデータは「令和４年就業構造基本調査」のデータを用いて、産業大分類での比較を行った。

令和４年就労構造基本調査の結果では、製造業（16.6%）が最も多く、次いで「卸売業、小売業」（14.8%）、「医療、福祉」（14.3%）の順に従事している人が多かった。一方、刑務所出所者の結果は、約４割が「建設業」でそれ以外の業種は１割に満たなかった。このことから、刑務所出所者の就労する業種には偏りがみられる。

図表 2- 11　刑務所出所者と一般の方の就労する業種



	令和4年就労構造基本調査		協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する調査	
	n	%	n	%
農業、林業	690,600	1.1%	2	1.0%
漁業	58,500	0.1%	0	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	22,700	0.0%	1	0.5%
建設業	3,827,000	6.3%	83	41.5%
製造業	10,097,400	16.6%	9	4.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	353,900	0.6%	1	0.5%
情報通信業	2,791,000	4.6%	1	0.5%
運輸業、郵便業	3,323,300	5.5%	11	5.5%
卸売業、小売業	9,018,600	14.8%	2	1.0%
金融業、保険業	1,587,300	2.6%	0	0.0%
不動産業、物品賃貸業	1,294,400	2.1%	0	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	2,162,200	3.6%	2	1.0%
宿泊業、飲食サービス業	3,175,300	5.2%	8	4.0%
生活関連サービス業、娯楽業	1,688,400	2.8%	0	0.0%
教育、学習支援業	3,177,400	5.2%	0	0.0%
医療、福祉	8,705,100	14.3%	12	6.0%
複合サービス事業	457,500	0.8%	0	0.0%
サービス業(他に分類されないもの)	4,181,800	6.9%	16	8.0%
公務（他に分類されるものを除く）	2,484,100	4.1%	0	0.0%
分類不能の産業	1,675,400	2.8%	0	0.0%
不詳	0	0.0%	52	26.0%
合計	60,771,900	100%	200	100%

2-3　刑務所出所者の就労継続や雇用事業主側の取組に関する国内外の文献調査

刑務所出所者の就労継続や雇用事業主側の取組に関する調査の実施に向け、刑務所出所者の就労継続の促進要因・阻害要因や雇用主側の取組等によるそれらの促進要因・阻害要因の仮説構築の参考とするため、国内外の文献調査を実施した。

調査結果から、刑務所出所者の就労継続の促進要因・阻害要因及び雇用事業主側の取組等によるそれらの促進要因・阻害要因として、以下の点が指摘されている。

図表 2- 12　刑務所出所者の就労継続の促進要因・阻害要因

対象		促進要因・阻害要因
刑務所出所者	本人の特性	● 教育水準 ● 職歴 ● 健康問題(身体的、精神的)の有無 ● 刑務所出所者が犯した罪の種類
	求職・就職の段階	● 職務準備ができているかどうか(毎日時間通りに出勤し、懸命に働き、ある程度の責任を負い、一般的に信頼に足る人物であることなど) ● 就く仕事への適性
	就職後の段階	● 周囲の反応 ● 地域社会の資源(プログラムやサービス)の認知の有無
雇用事業主	求人の段階	● 雇用事業主の業種（顧客との接触がどの程度要求されるか) ● 「即戦力ではなく雇用してから人材育成」を許容するか否か ● 刑務所出所者の犯罪行為に対して雇用事業主が責任を問われるのではないかという不安
	雇用後の段階	● 刑務所出所者の相談担当の配置の有無 ● 刑務所出所者に対する日常生活の支援の有無 ● 薬物使用者の継続的な医療ケアの有無

以降、「刑務所出所者等の就労継続に関する文献」と「雇用事業主側の取組に関する文献」に分けて調査した文献を記載する。

図表 2- 13　刑務所出所者等の就労継続に関する文献

文献名・著者名等	調査等の目的・概要・本調査への示唆
吉開多一(2015).「犯罪・非行をした者に対する就労支援の現状と課題」独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究（C）「子どもの非行・虐待防止のための地域社会ネットワークの実証的研究」報告	【調査等の目的・概要】 ● 2014 年 4 月からの「子どもの非行・虐待防止のための地域社会ネットワークの実証的研究」(4)において、筆者が参加した犯罪・非行をした者に対する就労支援の現状に関する調査研究に基づき、就労支援の現状や課題を検討。 【本調査への示唆】 ● 尾高邦雄『職業社会学』（1995 年）の「職業の三要素」（「個性の発揮」（個人的側面）、「役割の実現」（社会的側面）、「生計の維持」（経済的側面）の三要素への関係が調和的であるとき、職業はその理想形態を得ることができる）を引用し、この三要素に基づき、犯罪・非行をした者に対する就労支援の意義を検討。 　✓ 経済的側面では、就労すれば収入を得て生計を維持する途が開かれ、経済的な自立・自活が可能になる。自立・自活は、例えば単身

文献名・著者名等	調査等の目的・概要・本調査への示唆
	者がパートナーを得る道につながるなど、将来に対する希望にもつながっていくと考察。 ✓ 個人的側面では、それぞれの個性に適した仕事をすることで、仕事へのやりがいを感じやすくなる。個性に適した仕事をすることで個性が発揮できれば、それが自分に対する誇り、将来の希望へとつながっていくと考察。 ✓ 社会的側面では、自分の仕事を周囲から認めてもらうことができれば、自らが社会の一員として役割を果たし、社会参加しているという実感を持つことができ、それによって、社会内での自尊心や責任感を取り戻すことが可能になると考察。 ✓ 以上を踏まえ、就業支援は、「働かざる者食うべからず」といった視点だけではなく、積極的な意味での「社会復帰」（「社会的責任感をもって自立した社会生活を送ることができる人間」になる）を可能にする最も有効な手段であるという視点が不可欠であると指摘。 ✓ また、就労を継続することによって、一社会人として要請される納税の義務や公的年金の保険料等の応分の負担ができるようになること、犯罪・非行の被害者がいる場合、就労によって収入が得られるようになれば、少しずつでも被害弁償を続ける原資が得られることから、国家・社会の側からの意義も大きいと指摘。 ● 就業支援の困難性として、「1 民間の協力が不可欠であること」、「2 稼働能力が必要とされること」、「3 就労先の確保が困難であること」、「4 就労は継続しなければならないこと」、「5 就労支援事業が持続可能でなければならないこと」の観点から検討。 ✓ 「1 民間の協力が不可欠であること」では、矯正施設内での就労支援がその有効性を高めるためには、施設内で完結するのではなく、矯正段階（施設内処遇）から保護段階（社会内処遇）での就労支援へとつながることの必要性を指摘。 ✓ 「2 稼働能力が必要とされること」では、障害者に対する就業支援の議論を参考に、「稼働能力」を、①職務遂行に必要な技能、②職業生活を維持するために必要な態度や基本的労働習慣（仕事に対する意欲、一定時間労働に耐える体力、規則の遵守、責任感、賞賛及び批判を受け入れる態度等）、③職業生活を支える日常生活・社会生活面の能力（健康管理、生活リズムの確立、日常生活の管理、対人技能、移動能力、消費者としての技能、社会資源を活用する技能等）に整理。その上で、「訓練してから就職」（職業能力開発を行い、稼働能力を高めてから就職）と「就職してから訓練」（就職後に職業能力開発を行い稼働能力の向上）の 2 つの考え方について、前者は、通常の民間企業も就労先としてターゲットに入ってくるが、実際の雇用につなげるには技能や態度、基本的労働習慣、日常生活・社会生活面の能力が問題になり、就労に成功しても、その後に就労を継続する場面で引き続き高いハードルが待ち構えていることが予想されること、後者は、実際の雇用につながりやすく、就労の継続もしやすくなるが、民間企業には事業を継続していく上で負担となりかねず、就労先を確保すること自体に困難が生じることが予想されることを指摘。 ✓ 「3 就労先の確保が困難であること」では、稼働能力のハードルを高くし過ぎないため、「就職してから訓練」を可能にしてくれる企業を就労先として開拓していく必要性を指摘。また、個性の発揮という個人的側面の充足に向けて、できる限り多様な就労先を確保することが望ましいことを指摘。

<table>
<tr><th>文献名・著者名等</th><th>調査等の目的・概要・本調査への示唆</th></tr>
<tr><td></td><td>✓ 「4 就労は継続しなければならないこと」では、障害者の就業支援を参考に、就労を継続させるためには、職場での職業上の支援に加え、日常生活上の不安定さを抱えている被支援者の日常生活上の支援の必要性を指摘。
✓ 「5 就業支援事業が持続可能でなければならないこと」では、特に民間団体による就労支援における問題として、事業の持続可能性の確保を指摘。</td></tr>
<tr><td>桐原宏行(2016).「出所受刑者の職業選択における職業指導の課題―職業興味とキャリアの関連性―」駒澤社会学研究 48 号</td><td>【調査等の目的・概要】
● 出所受刑者の職業興味及び職歴等の実態調査を通して両者の適合性を明らかにするとともに、出所後の職業選択における支援課題について検討。
● 調査は、出所受刑者 81 人（平均年齢 44.4 歳）を対象に、個人属性項目（年齢、最終学歴、職歴）、VPI（Vocational Preference Inventory）職業興味検査（160 の具体的職業に対する興味、関心の有無を「関心がある」「関心がない」「どちらともいえない」の 3 件法により回答させることで、6 つの職業興味領域への興味、関心の高さと 5 つの心理的傾向を測定）を実施。
図表 VPI 職業興味検査における尺度の種類と内容
<table><tr><td rowspan="6">興味領域尺度</td><td>R尺度（Realistic Scale）現実的興味領域</td><td>機械や物を対象とする具体的で実際的な仕事に対する興味</td></tr><tr><td>I尺度（Investigative Scale）研究的興味領域</td><td>研究･調査のような研究的･探索的な仕事に対する興味</td></tr><tr><td>A尺度（Artistic Scale）芸術的興味領域</td><td>音楽･美術のような芸術的領域での仕事に対する興味</td></tr><tr><td>S尺度（Social Scale）社会的興味領域</td><td>人に接したり奉仕したりするような仕事に対する興味</td></tr><tr><td>E尺度（Enterprising Scale）企業的興味領域</td><td>企画･経営・組織運営のような仕事に対する興味</td></tr><tr><td>C尺度（Conventional Scale）慣習的興味領域</td><td>定まった方式や規則に従って行動する仕事に対する興味</td></tr><tr><td rowspan="5">傾向尺度</td><td>Co尺度（Self-Control Scale）自己統制傾向</td><td>自己の衝動的行動や考えの統制度</td></tr><tr><td>Mf尺度（Masculinity-Feminity Scale）男性-女性傾向</td><td>男性が好む職業への関心度</td></tr><tr><td>St尺度（Status Scale）地位志向傾向</td><td>社会的威信･名声･地位･権力への関心度</td></tr><tr><td>Inf尺度（Infrequency Scale）稀有反応傾向</td><td>職業に対する見方のユニークさ（一般的価値からの相違度）</td></tr><tr><td>Ac尺度（Acquiescence Scale）黙従反応傾向</td><td>興味・関心を持った職業の幅</td></tr></table>
【本調査への示唆】
● 出所受刑者の職歴について、転職を繰り返す出所受刑者は多いが、転職時の職種は大きく変化するものではない状況。仕事への適性が不明確な状況あるいは適性がないまま職種変更が検討されることもなく再度同一職種に従事しているとすれば、必然的に再離職する可能性が高くなると考察。
● 最終学歴と離転職状況との関係について、最終学歴が高くなると離職率が低下するといった一般的傾向が認められなかった。調査の対象となった出所受刑者では教育レベルに関係なく職業生活への移行準備が整わないまま就労に至ったことが推測されると考察。
● 最終学歴ごとの初回就職時の職種別就職率の差異について、中卒群では「建設業」での入職率が高く、高校中退群・高卒以上群となるにつれて「その他の業種」での入職率が有意に高くなる。教育水準の低さは、資格や技術の習得をはじめ職業生活に移行するための準備機会を制約することにもなり、特別な資格や能力、経歴等を必要としない単純かつ定型的な補助的仕事に従事することを余儀なくされる可能性が高くなる。そのことが、仕事へのモチベーションの低下を引き起こすことも考えられると考察。
● 本調査においては、出所受刑者の離転職問題の背景には、職業への興味・関心と実際に就いた仕事との間にミスマッチが存在する可能性があるとした仮説を設定していたところ、①調査対象者の職歴は、1 種類の職種経験者の割合が有意に多く、「建設業」（興味領域尺度の R 尺度（現実的興味領域）に該当）への就職率が有意に高いこと、②VPI 職業興味検査の結果では、調査対象者は職業への興味・関心が明確な者の割合が多く、興味ラ</td></tr>
</table>

文献名・著者名等	調査等の目的・概要・本調査への示唆
	ンク 1 位は R 尺度（現実的興味領域）が有意な差異が認められたことを踏まえ、職業への興味・関心と実際に就いた仕事との明らかなミスマッチは認められなかった。職業興味以外の職業適性と実際に従事する仕事との関連性や職業適性以外の職場適応を阻害する問題等の側面からの検討が必要としつつ、「現実的職業興味領域」は各職種に広く対応しており、農林漁業、土木業、運輸業、製造業等多様な職業選択が見込まれるにもかかわらず、就職先が建設業に偏る傾向にあることには問題があると指摘。 ● 雇用する側としては人材不足を補うことが最優先であり、就職する側にとっては生計を維持することが最優先であることによる安易なマッチングであるとすれば、職場での対人関係や就業条件などの面で職場適応を妨げる状況に置かれるとたちまち不適応に陥り、離職してしまうであろうし、再就職時に適切な支援がなされなければ再度同様の失敗を繰り返すことになる。このような悪循環に陥らないためには、出所前の適切な職業評価の実施とその結果に基づいた職業相談・職業指導、新たな職種への転換をはかるための職業訓練の実施、場合によっては中間的就労（※職場見学・実習やトライアル雇用等）を含む出所後の試行段階を経て多様なマッチングが検討され、就労後の職場定着のための中長期的フォローアップに至る段階的かつ連続性のあるケースワークによる就労支援が必要と指摘。
山梨光貴(2020).「犯罪者の社会復帰を阻害する要因およびその克服に関する研究」公益財団法人日工組社会安全研究財団 2020 年度若手研究助成 研究報告書	【調査等の目的・概要】 ● 法務省が有する統計データから刑務所出所者の多くが地域社会において「就労および住居を確保できない」という困難性に直面するという「共通性」を発見することはできるものの、個々の刑務所出所者が、現実の生活において、なにゆえに「就労および住居を確保できない」のかについては必ずしも明らかにならない。 ● 本研究では、出所後の生活にまつわる困難に関する当事者の「語り」を得ることを目的に、受刑経験を有しながら現在は地域社会のなかで生活している当事者に対するインタビュー調査を実施し、そこで得られた知見をもとに、一般住民を対象とした再犯防止を地域社会の問題として捉えるためのオンラインイベントを開催。 【本調査への示唆】 ● 個別インタビューの結果から、刑務所出所者の中には、仕事上のスキルがあるかどうかとは別に、周囲の反応によって就職および継続的な就労が困難になってしまう経験をしている。 ● 受刑中から弁護士や民間団体の人たちとの文通を重ねた受刑者は、文通を出所後の生活に希望をもつうえで非常に重要な手段であったと語る。また、別の元受刑者は、「社会との交流」がなく、出所後の生活に不安を抱える受刑者は、受刑中にいくら教育や作業に従事しようと、「自分を見つめ直す」余裕を持つことができないと語る。
Christy A. Visher, Sara A. Debus-Sherrill, Jennifer Yahner (2011). “Employment after Prison: A Longitudinal Study of Releasees in Three States” Justice Quarterly Volume 28, Issue 5: 698-718	【調査等の目的・概要】 ● 刑務所出所後の就職の現状を探ることを目的に、イリノイ州、オハイオ州、テキサス州の元男性受刑者 740 人を対象にインタビューを実施し（出所後 2 か月後、8 か月後）、傾向スコアを用いて多変量解析を実施。 ● 調査は、刑務所から出所し、家庭に戻った人々の雇用経験はどのようなものか、元受刑者が出所後 1 年間に仕事を見つけるかどうかにはどのような要因が影響しているのか、という点について焦点を当てている。 【本調査への示唆】 ● 調査結果から、雇用成功の予測因子として、以下の点を挙げている。 ✓ 出所前の職歴が豊富な人ほど、出所後に雇用されている可能性が高い（8 ヵ月後に雇用されている確率は、直近の収監前の 6 ヵ月間に働いていなかった人では 30%であったのに対し、その期間に働いていた人では 51%）。

文献名・著者名等	調査等の目的・概要・本調査への示唆
	✓ こと（刑務作業に従事すること）は、出所 8 ヵ月後の雇用の可能性を高めた。 ✓ 服役中に仕事が決まっていた回答者は、決まっていなかった回答者よりも、出所後の就労率が高かった。一方で、出所前に仕事が決まっていることと、出所 8 ヵ月後に雇用されていることとは有意な関係がなかった。 ✓ 服役中に職業訓練や職業研修に参加したことは、8 ヵ月後の就労可能性の高さ（参加しなかった人の 41%に対し 62%）と関連していたが、就労していた期間全体との関連はなかった。 ✓ 健康問題（身体的、精神的）は、出所後の雇用成果の低さと関連していた。 ● 上記の結果を踏まえた政策的含意として、主に以下の点を指摘している。 ✓ 就労経験のない受刑者が特に脆弱であり、刑務所の管理者やサービス提供者は、職歴や学歴の乏しい者が刑務所出所後に職を見つけるには、さらなる支援が必要であることを認識すべき。 ✓ 出所後早い時期（最初の 2 ヵ月以内）に薬物に手を出した者は、8 ヵ月後に仕事を見つけることができなかった。服役中に薬物乱用治療を受けていたのは 39%に過ぎず、エビデンスに基づいた治療による継続的なケアは、元受刑者の薬物使用への抵抗力を助け、最終的には彼らの就職に役立つはずであり、出所者は継続的な医療ケアを必要としている。 ✓ 出所後、多くの回答者は、仕事のスキルをさらに向上させるために、地域社会のプログラムに参加することに興味を持っていたものの、半数近くは地域で利用できるプログラムやサービスを知らないためにプログラムに参加できなかった。このことは、プログラムに関する知識や、地域社会の資源とつながる方法を個人に提供するよう設計されたプレリリース・プログラム[1]の重要性を浮き彫りにしている。例えば、“one-stop” reentry centers[2]は、出所した人がサービスやプログラムにアクセスできるよう、いくつかの地域で実施されている。

[1] 州刑務所が受刑者の出所準備に向けて整備するプログラムで、教育・生活スキル・仕事スキルの向上のための介入、地域の医療従事者等の地域資源の活用、住居の支援等の内容で構成される。例えば、オクラホマ州矯正局のプログラムでは、出所 1 年前に、出所者本人、出所者の担当となったケースマネージャー、医療・メンタルヘルスの専門家、地域社会の福祉職や州の担当者等の意見を踏まえて、地域社会への移行に備えた計画が策定される。関係するスタッフが Release Checkout Sheet というチェックシートに署名をすることで、受刑者の出所が認められる。このチェックシートは出所者に交付され、出所後の生活で必要な際に利用できる。

[2] 拘置所や刑務所単位で設置され、出所者と地元の雇用主、再就職サービスの提供者、政府機関を結びつける機関である。例えば、メリーランド州プリンスジョージズ郡が 2013 年に策定した計画（PRINCE GEORGE'S COUNTY “RE-ENTRY STRATEGIC PLAN）には、郡の拘置所に One Stop Re-Entry Center を設置し、連邦・州のプログラムと連携させることが目標として掲げられている。One Stop Re-Entry Center の取組として、職業訓練・教育、カウンセリング、ケースマネジメントなどの支援サービスを提供すること、センターへの申請を 24 時間受付可能にすること、地域のサービスを説明するために出所者へ戸別訪問すること、センターそのものの一般向け啓発キャンペーンを実施することが挙げられている。

図表 2- 14　雇用事業主側の取組に関する文献

<table>
<tr><th>文献名・著者名等</th><th>調査等の目的・概要・本調査への示唆</th></tr>
<tr><td>葛西和恵(2021).「刑務所出所者の採用・定着― 雇用実績のある事業所への聞き取り調査から ―」高千穂論叢</td><td>

【調査等の目的・概要】

● 川越少年刑務所で在所者のキャリア形成支援、主に出所直後の就労に向けての支援を担う就労支援スタッフとして携わった筆者が、刑務所出所者等を雇用した事業所が行っている採用活動の実情、採用した人が離職することなく職場に定着するために行っている取り組みについて調査、刑務所等における就労支援方策を検討。

● 調査は、刑務所を出所した人を雇用した実績のある事業所の代表者、あるいは人事・採用・教育担当者（12 事業所）に対して聞き取り調査を実施。

調査協力事業所の業種

業種	事業所数
機械・メカ	3
運送	3
土木・建築	2
飲食	1
サービス	1
介護・介助	1
人材派遣	1
計	12

調査協力事業所の従業員規模

従業員数	事業所数
～50	6
51～100	3
101～500	2
500～	1
計	12

【本調査への示唆】

● 刑務所出所者等を雇用したきっかけについて、「会社の戦力になりそうな人材が採用できるから」（6 件）が最も多く、次いで「CSR（企業の社会的責任）の一環として」（5 件）となっている（MA n=12）。

● 刑務所出所者等の雇用に対する周囲の理解について、社内（従業員等）や社外（取引先やサービス利用者等）への周知や理解の状況について事業所の事情により異なる。

● 従業員の採用状況（人材獲得の状況）について、新卒者の採用も含めて人材獲得が困難な状況にある協力事業所においては、人員が確保できれば仕事は潤沢にあるため、刑務所出所者等を貴重な戦力であるととらえている。他方、刑務所出所者等の採用は、通常の採用計画とは別枠で行っている協力事業所では、刑務所出所者等が入社後、職場の一員として直ちに機能し、成果をあげることを期待していない。むしろ、一定の期間内に成長してくれれば良いと割り切っている。

● 刑務所出所者等の採用（選考基準）について、応募者の過去をしっかり確認するとする協力事業所がある一方で、反省はもう十分にしているだろうし、実際に働いてみないとわからないので、過去は問わずに大体は採用するとする協力事業所もある。

● 刑務所出所者の職場定着に向けた取り組み（採用者のキャリアパス、及び育成方針）について、採用計画とは別枠で刑務所出所者を採用している協力事業所においては、3 年を目安に社会に復帰し、生活基盤を固めて自立することを目指して指導・育成している。刑務所出所者の採用・育成は、いわゆる採用・教育研修を担当する部署とは異なるメンバーが担当している。採用当初はそのメンバーが刑務所出所者をしっかりとサポートするが、徐々に関与を減らしていき、3 年を目途に通常採用のパターンの中に入れていく。

● 刑務所出所者の職場定着に向けた取り組み（採用者に対する生活面も含めた対応や個別の配慮）について、刑務所出所者等の本人が一番不安だと思っていること、あるいは罪を犯してしまった要因として、周囲に相談できる人がいない、親身になってくれる人がいないことが大きいのではないか、との指摘がある。そのため、本社の担当者や職場の管理者等が常に対

</td></tr>
</table>

文献名・著者名等	調査等の目的・概要・本調査への示唆
	応できる体制を整えたり、家族のように接する等、言わば精神的なサポートに取り組む協力事業所もある。 ● 調査結果を踏まえた結論として、以下の点について指摘。 ✓ 事業所の実情も考慮したマッチング：刑事施設内でハローワークの求人票等を閲覧することは可能だが、例えばこの事業者は即戦力を求めているのか、あるいはじっくり教育しようとしているのか等といった情報は、求人票等の募集要項には書かれていない。刑事施設内では、被収容者が情報を入手しようとしても制約がある。ハローワークのナビゲーターや刑事施設内で就労支援に関わる人たちが、求人票等の募集要項には掲載されていない事業者の真のニーズを把握する等、事業者の実情を考慮した上できめ細かく被収容者とのマッチングを行えば、採用におけるミスマッチ、早期離職の防止につながる。 ✓ 刑事施設内での就労支援開始時期の早期化：採用活動にもっと時間的な余裕が欲しいとする事業所の要望に応えるには、出所予定日の 3～6 か月よりも前から就労支援をスタートすることになる。様々な制約があることは承知しているが、就労支援開始時期の早期化の検討、及びその実現に向けた工夫を重ねていく余地はあるのではないかと考える。 ✓ 受刑者の内的キャリア醸成：川越少年刑務所の就労支援スタッフとして感じることは、彼らの内的キャリアの未熟さである。正確なデータがあるわけではないが、彼らの職業選択の基準は、外的キャリアに偏重する傾向が見て取れる。事業所から指摘された人間関係やリソースの欠如から生じる課題のひとつであろう（人間関係やリソースを網羅する概念として WHO の「ライフスキル教育プログラム」を紹介）。
Harry J. Holzer, Steven Raphael, Michael A. Stoll(2003). “Employment Barriers Facing Ex-Offenders” New York University Law School	【調査等の目的・概要】 ● なぜ元犯罪者の雇用や収入はこれほど低いのか、彼らが就職し、自立して生活していくのに十分な収入を得るにはどのような障壁があるのか、これらの障壁は、雇用側の障壁とは対照的に、彼ら自身の特性や態度にどの程度基づいているのか、こうした障壁を減らし、それによって元犯罪者の雇用と収入を改善する可能性の高い政策はあるのか、について検討。 ● 調査では、まず、元犯罪者の雇用と収入に関するいくつかの証拠を検討。次に、元犯罪者の雇用機会を制限していると思われる障壁について、まず労働市場の供給側（元犯罪者自身の特性や態度）について、次に需要側（雇用者の態度）について考察。また、今後数十年にわたって元犯罪者の雇用見通しに影響を与える可能性のあるポジティブな要因についても検討。特に、「ベビーブーマー」世代の引退が間近に迫っていることから、ほとんどの経済学者が将来予想する労働市場の逼迫の拡大について検討。最後に、労働市場において元犯罪者が直面する障壁のいくつかを軽減する可能性のある様々な政策について検討。 【本調査への示唆】 ● 雇用主が生み出す障壁には、元犯罪者の一般的な個人的特徴に関するものと、元犯罪者であることに明確に関連するものの 2 種類があるとして、元犯罪者の一般的な個人的特徴に関するものとして、以下の点を指摘。 ✓ 正式なスキルがほとんど必要とされない場合でも、基本的な「職務準備」（労働者が毎日時間通りに出勤し、懸命に働き、ある程度の責任を負い、一般的に信頼に足る人物であることなど）は雇用主がほぼ例外なく求める。 ✓ 薬物乱用やその他の健康問題（身体的、精神的の両方）を抱える受給者は、就労可能な状態にある可能性が最も低く、採用されても内定が少なかったり、高い離職率に直面する可能性が高い。 ✓ 求職者の人種、性別や地理的な位置も、雇用者の雇用傾向や労働者の定着率に影響を与える。

文献名・著者名等	調査等の目的・概要・本調査への示唆
	● また、元犯罪者であることに明確に関連するものとして、以下の点を指摘。 ✓ 州法や場合によっては連邦法により、重罪の前科を持つ者を法的に禁じている職業（子どもと接する必要のある仕事、特定の医療サービス業、警備サービスを提供する企業など）がある。 ✓ 顧客との接触が多い仕事、現金や高価な商品を扱う仕事では、信頼できる誠実な従業員が必要とされる。 ✓ 多くの州では、雇用主は雇用の過失という理論（組織内の他者や公衆に対する注意義務に違反した結果生じた損害に対して法的責任を負うという考え方）に基づき、従業員の犯罪行為に対して責任を問われる可能性がある。 ● 筆者らの以前の研究では、1992 年から 2001 年にかけて大都市圏で実施された一連の雇用主調査のデータを用いて、元犯罪者の雇用に対する雇用主の選好と犯罪歴調査を実施し、以下の傾向を明らかにした。 ✓ 雇用主は、生活保護受給者など他の不利な立場にあるグループよりも、元犯罪者の雇用を非常に嫌っている。 ✓ 雇用主が元犯罪者を雇用する意向を表明するかどうかは、その事業所の特徴や求人の内容によって異なる（元犯罪者の雇用意欲は、小売業やサービス業よりも建設業や製造業の方が高く、仕事で様々な仕事、特に顧客との接触がどの程度要求されるかに強く影響される）。 ✓ 犯罪者が犯した罪や、釈放後に有意義な職務経験を積んだかどうかによっても異なる（雇用主が消極的なのは、問題の犯罪が暴力的なものであった場合に最も多く、非暴力的な薬物犯罪であった場合に最も少ない）。 ✓ 雇用主が経歴をチェックする傾向は過去 10 年間で増加している。 ● 元犯罪者雇用の潜在的なプラス要因として、ベビーブーム世代が引退し、今後数十年間の労働市場が非常にタイトになる可能性が高く、このような労働市場では、雇用主は、従来の労働力供給源ではニーズを満たすことができなくなるため、新たな労働力供給源を開拓しようとする。 ● 多くの雇用主は、職業紹介事業者が提供するサービスについて説明を受けると、元犯罪者の雇用に関心を示す。職業紹介事業者のサービスが効果的であるためには、職業紹介事業者が雇用主に対して、これが雇用主にとって効果的な採用・定着戦略であり、事業上のニーズに応えるものであることを納得させなければならない。ニューヨークの雇用機会センター（CEO）[3]やシカゴのセーファー財団[4]のように、元犯罪者のみを対象に活

[3] ニューヨークを拠点に、出所者に雇用や職業カウンセリングなどのサービスを提供する非営利団体で、12 州 30 都市で活動しており、これまでに延べ 34,000 人以上の正規雇用を斡旋。CEO のプログラムは次のような流れで行われる。CEO のサービスを受ける出所者は、有給のオリエンテーションを受けたのち、移行期間において最大週 4 日まで日給の仕事（屋内外の清掃美化）に就き、働いていない日はフルタイムの仕事を見つけるためのジョブコーチング（模擬面接、履歴書作成など）を受ける。移行期間は 2-4 か月間続き、その間に CEO は出所者を雇用主に紹介する。出所者が面接を受けてフルタイムの職に就くと、CEO は 1 年間、就職先でのカウンセリング、キャリアプランニングなどの定着に向けた支援を提供するほか、雇用を継続した出所者に毎月ボーナスを支給する。

[4] 財団のサービスは、「職業紹介」、「訓練と教育」、「再就職支援とウェルネス」に大別される。「職業紹介」は、即時雇用（入出荷事務員、清掃員、造園業者、家政婦、機械オペレーター等の期間限定の就労）、長期雇用（建設業界で働くための技術訓練を受けたり、少額融資によって起業の支援を受けたりできる）、キャリア形成（医療、運輸、建設、サービスなどの業界へ就職するためのより高度な技能訓練）にメニューが分かれる。「訓練と教育」は、教育サービス（高校卒業資格の取得を目的とする数学・作文・読解のプログラム）、職業訓練（読解力・数学の訓練や資格取得のための経済的支援など。若者向けのプログラムとして、労働省と提携した 3 年間の職業訓練プログラム「I-MATTER」がある）にメニューが分か

文献名・著者名等	調査等の目的・概要・本調査への示唆
	動している職業紹介事業者は、この点を非常によく理解しており、民間部門に就職させようとする前に、労働者を徹底的に選別したり訓練したりしている。

れる。「再就職支援とウェルネス」は、Immediate Stabilization（食料や住居、衣服など緊急で支援が必要な際のホットライン窓口）、Behavioral Health（怒りの感情のコントロール、アルコールや薬物使用のカウンセリングなど）、法的支援（雇用や住居を確保できるよう、記録を消す）、住宅支援にメニューが分かれる。

2-4　インタビュー調査

後述する「アンケート調査」の調査票を作成するための情報収集として刑務所出所者の就労支援に取り組む関係機関や民間事業者に対するインタビュー調査を実施した。具体的には、ハローワークの就職支援ナビゲーター、就労支援事業者機構職員、コレワーク職員、コレワークの刑務所出所者等雇用支援アドバイザー（以下、「雇用支援アドバイザー」という。）[5]、刑務所出所者向けの求人情報誌発行事業者に対して、インタビューを実施した。インタビュー項目及びインタビュー結果の概要は、以下のとおりである。

図表 2- 15　インタビュー項目（事業主に関すること）

	刑務所出所者雇用に関心のある事業主に関すること	雇用事業主に関すること
質問 1	● どのような動機で刑務所出所者の雇用に関心をもっているか （どのような人材を求めているか、業種別・規模別で違いはあるか）	
質問 2	● 刑務所出所者の雇用に関心のある事業主が求人に向けて一歩踏み出せないのはどのような理由があるか。 ✓ 求人･募集の段階 ✓ 面接･採用の段階 ✓ 職場定着の段階 ✓ 雇用以外のこと	－
質問 3	－	● 質問 2 の理由に対して、刑務所出所者を雇用している事業主はどのような工夫をしているか。 ✓ 求人･募集の段階 ✓ 面接･採用の段階 ✓ 職場定着の段階 ✓ 雇用以外のこと
質問 4	－	●（質問 2・3 以外の内容について）以下の各段階で、刑務所出所者を雇用している事業主が抱えている課題及び課題解決に向けて取り組む工夫点はあるか。 ✓ 求人･募集の段階

[5] 刑務所出所者等の雇用経験が豊富な事業主を雇用支援アドバイザーとしてコレワークが招へいし、雇用前後における事業主の不安や疑問に対し、きめ細やかなアドバイスを行う

		✓ 面接･採用の段階 ✓ 職場定着の段階 ✓ 雇用以外のこと

図表 2- 16　インタビュー結果概要（事業主に関すること）

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
【質問 1】 どのような動機で出所受刑者を雇用するのか	●入所経験のある社長が自分と同じような過去をもつ刑務所出所者を雇用するケース ●人手不足で悩む企業が同業者の受刑者等専用求人の利用を知り求人を出すケース ●更生保護施設近辺にある企業が刑務所出所者を雇用しようと考えるケース	●協力雇用主、保護司からの紹介、ユーチューブ、パンフレットなどをきっかけに関心をもつ ●協力雇用主となることで公共事業入札での優遇が受けられることや人手不足、社会貢献、矯正施設在所経験者による立ち直り支援などがある	●基本的には人手不足がある ●過去に多くの雇用実績がある協力雇用主は、社会貢献の意識（矯正施設在所経験者が起業して、再犯防止に協力したいという意識から刑務所出所者を雇用するケース：建設業、理美容業に多い） ●自身の経験から刑事施設内の指導に信頼を置き、刑事施設での経験が社会で役立つと考えており、刑務所出所者への偏見がなく採用に意欲的	●協力雇用主全体では、人手不足が主な動機になっている	●なぜ高リスクな人材を採用したいのかを尋ねると、「雇用したい人材に垣根がないから（建設業）」、「自分も前科があり起業して成長できたので自分が支援をする番だと考えるから」といった答えが返ってくる ●根底には人手不足があり、働き手を必要としている ●刑務所出所者の雰囲気・波長が合うという理由で採用活動をするケースもある
【質問 1】 求める人材	●具体的な求人ニーズはもっておらず「頑張れる人」を求める ●IT 業界に代表される技能が必要となる業職種では専門的な知識・技能が求められる	－	●建設業は求人条件を資格不問としていることが多い ●社会貢献の動機から刑務所出所者を雇用する企業は、採用時は資格不問とし、採用後に必要な資格を取らせるケースもある ●介護業界などの即戦力を求める企業は資格を求めることもある	●経験が無くとも働いて仕事に興味を持ち「面白い」と感じてくれる刑務所出所者を希望する ●建設業では、てんかん、などの病気をもっている人は雇用が難しい	－

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
			●協力雇用主は資格よりも一般的な「挨拶」「礼儀」「社会常識」を求める ●刑務所出所者は何かしらトラブルを起こすことがあるかもしれないことを覚悟して採用している企業が多い		
【質問 1】 業種別・規模別の違い	●建設業・土木業が中心 ●建設業･土木業･介護業･運輸業は人手不足を理由に求人を出す	●建設業が全体の半数を占め、運輸業、介護業、飲食業（独立しやすいため）が多い ●多くが従業員 100 人未満の企業で、特に 30 人未満で一人親方の企業が多い	●建設業が多い ●中小零細が多い	●刑務所出所者が定着しやすい企業は、中小企業のような、経営者や採用担当者が刑務所出所者に直接関与できる規模の企業だろう	●建設業がほとんどである ●企業の従業員規模は多くて 60 人程度で、6－7 人程度の企業もある
【質問 2】 求人に向けて一歩踏み出せない理由 **①求人・募集の段階**	●協力雇用主として登録したものの受刑者等専用求人の出し方がわからない企業が多く存在している ●刑務所出所者に応募してもらえるような求人情報の出し方がわからない ●求人を出したものの立地や賃金などの条件などから応募が集まらず、求人を取りやめる ●雇用した刑務所出所者が就業を続けられなかったり、問題を起こしたりした場合に一度で懲りて求人をやめるケースが多い	●従業員や顧客・取引先への説明に悩む企業が多い ●採用者（刑務所出所者）のことを従業員に説明する職親プロジェクトを利用する企業もある一方で、管理職のみが情報を持ち、従業員には刑務所出所者であることを伏せる企業が多い ●受刑者等専用求人を出したとしても、いつ応募があるかわからないため、求人をやめる企業もある。企業は受刑者等専用求人のほか、ハローワークの一般の人向けの求人を同時に出している場合が多く、一般の求人で採用が決まると受	●経営者は採用に意欲があっても、社内の理解が得られない場合が多い ●サービス業は、一般社員だけでなく顧客の感情まで考慮して、刑務所出所者を採用しない、もしくは素性を伏せて採用することが多い ●一般の人が「刑事施設に入った犯罪者」に抱く悪いイメージ、未知の存在に対する恐怖は、相当に高いハードルだと感じる	●刑務所出所者の罪歴・病歴などの情報が応募時には得られず、面接の段階で本人から聞き出すしかない	●性犯罪、薬物犯罪は、再犯リスクや「女性社員に何かあったら」という理由から忌避される傾向がある ●求人情報誌の掲載に至らない企業は、漠然とした不安から掲載に至らず、仮に不安が具体化し、その不安への対応方法がわかったとしても一歩踏み出せないのではないか。障害者とどう接したらよいかわからないことと同じであると考える ●一般社員や役員の了承を得られず募集に至らなかったケースがある ●元請け企業の印象悪化をおそれるケースもあ

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
		刑者等専用求人をやめる企業もある			る
【質問 2】 求人に向けて一歩踏み出せない理由 ②面接・採用の段階	●雇用主側が刑務所出所者の罪名を把握しようとし、罪名によっては雇用を取りやめるケースがある	●応募してくる受刑者の情報が限られており、実際に面接をしないと本人の経歴や資格、応募動機、罪名などはわからないため、応募者の情報が不十分である。遠地での面接であれば、企業の負担もかかる	●採用を躊躇する企業は少ない。しかし、矯正施設での面接や矯正施設とのやり取り等は企業も高い緊張感をもつようで、雇用手続きまでの矯正施設とのやり取りに不慣れな企業は、不満を持つことが多い	●人材の見極めのためには、直近の罪名だけではなく、再犯歴、病歴の情報も必要。刑務所出所者が不快感を示す場合もあり、協力雇用主の側から受刑者に質問しづらい。現状ではハローワークからの情報提供は少なく、各受刑者に尋ねるしかないため、雇用主が完全に納得して雇用することができない ●受刑者の面接は刑事施設内で行われるため、雇用主にとっては受刑者の実社会での人となりが、受刑者にとっては労働環境や待遇がわからず、お互い向き不向きがわからない	●刑事施設内で面会をするためには協力雇用主と受刑者の直接の手紙のやり取りを一度はしてもらい、通信の履歴を作る必要があるが、協力雇用主側は忙しく対応できない。沢山の応募があった場合は、一通一通作成しなければならず、協力雇用主には負担である。 ●就労支援対象であればテレビ会議システムを用いた面接もできるが、保護観察所に出向く必要があり、テレビ会議システムの手軽さが損なわれている。
【質問 2】 求人に向けて一歩踏み出せない理由 ③職場定着の段階	－	●多くが中小企業で、雇用した刑務所出所者の相談担当を配置することが難しく、採用後の接し方がよく分からないことや、職場定着しないのではないかという不安を抱えている	●刑務所出所者に対して特別な対応を取りすぎると刑務所出所者が負担に感じる場合がある。この段階で失敗を経験すると次回の採用を躊躇する例は多い	●現在働いている従業員とのトラブルや傷害、窃盗、性犯罪、放火、薬物等の再犯に対する不安がある	●「刑務所出所者を雇ったが寮の備品を窃盗され失踪された」、「(罪名を問わず) 再犯するのではないか」、「定着しないのではないか」、「身元引受人にはなりたくない」といった雇用主の声を聴いた
【質問 2】 求人に向けて一歩踏み出せない理由 ④雇用以外のこ	－	●休日等の勤務時間外の過ごし方に関して、交友関係の問題から、勤務時間外に悪いことをしてしまうのではないかと	●少年院出身者は、近い年齢の者がいると失敗する例も多いと聞く	●協力雇用主が寮をもっていない場合、刑務所出所者のために住居を用意することがあるが、刑務所出所者が定着しな	－

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
と		いう不安がある。また、周囲に家族や支援者がいない場合、当面の生活費の確保をどうするかという問題がある		ければ無意味になってしまう ●協力雇用主のなかには、刑務所出所者を雇っていると地域に知られたくない者もいる ●仕事以外の私生活で事件を起こした場合、事件によっては雇用者責任が問われるのではないか	
【質問３・4】 出所受刑者を雇用している企業が行っている工夫 ①求人・募集の段階	●売り手市場の状況において、同業者の労働条件を参考に、同程度の労働条件の求人情報を作成することで応募者を増やす工夫をしている	●コレワークに相談することで、企業が求める人材に応じた受刑者が入所する矯正施設を紹介してもらうことができるため、マッチングがしやすいという利点がある	●雇用実績の多い企業は、採用面接等を含めて現場施設に何度も往訪しているようだ。この往訪が現場職員との関係を築き、繰り返しの応募につながっているようだ	●まずハローワークで受刑者等専用求人に登録をすること、各施設での就労支援説明会などに参加する機会が有れば参加をすることが必要 ●受刑者と手紙のやり取りをしている ●協力雇用主に登録して終わりではなく、協力雇用主側も刑事施設の担当者に知ってもらう努力をしなければならない。募集を出しても応募が少ない、選んでもらえないという現実を協力雇用主が認識すべき ●定着のために、募集条件として給与面でステップアップできるようにしている	－
【質問３・4】 出所受刑者を雇用している企業が行っている工夫	－	●職場のミスマッチをできるだけ抑えるために、積極的に矯正施設に出向き面接をすることで、本人のことをよく知る	●手紙のやりとりをしたり、採用が決まった後も面接に訪れたり、交換日記を続け、人間関係を作り、就労の意識を高めよ	●協力雇用主が遠地に面接に出向く場合、国から旅費補助が受けられるほか、就労支援事業者機構の会員であれば機構	●就労支援対象になる前に面会をして、就労支援対象となってから再度応募して面接することで、私的な採用活動では

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
②面接・採用の段階		ことができる（テレビ会議システムの活用もなされているが、モニター越しでは本人の表情などが読み取りにくい）	うとする雇用主もいる ●人物を見極めるため、一度の採用面接では内定を出さず、手紙や面会を重ねて採用に至る企業もある ●社会貢献の意識が強く、応募があればすべて受け入れるという姿勢の企業もある。刑事施設出所後企業に来ない・数日勤務して失踪するといった事態も想定して受け入れている場合が多い ●出所時の出迎えや来訪時の旅費支給を行う企業も、定着率の高い企業には多い	からも補助を受けられる。 ●対面の面接を希望している。特に長い刑期の人は顔の表情等も確認したく、採用をその場で伝える事が出来れば受刑者は当社で働きたいという思いを強くするように思う	なく、就労支援の一環として採用活動を行う工夫をしている企業もある
【質問３・4】 出所受刑者を雇用している企業が行っている工夫 ③職場定着の段階	●食事に誘う、問題行動が見られる場合に原因について対話するなど、雇用した刑務所出所者とのコミュニケーションを積極的に図る工夫をしている ●刑務所出所者と一般の人の待遇に差をつけないことで、刑務所出所者が「見下されていない」、「期待されている」といった感情を抱くことにつながる	●仕事の具体的内容や手順がわからない等「仕事」に関する不安の解消に向けて、マニュアル等を活用や業務指示者や相談担当者を配置する工夫がなされている ●職場での努力や貢献を積極的に評価する工夫や、勤務状況の変化に気を付け、声掛けをするなどしてよく見守る工夫、きちんと報連相ができる雰囲気を作る工夫がなされている	●社会貢献の意識の有無にかかわらず、刑務所出所者と適当な距離感を保って指導している企業では、刑務所出所者の就労が継続する傾向にある。刑務所出所者を成長させたいという思いが強く、よかれと思って過剰に手をかけてしまうと、刑務所出所者は束縛されることを嫌う人が多く、また、意識の差から就労が継続しないケースがある ●昔から刑務所出所者を雇用している企業では、定着した刑務所出所者	●刑務所出所者（特に薬物犯罪である者）の精神状態や健康状態について、保護司と情報共有をしている。また、朝、食堂に全員顔を出すので顔色を確認している ●朝の出社時、昼間の現場、夕方の帰社時に、寮での生活や仕事場でのわからない事についてなど出来るだけ声を掛ける ●特に寮生活では自分のルーティーンが出来るまで時間が掛かるため、仕事面より仕事後の生活に慣れるよう気に掛	●「困ったら相談」ではなく、敢えて時間をつくり早期に不満の芽を摘むようにしている。具体的には、経営者が週に一回程度、食事に誘うなどして時間を作って刑務所出所者とコミュニケーションをとる。 ●人間関係の問題、相性が合わないといった場合は配置を変えるなどの処置をする ●経営者が直接する対応するケースと教育担当者が対応するケースがあるが、後者は経営者の思いと違うなどの理由

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
			と新しく入社した刑務所出所者の間で人間関係が築かれたり、後輩の刑務所出所者にとっては定着した先輩がモデルとなったりすることで、定着の好循環を生みやすくなる ●逆に一人しか採用していないような企業では、就労継続支援のノウハウがないために、刑務所出所者に干渉しすぎたり、干渉した分だけ刑務所出所者のパフォーマンスに過度な期待を抱いたりしてしまうことで悪循環に陥っていく ●ある特定の店舗に刑務所出所者や障害者など即戦力として働くことが難しい社員を集めて、数か月間研修を行うなど、研修制度を設けてステップアップを図るケースもある ●規模の大きい企業であれば、複数の業務工程のなかで、一人で完結する業務に配属して就労に慣れてもらうといった工夫をしている ●刑務所出所者は体力が落ちているケースが多く、社会に慣れるというだけでなく、体力の観点から一日置きや短時間	けている ●出所していきなりフルタイムで働くことが難しい場合もあり、建設業は日給だからこそ、本人の事情にあわせて休みがとりやすい ●相性の悪い人同士で仕事をしないように社員から情報収集をして、人員配置に気を付けている ●刑務所出所者には我の強いわがままな人が多く、一人ひとりのことを考えることが出来る人が見守ってその都度対応しなければならない ●空調服の購入助成金として 5000 円を支給している	で、うまくいかないことが多い ●一般社員よりも細やかに面倒をみる企業（刑務所出所者には自分が必要という考えの経営者）の場合、刑務所出所者が依存的（要求ばかりする、環境のせいにする）になって結局うまくいかないことが多い。一方、一般社員と公平に接し、一人の働き手として刑務所出所者をみている場合のほうが職場定着している。それは、社会貢献の意識よりも働き手を確保するという意識が強く、刑務所出所者の面接においても働き手として面接をしている ●失踪すると損をするように給与を渡すことで、失踪を防いでいる企業がある。2 週間ごとに給料を払うことで、給料をもらうには残るしかないという状態を作り出している（日払い・日給は少なく、日給月給制が多い）

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
			勤務などの工夫をしている企業もある		
【質問３・4】 出所受刑者を雇用している企業が行っている工夫 ④雇用以外のこと	―	●食事会や餅つきなどのイベントを企画し、悪いことをする交友のところへ戻らないようにするとともに、従業員とのコミュニケーションを図る場としている ●金銭管理の助言を行っている	●寮・借り上げアパートは受刑者が就労を考えるうえで大きな要素だ ●「刑務所出所者を雇用したことで我が社は回っている」など、経営者が従業員（刑務所出所者だけでなく一般従業員も含め）に対する感謝を口にする企業が多い	●長く真面目に働きそうな人は、個人的に呼んで少しずつ話を聞いて借金などの相談にのっている ●過去の立ち退き経験を踏まえて、現在は会社の所有する土地に寮を建てている。さらに、寮の周りに花壇を作ったり、冬はイルミネーションを整えたりして住民感情に配慮	●役所での転入手続き（住民票の異動、運転免許証更新）、携帯電話の契約手続き（スマホ貸与）、保護観察所などの手続きは刑務所出所者一人ではできないため、協力雇用主が代行するケースもある ●作業着など仕事道具を支給するケースや、家具一式や衣類を用意しておく事業者もいる ●近隣の飲食店での食事券を支給するケースもある。飲食店の利用を通して、刑務所出所者の人間関係を把握できるとともに、他の店での浪費も防ぐことができる

図表 2- 17　インタビュー項目（刑務所出所者に関すること）

<table>
<tr><th></th><th>就労を継続している
刑務所出所者に関すること</th><th>就労を継続していない
刑務所出所者に関すること</th></tr>
<tr><td>質問 1</td><td colspan="2">● キャリアカウンセリング等の相談対応の場面で、刑務所出所者（受刑者を含む）と一般の人はどのような特徴等の違いがあるか</td></tr>
<tr><td>質問 2</td><td colspan="2">● 就労に関心のある刑務所出所者(受刑者を含む)と就労に関心の乏しい刑務所出所者はどのような特徴等の違いがあるか</td></tr>
<tr><td>問 3</td><td>● 就労を継続している刑務所出所者はどのような特徴等があるか(主に内的要因※に関して)
※内的要因は、本人に関する就労に関する考え方やスキル(日常生活の遂行･職業生活の遂行･職務の遂行などのスキル)などを想定
✓ 就労準備の段階
✓ 求職の段階
✓ 面接の段階
✓ 職場定着の段階
✓ 就労以外のこと</td><td>－</td></tr>
<tr><td>問 4</td><td>－</td><td>● 就労を継続していない刑務所出所者はどのような特徴等があるか（主に内的要因に関して）
✓ 就労準備の段階
✓ 求職の段階
✓ 面接の段階
✓ 職場定着の段階
✓ 就労以外のこと</td></tr>
<tr><td>問 5</td><td colspan="2">● 刑務所出所者が就労する上で、本人の内的要因及び就労先に関すること以外で抱えている課題はあるか
✓ 就労準備の段階
✓ 求職の段階
✓ 面接の段階
✓ 職場定着の段階
✓ 就労以外のこと</td></tr>
</table>

図表 2- 18　インタビュー結果概要（刑務所出所者に関すること）

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
【問 1】 出所受刑者等と一般の人の特徴等の違い	●計画性のない犯罪を犯した刑務所出所者は基礎学力が足りておらず、就職活動に必要なスキル（職務経歴書の書き方や面接の受け答え）などを指導するのに至らないケースがみられる。「今〇〇したい」といった短絡的な思考が目立ち、就労も長続きしない人が多い ●計画的な犯罪を犯した刑務所出所者は、就労が長続きする傾向にある	－	●学歴が低い人、職業経験が乏しい人、働く能力が低い人が多い。一般労働者と同じ条件の場合、雇用主としては前科のない人を選ぶ	－	－
【問 2】 就労に関心のある出所受刑者等と就労に関心の乏しい出所受刑者等の特徴等の違い	●ハローワークを積極的に利用しない刑務所出所者は、受刑中に友人の紹介などで出所後の就労先が決まっているケースがある。そのような約束は反故にされることも少なくなく、その後自力で求職できない人がハローワークに来所する ●ハローワークを頼る刑務所出所者はやりたいことが決まっていなかったり、どこでもよいから働かなければ生活が成り立たなかったりすることが多い	●就労に関心のある受刑者は、「きちんと社会人として働きたい」という理由から就労に関心がある場合以外に、「早く刑務所を出たい」という理由から就労に関心がある場合がある	●仕事をするということへのイメージが湧かなかったり、能力的に考えられなかったりする。 ●貧困や悲惨な人生経験からくる、倫理観・常識・生活習慣の歪みを抱えている層が多い	●一日も働かず失踪した者もいるが、保護観察所で更生緊急保護としての食料や 3 千円程度の現金の支給を受けるために、働きたいという意思を装う者もいる	●仮釈放のために就労先を探す受刑者よりも、満期釈放でもよいから働きたい企業がある受刑者は仕事が継続する傾向にある
【問 3】 就労を継続して	－	－	－	－	●刑務所出所者に「少年院・刑務所に入ってよか

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
いる出所受刑者の特徴 ①就労準備の段階					ったこと」を尋ねているが、逆境の中で学ぶものがあったと考えている者、犯罪と服役という過去を何らかの価値に転換している者、目標を持っている者は仕事が継続する傾向がある。一方、「ない」と答えた刑務所出所者は仕事が継続していない
【問 3】 就労を継続している出所受刑者の特徴 ②求職の段階	－	－	－	－	●求人情報誌では「事件の内容・背景・きっかけ」を履歴書に書かせるが、これを具体的に、客観的に書くことができる者は定着している傾向がある ●地元から離れて求職する、仕事をしている刑務所出所者が定着している。地元に残ってしまうと、旧知の悪友との関係なども残ってしまい、仕事に定着できないという考えから、誰も知り合いがいない遠地で再出発する ●女子受刑者の応募書類を読むと、手紙の文頭の挨拶がない、自立の必要性を感じていないといった社会性のなさを感じることが多い
【問 3】 就労を継続している出所受刑者	－	●自分の問題（自分がなぜ失敗したのか、自分のどこが悪かったのか）をき	－	－	－

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
の特徴 ③面接の段階		ちんと話ができる者は、定着できる可能性が高い			
【問 3】 就労を継続している出所受刑者の特徴 ④職場定着の段階	－	●特に失敗したときなど、きちんと報連相ができる者は、就労を継続している傾向がある。また、職場で話しやすい環境があることも大事である	●面倒見の良い雇用主や気の合う先輩・仲間に会えたという運もあるように思う。 ●将来に見通しが立っていること（明確な夢や目標、職場での出世、家族を守るなど）、自己肯定感が高いことなどがある。 ●就労を継続している刑務所出所者はプライドを持っている	●会社に友人や仲間ができたこと、刑務所出所者の先輩がいること、住み込みの寮の生活環境や食事、交通の便に満足していることなどが、就労継続につながっている ●年齢が高い刑務所出所者は、協力雇用主が仮釈放中の身元引受人になったことに恩義を感じて就労を継続したり、再就職したりする者もいる。一方で若い刑務所出所者はそのような恩義は感じていないと思う	－
【問 3】 就労を継続している出所受刑者の特徴 ⑤就労以外のこと	－	●明確・具体的な目標を持っていること、人とのつながりを持っている。（働いてお金を貯める、家族など守るべき人のために働くなど）	●家族関係が安定している者は、就労を継続している傾向がある	－	－
【問 4】 就労を継続していない出所受刑者等の特徴 ①就労準備の段階	－	－	－	－	－
【問 4】 就労を継続していない出所受刑者等の特徴 ②求職の段階	－	－	●若い刑務所出所者は、飲食・営業・アパレルなどのサービス業に代表される体力的に厳しくない就業を希望するものの実現せず、土方をやる	●薬物依存症の受刑者は反省文を書くのが上手で、手紙を書く事に慣れているように感じる。少しでも早く仮釈放を貰い出所したいという思	－

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
			くらいなら自分で探すと考えて出所するものの、出所してから職探しをしても就職ができないか、アルバイトしかできない ●年齢が高い刑務所出所者は、諦めもあってか建設業を希望する者が多くなる	いが背景にあると感じる	
【問 4】 就労を継続していない出所受刑者等の特徴 ③面接の段階	－	●収入等金銭面にこだわる者は、待遇に不満を持ちやすく、離職する者が多い	－	－	●面接をした結果、再犯の不安を強く感じた場合や、自分に関する要求ばかりする、給与や待遇についての質問ばかりすると感じる場合、採用を見送ることがある
【問 4】 就労を継続していない出所受刑者等の特徴 ④職場定着の段階	●仮釈放中の受刑者が、刑期満了とともに仕事を辞めてしまうケースが見られる	●キャリアップなどの将来の見通しがつかないことを理由に離職する者が多い。特に、資格等がないと昇給がしづらい介護業界で多くみられる。対策として、面接や採用時に、企業側が会社での成長イメージ（昇給等を含む）を説明するとともに、成長に向けたサポート（資格取得の手当など）があると定着につながるのではないか ●前歴が職場の仲間に分かり、職場に居づらくなって離職する者が一定数いる。仮釈放期間の終了後離職する者も多い	●スキルアップなどのポジティブな理由よりも、雇用条件や人間関係などネガティブな理由で転退職していく人が多い。社会保険制度などを理解していないために月給と手取りに差があることに失望して転退職してしまうこともある	●満期を迎えて、自分のやりたいことをやるために離職する者もいる ●薬物依存症の刑務所出所者には、仮釈放で出所して期間が経たない内に、保護司に何か理由を付けて職場の移動を願い出て、早い段階で移動する人が数人いた ●飲酒傾向の強い刑務所出所者は、朝部屋に居ない事が多く、仕事を休むようになり、それが元で信用が無くなり、最終的には就労を継続できない者が多い	－
【問 4】	●つらいことに耐えられ	●金銭面での問題（借金	●アルコールや薬物など	－	－

	ハローワーク 就職支援ナビゲーター	就労支援事業者機構職員	コレワーク職員	雇用支援アドバイザー	求人情報誌発行事業者
就労を継続していない出所受刑者等の特徴 ⑤就労以外のこと	ず仕事を辞めてしまう、といった内面の弱さが挙げられる。年齢を問わず、刑務所出所者の 4-5 割には発達障害の兆候が見られると感じる ●一人暮らしをしていて、人とのつながりを持っていない者が就労を継続しないことが多い ●反社会的勢力との関係が疑われる入れ墨などの身体的な特徴を持っている場合や、罪名が薬物犯罪・性犯罪などの常習性がある犯罪の場合、企業によっては求人に応募できず、本人の希望通りの就職ができないケースが圧倒的に多い。ただし、建設業・土木業の企業は、罪名に関係なく応募できる企業が多い	等)、生活の乱れ、問題ある交友関係がある	の依存症の病気を抱えていたり、障害を持っていたりすると就労が困難		

第３章　アンケート調査の実施

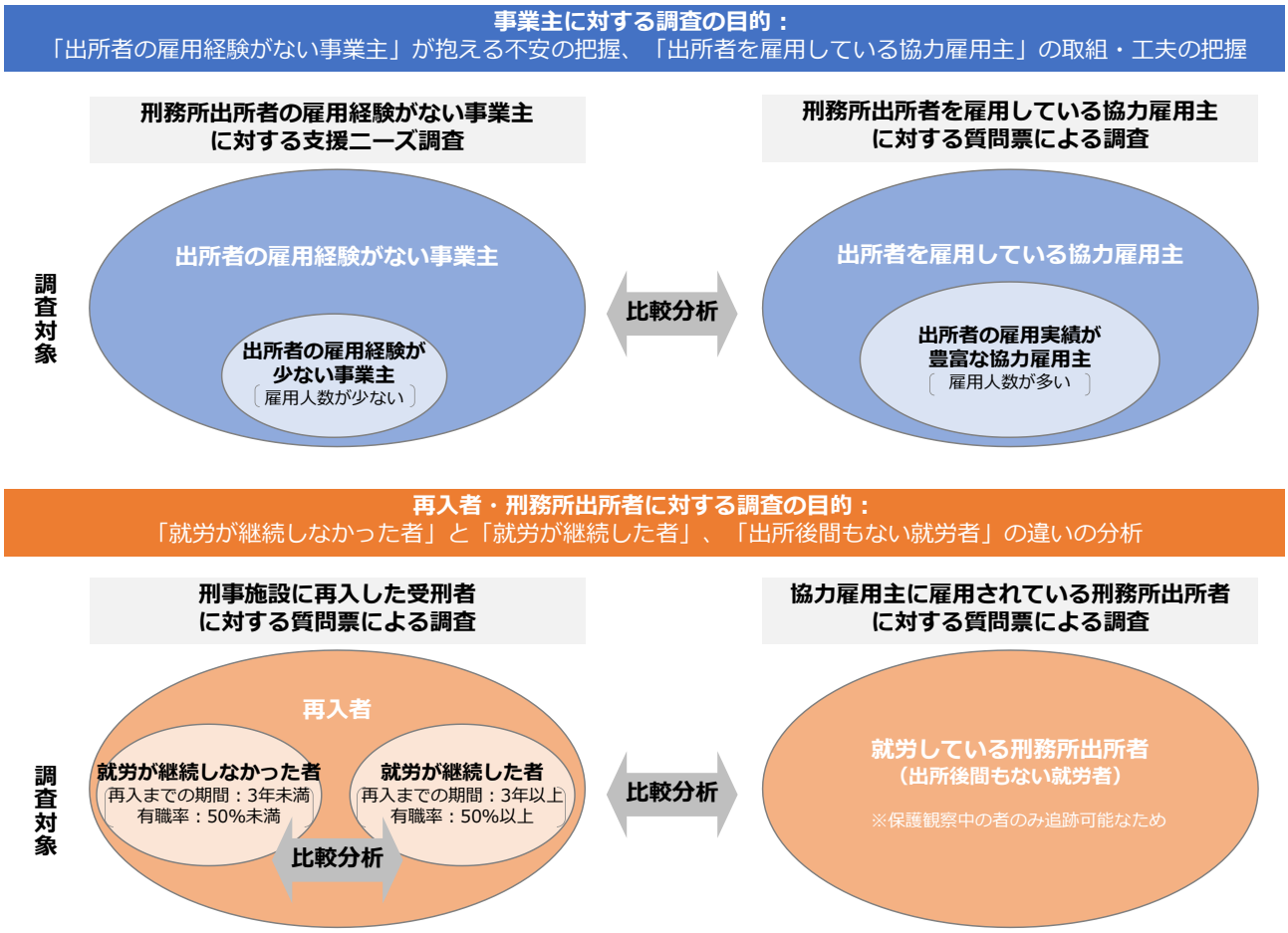
3-1　調査の全体像

（1）調査の目的

これから刑務所出所者の雇用に取り組もうとする事業主に対するハンドブックの作成に向けて、刑務所出所者の雇用に関心を持ちつつも求人登録など雇用に向けた具体的行動に移すことができない事業主が抱える不安や、刑務所出所者を雇用している事業主の不安解消に向けた取組・工夫を把握する。また、就労が継続している刑務所出所者と刑務所に再入した受刑者の違いについて分析し、刑事施設における就労支援や指導の充実につなげる。

（2）調査概要

「刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査」、「刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査」、「協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査」、「刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査」の４つの調査を実施した。各調査の全体像及び調査概要は、以下のとおり。



①事業主に対する調査

項目	刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査	刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査
調査対象	コレワークが令和5年4月1日から同年10月31日までに何らかの相談を受け付けた事業主のうち、調査対象抽出時点で「相談を寄せていただいたものの、コレワークが受刑者の雇用経験を把握していない事業主」で、かつ、コレワークからの郵便物の送付を許容している事業主（444件）	刑務所出所者を雇用している協力雇用主（416件）
調査方法	郵送配付・郵送回収（全国8つのコレワークを通じて郵送配付）	郵送配付・郵送回収（全国50の保護観察所を通じて郵送配付）
調査期間	令和5年12月1日～12月29日	令和5年12月1日～12月29日
調査項目	■刑務所出所者の雇用を知ったきっかけ、関心を持った動機・取組 【問1】刑務所出所者の雇用の認知経路（MA） 【問2】刑務所出所者の雇用に関心を持った動機（MA） 【問3】刑務所出所者等を対象とした求人登録の有無（SA） 【問4】求人登録をしていない理由（MA） 【問5】受刑者等から応募を促進するために取り組んでいること（MA） 【問6】刑務所出所者の雇用経験の有無（SA）、雇用人数（NA）、うち1年以上継続人数（NA） 【問7】雇用形態（SA） ■刑務所出所者の求人登録に関する社内外の周知状況 【問8】刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知（MA） 【問9】刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知（SA） ■刑務所出所者の雇用に関する不安等 【問10】求人登録の段階における不安等（MA） 【問11】採用面接の段階における不安等（MA） 【問12】雇用後の職場定着の段階における不安等（MA） 【問13】雇用以外の不安等（MA） ■国のサービスの利用状況・刑務所にしてほしい支援の内容	■刑務所出所者の雇用を知ったきっかけ、関心を持った動機・取組 【問1】刑務所出所者の雇用の認知経路（MA） 【問2】刑務所出所者の雇用に関心を持った動機（MA） 【問3】これまでの刑務所出所者の雇用人数（NA）、うち1年以上雇用継続した人数（NA） 【問4】最長雇用継続期間（NA） ■刑務所出所者の求人登録に関する社内外の周知状況 【問5】刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知（MA） 【問6】刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知（SA） ■刑務所出所者の受け入れのために行っている工夫等 【問7】求人登録の段階における工夫等（MA） 【問8】採用面接の段階における工夫等（MA） 【問9】採用面接で通常の質問（志望動機等）以外に聞くと採用後の参考になること（LA） 【問10】雇用後の職場定着の段階における、刑務所出所者だけに行っている配慮・工夫等（MA） 【問11】雇用以外の工夫等（MA） 【問12】刑務所出所者の雇用に関する不安等（FA） 【問13】刑務所出所者を雇用することに対する印象・イメージ（雇用する前・実際に雇用した後）（SA） ■国のサービスの利用状況・刑務所にしてほしい支援の内容

項目	刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査	刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査
	【問 14-1】矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況（SA） 【問 14-2】採用手続支援サービスの認知・利用状況（SA） 【問 14-3】雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況（SA） 【問 15】受刑者に対し、特に重点的に指導・支援してほしい内容（FA） 【問 16】国に行って欲しい支援（FA） ■回答者の属性 【問 17】創業年（NA） 【問 18】従業員数（SA） 【問 19】業種（SA）、事業内容（FA）	【問 14-1】矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況（SA） 【問 14-2】採用手続支援サービスの認知・利用状況（SA） 【問 14-3】雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況（SA） 【問 15】受刑者に対し、特に重点的に指導・支援してほしい内容（FA） 【問 16】刑務所から提供してほしい本人に関する情報（FA） 【問 17】国に行って欲しい支援（FA） ■回答者の属性 【問 18】創業年（NA） 【問 19】従業員数（SA） 【問 20】業種（SA）、事業内容（FA）
回収状況	226 件	276 件

※表中の「SA」は単一回答、「MA」は複数回答、「LA」は制限回答、「NA」は数量回答、「FA」は自由回答を示す。以降同様。

② 刑務所出所者・再入者に対する調査

項目	協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査	刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査
調査対象	上記①の刑務所出所者を雇用している事業主に雇用されている男性刑務所出所者（416 件）	調査実施期間（令和 5 年 12 月 1 日から同 12 月 29 日まで）において、新たに処遇施設として刑執行開始時調査を開始する男性受刑者のうち、犯罪時の職業が平成 18 年 5 月 23 日付け法務省司司第 543 号当職通知（矯正統計符号表の制定について）別添「矯正統計符号表 7 職業符号表」の「75 学生、生徒」又は「76 家事従事者」又は「77 その他の無職者」又は「X 不詳」に該当する者。ただし、アンケート記載の日本語が理解できる者のみを対象とし、外国人の受刑者、アンケートの実施を拒否する者及び傷病等のためアンケートの実施が困難な者を除く（494 件）
調査方法	郵送配付・郵送回収（全国 50 の保護観察所を通じて郵送配付）	直接配付・直接回収
調査期間	令和 5 年 12 月 1 日～12 月 29 日	令和 5 年 12 月 1 日～12 月 29 日
調査項目	■就労の考え方・就労状況 【問 1】仕事をする目的（LA） 【問 2】仕事を決める時に重視すること（MA） 【問 3】現在の雇用主の求人に応募した動機（LA） 【問 4】刑務所在所中の内定の有無/現在の就労先は内定を得た事業所か（SA） 【問 5】現在の就労場所（SA） 【問 6】希望する仕事に就けたか/自分に合っているか（SA）	■就労の考え方・過去の就労状況 【問 1】仕事をする目的（LA） 【問 2】仕事を決める時に重視すること（MA） 【問 3】入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機（LA） 【問 4】前回入所中の内定の有無/今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所か（SA） 【問 5】入所前の就労場所（SA） 【問 6】希望する仕事に就けたか/自分に合っているか（SA）

項目	協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査	刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査
	【問 7】現在の勤務先での就労継続期間（NA） 【問 8】現在の勤務先でどれくらい働くつもりか（SA） 【問 9】最長就労継続期間（NA） 【問 10】一番長く続いた仕事を辞めた理由（LA） 【問 11】就労した会社数（NA） 【問 12】希望給与額（NA） 【問 13】現在の勤務先での受刑歴の公開の有無（SA）、理由（FA） ■就労に向けて取り組んだこと・大変だったこと 【問 14】就労準備段階で取り組んだこと（MA） 【問 15】就職後に取り組んでいること（MA） 【問 16】就労以外で取り組んでいること（MA） 【問 17】出所後に就労で一番大変だったこと（FA） ■在所中の就労支援の有無・刑務所にしてほしい支援の内容 【問 18】在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無（SA） 【問 19】刑務所でより重点的に指導・支援してほしい内容（FA）	【問 7】今回入所までの就労継続期間（NA） 【問 8】仕事を辞めた主な理由（LA） 【問 9】最長就労継続期間（NA） 【問 10】就労した会社数（NA） 【問 11】希望給与額（NA） 【問 12】入所前の勤務先での受刑歴の公開の有無（SA）、理由（FA） ■今回の刑務所入所前に、就労に向けて取り組んだこと・大変だったこと 【問 13】就労準備段階で取り組んだこと（MA） 【問 14】就職後に取り組んだこと（MA） 【問 15】就労以外で取り組んだこと（MA） 【問 16】出所後に就労で一番大変だったこと（FA） ■前回の刑務所在所中の就労支援の有無・刑務所にしてほしい支援の内容 【問 17】在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無（SA） 【問 18】刑務所でより重点的に指導・支援してほしい内容（FA）
属性情報	■入所調査からの属性情報 1.庁名符号 2.入所年月日 3.性別 4.入所時年齢 5.罪名 6.刑名 7.刑期 8.累犯 9.入所度数 10.保護処分歴 11.職業 12.配偶 13.教育程度 14.就学状況 15.属性及び犯罪傾向の進度 16.精神状況 17.能力検査値 18.暴力団 19.収容少年院 20.前刑出所庁名 21.前刑出所年 22.前刑出所事由 23.前刑罪名 24.前刑刑名 25.前刑刑期	■入所調査からの属性情報 1.庁名符号 2.入所年月日 3.性別 4.入所時年齢 5.罪名 6.刑名 7.刑期 8.累犯 9.入所度数 10.保護処分歴 11.職業 12.配偶 13.教育程度 14.就学状況 15.属性及び犯罪傾向の進度 16.精神状況 17.能力検査値 18.暴力団 19.収容少年院 20.前刑出所庁名 21.前刑出所年 22.前刑出所事由 23.前刑罪名 24.前刑刑名 25.前刑刑期

項目	協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査	刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査
	26.前刑作業名 27.修了した前刑職業訓練種目 28.前刑出所時の制限区分の指定又は処遇階級 29.前刑出所時の属性及び犯罪傾向の進度又は収容分類級 30.前刑出所時の矯正処遇の種類又は処遇分類 31.再犯期間 32.前刑帰住先 ■出所調査からの属性情報 1.庁名符号 2.出所年月日 3.性別 4.出所時年齢 5.罪名 6.刑名 7.刑期 8.執行刑の態様 9.入所度数 10.出所事由 11.受刑在所期間 12.懲罰事犯名 13.懲罰回数 14.作業名 15.修了した職業訓練種目 16.作業報奨金支給額 17.取得した資格・免許 18.出所時制限区分の指定 19.出所時属性及び犯罪傾向の進度 20.出所時矯正処遇の種類 21.帰住先 22.出所時の保護 ■保護観察開始時調査からの属性情報 1.保護観察開始日 2.性別 3.年齢 4.種別 5.保護観察期間 6.罪名・非行名 7.刑事処分歴 8.保護処分歴 9.保護観察回数 10.入所度数 11.国籍 12.不良集団関係 13.薬物等使用関係 14.生計状況 15.職業 16.居住状況 17.教育程度 18.精神状況 19.知能指数	26.前刑作業名 27.修了した前刑職業訓練種目 28.前刑出所時の制限区分の指定又は処遇階級 29.前刑出所時の属性及び犯罪傾向の進度又は収容分類級 30.前刑出所時の矯正処遇の種類又は処遇分類 31.再犯期間 32.前刑帰住先 ■出所調査からの属性情報 1.庁名符号 2.出所年月日 3.性別 4.出所時年齢 5.罪名 6.刑名 7.刑期 8.執行刑の態様 9.入所度数 10.出所事由 11.受刑在所期間 12.懲罰事犯名 13.懲罰回数 14.作業名 15.修了した職業訓練種目 16.作業報奨金支給額 17.取得した資格・免許 18.出所時制限区分の指定 19.出所時属性及び犯罪傾向の進度 20.出所時矯正処遇の種類 21.帰住先 22.出所時の保護

項目	協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査	刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査
	20.在留資格等	
回収状況	292 件（うち「回答する」を選択した方は 252 件、このうち女性 27 件、性別不詳 20 件が含まれていたため、除外して集計）	494 件（うち「回答する」を選択した方は 374 件）

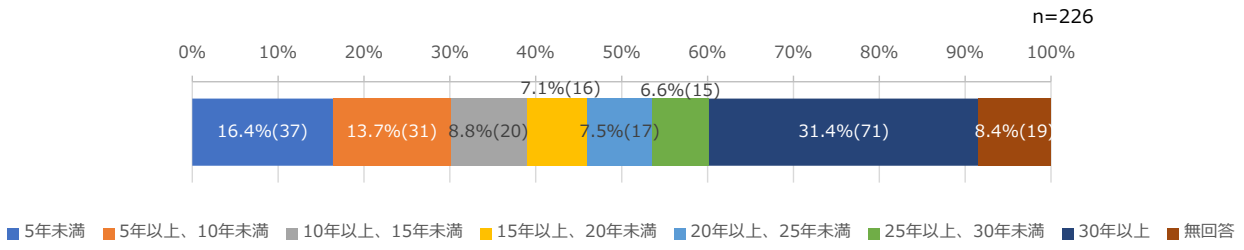
3-2　刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査の調査結果

（1）回答者の属性

① 創業年（問 17、NA）

- 回答者の創業年は、創業 20 年以上が約 5 割、10 年未満が約 3 割を占めた。

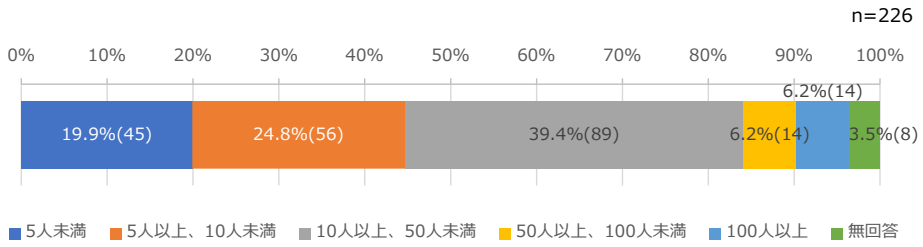
図表 3- 1　創業年



② 従業員数（問 18、SA）

- 回答者の従業員数は、「10 人未満」が約 4 割、「10 人以上、50 人未満」が約 4 割で、50 人未満が全体の約 8 割を占めた。

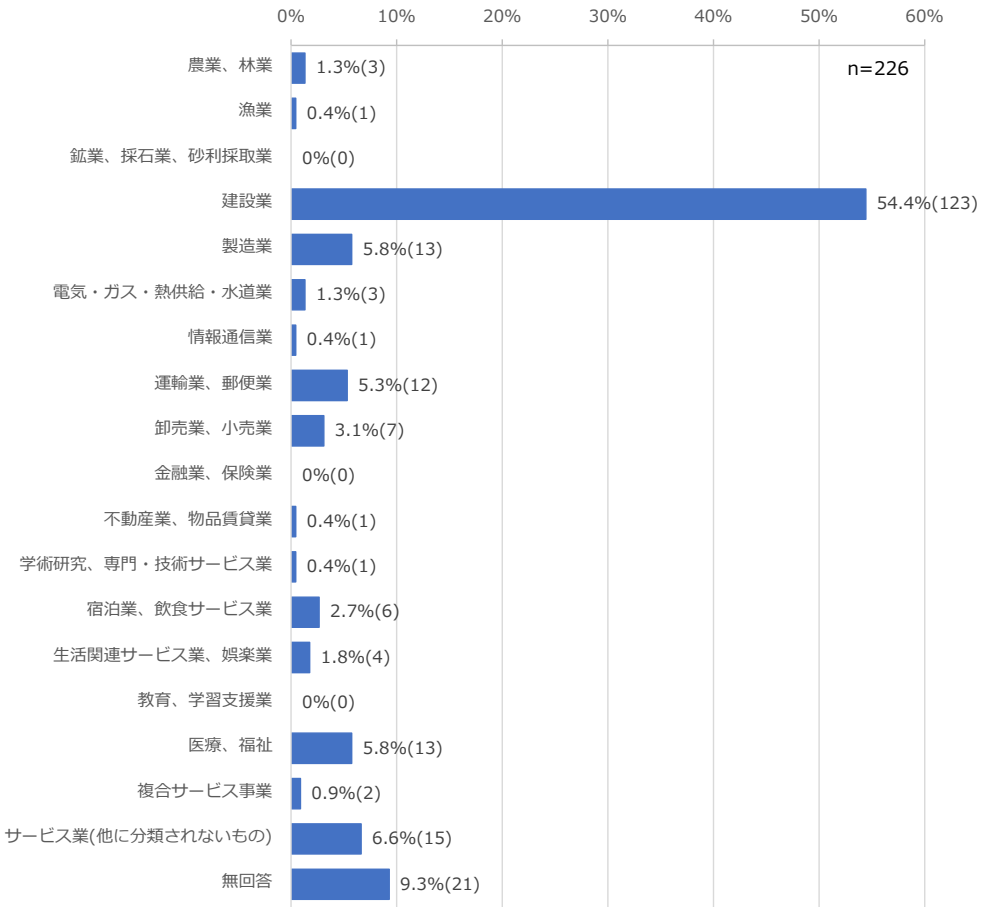
図表 3- 2　従業員数



③ 業種（問 19、SA）

- 回答者の業種は、「建設業」（54.4%）が最も多く、それ以外の業種は 1 割に満たない。
- 求人登録の有無、雇用経験の有無による大きな特徴はみられなかった。

図表 3- 3　業種

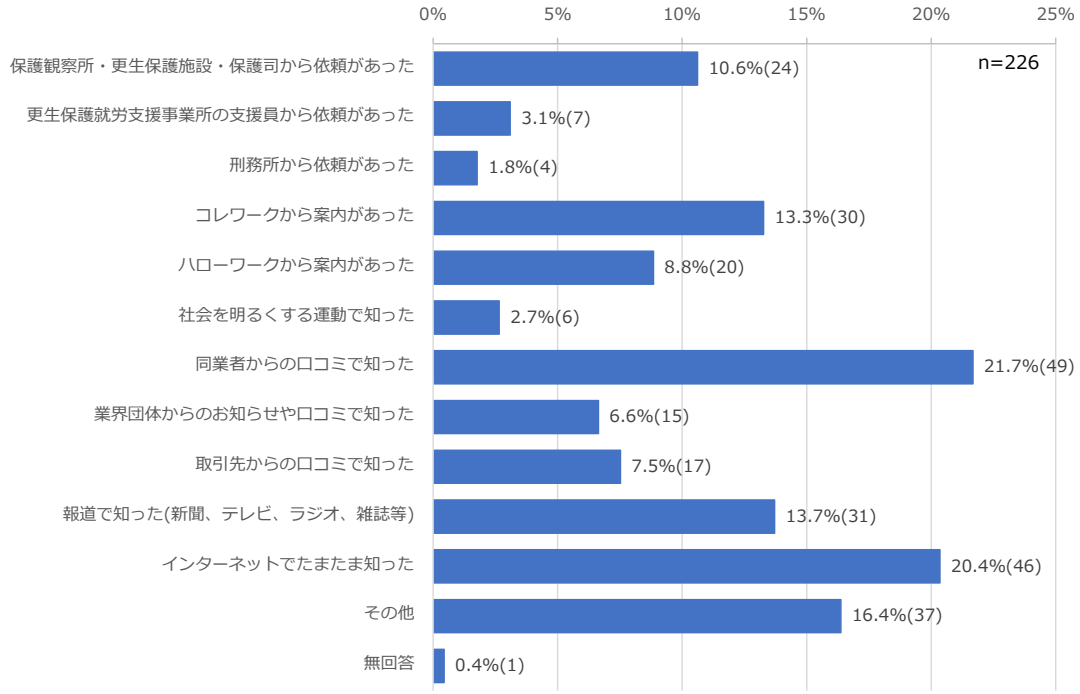


（2）刑務所出所者の雇用を知ったきっかけ、関心を持った動機・取組

① 刑務所出所者の雇用の認知経路（問 1、MA）

- 刑務所出所者の雇用の認知経路は、「同業者からの口コミで知った」（21.7%）が最も多く、次いで「インターネットでたまたま知った」（20.4%）が多かった。
- 業種別にみると、建設業は「同業者からの口コミで知った」が多く、運輸業、郵便業や医療、福祉は「コレワークから案内があった」、サービス業(他に分類されないもの)は「ハローワークから案内があった」が多かった。また、製造業は「インターネットでたまたま知った」や「報道で知った(新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等)」が多かった（図表参 2- 1）。
- 求人登録の有無別にみると、求人登録している事業主は「同業者からの口コミで知った」が多く、求人登録していない事業主は「インターネットでたまたま知った」、「その他」が多かった（図表参 2- 1）。

図表 3- 4　刑務所出所者の雇用の認知経路



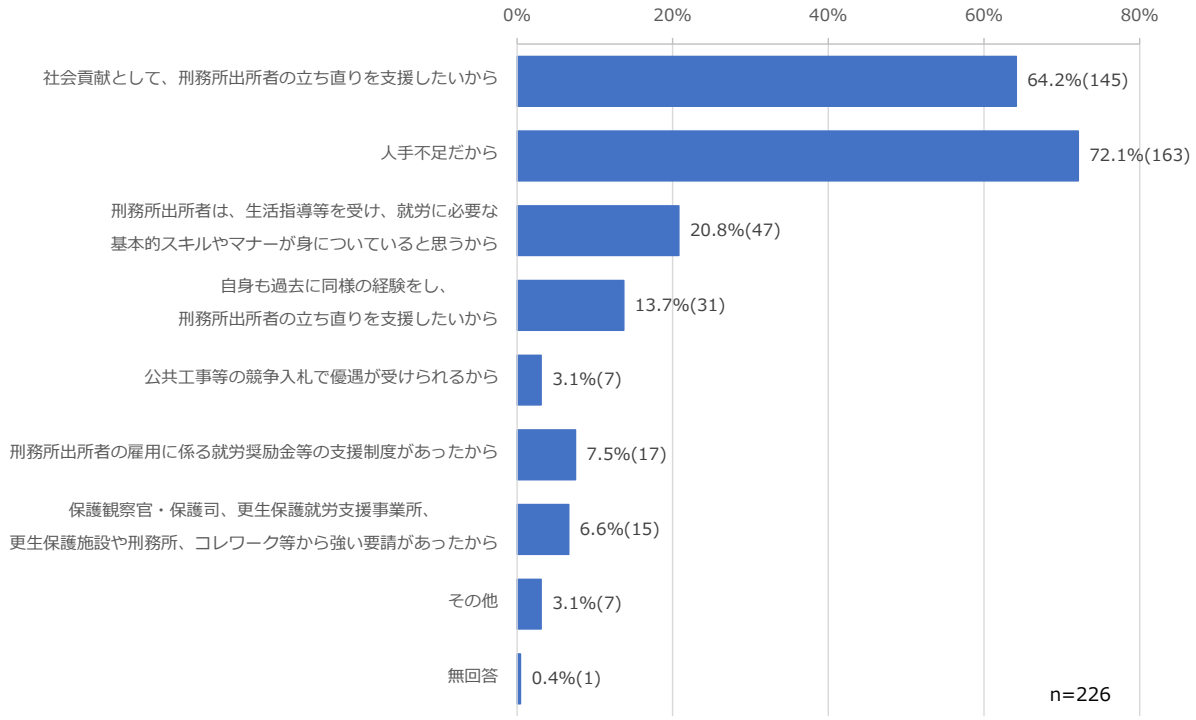
【「その他」の主な内容】
- 私自身が矯正施設に入っていた
- 従業員に少年院を出ている人がいた
- 就労支援事業者機構の会員からの紹介で知った
- 職親プロジェクトで知った
- 保護司活動の中で知った
- 少年院からの依頼で知った
- 商工会議所会議での説明会で知った
- 公共工事の加点書類で知った
- YouTube で知った

※自由記述の表現は基本的に原文のまま記載しているが、誤字脱字の訂正や意見を歪めないよう十分注意した上で一部表現を修正しているところがある。以降の自由記述についても同様。

② 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機（問 2、MA）

- 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機は、「人手不足だから」（72.1%）が最も多く、次いで「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」（64.2%）が多かった。
- 業種別にみると、建設業、製造業、運輸業、郵便業は「人手不足だから」が最も多く、医療、福祉は「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」が最も多かった（図表参 2-2）。

図表 3- 5　刑務所出所者の雇用に関心を持った動機



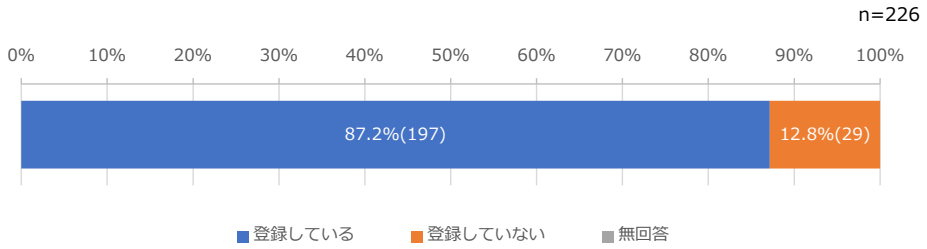
【「その他」の主な内容】

- 友人が職親プロジェクトに参加しているから
- 同業界に同じ過去の方が数人いて、出所者、出所者ではない、など関係ないと思ったから
- 社員の子どもが出所後、就職された成功例があったから
- 以前就労弱者の支援に携わった事があった

③ 刑務所出所者等を対象とした求人の登録の有無（問 3、SA）

- 刑務所出所者等を対象とした求人の登録の有無は、「登録している」が 87.2%で多かった。
- 業種別にみると、建設業、運輸業、郵便業は約 9 割が登録しており、製造業、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)は約 8 割が登録している（図表参 2- 3)。

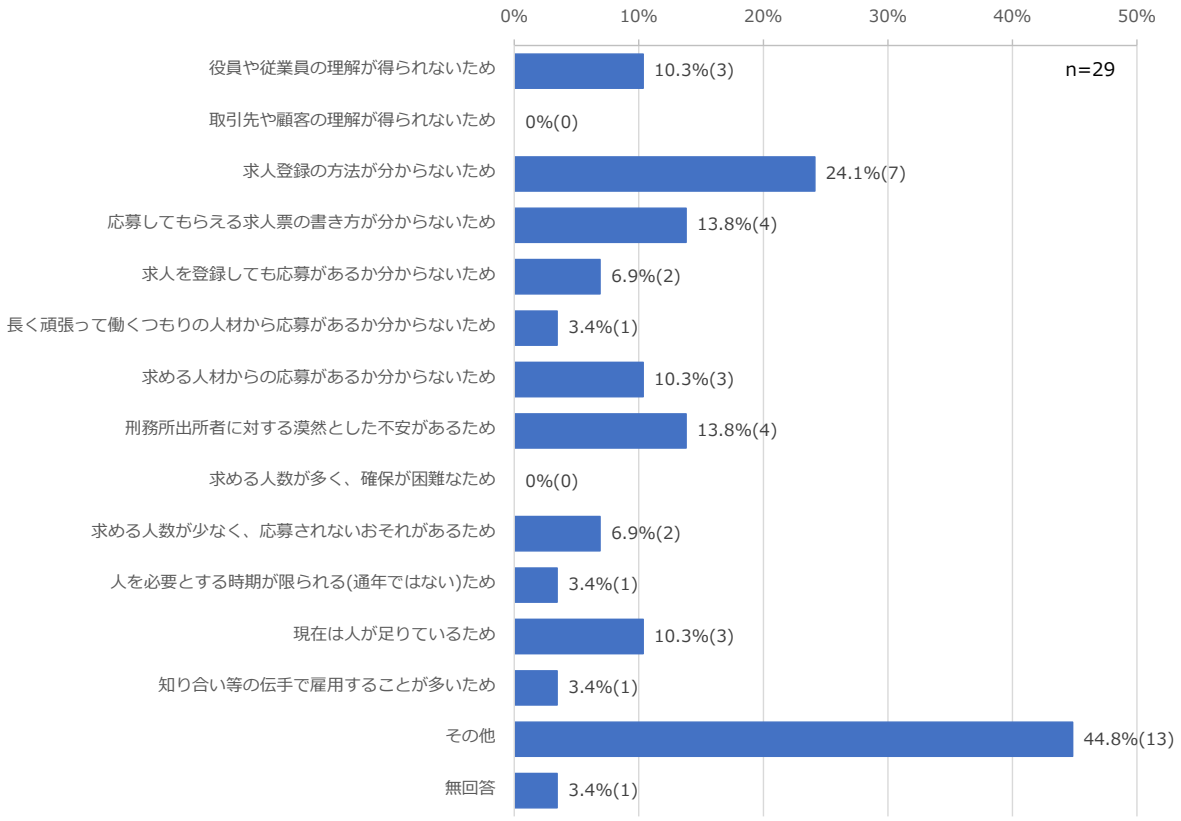
図表 3- 6　刑務所出所者等を対象とした求人を登録の有無



④ 刑務所出所者等を対象とした求人登録をしていない理由（問 4、MA）

- 刑務所出所者等を対象とした求人登録をしていない事業主（29 件）の求人登録をしていない理由は、「その他」（44.8%）が最も多く、次いで「求人登録の方法が分からないため」（24.1%）が多かった。「その他」の内訳として、社内で検討・調整中のためとする回答が多かった（13 件中 7 件）。

図表 3- 7　刑務所出所者等を対象とした求人を登録していない理由

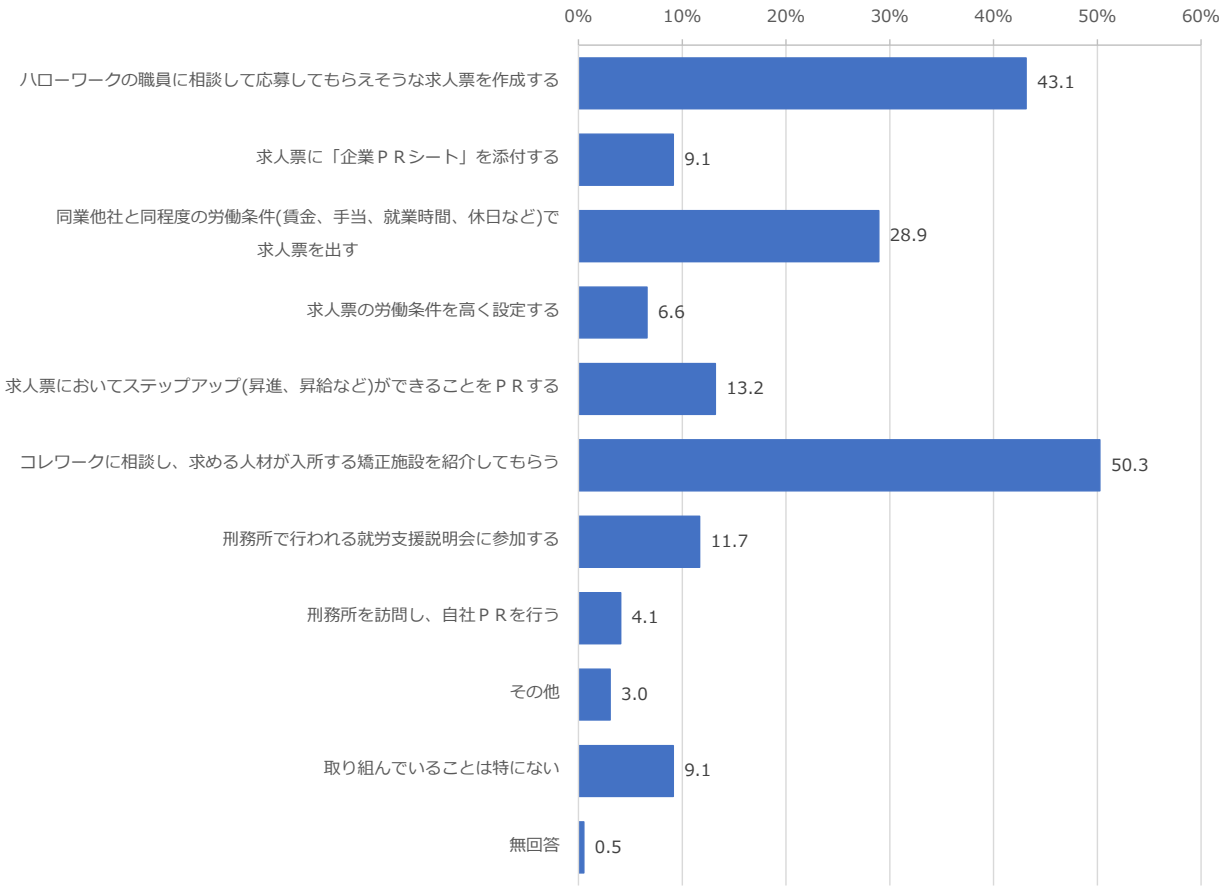


【「その他」の主な内容】
- 社内で検討中のため
- まだ会社の体制が整っていないため
- 手続に行く時間がないため
- 刑務所出所者であることを指定した求人のため
- 在職中のスタッフと上手く協働していくことが出来るのか不安なため

⑤ 受刑者等からの応募を促進するために取り組んでいること（問 5、MA）

- 刑務所出所者等を対象とした求人登録をしている事業主（197 件）が受刑者等からの応募を促進するために取り組んでいることは、「コレワークに相談し、求める人材が入所する矯正施設を紹介してもらう」（50.3%）が最も多く、次いで「ハローワークの職員に相談して応募してもらえそうな求人票を作成する」（43.1%）が多かった。
- 従業員数、業種（各業種 10s 以上で比較）による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 5）。

図表 3- 8　受刑者等からの応募を促進するために取り組んでいること



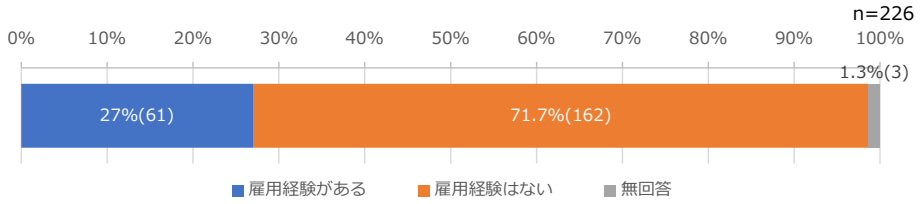
【「その他」の主な内容】

- 刑務所を紹介してもらいハローワークの求人票に記載している
- 求人票に自社のパンフレット等を添付し、会社の業務内容やどのような環境で働くのか、イメージしていただけるようにした
- 職親プロジェクトの仕事フォーラムに参加

⑥ 刑務所出所者の雇用経験の有無（問 6、SA）

- 刑務所出所者の雇用経験の有無は、「雇用経験はない」が 71.7%で多かった。
- 創業年、従業員数、業種（10 サンプル以上の業種間で比較）による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 6）。

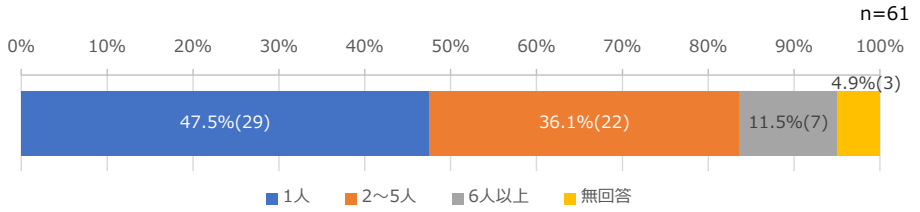
図表 3- 9 刑務所出所者の雇用経験の有無



【雇用経験がある事業主の雇用人数】

- 雇用経験がある事業主（61 件）の雇用人数は、「1 人」（47.5%）が最も多く、5 人以下が約 8 割を占めた。

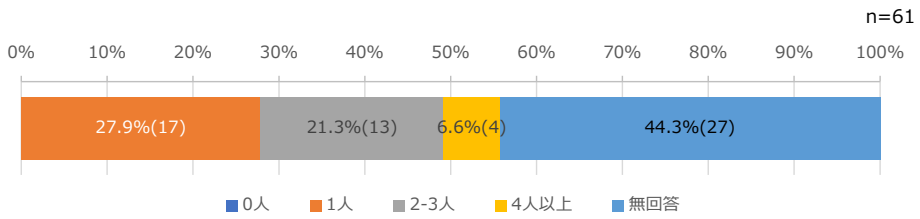
図表 3- 10　雇用経験がある事業主の雇用人数



【雇用経験がある事業主の 1 年以上雇用継続人数】

- 雇用経験がある事業主（61 件）の 1 年以上雇用継続人数は、無回答を除くと、「1 人」が 50.0%、3 人以下が約 9 割を占めた。

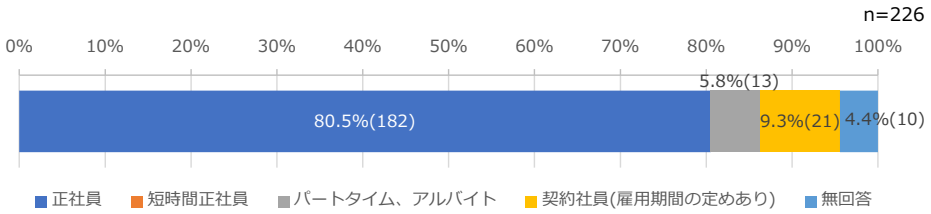
図表 3- 11　雇用経験がある事業主の 1 年以上雇用継続人数



⑦ 想定する雇用形態（問 7、SA）

- 想定する雇用形態は、「正社員」が 80.5%で多かった。
- 業種（10 サンプル以上の業種間で比較）による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 9）。

図表 3- 12　想定する雇用形態

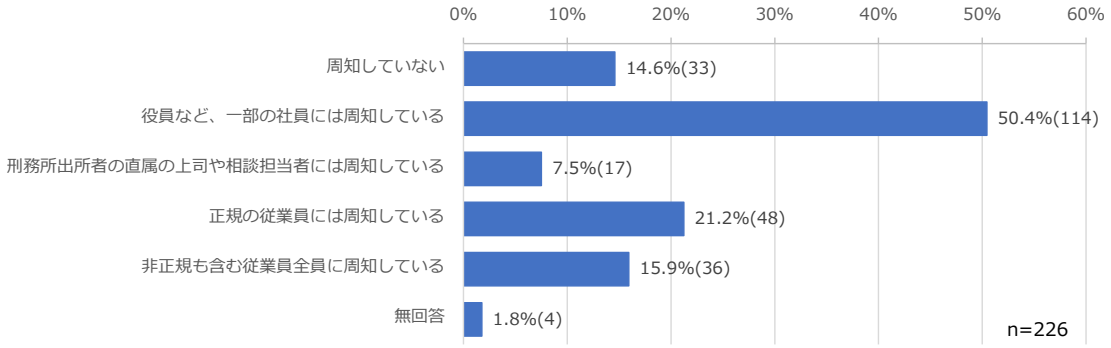


（3）刑務所出所者の求人登録に関する社内外の周知状況

① 刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況（問 8、MA）

- 刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況は、「役員など、一部の社員には周知している」（50.4%）が最も多く、次いで「正規の従業員には周知している」（21.2%）が多かった。
- 創業年、従業員数、業種（10 サンプル以上の業種間で比較）による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 10）。

図表 3- 13　刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況



【「周知していない」の主な理由】
- 終わった事だから知らせる必要ないと考えているから
- 偏見や先入観があるため知らないほうが上手くいくと思うから
- 本人の意向があると思うから
- 仕事上、必要のない情報であるため

【「役員など、一部の社員には周知している」の主な理由】
- 混乱を招くリスクは拭いきれない。自発的に入社後に語る以外は周知の予定はない
- 相手を考慮した上で尚且つ、従業員の先入観を持たせないため
- 現従業員に不安感を与えないため
- 個人情報のため（採用後）必要最低限の人のみとしている
- 本人が萎縮しないため
- 全員に知らせる必要はないと思っているから
- 社会貢献として更生支援をしたいが、トラブル時、初動対応を早めるため。又、二次的なトラブルを防止するため

【「刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している」の主な理由】
- 出所者が出所者である事を全員に知られたくないかもしれないので、本人に確認するまでは、最低数の担当者のみに周知している

【「正規の従業員には周知している」の主な理由】
- 従業員も同じような経験をして更生したので、協力してもらいたくて周知した
- 従業員と話し合って求人登録をしたから
- 現在の会社の状況（人手不足）の理解を得るため
- 共に働く上で、周知する事が必要と判断したため
- 後から知る方がトラブルを生むと考え、事前に周知した上で、「色眼鏡で見ない」「本人から話さない限り、犯罪歴にふれない」という形のルールを決めておいた
- 正規従業員の数が少ないため周知できている
- まずは正社員からの理解が必要と思ったため

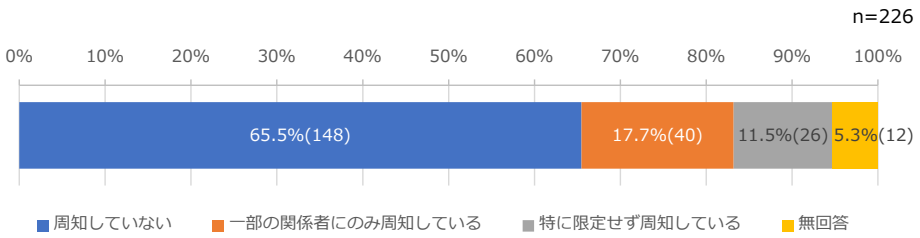
【「非正規も含む従業員全員に周知している」の主な理由】

- 特に気にしていない
- 少人数の会社なのでいずれ知れるし、特に隠す理由が無いから
- 刑務所出所者の雇用を事業計画に盛り込んでいるため
- 何かあった場合、混乱を防ぐため、一緒に働く同意を求めるため
- 日常の勤務や生活において乱れが生じた際にいち早く変化に対応ができ再犯防止に努めるため
- 不安にさせないため
- 全社員の協力が必要だから
- 全体周知し、実際雇用した時差別等を無くすため
- 会社は若い子が多く家庭の事情があまり良くない子もいる。人は失敗して成長していくものなので、出所者の頑張る姿を見たら若い子も励みになると思い社内に周知した

② 刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況（問 9、SA）

- 刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況は、「周知していない」が 65.5%で多かった。
- 雇用経験がない事業主は、雇用経験がある事業主と比べて「周知していない」の割合が 17.9 ポイント大きかった（図表参 2- 11）。
- 創業年、従業員数、業種（10 サンプル以上の業種間で比較）による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 11）。

図表 3- 14　刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況



【「周知していない」の主な理由】
- 当社の社員であるため、社外には関係がない。第三者トラブルについては、当社にて責任を負う覚悟で教育を含め、人間関係を構築する。本人の更生の妨げになりかねない
- 仕事上、必要のない情報のため
- 偏見や差別を受けないため
- 結局は人柄次第だから
- プライバシー保護のため

【「一部の関係者にのみ周知している」の主な理由】
- もしかしたら迷惑をかけてしまうかもしれないため
- 取引先でも人手不足の所があるので教えた
- 差別と偏見がつきまとうので一部の関係者及び企業の理解力がある人たちに周知している
- 元請け会社の役員には伝えている。その上で快く受け入れをしたい
- 聞かれれば答えるが、こちらから言う事ではないと考えているため
- プライバシーを尊重するため

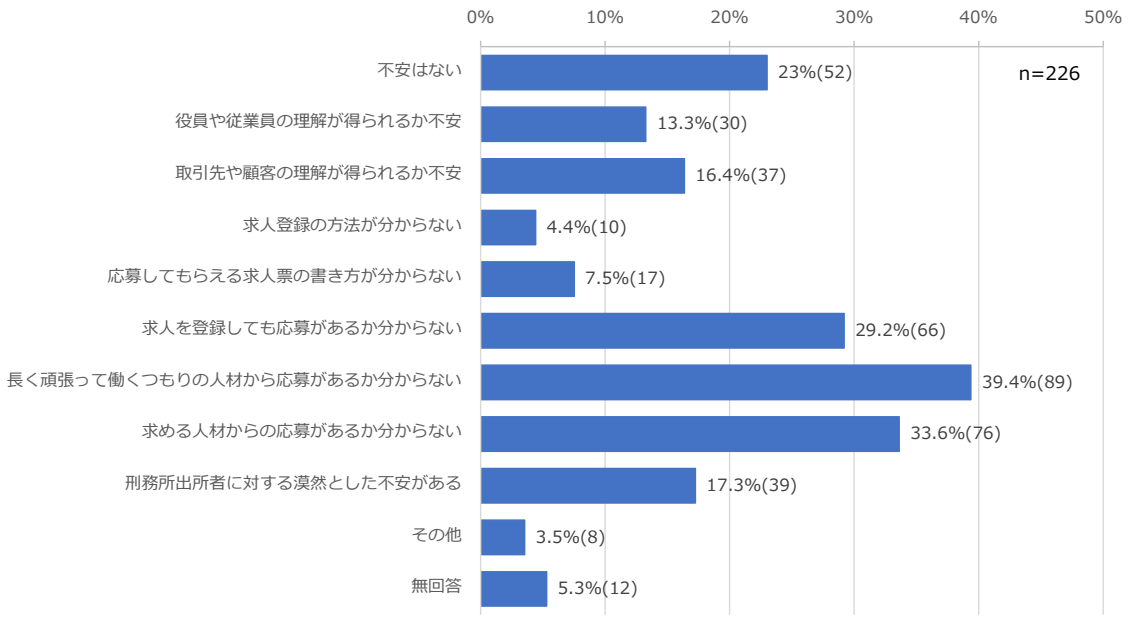
【「特に限定せず周知している」の主な理由】
- 事業計画を外部へ公開しているため
- 取り組みに共感を持っていただければとの思いから特に限定せず周知している
- 生き直しは誰も持っている権利だから
- 隠す必要がないと思ったため
- 内々で話を進めて雇用し、後から揉めるのを避けたいと思い、事前に取引先にはコレワークへの参加をしたことも周知している

（4）刑務所出所者の雇用に関する不安等

① 求人登録の段階における不安等（問 10、MA）

- 求人登録の段階における不安等は、「長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からない」（39.4%）が最も多く、次いで「求める人材からの応募があるか分からない」（33.6%）が多かった。
- 求人登録の有無別にみると、求人登録をしている事業主は「長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からない」（40.6%）、「求める人材からの応募があるか分からない」（34.5%）が多く、求人登録をしていない事業主は「取引先や顧客の理解が得られるか不安」（48.3%）、「刑務所出所者に対する漠然とした不安がある」（41.4%）が多かった（図表参 2- 12）。
- 刑務所出所者の雇用経験の有無別にみると、雇用経験がある事業主は「不安はない」（34.4%）が多く、雇用経験がない事業主は「長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からない」（46.3%）、「求める人材からの応募があるか分からない」（36.4%）が多かった（図表参 2- 12）。

図表 3- 15　求人登録の段階における不安等



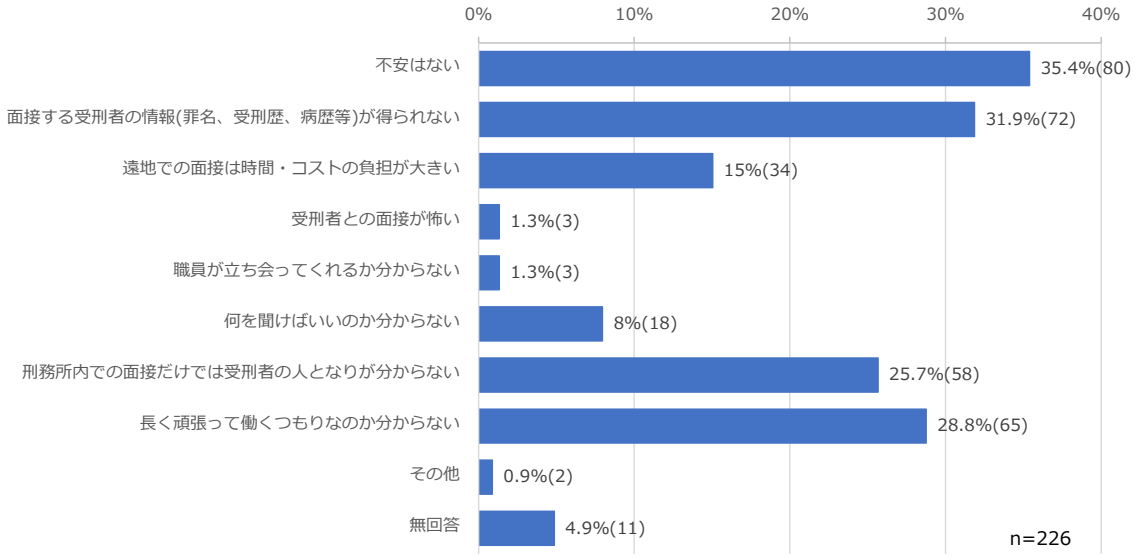
【「その他」の主な内容】

- 建設業の人気不足のため求人しても応募がないのではないか不安
- 最初の金銭状態が不安
- 在職中のスタッフと上手く協働していくことができるか不安
- すぐ辞めないか不安
- 備品等の紛失が発生しないか不安
- 再犯が不安

② 採用面接の段階における不安等（問 11、MA）

- 採用面接の段階における不安等は、「不安はない」（35.4%）が最も多く、次いで「面接する受刑者の情報(罪名、受刑歴、病歴等)が得られない」（31.9%）が多かった。
- 求人登録の有無別にみると、求人登録をしている事業主は「不安はない」（37.6%）が多く、求人登録をしていない事業主は「面接する受刑者の情報(罪名、受刑歴、病歴等)が得られない」（44.8%）、「刑務所内での面接だけでは受刑者の人となりが分からない」（44.8%）が多かった（図表参 2-13）。

図表 3- 16　採用面接の段階における不安等

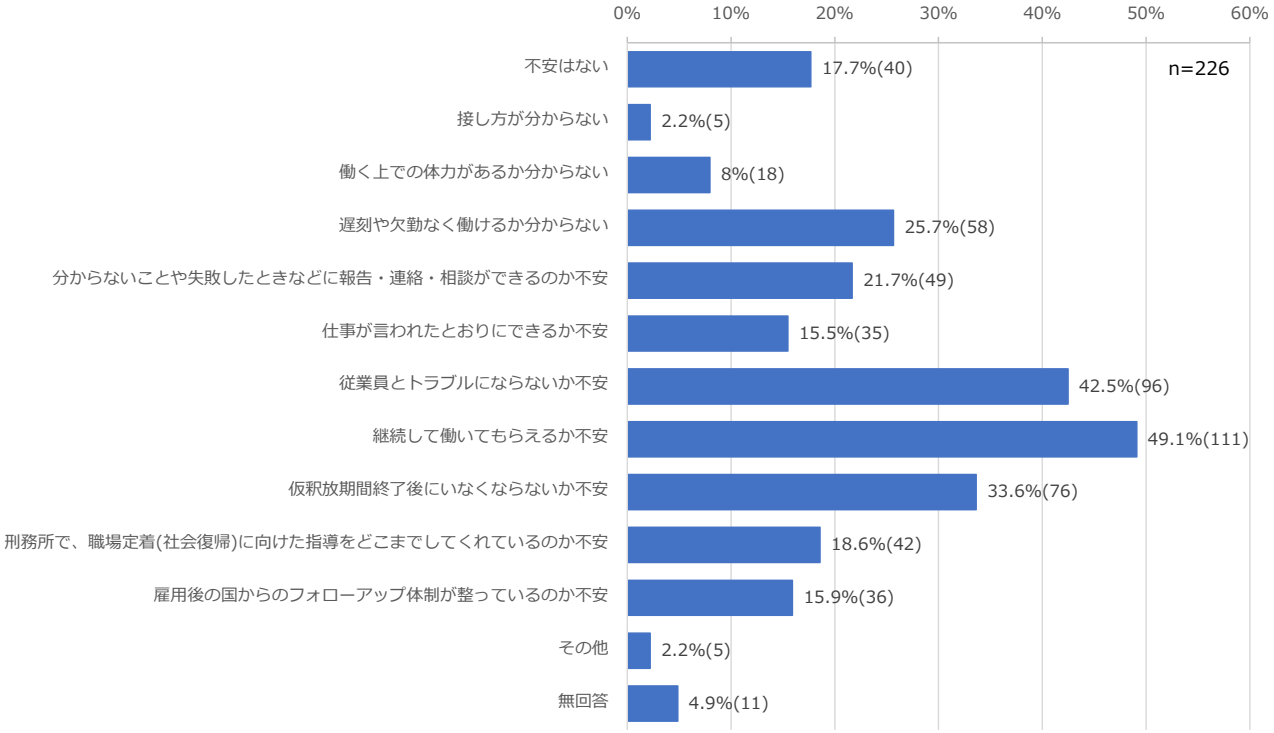


【「その他」の主な内容】
- 職員さん立ち会いにより本人の本音が聞けるかどうか不安
- 採用月日かいつになるのか分からないため不安

③ 雇用後の職場定着の段階における不安等（問 12、MA）

- 雇用後の職場定着の段階における不安等は、「継続して働いてもらえるか不安」（49.1%）が最も多く、次いで「従業員とトラブルにならないか不安」（42.5%）が多かった。
- 従業員数、業種（10 サンプル以上の業種間で比較）、求人登録の有無、雇用経験の有無による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 14）。

図表 3- 17　雇用後の職場定着の段階における不安等



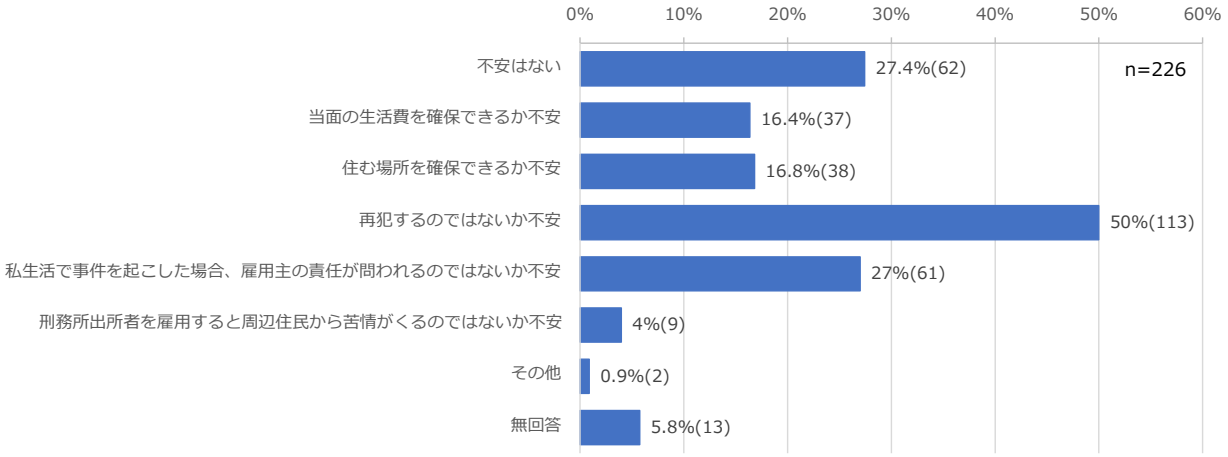
【「その他」の主な内容】

- 社外関係者とトラブルにならないか不安
- 経営の存続に関わる重大な犯罪、情報取り扱いが不安
- 再犯しないかどうかは非常に不安

④ 雇用以外の不安等（問 13、MA）

- 雇用以外の不安等は、「再犯するのではないか不安」（50.0%）が最も多く、次いで「不安はない」（27.4%）が多かった。
- 従業員数、業種（10 サンプル以上の業種間で比較）による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 15）。
- 求人登録の有無別にみると、求人登録をしている事業主、求人登録をしていない事業主ともに「再犯するのではないか不安」の回答が多かったが、2 番目に多い回答としては求人登録をしている事業主は「不安はない」（30.5%）が多く、求人登録をしていない事業主は「私生活で事件を起こした場合、雇用主の責任が問われるのではないか不安」（55.2%）が多かった（図表参 2- 15）。
- 雇用経験の有無別にみると、雇用経験のある事業主、雇用経験のない事業主ともに「再犯するのではないか不安」の回答が多かったが、2 番目に多い回答としては求人登録をしている事業主は「不安はない」（32.8%）が多く、求人登録をしていない事業主は「私生活で事件を起こした場合、雇用主の責任が問われるのではないか不安」（30.9%）が多かった（図表参 2- 15）。

図表 3- 18　雇用以外の不安等



【「その他」の主な内容】
- どれだけ関っていけるか自分自身に余裕があるか不安
- 取引先とのトラブルにならないか不安

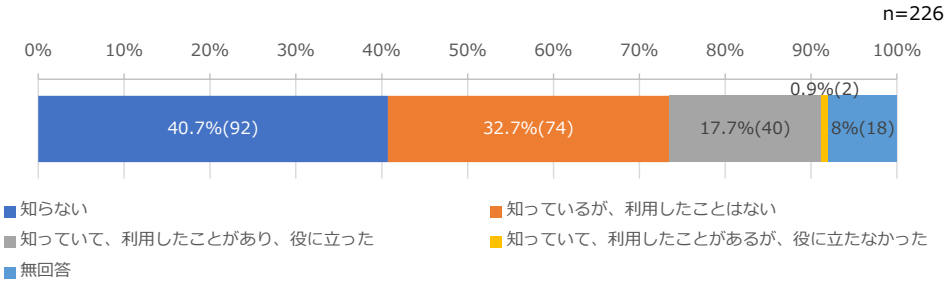
（5）国のサービスの利用状況・刑務所にしてほしい支援の内容

① コレワークの各サービスの認知・利用状況（問 14、SA）

【矯正施設を検索・紹介するサービス】

- 矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況は、「知らない」が 40.7%、「知っているが、利用したことはない」が 32.7%で、利用したことがない事業主が約 7 割を占めた。

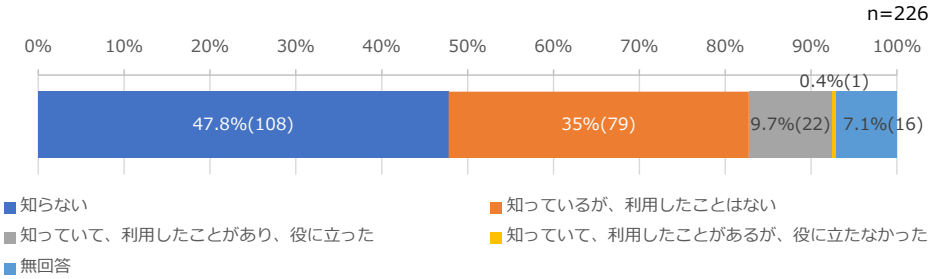
図表 3- 19　矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況



【採用手続支援サービス】

- 採用手続支援サービスの認知・利用状況は、「知らない」が 47.8%、「知っているが、利用したことはない」が 35.0%で、利用したことがない事業主が約 8 割を占めた。

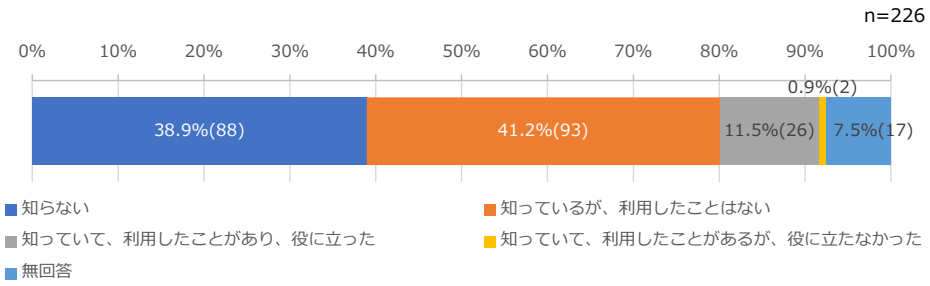
図表 3- 20　採用手続支援サービスの認知・利用状況



【雇用に関するセミナー、相談会】

- 雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況は、「知らない」が 38.9%、「知っているが、利用したことはない」が 41.2%で、利用したことがない事業主が約 8 割を占めた。

図表 3- 21　雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況



② 刑務所が受刑者に対して実施している職業訓練以外に、受刑者に対し、特に重点的に指導・支援してほしい内容（問 15、FA）

【主な内容】

○再犯防止に関すること
- 出所して、過去の人々と絶対に接触しない教育をしてほしい
- 職業スキルについては雇用後もやる気があれば向上するので、再犯しないように、受刑者同士が連絡先交換をしないように、更生指導を強化してほしい
- 再犯防止教育を徹底してほしい

○マナーに関すること
- 雇用先に対するマナーを指導してほしい
- 社会人としての一般的なビジネスマナー研修等を実施してほしい
- 人との接し方、話し方、礼儀作法を指導してほしい

○コミュニケーションに関すること
- 人間関係、コミュニケーション能力を高めてほしい
- コミュニケーションのとり方、報告、連絡、相談の大切さを教育してほしい
- ミスした時に、ごまかさないしつけをしてほしい
- 協調性や継続性を養う指導をしてほしい

○メンタルに関すること
- 職務遂行において、自分の思い通りにならない事が多く発生すると思われるので、そういう場合の気持ちの整理や態度、振る舞い、言動などをどのようにコントロールしていくのか、メンタルの矯正にも力を入れてもらうことで、出所者が社会復帰後の定着に自信が持てるようになると感じる
- 忍耐力をつけてほしい

○道徳に関すること
- 道徳心及び人格形成をしてほしい
- 人間性の指導をしてほしい
- 人間性を欠いた人が多いので人間性重視の指導をしてほしい
- 社会に貢献することの意義及び大切さを身につけてほしい
- 人間として生活する限り、個々人での責任が常に発生することを理解させてほしい

○学力に関すること
・　基礎学力の向上に向けた教育をしてほしい

○体力に関すること
・　体力をつけてほしい

○社会状況の把握に関すること
・　長期入所の場合、ギャップが大きいため、現在の社会の事を教えてほしい
・　社会・経済・制度等の時事を教えてほしい

○働く意義に関すること
・　働く意味（最終的には社会に役立っている）を理解させてほしい
・　自分で稼いで生きていくことを理解させてほしい
・　収容生活の中で働いて、その見返りが収入であり、収入があることで社会の役立っていることを指導する機会を増やしてほしい
・　働いて賃金をもらえるという喜びを学んでほしい

○出所してからの生活や仕事に関すること
・　今の時間をただ過ごすのではなく、外に出てからの生活や仕事についての相談等を聞いてほしい。出てからが大事なのでその指導をおこなってほしい
・　専門的な職種を指導してほしい
・　出所後に受けられる公的サービスや相談窓口について周知してほしい
・　一部受刑者の意識として、社会復帰後すぐに受刑前と同じ生活水準を望んでいるという話があったため、就労に対する意識、コツコツ積み重ねていくことの大切さを教えてほしい
・　資格取得を支援してほしい
・　社会保険や税金等、生活に必要と思われる知識を身につけさせてほしい
・　炊事、洗濯、掃除など自立生活訓練をしてほしい
・　就職後の精神的なケアをしてほしい

○将来設計に関すること
・　未来へのイメージ作りをしてほしい
・　人間性を否定せず今からどうするのか、何がしたいか、再犯のリスクより未来に明るい生活ができるための希望と夢を与えてほしい
・　入社後、どの様に生活設計していく予定かを考えさせてほしい

○その他
・　受け身ではなく、自ら考えて行動する力（主体性）を身につけさせてほしい
・　精神面でのケアをしてほしい、刑務所はすべて独居房にすべきである
・　会社（社員等含む）に危害や損害を与えた場合の指導をしてほしい

③ 刑務所出所者を対象とした求人登録や刑務所出所者の雇用に関し、国に行って欲しい支援（問 16、FA）

【主な内容】

○出所者雇用に関する理解向上に関すること
- 社会が受入体制を整えられるよう、テレビ等でもっと報道し、アピールしてほしい
- 法務省中心に、形だけではなく実態として強く差別・偏見無く支援してほしい

○受刑者の情報開示に関すること
- 受刑者用の履歴書の整備、受刑者の非行歴、犯行歴を応募に際して必須としてほしい。きちんと向きあって更生する意識があるか知りたい
- 罪名によっては雇用ができない場合もあるので、せめて罪名だけでも雇用側が知れるとよい

○雇用促進に関すること
- ハローワークやポリテクセンターの様に、企業が求職者をスカウト出来るシステムを設けてほしい
- オープンキャンパス的トライ制度（１～２週間）の創設とサポートをしてほしい
- インターンシップなどの体験制度をする事により、様々な職種を検討する事ができるとよい

○金銭面での支援に関すること
- 出所時及び入社時に寮に要する経費の助成金があるとよい
- 初給料までの生活費の支援をしてほしい
- 試用期間中の給料に対する支援をしてほしい
- 資格が必要な仕事のため、資格の補助などがあればありがたい
- 国が行っている助成金や補助金などを組み合わせて使用出来ると雇用主は助かる
- 雇用中に起きた損害への補償期間及び補償額を拡充してほしい

○採用手続きに関すること
- 簡素な手続きにしてほしい
- 求人登録～採用～雇用までの手続きを簡素化してほしい

○再犯防止に関すること
- 再犯防止に係る継続的な指導をしてほしい
- 出所された方を保護司の方々が支援されている事は知っているが、一定期間の対応であり、どこまで社会復帰が進むか個人差があり、本人達の社会復帰を永続的に支援していけるような団体があれば、再犯率も幾分か低下していくのではないか

○出所者に対する出所後の支援に関すること
- 出所してくる本人たち、中でも本当に働いて社会の役に立って行こうと思い頑張る人たちの、当初、たとえば出所して３ヶ月とか働きだしてすぐのころの支援を充実させてほしい
- 保護司だけでなく、心の支援の出来るスタッフの支援をもう少し充実してほしい

○その他
- 会社側に問題がないのであれば複数年勤務する縛りがほしい。仮釈ねらいで就職する人が多いため
- ＡＩを使って、各個人の再犯度と重犯度の可能性データを開示してほしい
- 国が技能や生活レベル等能力がわかる形で認定を行い、証明できると企業側も判断しやすい
- 保護司との面談日をなるべくなら平日をさけてほしい。平日の場合、休む理由を伝えないといけないため
- トラブル発生時の対応をしてほしい
- 本人が就職を希望しているのであれば障害者を義務として雇用させる政策に準ずるべきだ

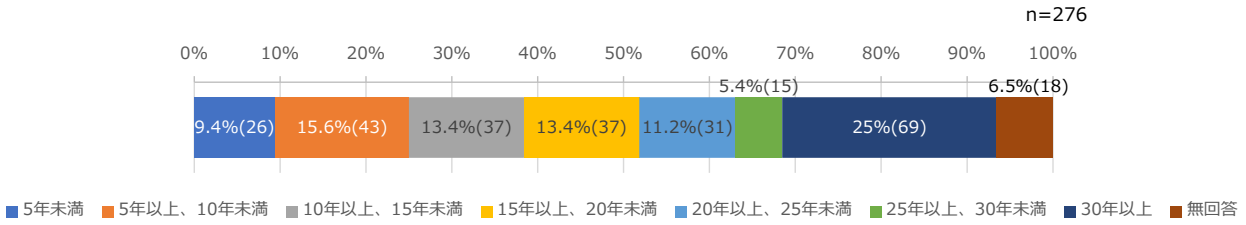
3-3　刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査の調査結果

（1）回答者の属性

① 創業年（問 18、NA）

- 回答者の創業年は、創業 20 年以上が約 4 割を占めた。

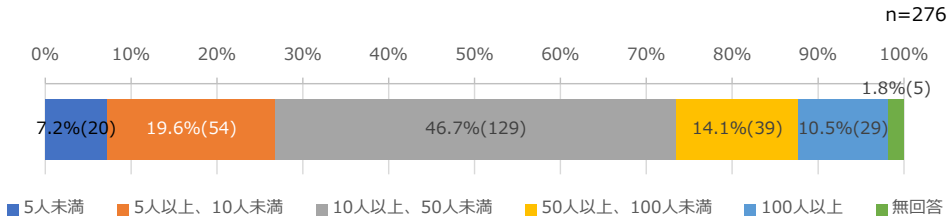
図表 3- 22　創業年



② 従業員数（問 19、NA）

- 回答者の従業員数は、「10 人以上、50 人未満」が約 5 割で、50 人未満が全体の約 7 割を占めた。

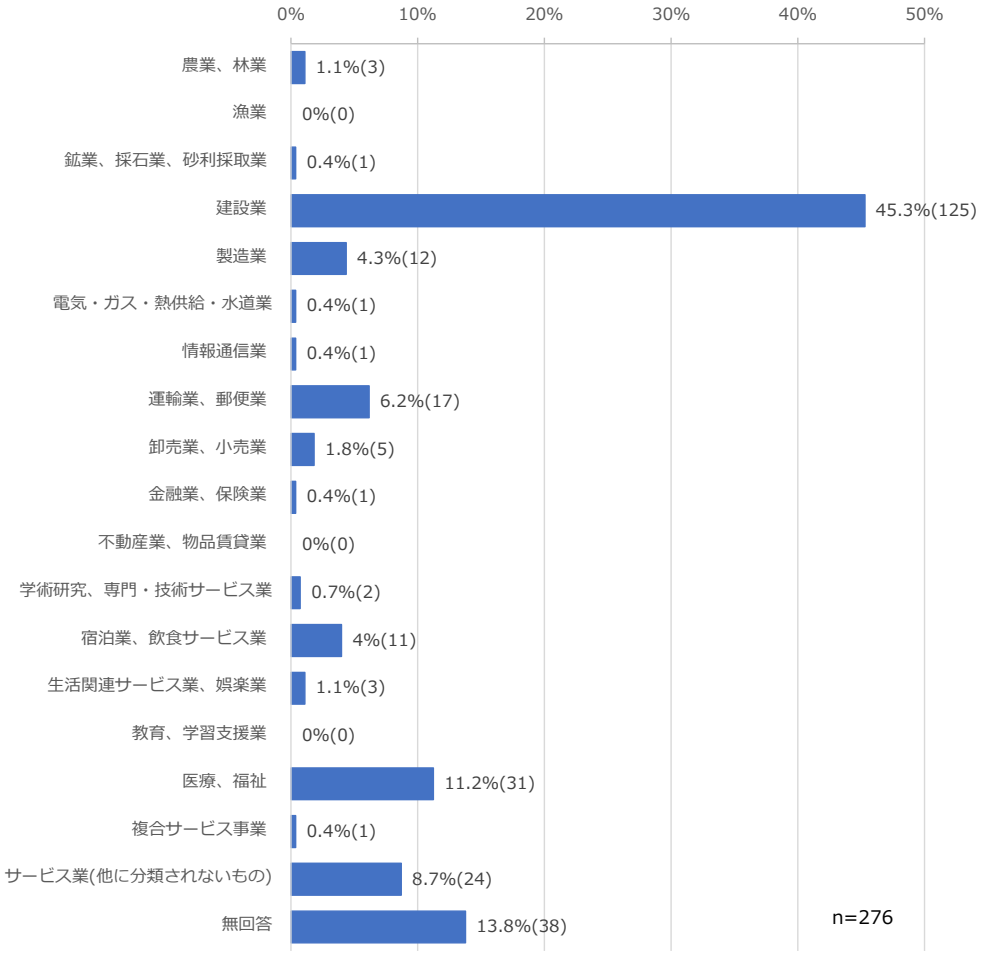
図表 3- 23　従業員数



③ 業種（問 20、SA）

- 回答者の業種は、「建設業」（45.3%）が最も多く、それ以外の業種は「医療、福祉」（11.2%）を除いて 1 割に満たない。

図表 3- 24　業種

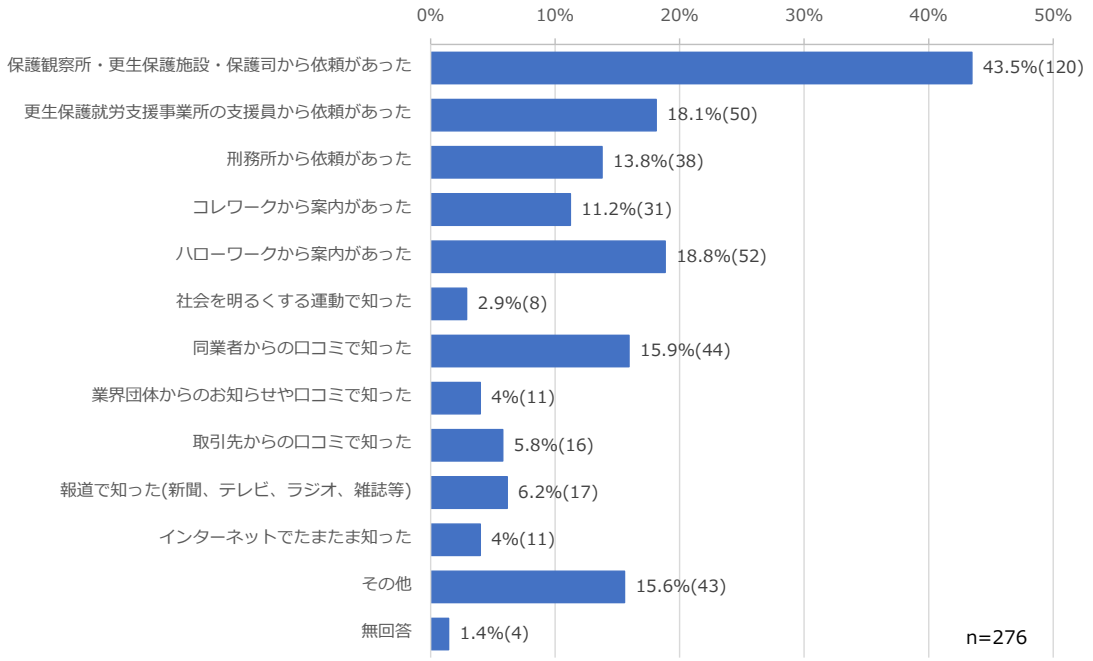


（2）刑務所出所者の雇用を知ったきっかけ、関心を持った動機・取組

① 刑務所出所者の雇用の認知経路（問 1、MA）

- 刑務所出所者の雇用の認知経路は、「保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった」（43.5%）が最も多く、次いで「ハローワークから案内があった」（18.8%）が多かった。
- 業種別にみると、建設業、製造業、運輸業、郵便業、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)は「保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった」が多かった。宿泊業、飲食サービス業は「同業者からの口コミで知った」が多かった（図表参 2- 22）。

図表 3- 25　刑務所出所者の雇用の認知経路



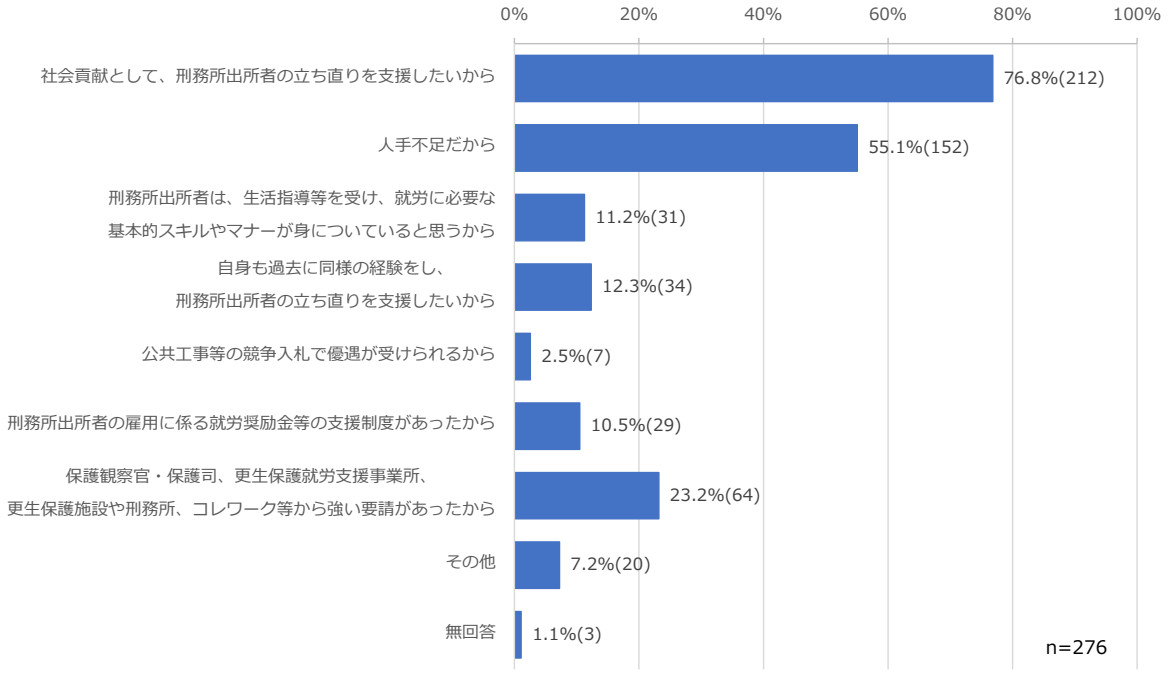
【「その他」の主な内容】

- 刑務所の中で知ったのでいずれは自分も、と思っていた
- 刑務所に入っている人が知人のため雇用しようと決めていた
- 受刑者専用求人誌を読んで知った
- 一般求人で応募してきた人間が出所者で知った
- 日本財団職親プロジェクトに参加して知った
- 商工会議所でのＰＲで知った
- 更生支援事業を行っており知った
- 役員が保護司をしていて知った

② 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機（問 2、MA）

- 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機は、「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」（76.8%）が最も多く、次いで「人手不足だから」（55.1%）が多かった。
- 業種別にみると、建設業、製造業、運輸業、郵便業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)は、いずれも「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」が最も多く、次いで「人手不足だから」が多かった（図表参 2- 23）。

図表 3- 26　刑務所出所者の雇用に関心を持った動機



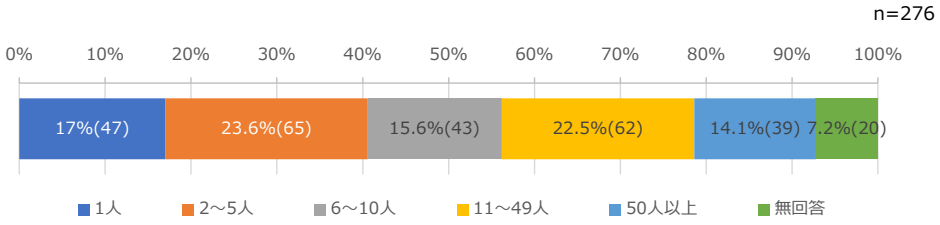
【「その他」の主な内容】

- 一般求人に比べ、勤務態度がまじめであるため
- 社会人として早く就労したいという本人の強い要望があったから
- 人間には、チャンスが必要だと思うから
- 以前勤務していたスタッフが逮捕され、身元引受人になったため
- 元社員が服役していたため
- 犯罪のない社会にしたいと思ったため
- 日本の社会福祉分野であまり大きく取り上げられなかったため興味と力を注ぎたいと思ったから

③ これまでの刑務所出所者の雇用人数（問 3、NA）

- これまでの刑務所出所者の雇用人数は、5 人以下が約 4 割を占め、11 人以上は 36.6%であった。
- 従業員数が多い事業主ほど雇用人数が多い傾向がみられた（図表参 2- 24）。

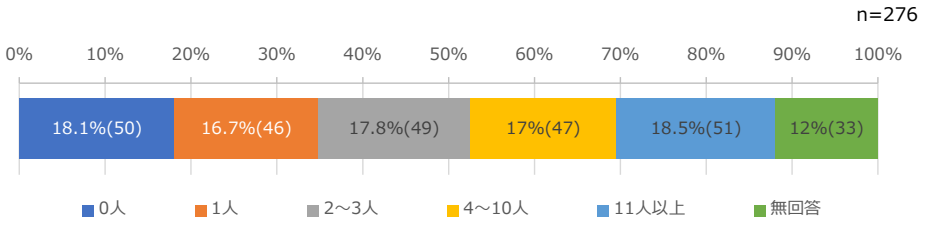
図表 3- 27　これまでの刑務所出所者の雇用人数



【１年以上雇用継続人数】

- １年以上雇用継続人数は、3 人以下が約 5 割、4 人以上は約 3 割を占めた。
- 従業員数が多い事業主ほど 1 年以上雇用継続人数が多い傾向がみられた（図表参 2- 25）。

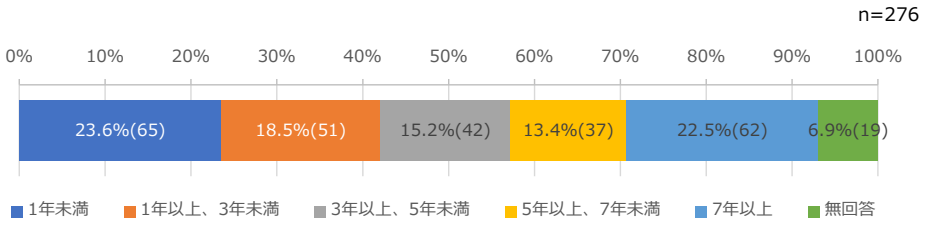
図表 3- 28　１年以上雇用継続人数



④ 最長雇用継続期間（問 4、NA）

- 最長雇用継続期間は、3 年未満が約 4 割、5 年以上は約 3 割を占めた。
- 従業員数が多い事業主ほど最長雇用継続期間が長い傾向がみられた（図表参 2- 26）。

図表 3- 29　最長雇用継続期間

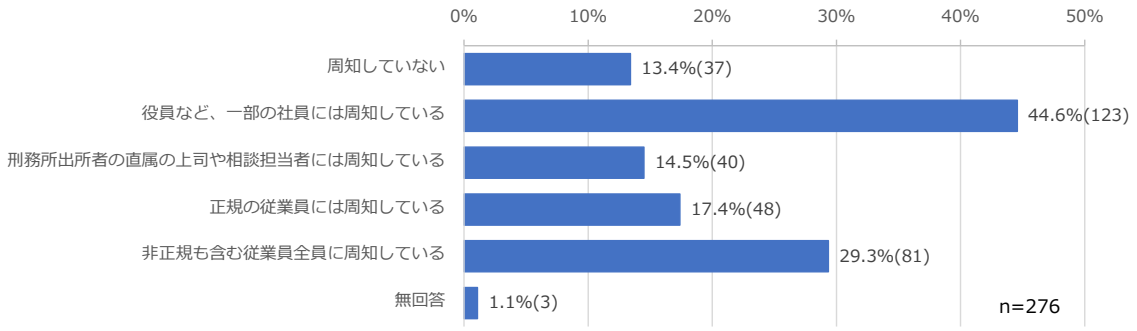


（3）刑務所出所者の求人登録に関する社内外の周知状況

① 刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況（問 5、MA）

- 刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況は、「役員など、一部の社員には周知している」（44.6%）が最も多く、次いで「非正規も含む従業員全員に周知している」（29.3%）が多かった。
- 業種別にみると、建設業では「非正規も含む従業員全員に周知している」が最も多く、製造業、運輸業、郵便業、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)では「役員など、一部の社員には周知している」が最も多かった（図表参 2- 27）。
- 雇用人数別にみると、49 人以下の事業主は「役員など、一部の社員には周知している」が多い一方、50 人以上雇用している事業主は「非正規も含む従業員全員に周知している」が多かった（図表参 2- 27）。
- １年以上雇用継続人数別にみると、10 人以下の事業主は「役員など、一部の社員には周知している」が多く、11 人以上の事業主は「非正規も含む従業員全員に周知している」が多かった（図表参 2- 27）。
- 最長雇用継続期間別にみると、7 年未満の事業主は「役員など、一部の社員には周知している」が多く、7 年以上の事業主は「非正規も含む従業員全員に周知している」が多かった（図表参 2- 27）。
- 以上のことから､雇用経験の実績が豊富な事業主は､｢非正規も含む従業員全員に周知している｣傾向がみられる。

図表 3- 30　刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況



【「周知していない」の主な理由】

- 罪をつぐなって出て来たので周知する必要はないと考えているから
- 新たな気持ちで仕事をしてほしいから
- 個人的な問題だと考えているから
- 区別したくないから
- 社内で（従業員同士で）偏見等が生まれるのを防ぐため
- 社員が不安になると困るため
- 先入観を持って接すると、上手くいかないから

【「役員など、一部の社員には周知している」の主な理由】

- 先入観で怖がる者がいるため
- 万が一偏見の目で見られ、離職や再犯等の事案が発生しないため
- 仕事に対する熱意を損わないため
- 経営に影響のある部分には周知している。その他は、本人のプライバシー等個人情報を考慮し、また顧客への信用を重視して開示していない
- 対象者の人物像を知るためにも管理者には必要な情報だと思うから
- 心のケアが必要なため、必要な者には周知している
- 万一トラブル等発生した場合の対応の対策のため
- 本人希望とプライバシー保護のため

【「刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している」の主な理由】

- 事前に周知することで協力を得られて、不安などを払拭できると思うから
- 覚せい剤や窃盗の前科がある者がいるため、むやみに再犯させないよう見守るため
- 給与の前払いを希望する人が多く、その相談があるので事前に知らせている
- 雇用者が相談したいことがあった時のために、直属上司のみに周知している

【「正規の従業員には周知している」の主な理由】

- 就労前に社員に説明しているから
- どのような犯罪をしたのかは、一緒に働く上で、知っておくべきだと思うから
- 会社で周知させた方が、従業員・本人のためだと思うから（後に問題が起きた時のため）
- 正規従業員は通常業務で個人情報を扱うため
- 出所者を雇って偏見を持つ者がいなかったため
- 本人がオープンにしているため
- 少人数の会社のため、情報を共有している

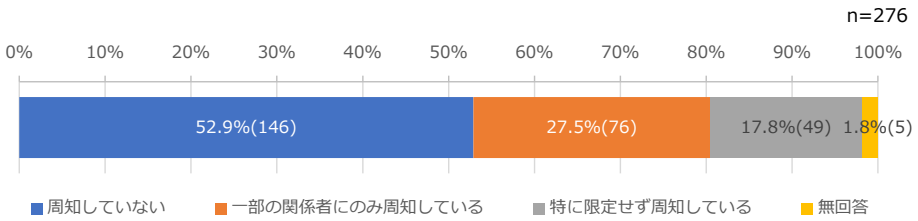
【「非正規も含む従業員全員に周知している」の主な理由】

- 現状が人手不足もあり、窓口を広くし、人材獲得の理解を得るために全員に周知している
- 共有しないでいると、後々トラブルになると思うから
- 周知しないと社内全体の士気が下がり、連携もとれなければ人間関係もうまくいかないと考えるため
- 社内に周知をしない理由のほうが特になく、全員がわかっているほうが現場の段取りなど組みやすいため（例えば寮から来られている人は早出や残業や夜勤など制限があるため）
- 社員全員でサポート体制を敷くため
- 刑務所出所者の作業員が多いため

② 刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況（問 6、SA）

- 刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況は、「周知していない」（52.9%）が最も多く、次いで「一部の関係者にのみ周知している」（27.5%）が多かった。
- 業種別にみると、建設業、製造業、運輸業、郵便業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)、いずれも「周知していない」が最も多かった（図表参 2- 28）。
- 社内への周知状況別にみると、「非正規も含む従業員全員に周知している」と回答した事業主は社外への周知について「特に限定せず周知している」（46.9%）が最も多かった（図表参 2- 28）。

図表 3- 31　刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況



【「周知していない」の主な理由】
- 社員としての同等扱いであるため
- 取引先や顧客で不安に思う人がいるため
- 社外になるとどんな偏見を持たれるかわからないため
- 個人的な過去の事なので、本人希望が無い場合は周知していない
- 仕事の内容上必要性がないと思うから
- 会社を守るため

【「一部の関係者にのみ周知している」の主な理由】
- 競争入札の関係で周知している
- 主要なお客様の重要なポジションの方に話しておいた方が、取り引きにプラスになるため
- 業務に差し支えそうな場合は周知を行うが、差し支えなければ周知はしない
- 元請会社の寮を利用しているため
- 元請けに知らせることで、現場でも必要な配慮をしてもらえるため
- 更生保護施設で暮らすため残業や出張等制限が有るため
- この取組に一定の理解を求め、周知することで、誤解や曲解を防止するため
- 当社は建設業であり、他社の労働者と重複作業（接点）が多いため、社外の一部責任者には周知している
- 理解を示してくれる取引先にはしっかりと説明を行っている
- 親しい業者には、社会貢献として出所者を雇用する旨を話している
- 就労支援業者を増やすため
- 建設業であり、ゼネコン（親会社）に更生保護を理解してほしいため

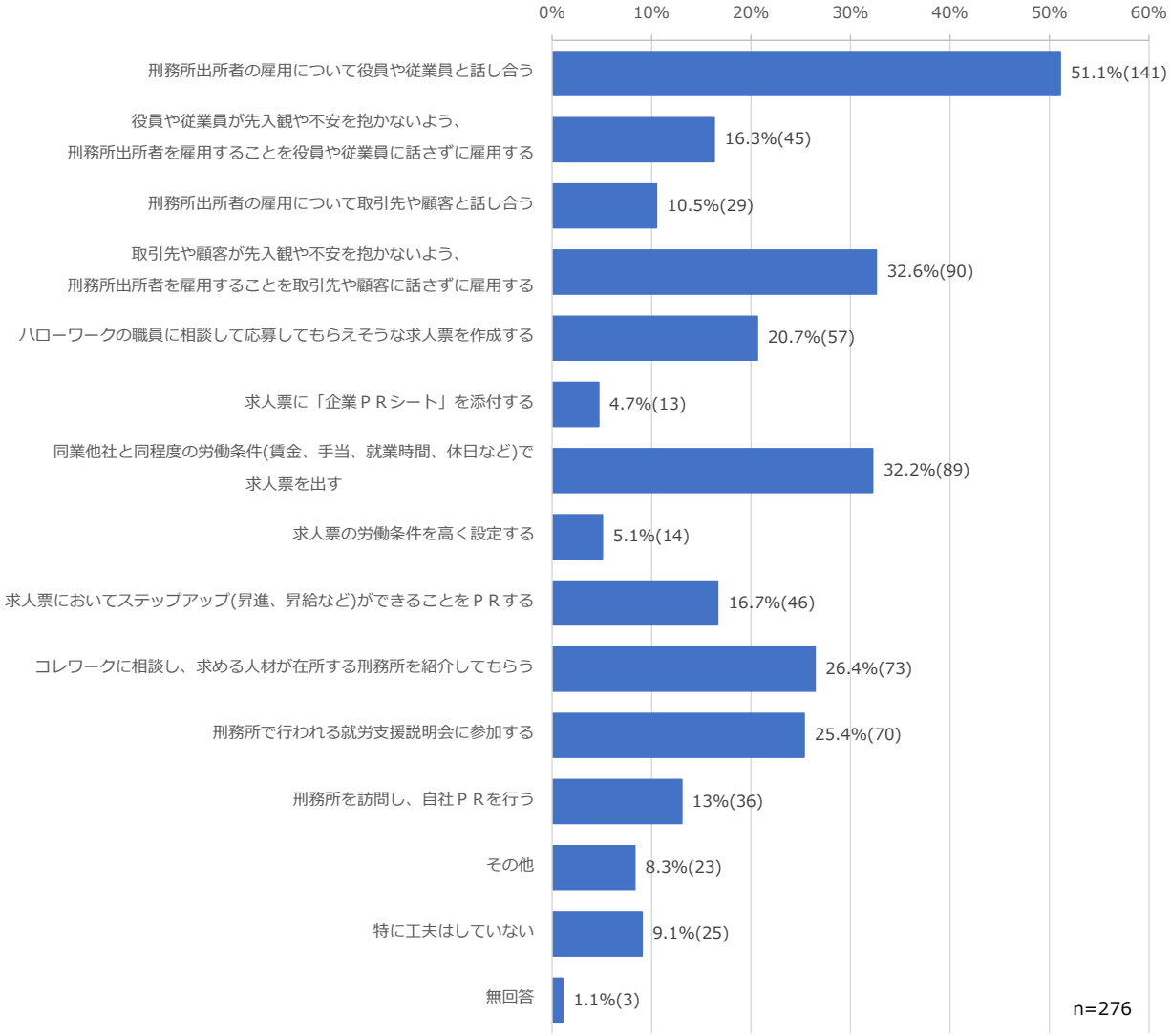
【「特に限定せず周知している」の主な理由】
- 社会貢献の一貫でもあるので特に隠す必要もないため
- みんなにも紹介をするため、又、周りの会社も人手不足で困っているため
- 協力雇用主を増やしたいから
- 周囲が理解してるから
- 後から分かって問題になる事を避けるため

（4）刑務所出所者の受け入れのために行っている工夫等

① 求人登録の段階における工夫等（問 7、MA）

- 求人登録の段階における工夫等は、「刑務所出所者の雇用について役員や従業員と話し合う」（51.1％）が最も多く、次いで「取引先や顧客が先入観や不安を抱かないよう、刑務所出所者を雇用することを取引先や顧客に話さずに雇用する」（32.2％）、「同業他社と同程度の労働条件(賃金、手当、就業時間、休日など)で求人票を出す」（32.2％）が多かった。
- 雇用人数、1 年以上雇用継続人数、最長雇用継続期間による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 29）。

図表 3- 32　求人登録の段階における工夫等



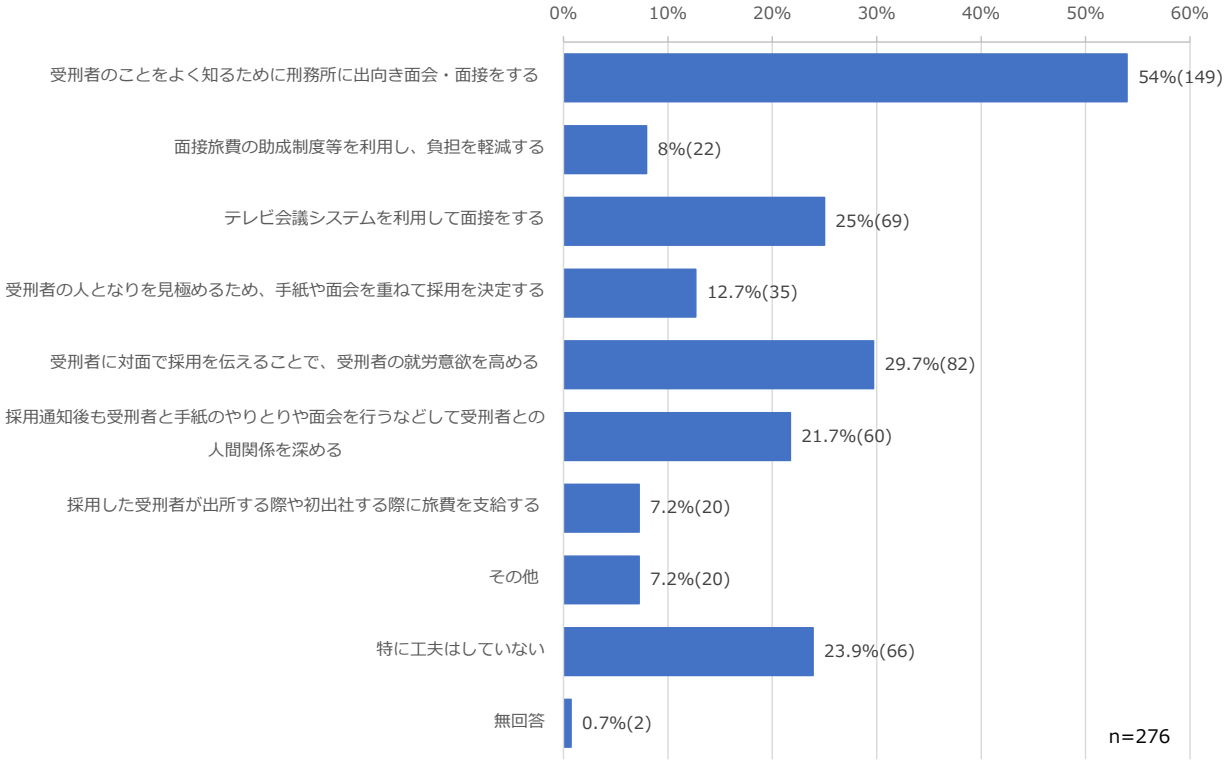
【「その他」の主な内容】

- 更生保護施設との関係を密にしている
- 刑事施設からの講演依頼や仕事フォーラムに参加している
- 更生保護施設に面談に行く
- 民間の出所者専用求人誌で募集する
- 職親プロジェクトに参加している
- 面会に数回行き、事前に本人と話をする
- 社宅・寮がある旨を記載する
- 更生の意欲を高められ、かつ続けられる様な内容を書いている
- 愛情を持って接すること、頑張る者には未来が開けるよう独立を支援し、出所者の立場となって考え、接している

② 採用面接の段階における工夫等（問 8、MA）

- 採用面接の段階における工夫等は、「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」（54.0%）が最も多く、次いで「受刑者に対面で採用を伝えることで、受刑者の就労意欲を高める」（29.7%）が多かった。
- 雇用人数別にみると、雇用人数が 2 人以上の事業主は「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」が最も多く、雇用人数が 1 人の事業主は「特に工夫はしていない」が最も多かった（図表参 2- 30）。
- １年以上雇用継続人数別にみると、いずれも「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」が最も多かったが、1 年以上雇用継続人数が 0 人の事業主は「特に工夫はしていない」も同率で最も多かった（図表参 2- 30）。
- 最長雇用継続期間別にみると、1 年以上の事業主は「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」が最も多く、1 年未満の事業主は「特に工夫はしていない」が最も多かった（図表参 2- 30）。
- 以上のことから、雇用経験が豊富な事業主は「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」傾向がみられる。

図表 3- 33　採用面接の段階における工夫等



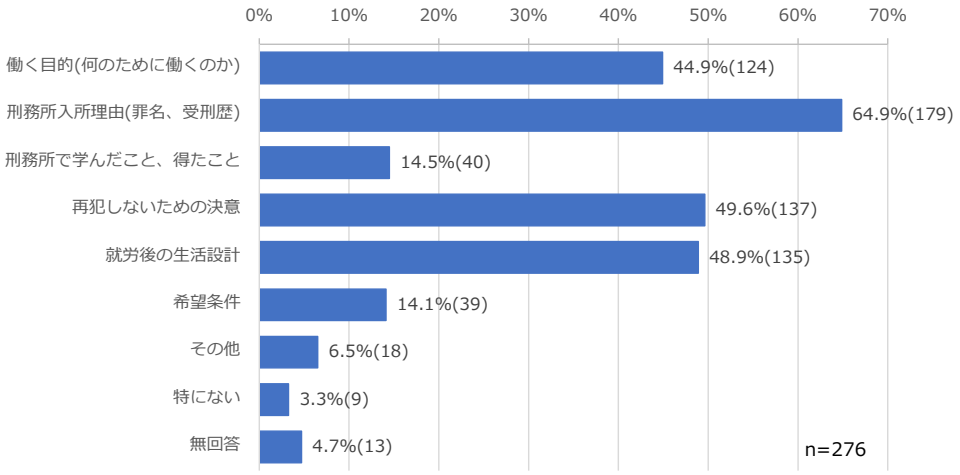
【「その他」の主な内容】

- 近くの刑事施設であれば出向く
- 縁があって当社を選んでもらったので、一度働いてもらって続けられるか本人に決めてもらうように面接の時に伝えている
- 保護観察などに伴う休業に関し、バックアップする旨を伝えている
- 資料を持ち込んで説明する
- 元受刑者からの紹介で雇用している
- 内定を出したら、服役中に自己啓発本を毎月送る
- 面接を行い面会に行き関係を作り、出所時は迎えに行く事を徹底している
- 生活に必要な物、アパート、生活用品、家財、携帯電話等を揃える

③ 採用面接で通常の質問（志望動機等）以外に聞くと採用後の参考になること（問 9、LA）

- 採用面接で通常の質問（志望動機等）以外に聞くと採用後の参考になることは、「刑務所入所理由(罪名、受刑歴)」(64.9%) が最も多く、次いで「再犯しないための決意」(49.6%) が多かった。

図表 3- 34　採用面接で通常の質問（志望動機等）以外に聞くと採用後の参考になること



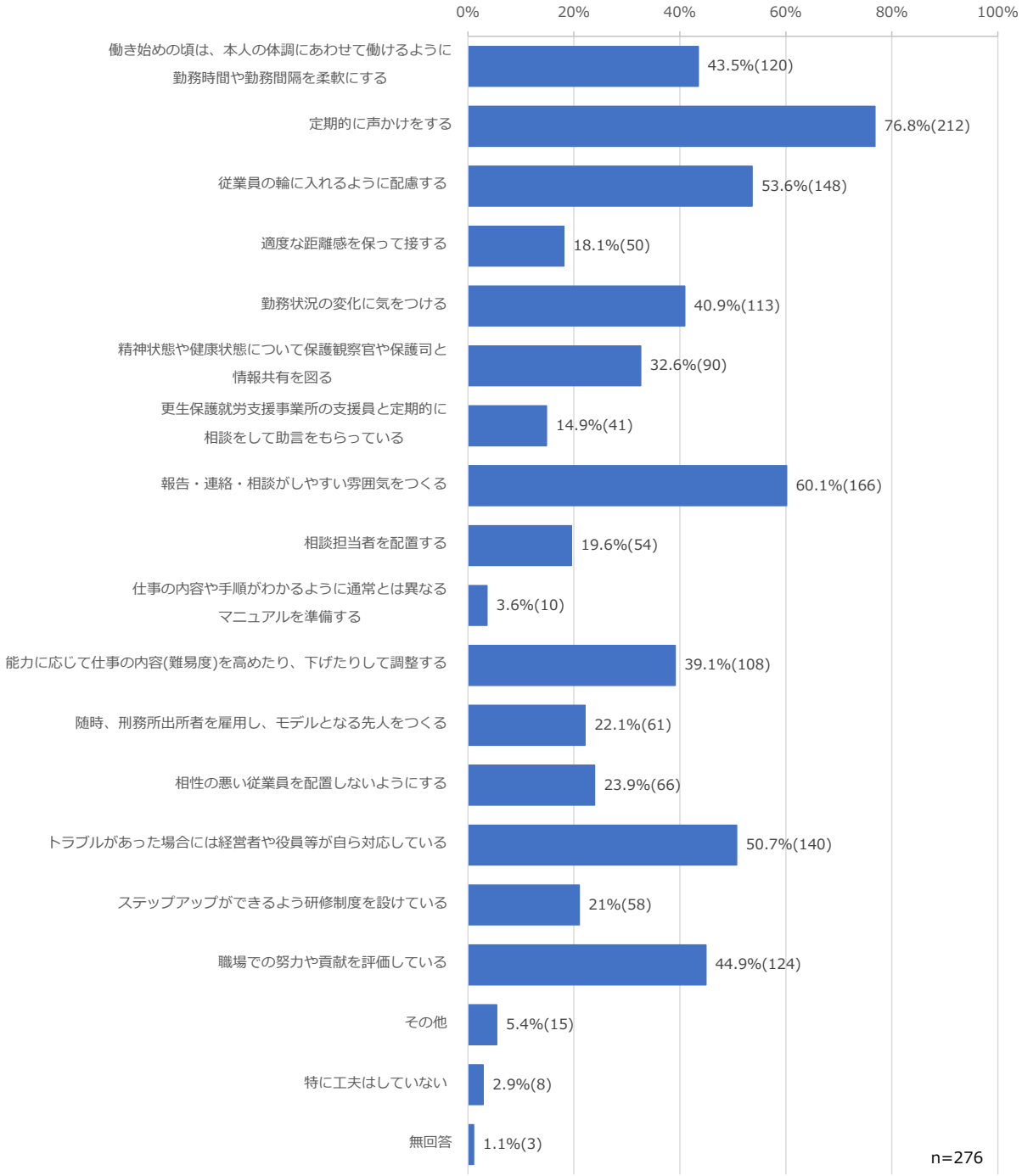
【「その他」の主な内容】

- その犯罪で得た利益
- 弁済や負債について
- 受刑中の工場（労役作業の内容）
- 懲罰の回数と内容、理由
- 健康状態（持病、既往歴）
- 出所時、出所後の不安
- 職種選択理由
- 頑張って働くかだけを聞く
- 入社後、長く勤務する意志確認
- 未来のビジョンを考えさせ、目標を考えさせる
- 社員に包み隠さず説明をすること

④ 雇用後の職場定着の段階における、刑務所出所者だけに行っている配慮・工夫等（問 10、MA）

- 雇用後の職場定着の段階における、刑務所出所者だけに行っている配慮・工夫等は、「定期的に声かけをする」（76.8%）が最も多く、次いで「報告・連絡・相談がしやすい雰囲気をつくる」（60.1%）が多かった。
- 雇用人数、1 年以上雇用継続人数、最長雇用継続期間による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 32）。

図表 3- 35　雇用後の職場定着の段階における、刑務所出所者だけに行っている配慮・工夫等



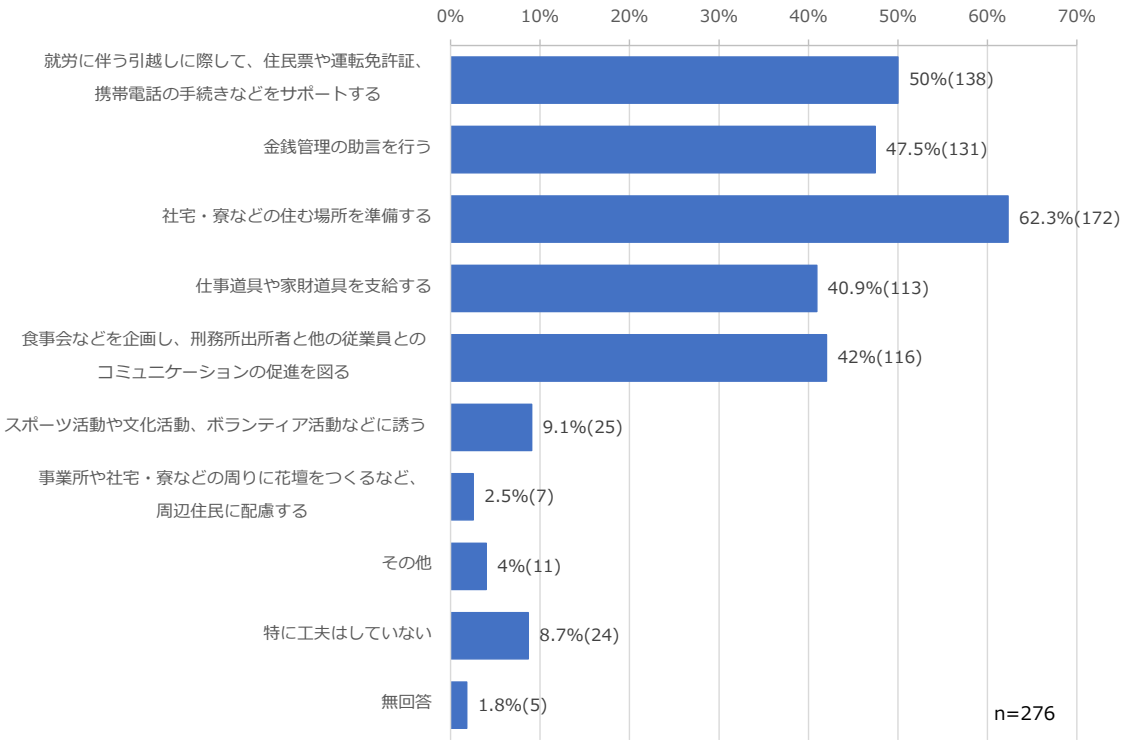
【「その他」の主な内容】

- 一般社員と何ら変わりなく接する
- 目標を持つように指示する
- 仲間の大切さと期待される喜びを感じさす
- 他の従業員とのコミュニケーションを円滑にするため、協調性の教育を工夫している
- 最初の１年位は就職前に関わった職員が月に１回でも良いので職場訪問などで関わることが大切である
- 保護観察やプログラムに伴う休業への配慮
- 様々な支援が必要な場合、同意の上、一緒に行動をする
- 仕事に必要な免許を取得するために、費用を立替える等の協力をしている
- 作業実務だけではなく設計や図面作りへもトライさせている
- いつでも連絡をとれるようにしている

⑤ 雇用以外の工夫等（問 11、MA）

- 雇用以外の工夫等は、「社宅・寮などの住む場所を準備する」（62.3%）が最も多く、次いで「就労に伴う引越しに際して、住民票や運転免許証、携帯電話の手続きなどをサポートする」（50.0%）が多かった。
- 雇用人数別にみると、雇用人数が多い事業主（6 人以上）は「社宅・寮などの住む場所を準備する」が多かった（図表参 2- 33）。
- 1 年以上雇用継続人数別にみると、1 年以上雇用継続人数が多い事業主（1 人以上）は「社宅・寮などの住む場所を準備する」が多かった（図表参 2- 33）。
- 最長雇用継続期間別にみると、最長雇用継続期間が長い事業主（3 年以上）は「社宅・寮などの住む場所を準備する」が多かった（図表参 2- 33）。
- 以上のことから、雇用経験が豊富な事業主は「社宅・寮などの住む場所を準備する」傾向がみられる。

図表 3- 36　雇用以外の工夫等



【「その他」の主な内容】

- 一般社員と何ら変わりなく接する
- 休日も含め全食まかないを支給する
- なるべく孤独にしないようにしている
- 親と会い仕事をしている現場を見てもらう
- 相談ごとや、思っていること、悩みを聞き状況にあわせてアドバイスする
- 対象者に応じたサポート等を行う
- 保護司・主任官への面接同行、24 時間 365 日相談できる体制を整える

⑥ 刑務所出所者の雇用に関する不安等（問 12、FA）

【主な内容】

○再犯に関すること
- 同じ境遇の人が多い仕事場なので、悪い方向に行かないか不安
- 過去の悪い友人、人間関係が不安、出所を知って接触してくる不安
- 罪名によっては常習者がいるため不安
- 仮釈中は皆、真面目に働らいているが、満期以降、再犯、行方不明になる現状がある
- 自社以外の人達を巻き込んだ薬物や窃盗などのトラブルが不安

○従業員とのトラブルに関すること
- 凶悪犯罪を犯した方の受け入れは他の従業員とトラブルがあるかもしれないため不安、軽犯罪の場合は不安はない

○取引先とのトラブルに関すること
- 取引先等に迷惑のかかる行為をしないか不安

○就労継続に関すること
- 面接・雇用時は本人の本心が把握しきれない場合があり、雇用後に発生する問題、課題で現場に悪影響がでないか不安
- 要介護高齢者の介護業務であり、今まで採用した方の勤務期間が短いので、ほんとうに介護の業務をしたいのか不安
- 勤務を長く続けてもらえるかどうか不安
- 若干離職率が高い様に感じるため不安
- 退職の連絡がないまま、会社が貸し出した携帯電話、アパートの鍵を持ったまま逃げ、そのまま行方不明になるのは一番困る

○生活面に関すること
- 銀行で通帳を作ってもらえず困る
- 出所してすぐの生活に関することや刑務所へ入る前の関係者とのやり取りに関することにどこまで介入してよいか悩む
- 社宅に入居した後の生活の乱れ、過剰な飲酒が不安

○相談場所に関すること
- メンタルが弱い方や、なかなか打ち解けない方の対応が不安（特に保護観察が外れた方は相談場所がない）
- 保護観察が終わってから問題が起きた時に相談にのってくれず、どこに相談すればよいかわからない

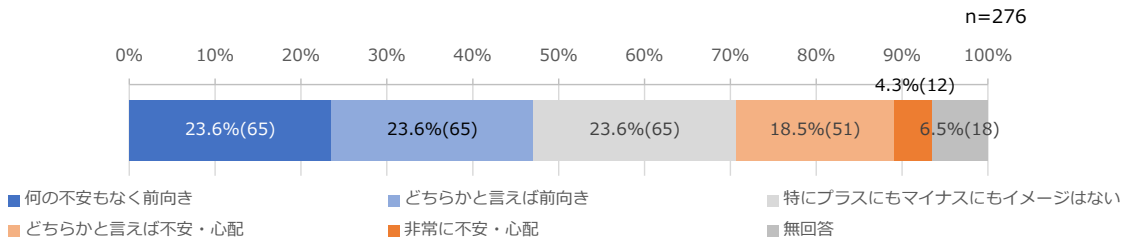
○その他
- 一般の方を雇用する不安とあまり変わらない
- 受刑歴を周知していないため、バレた場合の時の対応が不安
- 自分が犯罪者であることに引け目を感じていて、自信をもって仕事できているか不安
- 施設から通っている時期から寮に住み始めてからの違いが大きく出る方がおり不安
- 志や目標がなくなることが不安

⑦ 刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージ（問 13、SA）

- 刑務所出所者を雇用する前の雇用することに対する印象・イメージは、「何の不安もなく前向き」・「どちらかと言えば前向き」の合計は 47.1%、「どちらかと言えば不安・心配」・「非常に不安・心配」の合計は 22.8%で、前者が 24.3 ポイント上回っている。
- 刑務所出所者を雇用した後の雇用することに対する印象・イメージは、「何の不安もなく前向き」・「どちらかと言えば前向き」の合計は 62.3%、「どちらかと言えば不安・心配」・「非常に不安・心配」の合計は 8.3%で、前者が 54.0 ポイント上回っている。
- 刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージは、雇用前に「何の不安もなく前向き」と回答した事業主（65 件）は、雇用後も「何の不安もなく前向き」（53 件）が最も多かった。雇用前に「どちらかと言えば前向き」と回答した事業主（65 件）は、雇用後も「どちらかと言えば前向き」（28 件）が最も多く、約 3 割（22 件）は「何の不安もなく前向き」と印象・イメージが向上していた。雇用前に「特にプラスにもマイナスにもイメージはない」と回答した事業主（65 件）は、雇用後も「特にプラスにもマイナスにもイメージはない」（32 件）が最も多く、約 4 割（30 件）は「何の不安もなく前向き」及び「どちらかと言えば前向き」と印象・イメージが向上していた。雇用前に「どちらかと言えば不安・心配」と回答した事業主（51 件）は、雇用後は「どちらかと言えば前向き」（18 件）が最も多く、約 8 割（40 件）は「何の不安もなく前向き」、「どちらかと言えば前向き」及び「特にプラスにもマイナスにもイメージはない」と印象・イメージが向上していた。雇用前に「非常に不安・心配」と回答した事業主（12 件）は、雇用後は「どちらかと言えば前向き」（6 件）が最も多く、約 8 割（10 件）は「何の不安もなく前向き」、「どちらかと言えば前向き」、「特にプラスにもマイナスにもイメージはない」及び「どちらかと言えば不安・心配」と印象・イメージが向上していた。

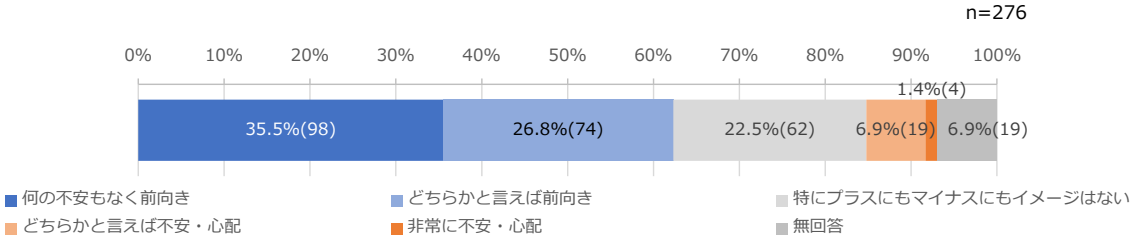
【雇用する前】

図表 3- 37　雇用する前の印象・イメージ



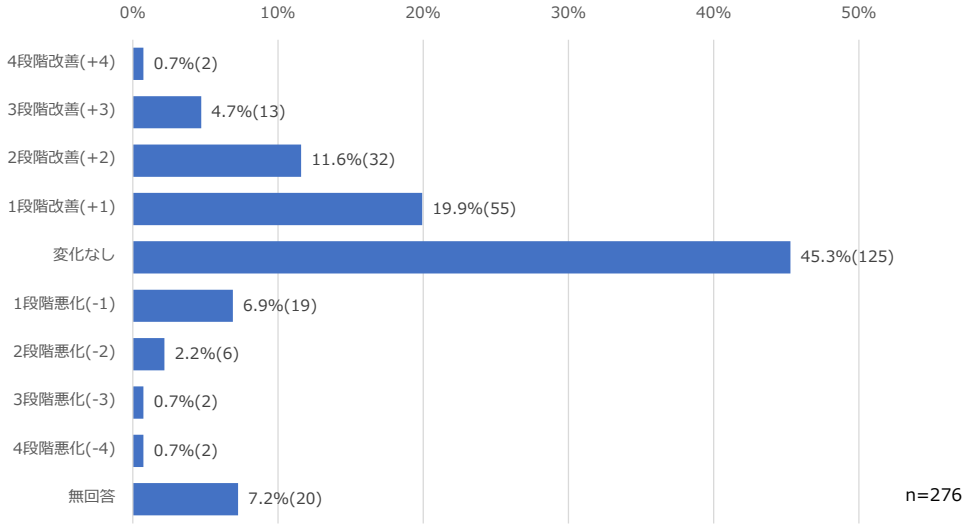
【実際に雇用した後】

図表 3- 38　実際に雇用した後の印象・イメージ



【印象・イメージの変化】

図表 3- 39　印象・イメージの変化



※「1. 何の不安もなく前向き」、「2. どちらかと言えば前向き」、「3. 特にプラスにもマイナスにもイメージはない」、「4. どちらかと言えば不安・心配」、「5. 非常に不安・心配」の 5 段階の選択肢について、「雇用する前」と「雇用した後」の変化（差）を数値化した。例えば、雇用する前は「5. 非常に不安・心配」を選択し、雇用した後は「1. 何の不安もなく前向き」を選択した場合は「+4」となる。

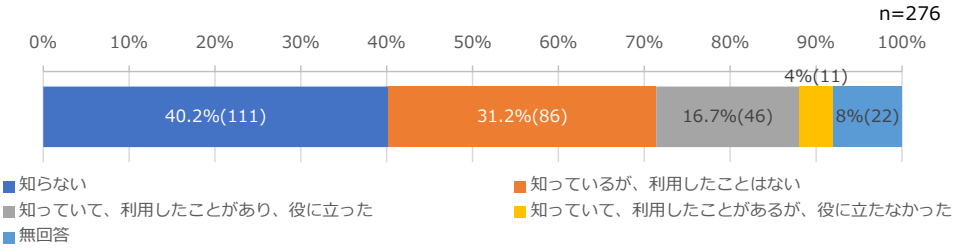
（5）国のサービスの利用状況・刑務所にしてほしい支援の内容

① コレワークの各サービスの認知・利用状況（問 14、SA）

【矯正施設を検索・紹介するサービス】

- 矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況は、「知らない」が 40.2%、「知っているが、利用したことはない」が 31.2%で、利用したことがない事業主が約 7 割を占めた。

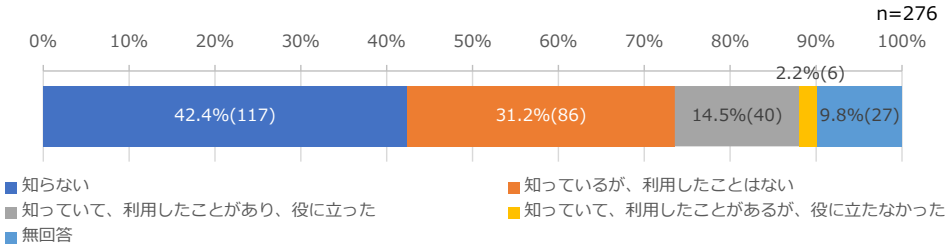
図表 3- 40　矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況



【採用手続支援サービス】

- 採用手続支援サービスの認知・利用状況は、「知らない」が 42.4%、「知っているが、利用したことはない」が 31.2%で、利用したことがない事業主が約 7 割を占めた。

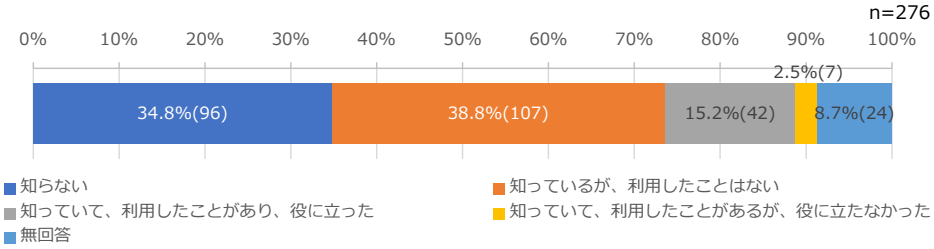
図表 3- 41　採用手続支援サービスの認知・利用状況



【雇用に関するセミナー、相談会】

- 雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況は、「知らない」が 34.8 %、「知っているが、利用したことはない」が 38.8 %で、利用したことがない事業主が約 7 割を占めた。

図表 3- 42　雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況



② 刑務所が受刑者に対して実施している職業訓練以外に、受刑者に対し、特に重点的に指導・支援してほしい内容（問 15、FA）

【主な内容】

○再犯防止に関すること
- 再犯をしない教育をしてほしい
- 同じ犯罪を犯かす受刑者への指導・支援をしてほしい

○マナー等に関すること
- 社会の常識やマナーを教えてほしい
- しつけ、教養、マナー、人間学を教えてほしい
- 社会人としての教育をしてほしい
- 一般常識についての指導をしてほしい

○コミュニケーションに関すること
- コミュニケーション能力の向上を図る指導をしてほしい
- グループワーク等対人関係に関する指導をしてほしい
- 協調性を指導してほしい

○メンタルに関すること
- メンタルケアをしてほしい
- 心のケアをしてほしい

○道徳に関すること
- 道徳や倫理感、職業倫理について、自分本意で退職や再犯に至らないための教育をしてほしい
- 責任と信用と思いやりの大事さを教えてほしい

○学力に関すること
- 高卒認定等の勉強をさせてほしい

○社会状況の把握に関すること
- 新聞以外での世の中の情報変化を教えてほしい
- 長期入所の場合は、社会のシステムが変わっているため、スマートフォンの使用方法や駅の券売機の使用方法を教えてほしい

○働く意義に関すること
- 働く意欲と社会復帰する事の大事さを伝えてほしい
- 協調性と真面目に生きることの大変さと楽しさを共に教えてほしい

○出所してからの生活や仕事に関すること
- 早期に就労支援を実施してほしい（例えば、資格取得を目指していても、欠格事由に該当することを知らないケースがあった）
- できるだけ早く日常生活に戻る訓練をしてほしい
- 出所をした際に、身分証などが県外であり、取り寄せるのに大変な時があるため、身分証明が出来る物がない方には、その準備を支援してほしい
- 出所後のお金の使い方を指導してほしい
- 納税に関する知識を教育してほしい（特に控除については知らない人が多い）

○仕事で必要な能力・技術に関すること
- 刑務所の中で取れる資格の数と機会を増やしてほしい
- 技能講習や特別教育等、建設業の現場で役に立つ資格を受刑生活中に取得させてほしい
- 一般的なパソコンの操作を教えてほしい
- 職業訓練を受講できる受刑者を増やしてほしい

○将来設計に関すること
・　出所後の生活設計を指導してほしい
・　規則正しい生活と、目標、目的、志をもってほしい

○その他
・　動物とのふれあいさせてほしい
・　笑顔が出るようにしてほしい
・　多くの方の講話を聴かせてほしい
・　受刑者の心に話し掛けてほしい
・　軽度の知的障害がある方が見受けられるため、出所までに障害者手帳を取得できるとよい
・　外国国籍を有する方に対しての様々な支援をしてほしい

③ 刑務所出所者の雇用後の定着を促すために、刑務所から提供してほしい本人に関する情報（問 16、FA）

【主な内容】
○性格・特徴に関すること
・　本人の性格・特徴
・　性格、本人の気質
・　人間性（社会人としてのモラル、思いやり、共感）の数値化された資料

○健康状況に関すること
・　健康診断の結果（１年以内）の写し、血縁者の連絡先（緊急の場合、身内でないと対処できない事があるため）
・　現状の病気、けが等（通院が必要か）
・　服薬中か否か
・　障がいの有無

○家族に関すること
・　本人の家族構成
・　家族との関係（良好か等）
・　生育歴

○教育程度に関すること
・　ＩＱ、知能指数

○就労経験、資格免許に関すること
・　職歴
・　資格免許の更新状況

○犯した罪に関すること
・　罪名、事件の背景
・　罰金刑があるかないか
・　執行猶予

○在所中に関すること
・　刑務作業内容
・　訓練内容
・　正確な罪状や刑務所内での生活態度
・　懲罰の回数

③ 刑務所出所者を対象とした求人登録や刑務所出所者の雇用に当たり、国に行って欲しい支援（問17、FA）

【主な内容】

○受刑者の情報開示に関すること
- 犯罪歴及び犯罪概要等を開示してほしい

○雇用促進に関すること
- なるべく本人の地元から遠い場所への斡旋をしてほしい
- 人と接するのが苦手で体力のない者も働ける業種の企業に働きかけてほしい
- コレワークの認知度の向上を図ってほしい
- 満期出所者の対応で地域連携が少しずつ進んでいるが、満期出所者を採用した協力事業者への声かけを少しでも早く出来るようにしてほしい

○金銭面での支援に関すること
- 在所中に面接・採用し、身元引受人として帰住地も確保した場合、出迎えの準備に係る費用を支援してほしい
- 職業訓練費等の支援をしてほしい
- 資格の取得に関する助成金を手厚くしてほしい
- 社会保険の加入に関して、継続勤務が可能な場合は問題ないが、１～２ケ月で離職された場合、会社での費用負担が無駄になるため金額を補てんしてほしい
- 身元保証を充実させてほしい

○出所者に対する出所後の支援に関すること
- 更生保護施設を出た後の住まいにいて、アパート等を借りる際の保証人がいない人が多く困っているので支援してほしい
- 自立生活ができない方達の支援、障害者の支援をしてほしい

○相談場所に関すること
- 困りごとに行動してもらえる組織・団体を作ってほしい
- これまで仮釈等で出た人達と連絡を取り、困っている事等を聞き関連省庁との連携して対応してほしい
- 満期をすぎても定期的に面談してほしい

○その他
- 雇用にあたり、法人税の減税をしてほしい
- 公共工事等、積極的に請負させてほしい

（6）調査結果を踏まえた雇用経験の実績が豊富な事業主の特徴

刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査の結果から明らかとなった、雇用経験がない事業主（雇用人数・1 年以上雇用継続人数が少ない、最長雇用継続期間が短い）と雇用経験の実績が豊富な事業主（雇用人数・1 年以上雇用継続人数が多い、最長雇用継続期間が長い）の比較による雇用経験の実績が豊富な事業主の特徴は、以下のとおりである。

- 雇用経験の実績が豊富な事業主は、従業員数が多い事業主である傾向がみられる。
- 雇用経験の実績が豊富な事業主は、刑務所出所者を対象とした求人の社内への周知について「非正規も含む従業員全員に周知している」傾向がみられ、また、社外への周知について「特に限定せず周知している」事業主が多い。このことから、社内外へ周知することで刑務所出所者の受入態勢や環境を整えていることが考えられる。
- 雇用経験の実績が豊富な事業主は、採用面接にあたり、「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」傾向がみられる。
- 雇用経験が豊富な事業主は、雇用以外の工夫として「社宅・寮などの住む場所を準備する」傾向がみられる。

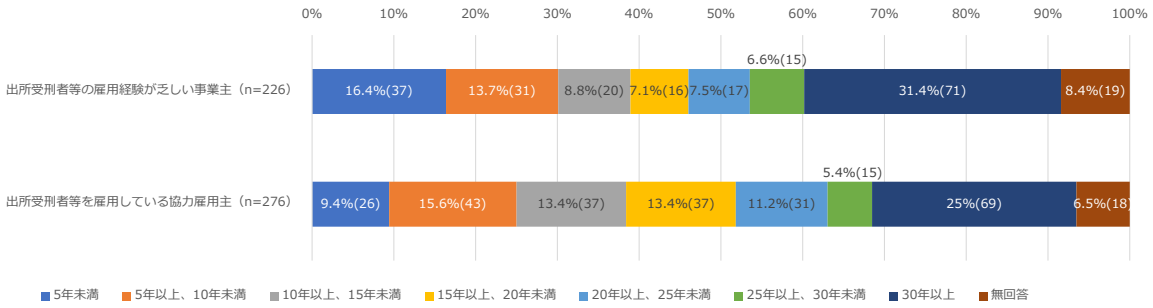
3-4　「刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査の調査結果」と「刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査の調査結果」の比較

（1）回答者の属性

① 創業年

- 創業年について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主は刑務所出所者を雇用している協力雇用主と比べて「5 年未満」の割合が 7 ポイント大きく、「10 年以上、15 年未満」及び「15 年以上、20 年未満」の割合は 10.9 ポイント小さい。

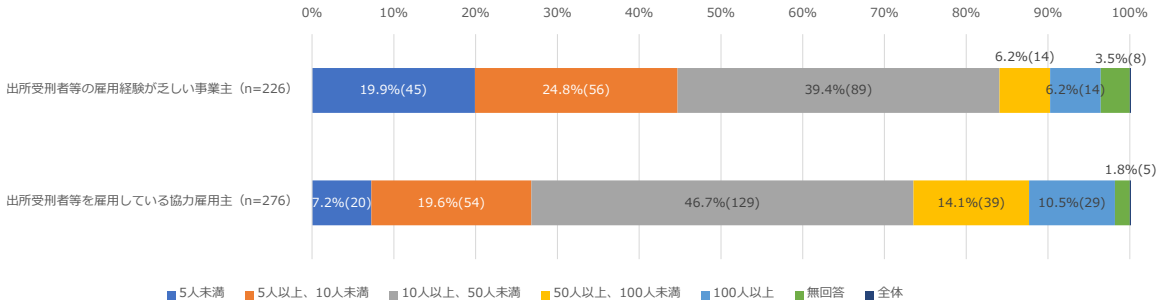
図表 3- 43　創業年



② 従業員数

- 従業員数について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主は刑務所出所者を雇用している協力雇用主と比べて「5 人未満」の割合が 12.7 ポイント大きく、従業員数が少ない事業主が多い。

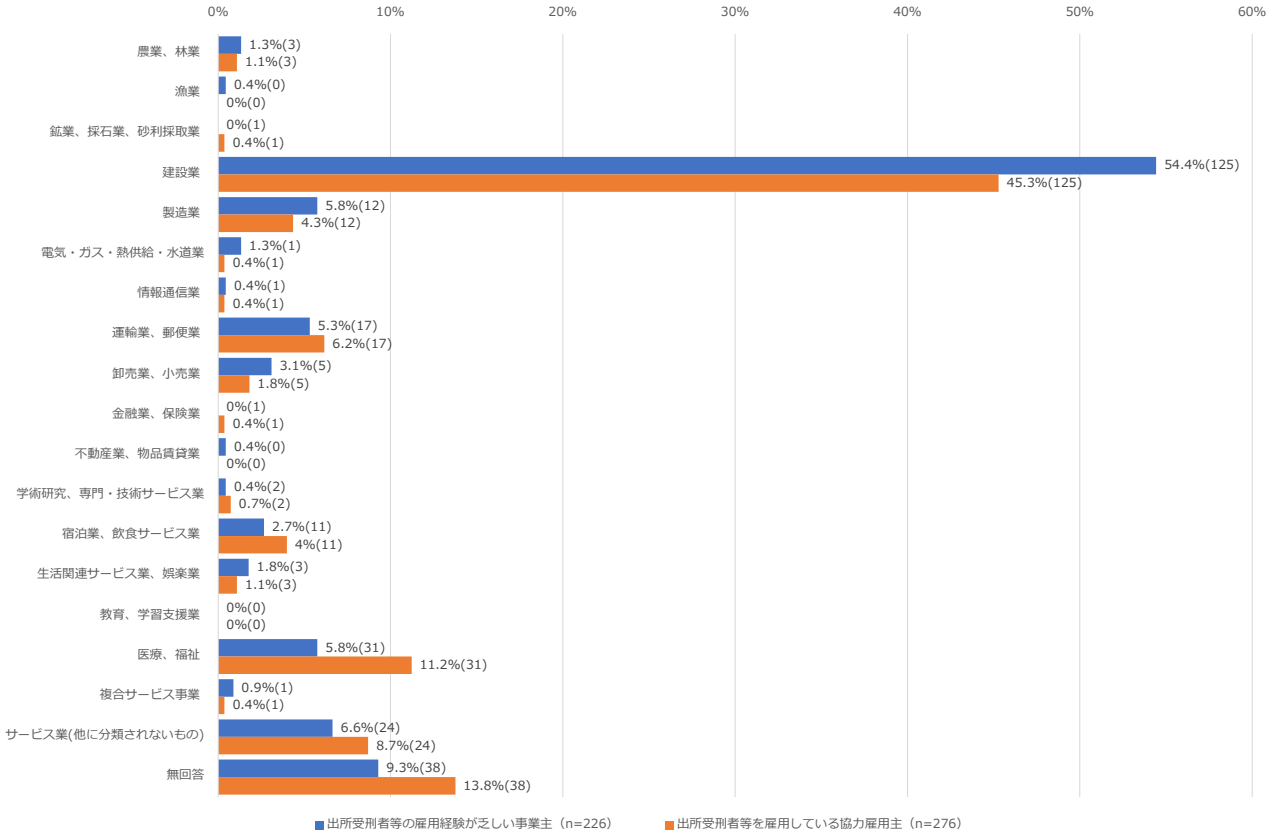
図表 3- 44　従業員数



③ 業種

- 業種について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主、刑務所出所者を雇用している協力雇用主はいずれも「建設業」が多い。刑務所出所者を雇用している協力雇用主は刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主と比べて「医療、福祉」の割合が 5.4 ポイント大きい。

図表 3- 45　業種

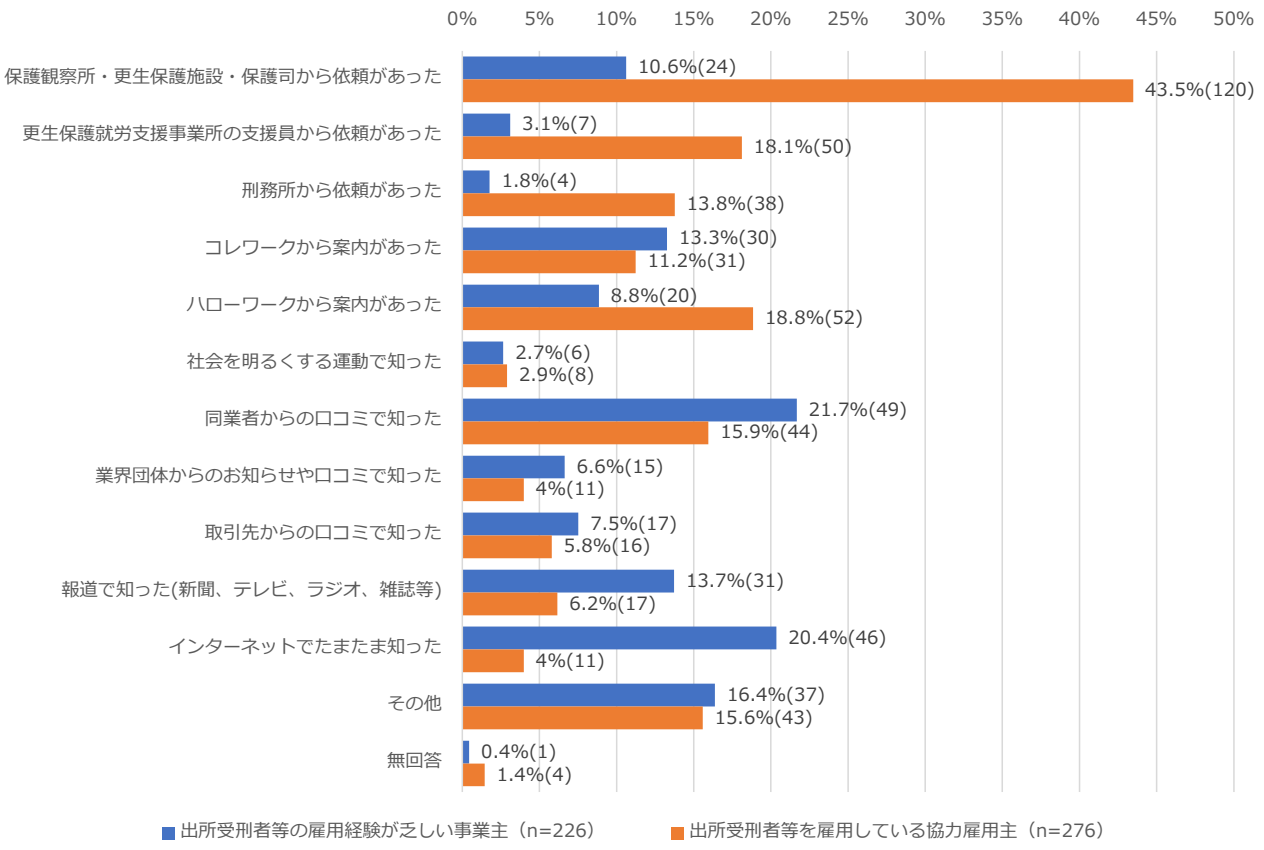


（2）刑務所出所者の雇用を知ったきっかけ、関心を持った動機・取組

① 刑務所出所者の雇用の認知経路

- 刑務所出所者の雇用の認知経路について、刑務所出所者を雇用している協力雇用主は刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主と比べて「保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった」の割合が 32.9 ポイント、「更生保護就労支援事業所の支援員から依頼があった」の割合が 15.0 ポイント、「刑務所から依頼があった」の割合が 12.0 ポイント、「ハローワークから案内があった」の割合が 10.0 ポイント大きい。一方、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主は刑務所出所者を雇用している協力雇用主と比べて「インターネットでたまたま知った」の割合が 16.4 ポイント大きい。

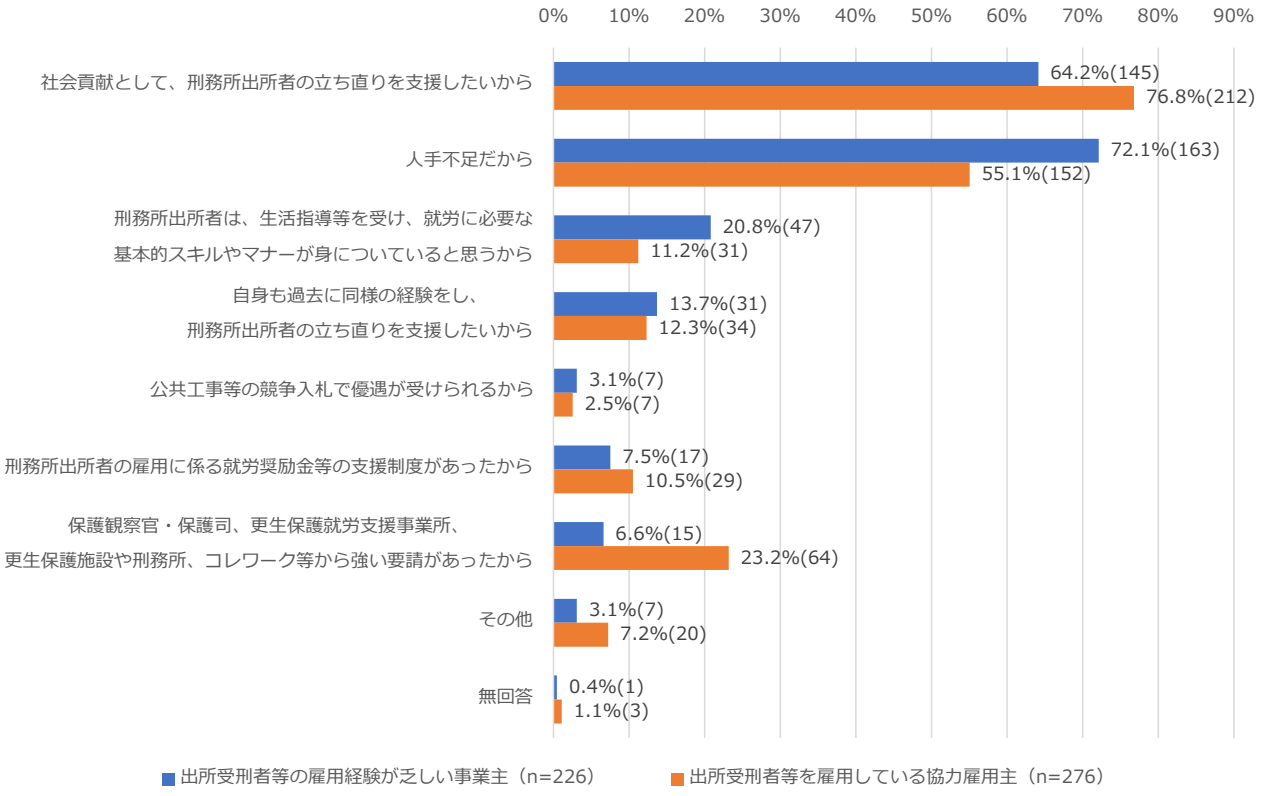
図表 3- 46　刑務所出所者の雇用の認知経路



② 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機

- 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機について、刑務所出所者を雇用している協力雇用主は刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主と比べて「保護観察官・保護司、更生保護就労支援事業所、更生保護施設や刑務所、コレワーク等から強い要請があったから」の割合が 16.6 ポイント、「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」の割合が 12.7 ポイント大きい。一方、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主は刑務所出所者を雇用している協力雇用主と比べて「人手不足だから」の割合が 17.1 ポイント大きい。

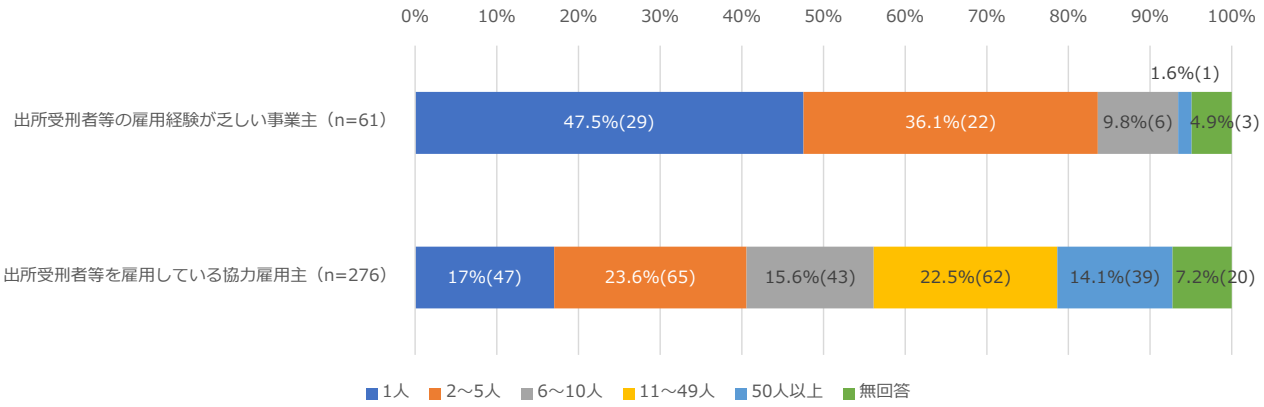
図表 3- 47　刑務所出所者の雇用に関心を持った動機



③ 雇用人数

- 雇用人数について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主は刑務所出所者を雇用している協力雇用主と比べて「1 人」の割合が 30.5 ポイント、「2～5 人」の割合が 12.5 ポイント大きく、雇用人数が少ない事業主が多い。

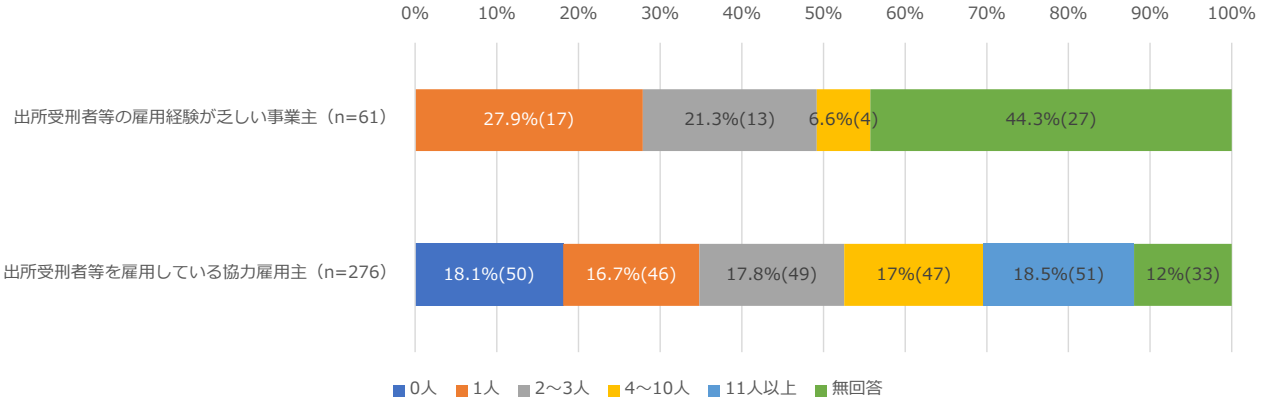
図表 3- 48　雇用人数



④ １年以上雇用継続人数

- １年以上雇用継続人数について、無回答を除くと、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主は刑務所出所者を雇用している協力雇用主と比べて「1 人」の割合が 31.1 ポイント、「2～5 人」の割合が 18.1 ポイント大きく、１年以上雇用継続人数が少ない事業主が多い。

図表 3- 49　１年以上雇用継続人数

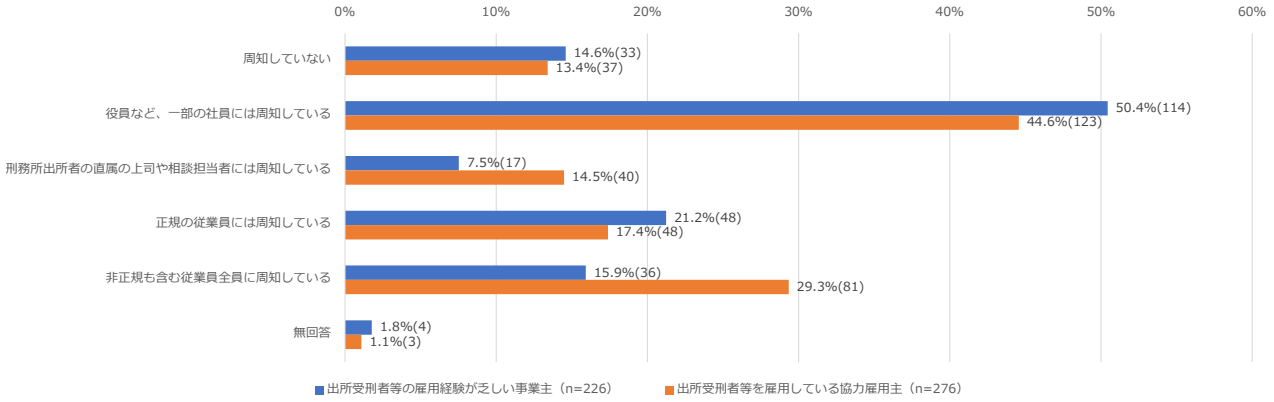


（3）刑務所出所者の求人登録に関する社内外の周知状況

① 刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況

- 刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況について、刑務所出所者を雇用している協力雇用主は刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主と比べて「非正規も含む従業員全員に周知している」の割合が 13.4 ポイント大きい。

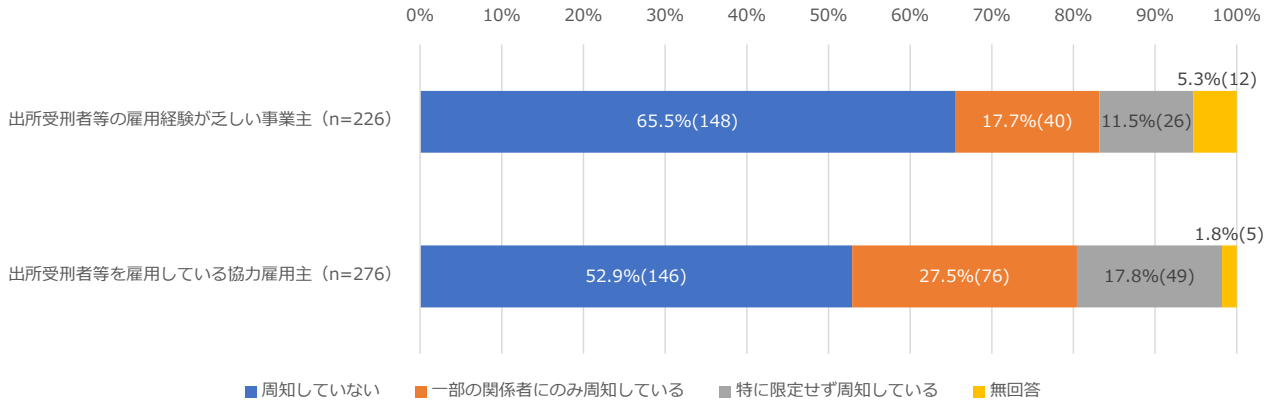
図表 3- 50　刑務所出所者を対象とした求人の社内への周知状況



② 刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況

- 刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主は刑務所出所者を雇用している協力雇用主と比べて「周知していない」の割合が 12.6 ポイント大きい。

図表 3- 51　刑務所出所者を対象とした求人の社外への周知状況



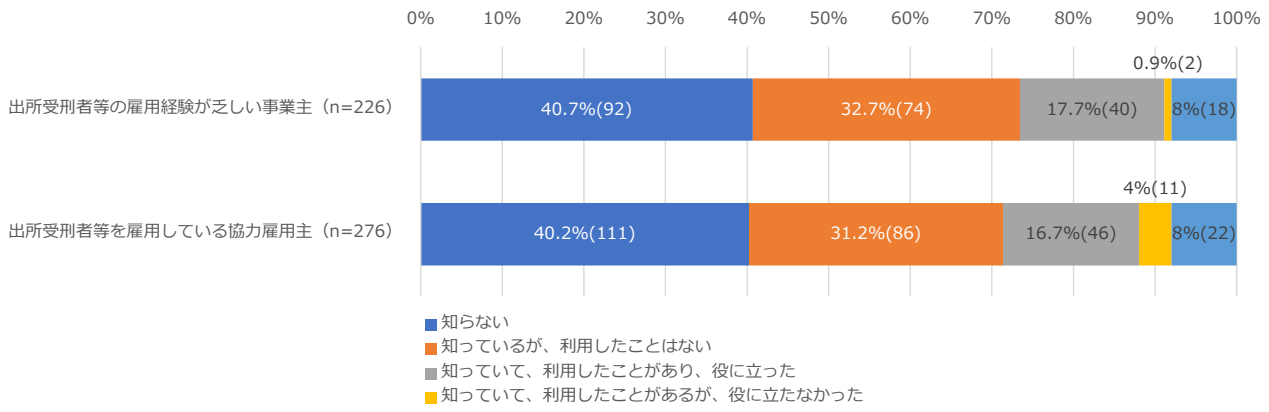
（4）国のサービスの利用状況・刑務所にしてほしい支援の内容

① コレワークの各サービスの認知・利用状況

【矯正施設を検索・紹介するサービス】

- 矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主と刑務所出所者を雇用している協力雇用主の回答に 10 ポイント以上の差はみられない。

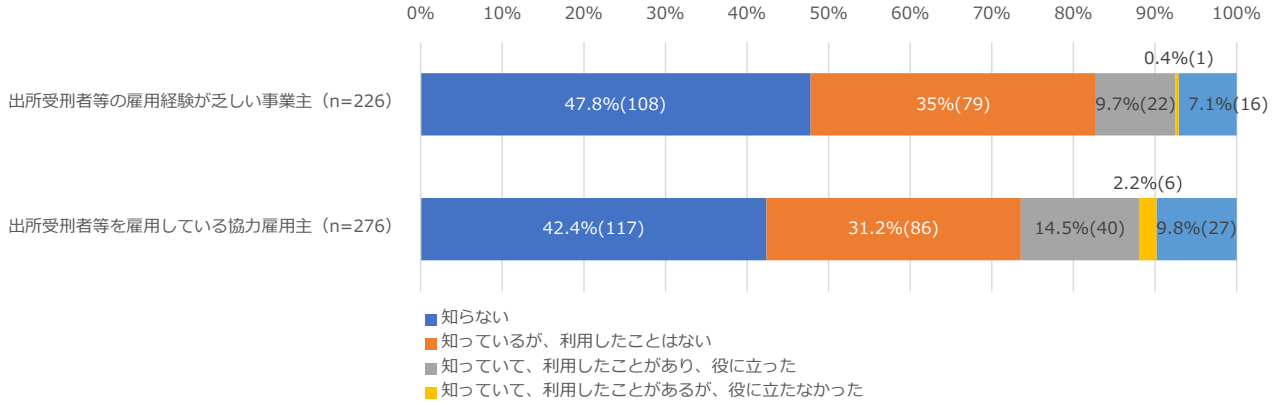
図表 3- 52　矯正施設を検索・紹介するサービスの認知・利用状況



【採用手続支援サービス】

- 採用手続支援サービスの認知・利用状況について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主と刑務所出所者を雇用している協力雇用主の回答に 10 ポイント以上の差はみられない。

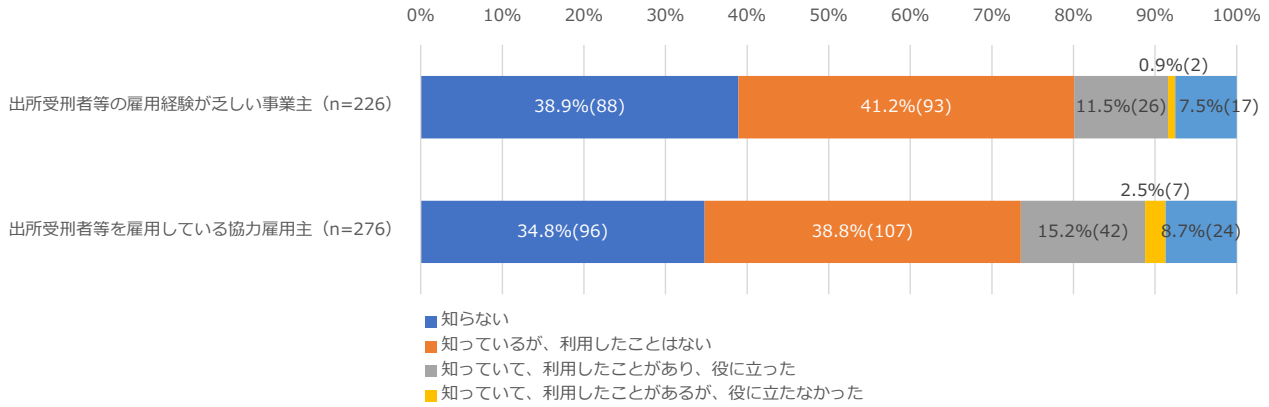
図表 3- 53　採用手続支援サービスの認知・利用状況



【雇用に関するセミナー、相談会】

- 雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況について、刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主と刑務所出所者を雇用している協力雇用主の回答に 10 ポイント以上の差はみられない。

図表 3- 54　雇用に関するセミナー、相談会の認知・利用状況



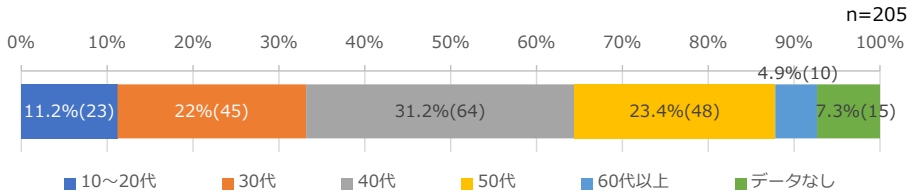
3-5　協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査の調査結果

（1）回答者の属性

① 出所時年齢

- 回答者の出所時年齢は、「40 代」（31.2%）が最も多く、次いで「50 代」（23.4%）、「30 代」（22.0%）が多かった。

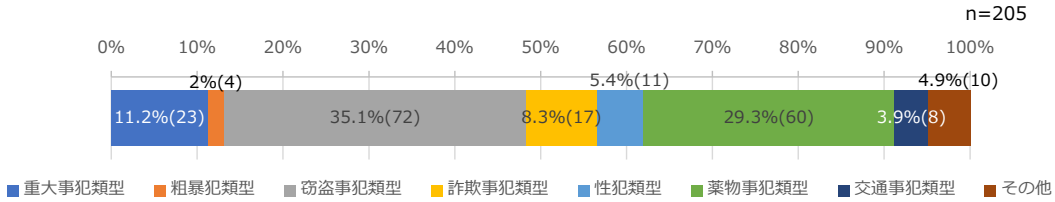
図表 3- 55　出所時年齢



② 罪名

- 回答者の罪名は、「窃盗事犯類型」（35.1%）が最も多く、次いで「薬物事犯類型」（29.3%）が多かった。

図表 3- 56　罪名



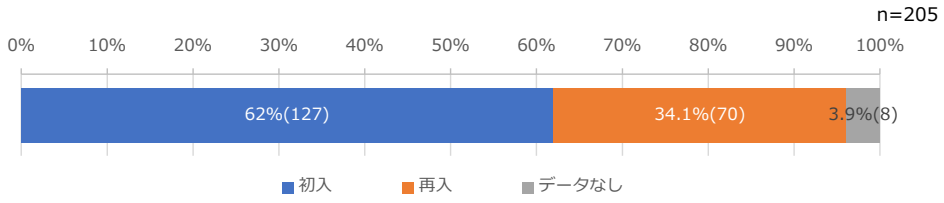
※罪名は、下表の分類で集計した。

分類	主な罪名・非行名
重大事犯類型	殺人、傷害致死、強盗、放火
粗暴犯類型	傷害、暴行、公務執行妨害、脅迫、恐喝、暴力行為等処罰法、銃刀法
窃盗事犯類型	窃盗
詐欺事犯類型	詐欺、準詐欺、電子計算機使用詐欺
性犯類型	強制性交等、強制わいせつ、わいせつ物頒布等、公然わいせつ
薬物事犯類型	覚醒剤取締法、麻薬取締法、毒劇法
交通事犯類型	過失運転致死傷等、道路交通法、危険運転致死傷

③ 入所度数

- 回答者の入所度数は、「初入」が 62.0%で多かった。

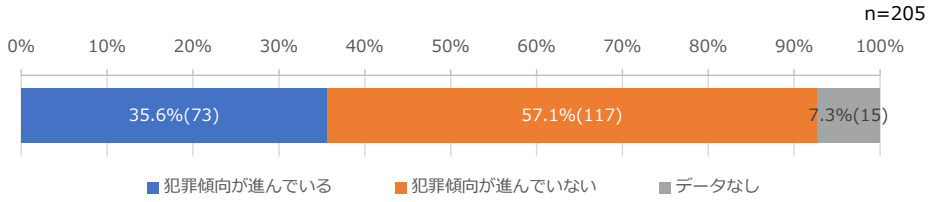
図表 3- 57　入所度数



④ 犯罪傾向の進度

- 回答者の犯罪傾向の進度は、「犯罪傾向が進んでいない」が 57.1%で多かった。

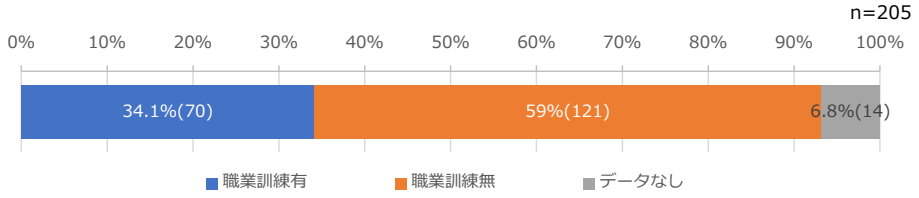
図表 3- 58　犯罪傾向の進度



⑤ 職業訓練の有無

- 回答者の職業訓練の有無は、「職業訓練無」が 59.0%で多かった。

図表 3- 59　職業訓練の有無

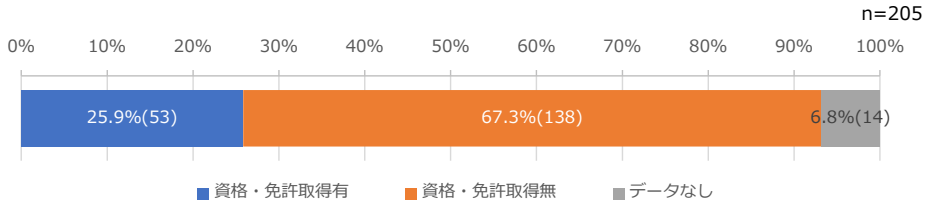


※法務省は、刑事施設において、刑務作業の一つとして、受刑者に職業に関する免許や資格を取得させ、又は職業上有用な知識や技能を習得させるために、職業訓練を実施している。2022 年度（令和 4 年度）には、建設機械科、介護福祉科、溶接科、ビジネススキル科等の合計 57 科目（前年度：56 科目）の職業訓練が実施された。

⑥ 資格・免許取得の有無

- 回答者の資格・免許取得の有無は、「資格・免許取得無」が 67.3%で多かった。

図表 3- 60　資格・免許取得の有無

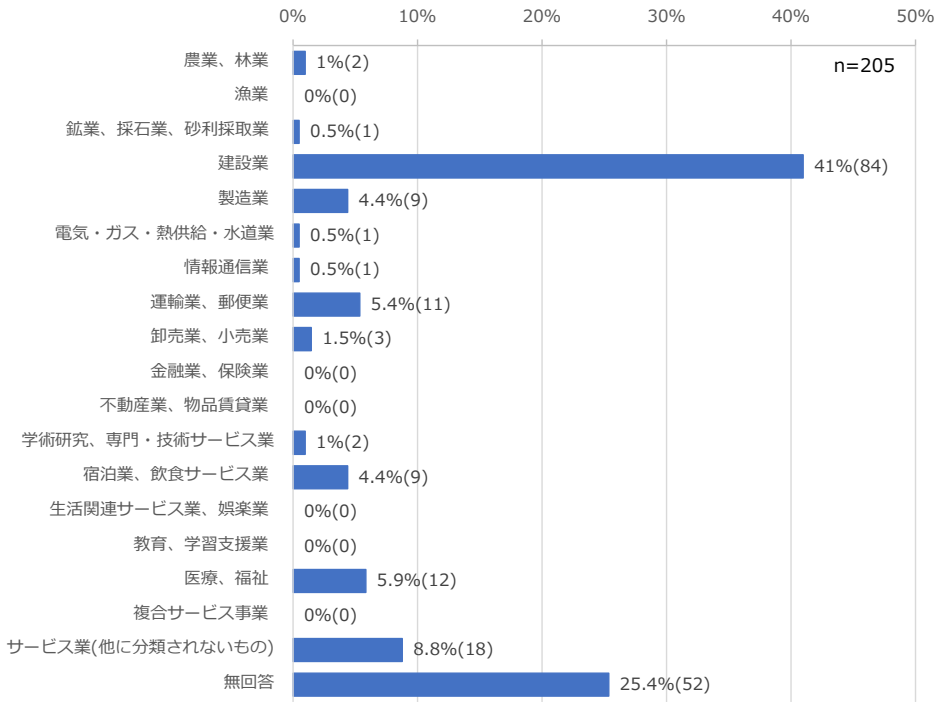


※上記、職業訓練において職業に関する免許や資格を取得することができる。

⑦ 就労先の業種

- 回答者の就労先の業種は、「建設業」（41.0%）が最も多く、その他の業種は 1 割未満であった。

図表 3- 61　業種

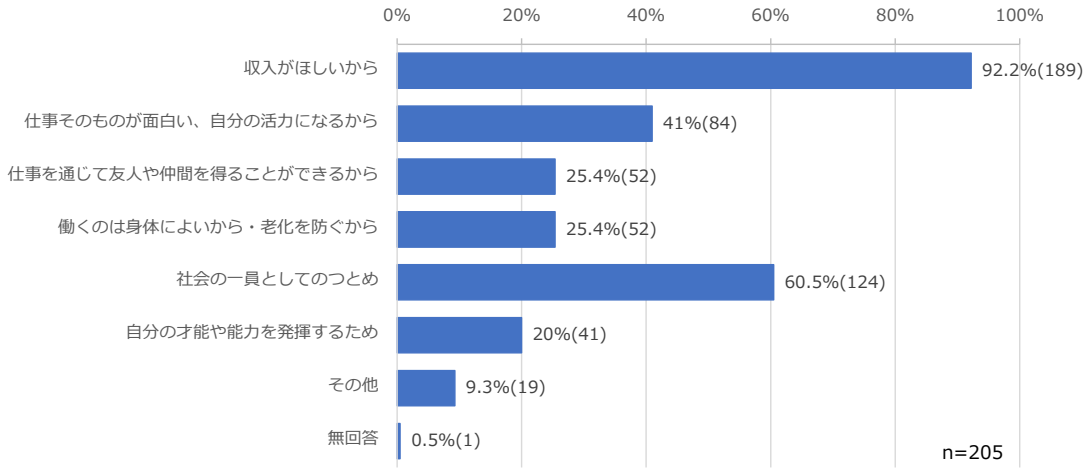


（2）就労の考え方・就労状況

① 仕事をする目的（問 1、LA）

- 仕事をする目的は、「収入がほしいから」（92.2%）が最も多く、次いで「社会の一員としてのつとめ」（60.5%）が多かった。
- 年齢別にみると、いずれの年齢区分でも「収入がほしいから」が最も多かったが、2 番目に多いのは 30 代以降では「社会の一員としてのつとめ」であるのに対し、10～20 代では「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」が多かった（図表参 2- 43）。
- 入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許の有無、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 43）。

図表 3- 62　仕事をする目的



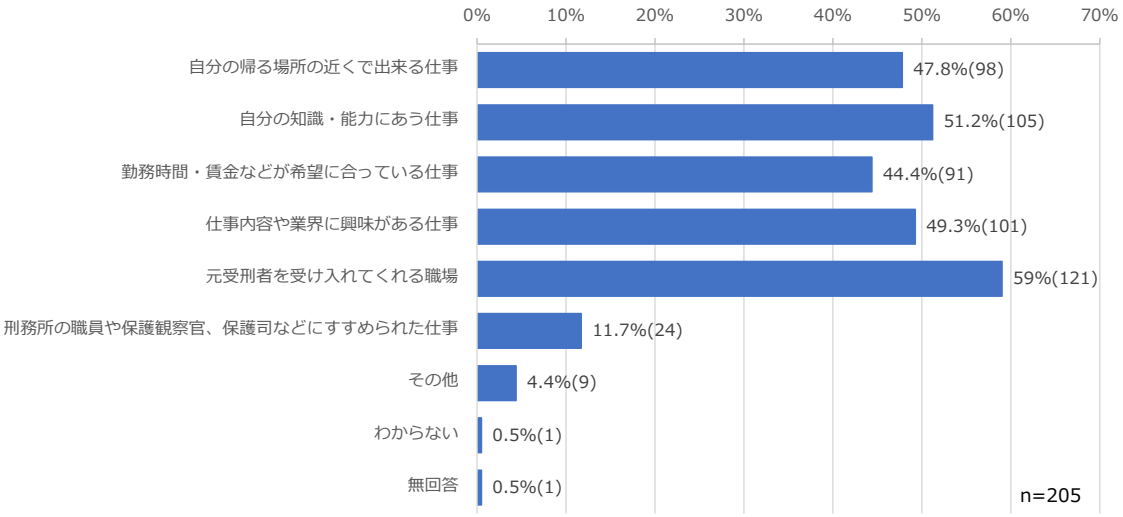
【「その他」の主な内容】

- 仕事をしない選択肢はないから
- 全ての自分を受け入れてくれていたから
- 自立するため
- 社会人としての信用・信頼を回復させたいから
- 就労することによって社会にお返しして自分の罪を償うため
- 会長と社長に恩を返すため
- 家族のため
- 知識やスキルを身につけるため
- 免許取得のため
- 目標があるから
- 幸せになりたいから
- 自分の知らないことを知れたり、沢山の経験をすることができるため
- 暇な時間を無くし、再犯につながらないようにするため
- 薬物を忘れるため
- 欲しい物を買える喜びのため
- 自分の趣味にあてるため
- 仕事をする事が仮出所の条件だから

② 仕事を決める時に重視すること（問 2、MA）

- 仕事を決める時に重視することは、「元受刑者を受け入れてくれる職場」（59.0%）が最も多く、次いで「自分の知識・能力にあう仕事」（51.2%）が多かった。
- 年齢別にみると、10～20 代では「仕事内容や業界に興味がある仕事」が最も多く、30 代以上では「元受刑者を受け入れてくれる職場」が最も多かった（図表参 2- 44）。
- 入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許の有無、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 44）。

図表 3- 63　仕事を決める時に重視すること



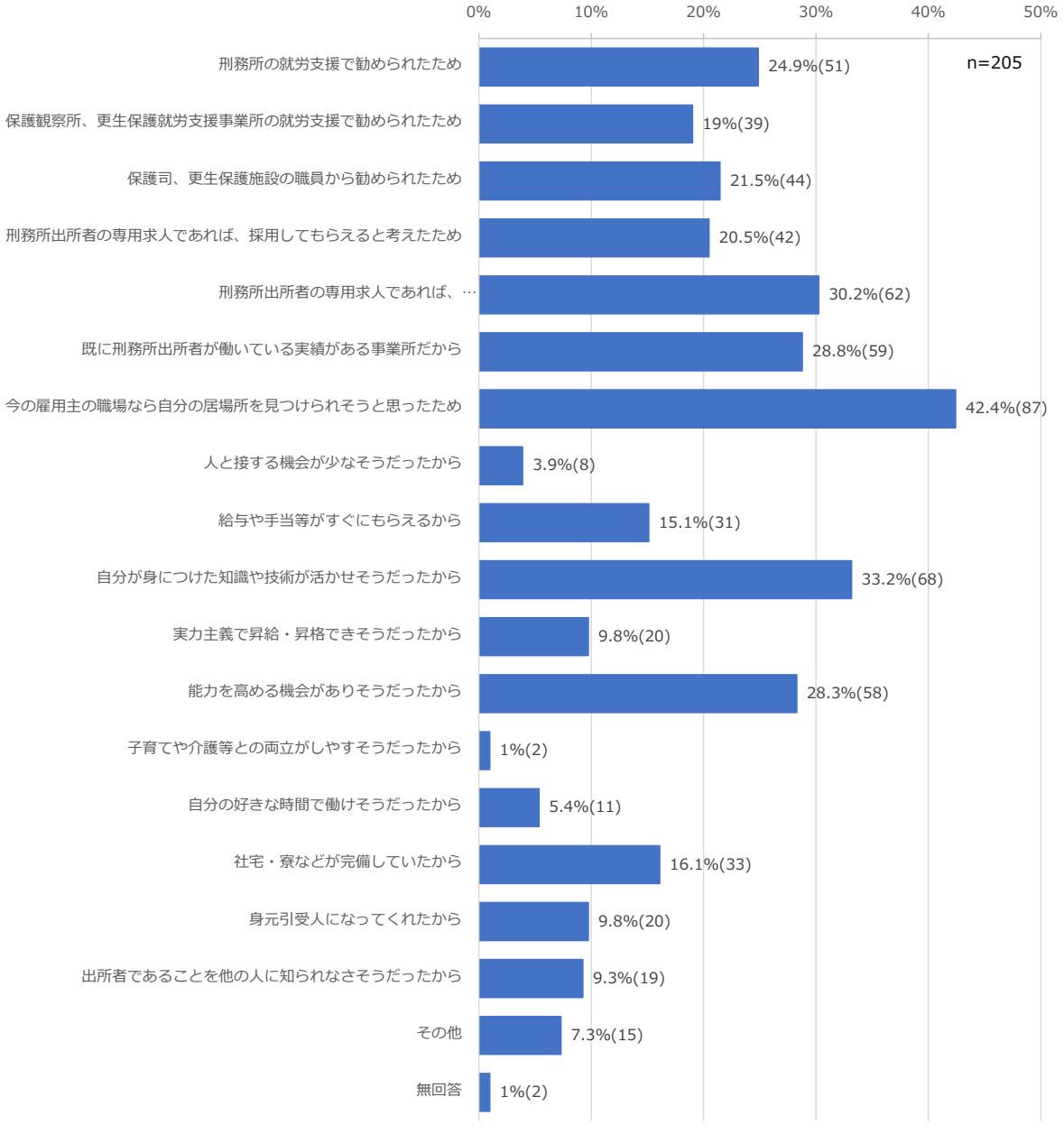
【「その他」の主な内容】

- 好きになれそうな仕事
- 目的（ビジョン）にあっている仕事
- 正社員雇用であり、社会保険、厚生年金等がしっかりしている職場
- ハローワークから招介された仕事
- 成長と尽力、人とのつながりがもてる仕事
- 一日も早く就ける仕事
- 月に１～２回は保護観察所に行くことを理解してくれる会社
- 悪友から断絶するため、地元から離れた職場

③ 現在の雇用主の求人に応募した動機（問 3、LA）

- 現在の雇用主の求人に応募した動機は、「今の雇用主の職場なら自分の居場所を見つけられそうと思ったため」（42.4%）が最も多く、次いで「自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから」（33.2%）が多かった。

図表 3- 64　現在の雇用主の求人に応募した動機

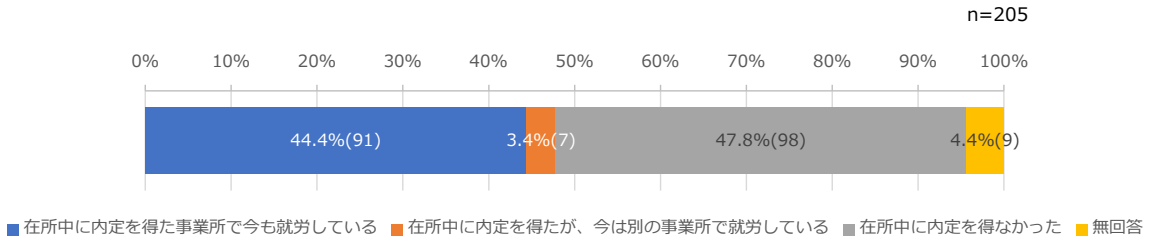


【「その他」の主な内容】
- 経験者にしか分からない事を共有でき、人として素晴らしいと思い、しっかり寄り添ってくれ、この人に付いていけば問題ないと思ったから
- 定年が無く、帰住地（自宅）からの通勤がしやすいと思ったから
- 更生保護施設から近かったから
- 家から近かったから
- 刑務官に勧められたから
- ハローワークから招介されたから
- 知人から紹介されたから
- 職種・仕事内容に興味があったから
- 以前勤務していた職場だったから

④ 刑務所在所中の内定の有無/現在の就労先は内定を得た事業所か（問 4、SA）

- 刑務所在所中に内定を得たか、現在の就労先は内定を得た事業所かについて、在所中に内定を得た者は 47.8%で、このうち在所中に内定を得た事業所で現在も働いている者は 9 割にのぼる。
- 入所度数別にみると、初入は再入に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい（図表参 2- 46）。
- 犯罪傾向の進度別にみると、犯罪傾向が進んでいない者は犯罪傾向が進んでいる者に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい（図表参 2- 46）。
- 職業訓練の有無別にみると、職業訓練を受けた者は受けていない者に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい（図表参 2- 46）。
- 資格・免許取得の有無別にみると、資格・免許を取得した者は取得していない者に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい（図表参 2- 46）。
- 就労支援の希望の有無別にみると、就労支援対象を希望した者は希望しなかった者に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい（図表参 2- 46）。
- 最長就労継続期間別にみると、5 年以上の者は 5 年未満の者に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい（図表参 2- 46）。

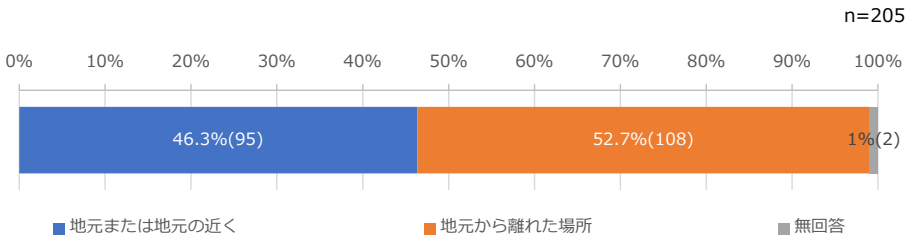
図表 3- 65　刑務所在所中の内定の有無/現在の就労先は内定を得た事業所か



⑤ 現在の就労場所（問 5、SA）

- 現在の就労場所は、「地元から離れた場所」が 52.7%で多かった。
- 年齢別にみると、いずれの年齢区分でも「地元から離れた場所」が多い（図表参 2- 47）。

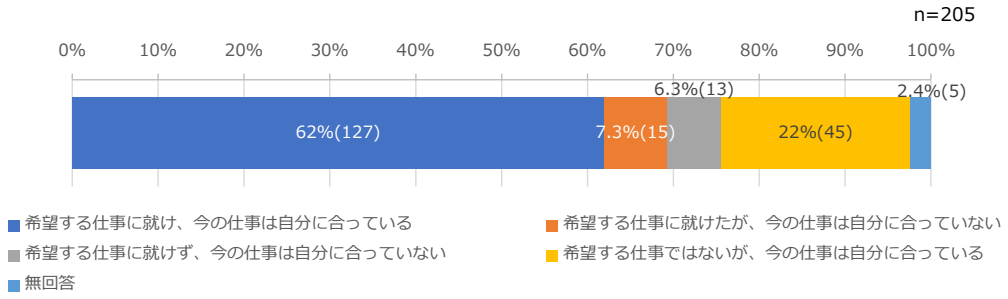
図表 3- 66　現在の就労場所



⑥ 希望する仕事に就けたか/自分に合っているか（問 6、SA）

- 希望する仕事に就けたか、その仕事は自分に合っているかについて、希望する仕事に就けた者は 69.3%で、そのうちその仕事は自分に合っていると思う者は約 9 割にのぼる。
- 出所時年齢、罪名、入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、就労支援の有無、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 48）。

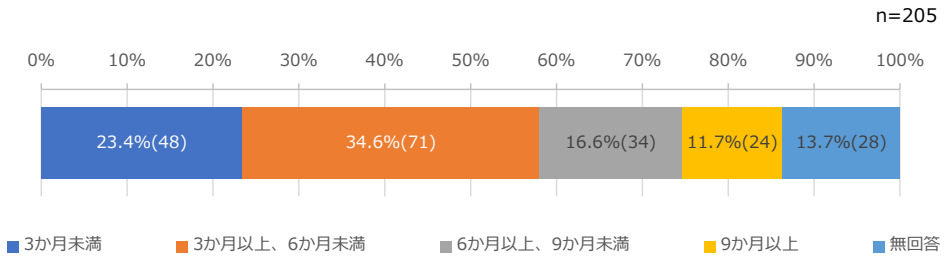
図表 3- 67　希望する仕事に就けたか/自分に合っているか



⑦ 現在の勤務先での就労継続期間（問 7、NA）

- 現在の勤務先での就労継続期間は、「3 か月以上、6 か月未満」（34.6 %）が最も多く、次いで「3 か月未満」（23.4 %）が多かった。約 7 割が 9 か月未満となっている。本調査の調査対象が保護観察対象であることが影響している可能性がある。

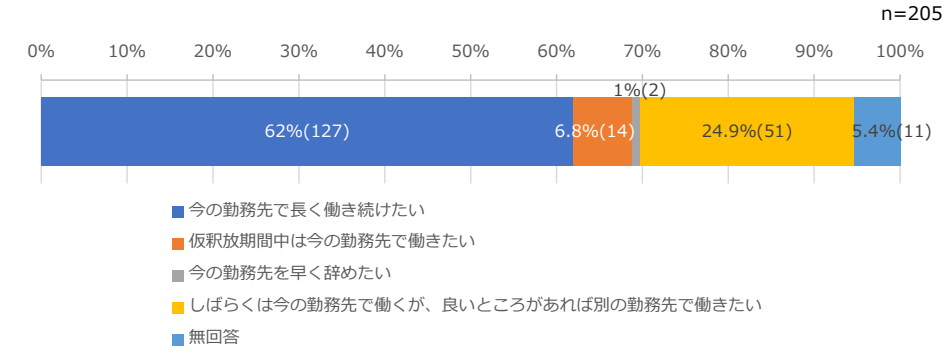
図表 3- 68　現在の勤務先での就労継続期間



⑧ 現在の勤務先でどれくらい働くつもりか（問 8、SA）

- 現在の勤務先でどれくらい働くつもりかについて、「今の勤務先で長く働き続けたい」（62.0%）が最も多く、次いで「しばらくは今の勤務先で働くが、良いところがあれば、別の勤務先で働きたい」（24.9%）が多かった。
- 出所時年齢、罪名、入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、現在の就労場所、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2-50）。

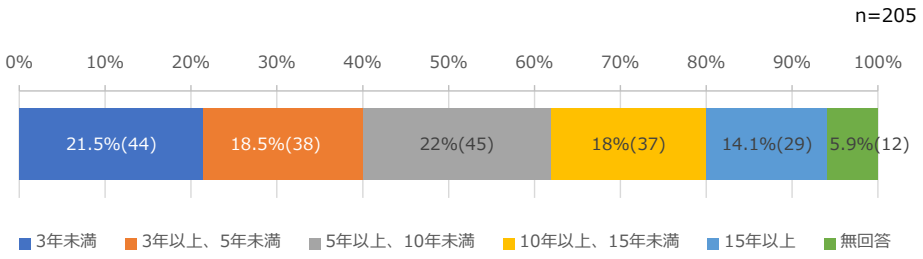
図表 3- 69　現在の勤務先でどれくらい働くつもりか



⑨ 最長就労継続期間（問 9、NA）

- 最長就労継続期間は、「3 年未満」が 21.5%、「3 年以上、5 年未満」が 18.5%で、5 年未満が 4 割を占める。
- 出所時年齢別にみると、年齢が上がるにつれて最長就労継続期間が長くなる傾向がみられた（図表参 2- 51）。
- 入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 51）。

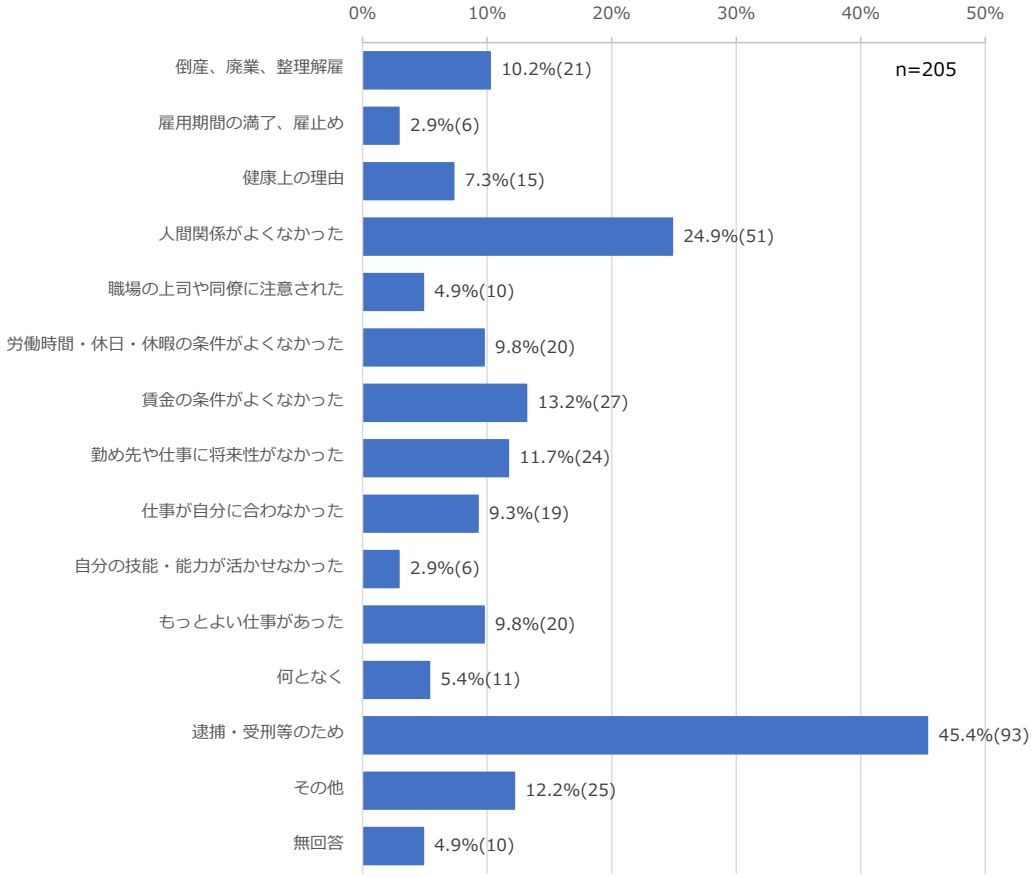
図表 3- 70　最長就労継続期間



⑩ 一番長く続いた仕事を辞めた理由（問 10、LA）

- 一番長く続いた仕事を辞めた理由は、「逮捕・受刑等のため」（45.4%）が最も多く、次いで「人間関係がよくなかった」（24.9%）が多かった。
- 罪名別にみると、重大事犯類型は「人間関係がよくなかった」（34.8%）、詐欺事犯類型は「賃金の条件がよくなかった」（35.3%）が最も多く、それ以外の罪名では「逮捕・受刑等のため」が最も多かった（図表参 2- 52）。
- 出所時年齢、入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 52）。

図表 3- 71　一番長く続いた仕事を辞めた理由



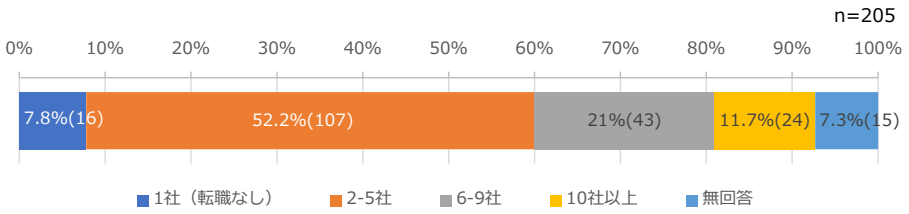
【「その他」の主な内容】

- 独立したため
- 他にやりたいことができたから
- 同業他社からヘッドハンティングされたから
- 正社員になるため
- 色んな仕事に就いてみたかったため
- 家庭の事情のため
- 留学のため
- 震災のため
- 病気のため
- 交通事故にあったため
- 遊びたかったから、仕事が嫌いだったから
- 対人関係が良くなかったから
- 火事のため
- M&Aのため
- 上司との確執があったから
- ノルマがきつくなったから
- 希望していた役職につけなかったから
- 今の仕事が一番長く続いている

⑪ 就労した会社数（問 11、NA）

- 就労した会社数は、「2-5 社」（52.2%）が最も多く、次いで「6-9 社」（21.0%）が多かった。
- 入所度数別にみると、再入が初入に比べて転職回数が多い傾向がみられた（図表参 2- 53）。
- 犯罪傾向の進度別にみると、犯罪傾向が進んでいる者は犯罪傾向が進んでいない者に比べて転職回数が多い傾向がみられた（図表参 2- 53）。
- 最長就労継続期間別にみると、最長就労継続期間が短い者ほど転職回数が多い傾向がみられた（図表参 2- 53）。

図表 3- 72　就労した会社数

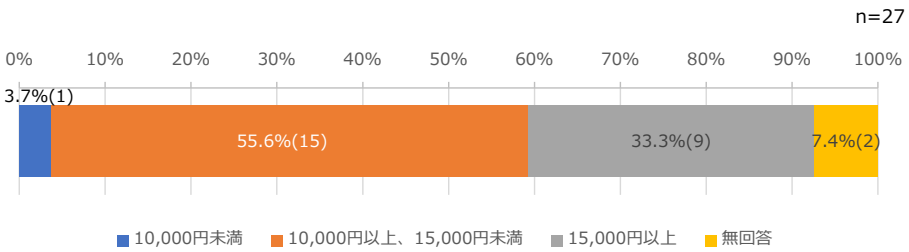


⑫　希望給与額（問 12、NA）

【日給】

- 希望給与額（日給）は、「10,000 円以上、15,000 円未満」（55.6%）が最も多く、次いで「15,000 円以上」（33.3%）が多かった。

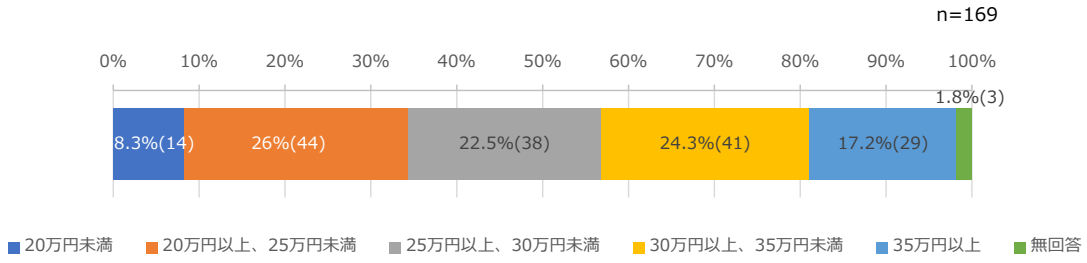
図表 3- 73　希望給与額



【月給】

- 希望給与額（月給）は、「20 万円以上、25 万円未満」（26.0%）が最も多く、次いで「30 万円以上、35 万円未満」（24.3%）が多かった。
- 罪名別にみると、詐欺事犯類型は「35 万円以上」（43.8%）が最も多かった（図表参 2- 55）。

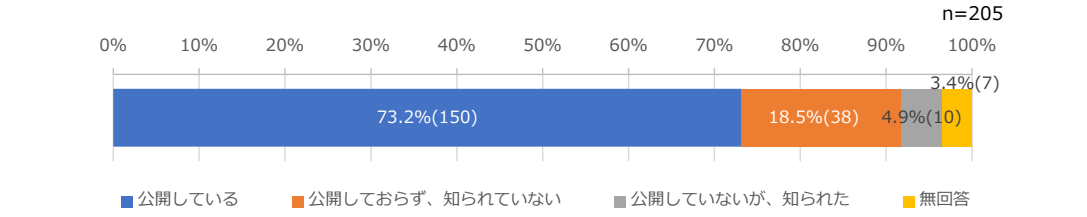
図表 3- 74　希望給与額



⑬ 現在の勤務先での受刑歴の公開の有無（問 13、SA）

- 現在の勤務先での受刑歴の公開の有無は、「公開している」（73.2 %）が最も多く、次いで「公開しておらず、知られていない」（18.5 %）が多かった。
- 出所時年齢、罪名、入所度数、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 56）。

図表 3- 75　現在の勤務先での受刑歴の公開の有無



【「公開している」の主な理由】

- ありのままの自分を受け入れてくれる会社だったから
- 隠す理由がなく、公開する事によって、過去にこういう事があったけど今はこうやって真面目にやっているんだと皆に見てもらえるから
- 知り合いの会社で勤めているため
- 周囲にも刑務所出所者の方々が多く、隠す理由がないから
- 受刑歴を公開することを条件で応募したから
- 警備会社のため
- 隠しても後からわかるため
- 聞かれたので、素直に答えた
- 隠し事をしたくなかったから
- 特に気にしていない
- 職親プロジェクト企業だから

【「公開しておらず、知られていない」の主な理由】

- 会社の方針だから
- 公開しないように言われているから
- 刑務所に行っていた事を知られたくないから
- 上層部のみ知っていて秘密を守ってくれているから
- 知らせる必要がないから（必要な人には公開している）
- 周りがイヤな気持ちになるかも知れないため
- 偏見による陰口や、揶揄を気にしてしまうため
- 自分の技能、能力を見てもらうため
- 自身の精神状態が不安定で落ちついて話せないため

【「公開していないが、知られた」の主な理由】

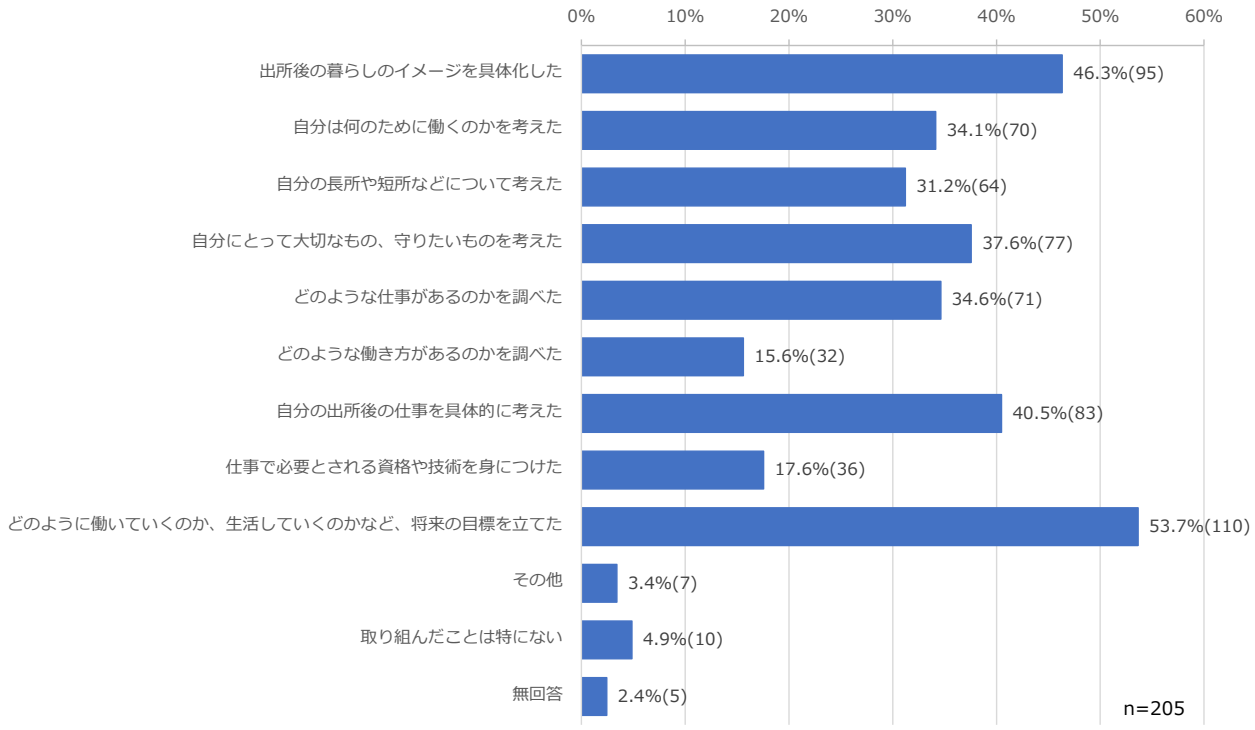
- 面接の時に事件の説明を求められたため
- 協力雇用主のため、周りの人達が自分と同じ前科がある人達だったから
- 会社が全社員に周知しているから
- 責任者へは社長が伝えているから
- 自分の雰囲気により知られた

（3）就労に向けて取り組んだこと・大変だったこと

① 就労準備段階で取り組んだこと（問 14、MA）

- 就労準備段階で取り組んだことは、「どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた」(53.7%) が最も多く、次いで「出所後の暮らしのイメージを具体化した」(46.3%) が多かった。

図表 3- 76　就労準備段階で取り組んだこと



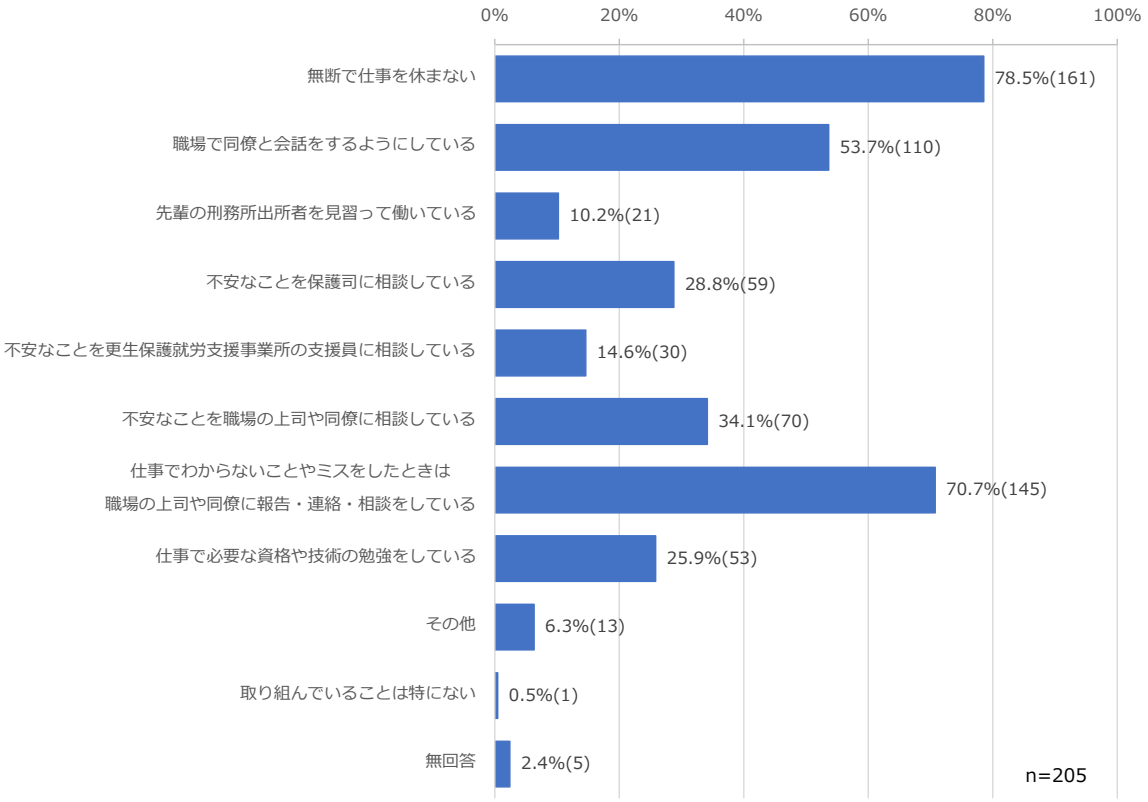
【「その他」の主な内容】

- 職業訓練を積極的に受講した
- 出所後に資格を取得するために学習をして備えた
- どのようにしたら自分が会社のためになれるか考えた
- 体力の維持につとめた
- やりたくないことを決めた
- 夢について考えた
- 受刑者等専用求人をハローワークに希望した

② 就職後に取り組んでいること（問 15、MA）

- 就職後に取り組んでいることは、「無断で仕事を休まない」（78.5%）が最も多く、次いで「仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をしている」（70.7%）が多かった。

図表 3- 77　就職後に取り組んでいること



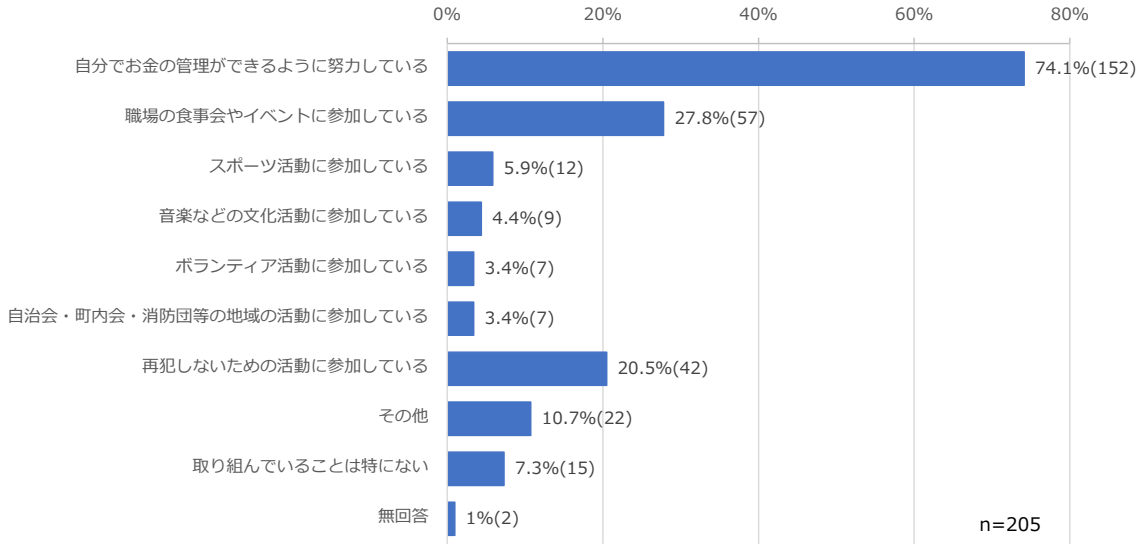
【「その他」の主な内容】

- 過去の犯した罪を忘れず、前を向く
- 健康管理に気を付ける
- 時間前に必ず出勤する
- しっかりとあいさつする
- 全て正直に話すようにしている、隠し事をしないようにしている
- 仕事をなるべく早く覚える
- 全力で仕事に取り組む
- 職場の上司や同僚がとても良くしてくれているため、その気持に応えるように仕事を頑張っている
- 夢を実現させるため、責任感を持って働いている
- 受刑中に複数の資格を取得するために学習した成果を発揮して随時資格を取得している
- 雇用主の方に相談している

③ 就労以外で取り組んでいること（問 16、MA）

- 就労以外で取り組んでいることは、「自分でお金の管理ができるように努力している」（74.1%）が最も多く、次いで「職場の食事会やイベントに参加している」（27.8%）が多かった。

図表 3- 78　就労以外で取り組んでいること



【「その他」の主な内容】

- 再犯しないために、過去を振り返って考えて、日々行動する様にしている
- 社会で生きるための価値を考えている（普通の一般人とは違って、生活水準もかなり下げた生活方法など）
- 人付き合いや外出をすると出費が多くなるので極力外出を避け、ひっそり細々と生活するよう努めている
- なるべく学習するようにしている
- もう２度と同じ事をしないように、家族を悲しまさないように、前を向いて日々仕事に精進して生活している
- 休日は友人と散歩をし、体を動かしている
- 趣味など自分の好きなことに取り組んでいる
- 社会貢献活動をしている（定期的に献血に行っている）
- 出所してからの性癖の教育を受けている
- 仕事を全力で取組んでいると、何かの活動に参加しているヒマは無い

④ 出所後の就労で一番大変だったこと、困ったこと（問 17、FA）

【主な内容】

○生活に関すること
- 住まい探し
- 最初の給与が入るまでの資金繰り（身ひとつであったため必要家財・日用品の購入で出費がかさんだ）
- 手取り収入が少ないこと
- 生活の安定と自分の体力
- お金の自己管理

○体力、健康に関すること
- 体調がすぐれない日が多く会社にも迷惑をかけたこと
- 最初は、８時間働く体力に戻るまでが大変だった

○コミュニケーション、人間関係に関すること
- 人とのコミュニケーション
- 人間関係が下手なので、新しい環境になった時に苦労した
- 上司との人付き合い
- 職場の同僚との会話

○仕事に関すること
- 仕事を探すこと
- 希望する職種の求人がない（犯罪歴のある者の雇用を明記している所がない）
- 就労可能な仕事に制限があること
- 一部執行猶予の制約での就労場所等を簡単に変える事が出来ないこと
- 施設から職場までの通勤
- 仕事を休んで保護観察所に行くこと
- 資格をとること

○各種手続きに関すること
- いろいろな役所の手続き

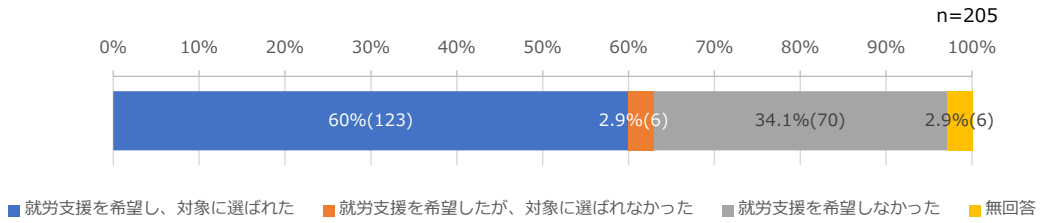
○その他
- 刑務所出所者であることを受け入れてくれるか、レッテルを貼られている状態で前を向けるか、自身と向き合えるか
- 過去の犯罪を知られること
- 自分が性犯罪で捕まり中々受け入れてくれる所が見つからなかったこと
- 受刑期間が長く（30 年）、出所後、社会の様子がすっかり変わっていたため、他の従業員と同じ様に社会の生活に適応できなかったこと

（4）在所中の就労支援の有無・刑務所にしてほしい支援の内容

① 在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無（問 18、SA）

- 在所中の就労支援の希望の有無及び就労支援対象の選定の有無は、在所中に就労支援を希望した者は 62.9%で、このうち 95.3%が就労支援対象として選定されている。就労支援を希望しなかった者は 34.1%であった。
- 出所時年齢、罪名、入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 60）。

図表 3- 79　在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無



② 刑務所でより重点的に指導・支援してほしい内容（問 19、LA）

【主な内容】

○コミュニケーションに関すること
- 出所後に必要なポジティブな考え方や他人との付き合い方について指導してほしい

○ビジネスマナーに関すること
- 社会人として最低身につけておきたいビジネスマナーを習得する機会を設けてほしい

○お金の管理に関すること
- 自分でお金や仕事等、管理できるようになる様な指導をしてほしい

○職業訓練、就労支援に関すること
- 実用的なＩＴ技術の支援をしてほしい
- 資格取得の幅を大きく、多くの資格を取得できるようにしてほしい
- 資格の取得や職業体験をできるようにしてほしい
- 出所後に役に立つ刑務作業をもっと多く取り入れてほしい
- 刑務所で取った資格を生かせる仕事場を紹介してほしい（中で取っても資格を生かせない）
- 仮釈放で出所する方には、必ず就労支援を行ってほしい
- 刑務所を出所するにあたって、就労支援などの、これからの人生に向かって歩んでいくにあたっての支援があるとよい
- 就労支援をスタートする時期をもう少し余裕をもって早くしてほしい
- 早期での就労支援を行えるようにしてほしい（仕事に必要な資格を取ることが出来るため）
- 個人の希望に合った就労支援、協力企業の拡大をしてほしい

○出所後の生活や仕事に関すること
- 出所後の就労、生活の支援をしてほしい
- 精神面の指導は大切だが出所後、就労や生活に役立つ直接的なことも増してほしい
- 入所後早い時期に、出所後の生活設計や就職先を学べる（具体的に）機会を設けて、アドバイスや支援をしてほしい
- 自分にとって何がこれから大切なのかを本人に分からせること、それによって次に、何をしなければいけないかを考えることができるようにしてほしい
- 刑務所内での遵守事項は社会での生活に直結しづらく、更生に合っていないように思うため、所内の規律維持も理解できるが、社会で生活していくための規律にした方が良い

○依存症対策に関すること
- 自分はギャンブル依存症なので刑務所でも回復プログラムなどがあったほうが良い

○出所者に対する接し方に関すること
- 刑務所からの一方的なものではなく、もう少し本人の希望や要望を聞くようにしてほしい
- 目に見えない、いじめ等をなくしてほしい
- 刑務所内では何よりも共同生活が大変で、定期的に悩みを聞いてもらえる時間があればよい

○その他
- 出所後がんばれる様に色々な勉強をしたり、社会人として出直すことをイメージするための自由時間がもう少しあったら良い

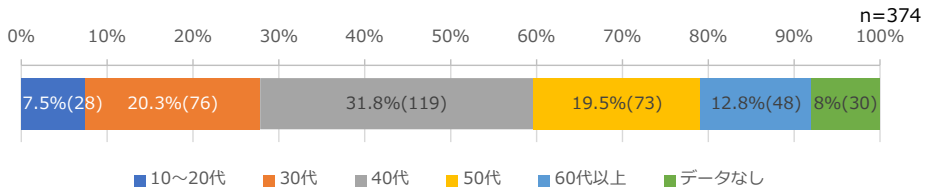
3-6　就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査の調査結果

（1）回答者の属性

① 出所時年齢

- 回答者の出所時年齢は、「40 代」（31.8%）が最も多く、次いで「30 代」（20.3%）、「50 代」（19.5%）が多かった。

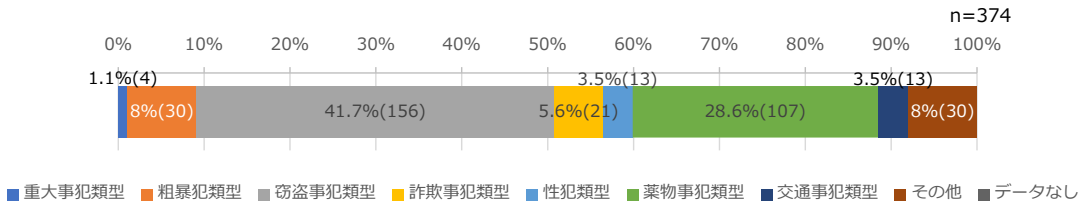
図表 3- 80　出所時年齢



② 罪名

- 回答者の罪名は、「窃盗事犯類型」（41.7%）が最も多く、次いで「薬物事犯類型」（28.6%）が多かった。

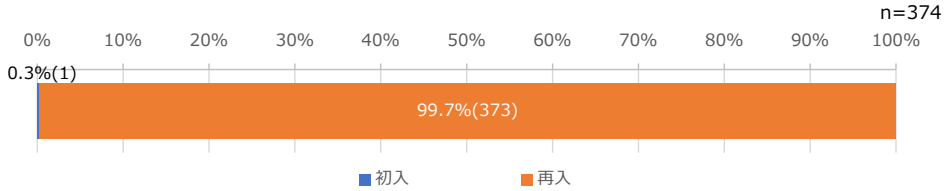
図表 3- 81　罪名



③ 入所度数

- 回答者の入所度数は、「再入」が 99.7%で多かった。

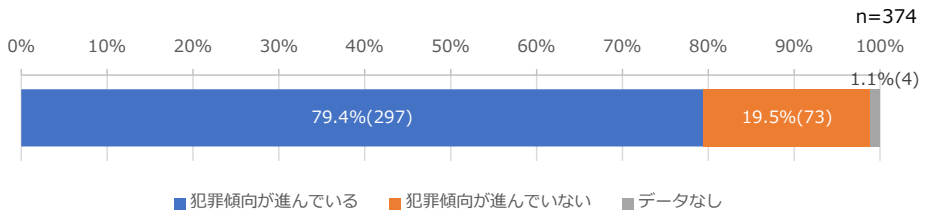
図表 3- 82　入所度数



④ 犯罪傾向の進度

- 回答者の犯罪傾向の進度は、「犯罪傾向が進んでいる」が 79.4%で多かった。

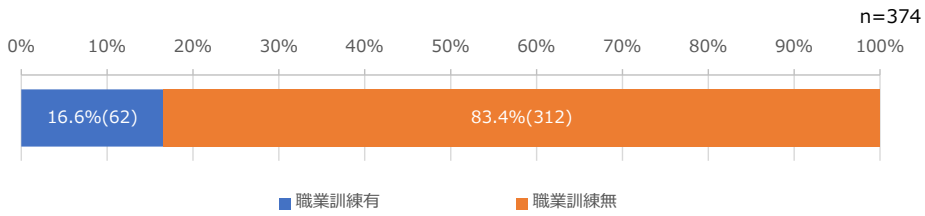
図表 3- 83　犯罪傾向の進度



⑤ 職業訓練の有無

- 回答者の職業訓練の有無は、「職業訓練無」が 83.4%で多かった。

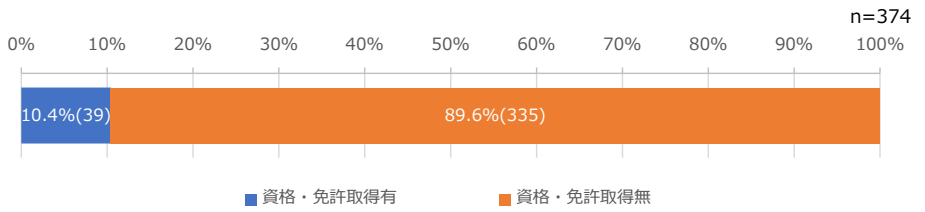
図表 3- 84　職業訓練の有無



⑥ 資格・免許取得の有無

- 回答者の資格・免許取得の有無は、「資格・免許取得無」が 89.6%で多かった。

図表 3- 85　資格・免許取得の有無

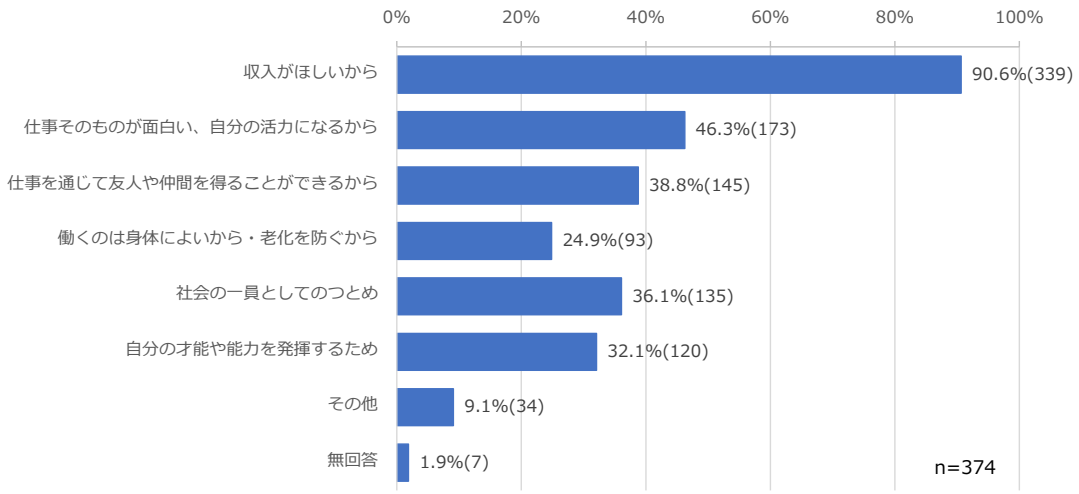


（2）就労の考え方・過去の就労状況

① 仕事をする目的（問 1、LA）

- 仕事をする目的は、「収入がほしいから」（90.6%）が最も多く、次いで「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」（46.3%）が多かった。
- 年齢別にみると、いずれの年齢区分でも「収入がほしいから」が最も多く、2 番目に多いのは 30～50 代では「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」、60 代以上では「働くのは身体によいから・老化を防ぐから」が多かった（図表参 2- 79）。
- 犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、入所前就労継続期間、最長就労継続期間、就労した会社数、再入までの期間と有職率[6]による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 79）。

図表 3- 86　仕事をする目的



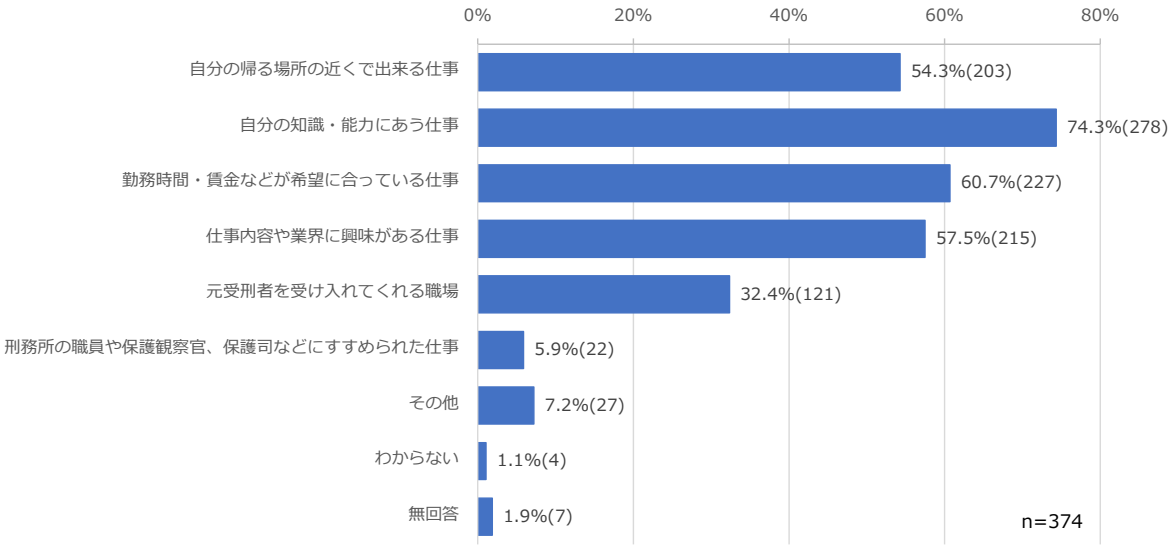
【「その他」の主な内容】
- 生活するため
- 今回と同じ過ちを犯さないため
- 仕事をしていると、いらぬ事を考えなくて済むから
- 仕事をする事で、周りを安心させるため
- 家族を養うため
- 真面目になるため
- 手に職を就けて自分の会社をいずれか持ちたいから
- 遊ぶ金がほしいから

6 「再入までの期間と有職率」は、出所日から再入日までの期間（期間短（3 年未満）と期間長（3 年以上））と同期間における有職率（有職率低（50%未満）と有職率高（50%以上））で分類。出所日から再入日までの期間の平均値は 2.95 年、有職率の平均値は 56.47%。

② 仕事を決める時に重視すること（問 2、SA）

- 仕事を決める時に重視することは、「自分の知識・能力にあう仕事」（74.3%）が最も多く、次いで「勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事」（60.7%）が多かった。
- 出所時年齢、罪名、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、入所前就労継続期間、最長就労継続期間、就労した会社数、再入までの期間と有職率による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 80）。

図表 3- 87　仕事を決める時に重視すること



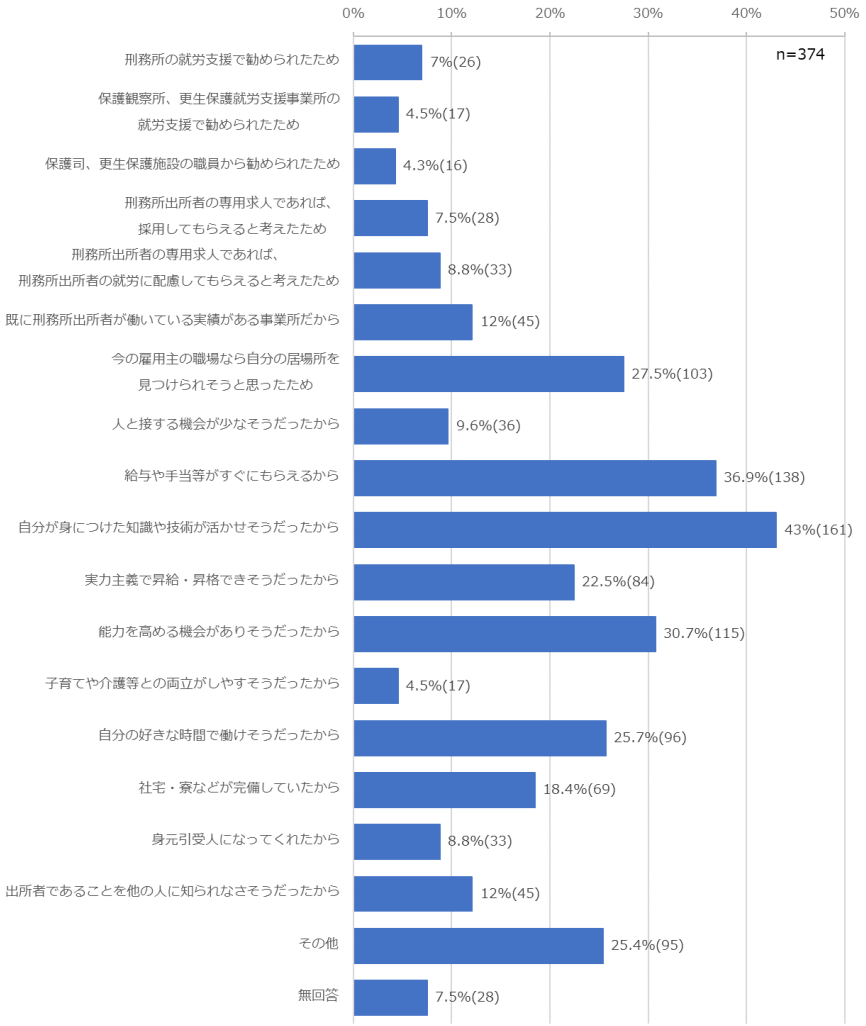
【「その他」の主な内容】

- 雰囲気のよい職場
- 人間関係がよい職場
- 将来的に多少でも待遇面が良くなる仕事
- やりがいのある仕事
- 新しい分野を知るための仕事
- 再犯防止ができそうな職場
- 障害者でも雇用してもらえる仕事
- 世話をしてくれた人に恩返しできる仕事
- 知人、友人に勧められた仕事
- 人を助ける仕事
- 刺青を理解できる職場
- 退職する際（定年で）退職金が出る職場

③ 入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機（問 3、LA）

- 入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機は、「自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから」（43.0%）が最も多く、次いで「給与や手当等がすぐにもらえるから」（36.9%）が多かった。
- 出所時年齢、罪名、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、入所前就労継続期間、最長就労継続期間、就労した会社数、再入までの期間と有職率による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 81）。

図表 3- 88　入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機



【「その他」の主な内容】

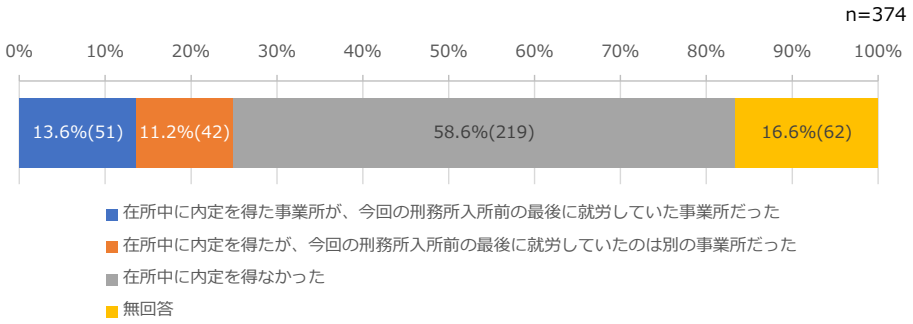
- おもしろいから
- とにかく何でもやりたかったから
- 経験がない職種だったので知識を得たかったから
- その仕事に必要な免許を持っているから
- 将来やりたい事に対する知識が得られそうだったから
- もし正社員になれば将来が見通せそうだったから

- 障害者・元受刑者であることを承知で雇用してもらえたため
- 給料がよかったため
- 福利厚生がしっかりしていたから
- 刑務所へ迎えにきてくれたから
- 仕事場が近かったため
- 病気があっても作業出来ると思ったから
- 前刑から働いていたから
- ハローワークで紹介されたから
- 知人から紹介されたから
- 自営業である

④ 前回入所中の内定の有無/今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所か（問 4、SA）

- 前回入所中に内定を得たか、今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所かについて、入所中に内定を得た者は 24.9%で、このうち今回入所前に働いていた就労先が内定を得た事業所である者は約 5 割であった。
- 就労支援の希望の有無別にみると、就労支援を希望した者は希望しなかった者に比べて在所中に内定を得た者が多かった（図表参 2- 82）。
- 再入までの期間と有職率別にみると、期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい（図表参 2- 82）。
- 出所時年齢、罪名、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 82）。

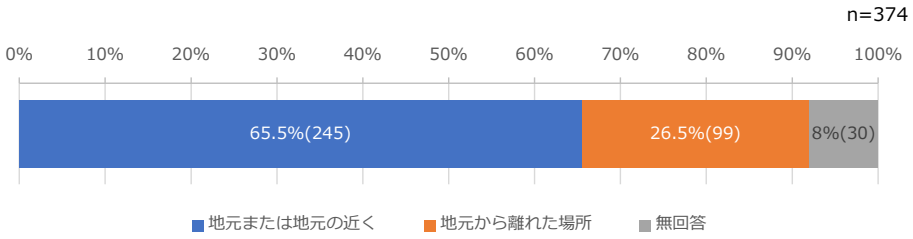
図表 3- 89　前回入所中の内定の有無/今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所か



⑤ 入所前の就労場所（問 5、SA）

- 入所前の就労場所は、「地元または地元の近く」が 65.5 %で多かった。

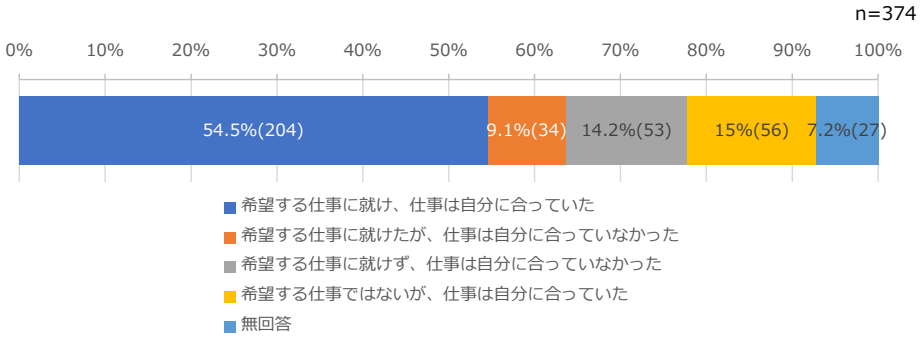
図表 3- 90　入所前の就労場所



⑥ 希望する仕事に就けたか/自分に合っているか（問 6、SA）

- 希望する仕事に就けたか、その仕事は自分に合っているかについて、希望する仕事に就けた者は 63.6 %で、そのうちその仕事は自分に合っていると思う者は 85.7%であった。
- 希望する仕事に就けた者は、入所前就労継続期間が長い傾向がみられる（図表参 2- 84）。
- 最長就労継続期間別にみると、最長就労継続期間が長い者ほど希望する仕事に就けている傾向がみられる（図表参 2- 84）。
- 再入までの期間と有職率別にみると、期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて希望する仕事に就けた者の割合が大きい（図表参 2- 84）。
- 出所時年齢、罪名、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 84）。

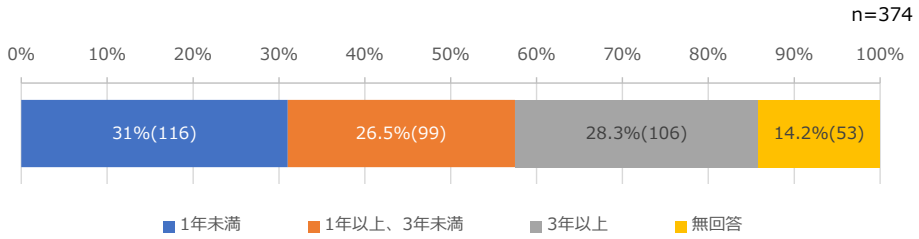
図表 3- 91　希望する仕事に就けたか/自分に合っているか



⑦ 今回入所までの就労継続期間（問 7、NA）

- 今回入所までの就労継続期間は、「1 年未満」（31.0%）が最も多く、次いで「3 年以上」（28.3%）が多かった。
- 入所前の就労場所別にみると、地元から離れた場所で就労した者は地元または地元の近くで就労した者と比べて今回入所までの就労継続期間が長かった（図表参 2- 85）。
- 最長就労継続期間別にみると、最長就労継続期間が長い者ほど今回入所までの就労継続期間が長い傾向がみられた（図表参 2- 85）。
- 犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許取得の有無、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 85）。

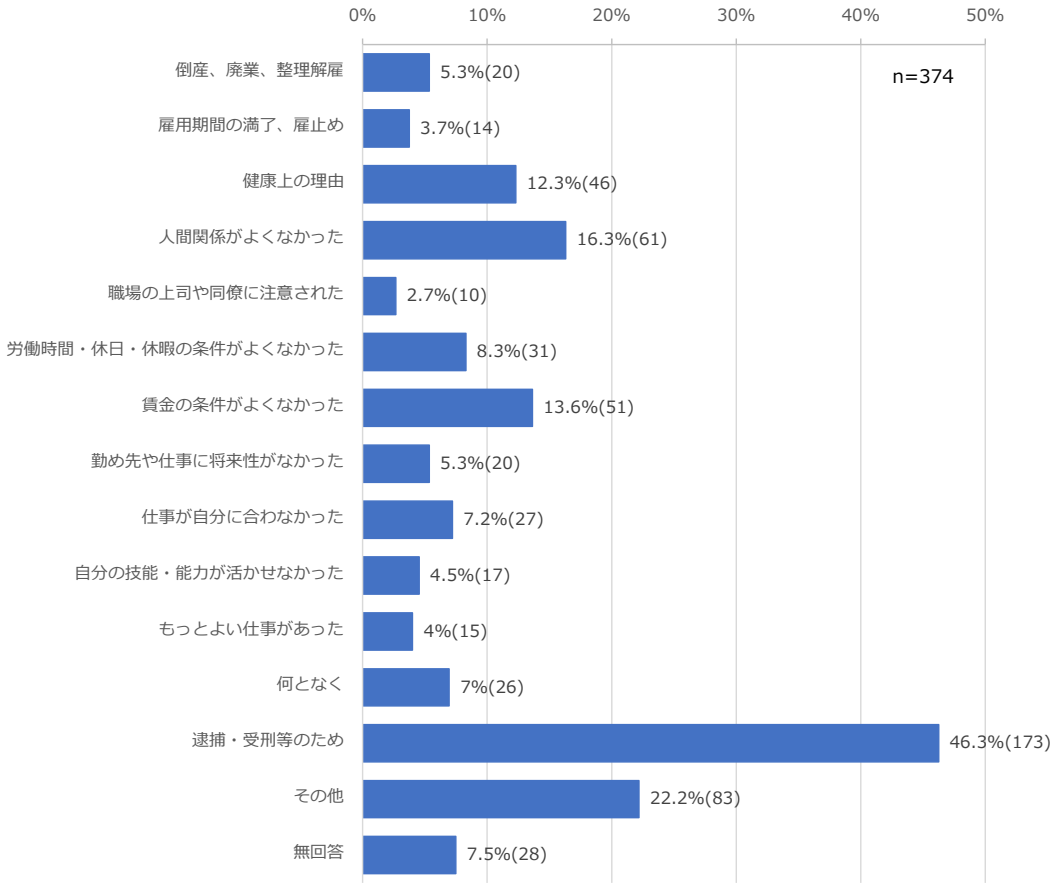
図表 3- 92　今回入所までの就労継続期間



⑧ 仕事を辞めた主な理由（問 8、LA）

- 今回の刑務所入所前に就労していた仕事を辞めた主な理由は、「逮捕・受刑等のため」（46.3 %）が最も多く、次いで「その他」（22.2 %）が多かった。「その他」として仕事は辞めていない（経営者を含む）の回答が多かった（85 件中 28 件）。

図表 3- 93　仕事を辞めた主な理由



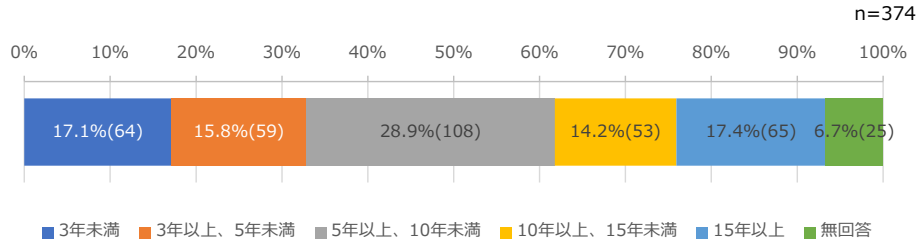
【「その他」の主な内容】

- 就労先は辞めていない
- 自営業のため辞めていない
- 被害者のため
- 生活保護のため
- 他にやる事があったから
- 家庭の事情のため
- 地元に戻るため
- 独立するため
- 病気のため
- コロナの影響のため
- 仕事に行く気力がなくなったから
- 生きがいが分からなくなったから
- 雇用期間、契約満了及び仕事減のため
- 人間関係のトラブルになりクビになったから
- 逮捕されたため

⑨ 最長就労継続期間（問 9、NA）

- 最長就労継続期間は、「3 年未満」が 17.1%、「3 年以上、5 年未満」が 15.8%で、5 年未満が約 3 割を占める。
- 出所時年齢別にみると、年齢が上がるにつれて最長就労継続期間が長くなる傾向がみられた（図表参 2- 87）。
- 最長就労継続期間が長い者ほど資格・免許を取得している傾向がみられた（図表参 2- 87）。
- 犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、再入までの期間と有職率による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 87）。

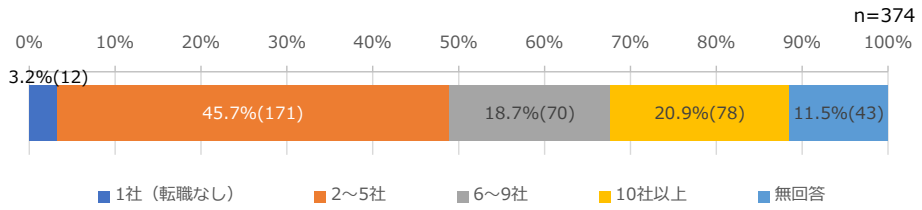
図表 3- 94　最長就労継続期間



⑩ 就労した会社数（問 10、NA）

- 就労した会社数は、「2-5 社」（45.7%）が最も多く、次いで「10 社以上」（20.9%）が多かった。
- 最長就労継続期間別にみると、最長就労継続期間が短い者ほど転職回数が多い傾向がみられた（図表参 2- 88）。
- 出所時年齢、罪名、入所度数、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許の有無、入所前就労継続期間、再入までの期間と有職率による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 88）。

図表 3- 95　就労した会社数

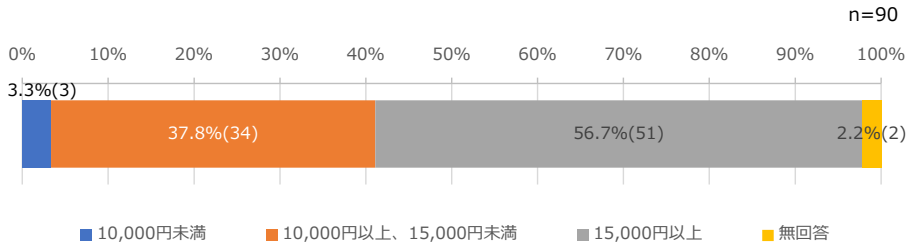


⑪ 希望給与額（問 11、NA）

【日給】

- 希望給与額（日給）は、「15,000 円以上」（56.7%）が最も多く、次いで「10,000 円以上、15,000 円未満」（37.8%）が多かった。

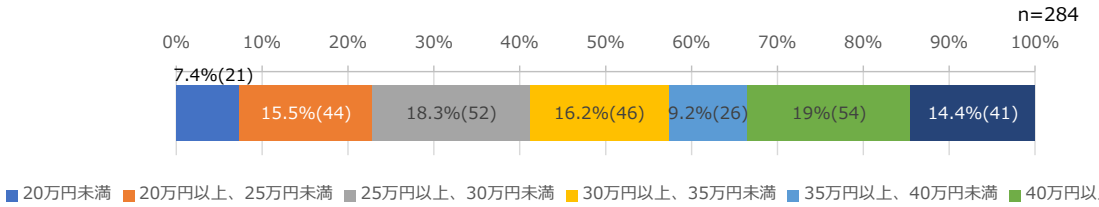
図表 3- 96　希望給与額



【月給】

- 希望給与額（月給）は、「40 万円以上」（19.0%）が最も多く、次いで「25 万円以上、30 万円未満」（18.3%）が多かった。
- 年齢別にみると、10～20 代、30 代で「40 万円以上」と回答した割合が大きかった（図表参 2- 90）。
- 最長就労継続期間別にみると、15 年以上の者が「40 万円以上」と回答した割合が大きかった（図表参 2- 90）。

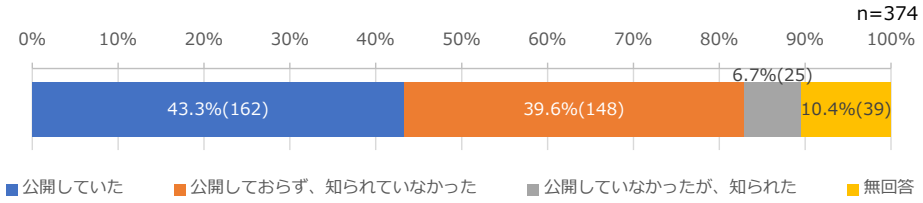
図表 3- 97　希望給与額



⑫ 入所前の勤務先での受刑歴の公開の有無（問 12、SA）

- 現在の勤務先での受刑歴の公開の有無は、「公開していた」（43.3%）が最も多く、次いで「公開しておらず、知られていなかった」（39.6%）が多かった。
- 出所時年齢、罪名、入所前就労継続期間、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 91）。

図表 3- 98　入所前の勤務先での受刑歴の公開の有無



【「公開していた」の主な理由】
- 会社の方針
- 社長が元々友人で会社を立ち上げたから
- 知人の紹介で、受刑歴のある人ばかりだったから
- 隠すのが苦手だから
- 隠していてもいずれ分かるから（それならば信頼を得るために打ち明けた）
- オープンにした方が私のことを分かってくれると思ったから
- 前科があっても努力すれば稼げることを証明したかったから
- 職場の人達の理解があったから
- 身元引受人が勝手に皆に言ったから
- 逮捕された事が、ネットや新聞に載ったから

【「公開しておらず、知られていなかった」の主な理由】
- 受刑歴を公開すると働き口が見つからないし、内定を取り消されたこともあったから
- 公開して先入感を持たれたくなかったから
- 色々と聞かれたり、変な目で見られるが嫌だったから
- 受刑者であることを隠したかったから
- 言う必要がないから
- 職種上知られない方がよいから

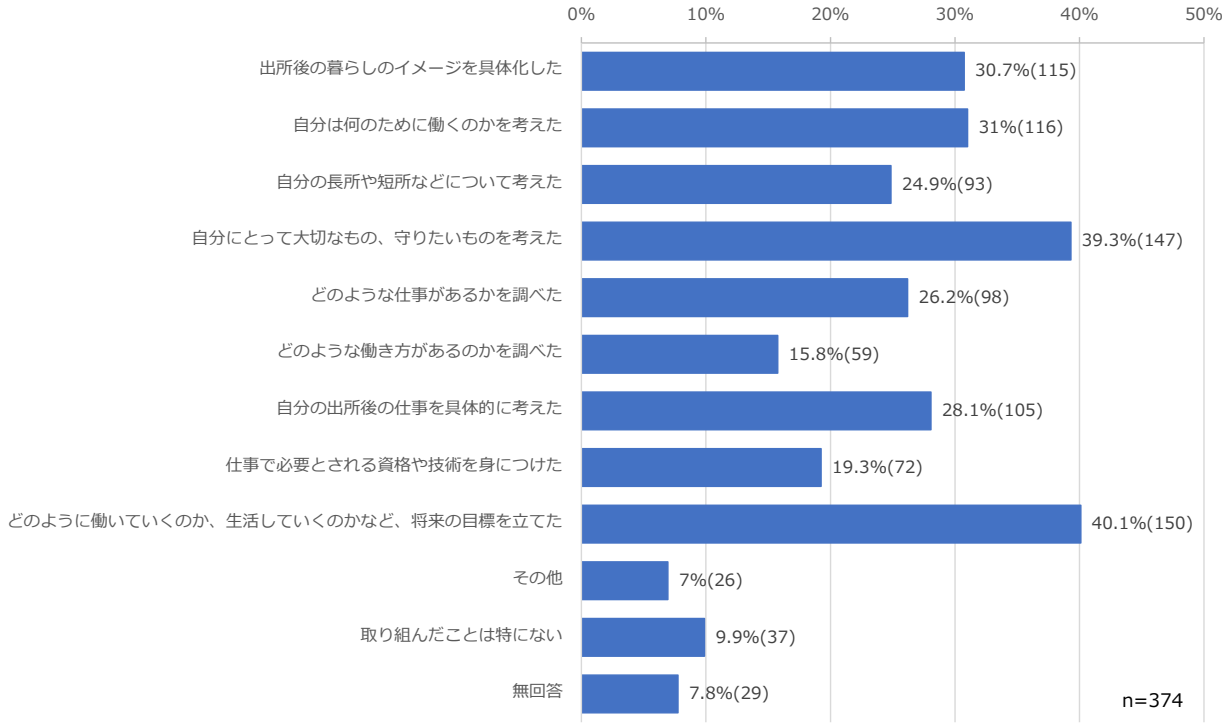
【「公開していなかったが、知られた」の主な理由】
- 上司と世間話をしていて知られた
- 仲の良くなった人に話したら広まった
- 逮捕された事で知られた
- 更生保護施設まで迎えに来てもらっていたから

（3）今回の刑務所入所前に、就労に向けて取り組んだこと・大変だったこと

① 就労準備段階で取り組んだこと（問 13、MA）

- 就労準備段階で取り組んだことは、「どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた」（40.1%）が最も多く、次いで「自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた」（39.3%）が多かった。
- 再入までの期間と有職率別にみると、期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者と比べて「自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた」（51.4%）が 14.5 ポイント、「仕事で必要とされる資格や技術を身につけた」（24.3%）が 12.0 ポイント大きかった（図表参 2- 92）。
- 出所時年齢、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許の有無、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 92）。

図表 3- 99　就労準備段階で取り組んだこと

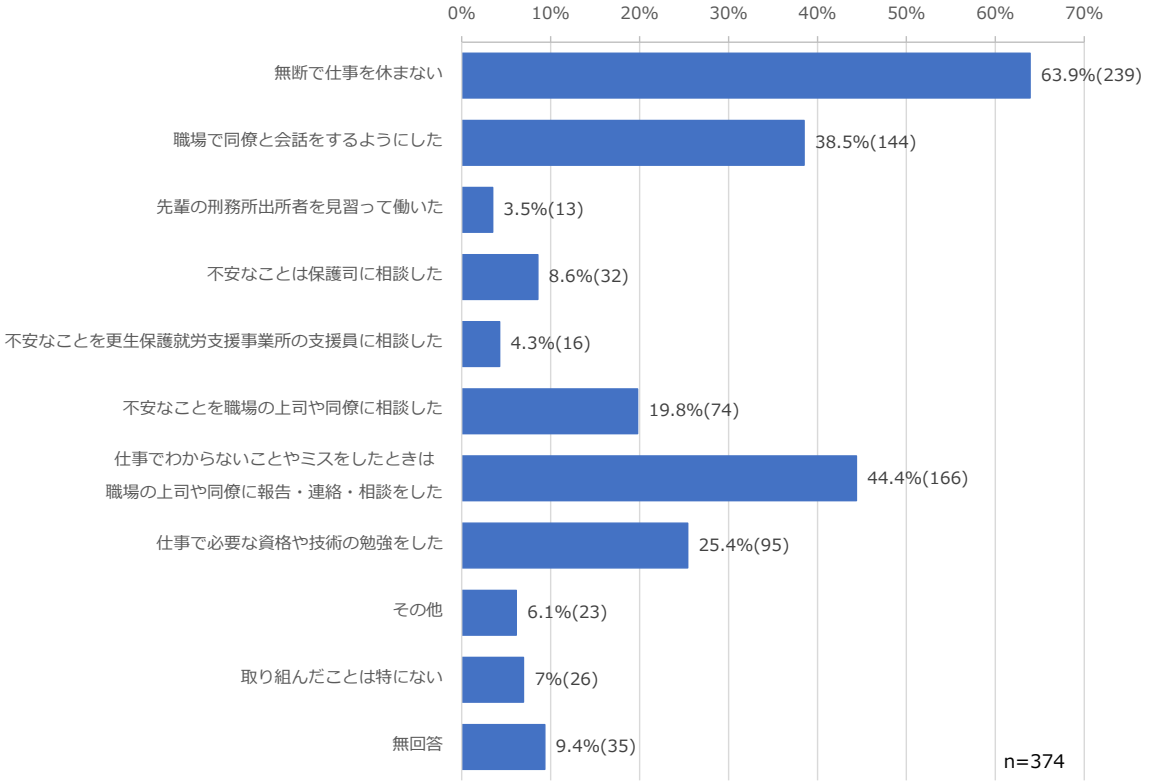


【「その他」の主な理由】
- 反社会的勢力をやめること
- 妻や子供の事を考えた
- 自分に合っている仕事が何か考えた
- 資格取得、勉学
- 自身の体の治療を積極的に行なった
- 預金をしていた

② 就職後に取り組んだこと（問 14、MA）

- 就職後に取り組んでいることは、「無断で仕事を休まない」（63.9%）が最も多く、次いで「仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をしている」（44.4%）が多かった。
- 再入までの期間と有職率別にみると、期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者と比べて「仕事で必要な資格や技術の勉強をした」（51.4%）が 40.6 ポイント大きかった（図表参 2- 93）。
- 出所時年齢、罪名、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許の有無、入所前就労継続期間、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 93）。

図表 3- 100　就職後に取り組んだこと

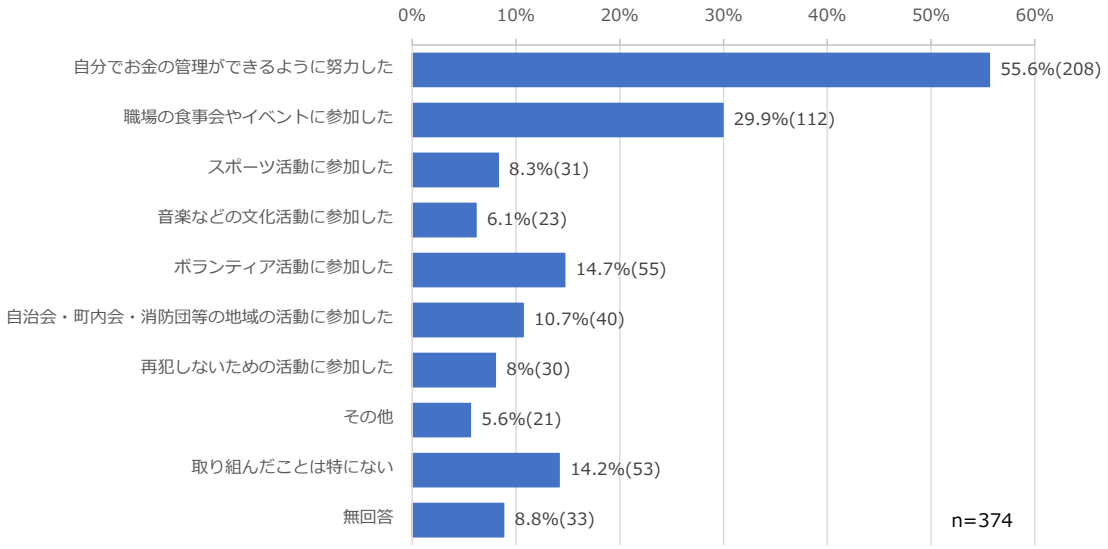


【「その他」の主な理由】
- 他の人（先輩方）達よりも早く出勤し、仕事に対する姿勢を見せた（やる気を見せた）
- 誰よりも仕事の量をこなすことを目標にして、辛抱、我慢、成長を心掛けた
- 仕事の場の友達に迷惑を掛けない様にと取り組んだ
- 遊ばず働いた

③ 就労以外で取り組んだこと（問 15、MA）

- 就労以外で取り組んでいることは、「自分でお金の管理ができるように努力している」（55.6%）が最も多く、次いで「職場の食事会やイベントに参加している」（29.9%）が多かった。
- 再入までの期間と有職率別にみると、期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者と比べて「自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加した」（14.3%）が 11.2 ポイント大きかった（図表参 2- 94）。
- 出所時年齢、罪名、犯罪傾向の進度、職業訓練の有無、資格・免許の有無、入所前就労継続期間、最長就労継続期間、就労した会社数による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 94）。

図表 3- 101　就労以外で取り組んだこと



【「その他」の主な理由】

- 正業以外でお金を稼がないようにした
- 就働時間外もその仕事に必要なスキルを磨いた
- 自分の将来性を考えて職場探しをした
- １月に１回必ず家族、親、弟との会話、他愛もない話をした
- 人に対するあいさつを徹底的にしていた
- 人の役に立てることをしたいと思い献血を始めた
- 車イスを押すボランティアをした
- ダルクや病院のミーティングに参加した
- 週５回ジムに通い、体を鍛えた

④ 出所後の就労で一番大変だったこと、困ったこと（問 16、LA）

【主な内容】

○生活に関すること
- 住む所がなく半月以上ホームレス一歩手前になったこと
- 最初に金がなく就労までが大変だった
- 働き始めて給料をもらうまでや、生活が安定するまでのつなぎの生活費に困った
- 口座を作れないこと
- お金の管理に困った
- 携帯電話が契約できず、会社との連絡もとれず困った

○体力、健康に関すること
- 受刑中の体力の低下で慣れるまでが大変だった
- 体力を戻すこと、社会の流れ情報に対応することが大変だった
- 精神病なので心のゆとりがなかった

○コミュニケーション、人間関係に関すること
- 周囲の人達とのコミュニケーションの取り方が大変だった
- 対人関係の築き方には苦労した
- 人間関係、社会関係に困った

○出所者であることの公表に関すること
- 入所していた事がバレないかが一番の心配だった
- 自分の事がバレていないか、そればっかり考えていた

○就労に関すること
- 免許証等の身分証明証がなく、仕事も探せなかったこと
- 履歴書に服役中の期間、何を書いてよいのか困った
- 協力雇用主では無い、一般企業に応募をして面接となった際、刑務所に居た期間が空白期間となるため、どのように言おうか（ごまかすか）悩んだ
- 住む家を確保するのにそれありきで、仕事が限られてしまった
- 働く会社を選ぶ時、やはり刑務所出所者という事で、選択の幅が狭く感じた
- 車の免許がないため、仕事にありつけないこと
- 田舎だと、通勤に車がないと不便なため、就職先が限定された
- 自分に合った仕事が中々みつける事が出来ないこと
- 仕事に慣れることや、その仕事の良さを見極めること

○就労継続に関すること
- 保護観察所との面談の合わせ方が困った（昼間に働いていたため、休みをもらいにくかった）
- 仕事を続けるのが難しく、いろんな会社を転々とした

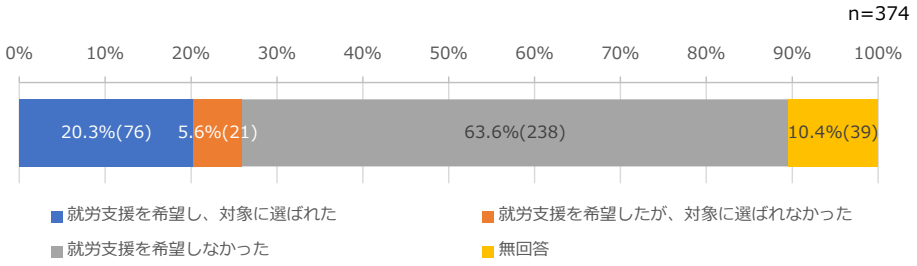
○その他
- 出所後の社会の変化、時代の流れに追いつくことと慣れること
- 信用を取り戻すことが一番大変だった
- 出てからしばらくは、昔の友達や先輩から連絡や誘いがあり、断わるのが大変だった
- 目標のない生活は、何に対しても気持ちがゆらぎ、出所後に考えていた事とはちがう方へ行ってしまうこと
- 自分の人生で良かった時から失ったものを考えると、いま自分の置かれている現実をなかなか受け入れることが出来なかったこと
- 薬物が身近に有ること
- 身体にイレズミが入っているので、隠すのに大変だった

（4）前回の刑務所在所中の就労支援の有無・刑務所にしてほしい支援の内容

① 前回の刑務所在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無（問 17、SA）

- 前回の刑務所在所中の就労支援の希望の有無及び就労支援対象の選定の有無は、在所中に就労支援を希望した者は 25.9%で、このうち 78.4%が就労支援対象として選定されている。就労支援を希望しなかった者は 63.6%であった。
- 犯罪傾向の進度別にみると、犯罪傾向が進んでいない者は犯罪傾向が進んでいる者に比べて就労支援を希望した割合が大きい（図表参 2- 95）。
- 出所時年齢、罪名、入所度数、職業訓練の有無、資格・免許の有無、入所前就労継続期間、最長就労継続期間、就労した会社数、再入までの期間と有職率による大きな特徴はみられなかった（図表参 2- 95）。

図表 3- 102　在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無



② 刑務所でより重点的に指導・支援してほしい内容（問 18、LA）

【主な内容】

○コミュニケーションに関すること
- コミュニケーションスキルなどを教えてほしい
- コミュニケーション能力（１人で仕事をするわけではないので、会話力をつける訓練は非常に大切。人間関係がうまくいかなければ、職場でもうまく行かなかったりして、仕事をやめる原因にもつながる）

○ビジネスマナーに関すること
- ビジネススキル、ビジネスマナー、基礎知識向上、モラル指導、食事マナーを指導してほしい

○お金の管理に関すること
- 出所時の当座の生計の立て方について、個別で相談に乗ってほしい
- お金の大切さ、お金の使い方を指導してほしい

○職業訓練、就労支援に関すること
- 自分がどんな職種が合っているのか指導してほしい
- 受刑者にはどのような仕事が合うなど出所する半年～１年ぐらい前から相談できればゆとりがあって仕事もあせらず決める事ができる（あせって決めると失敗する）
- もう少し細かく、職種別に技術が身に付けられる場、指導があればよい
- 刑務作業より免許に力を入れてほしい
- 教育プログラムに力を入れてほしい

・　職業訓練に行ける人数を増やしてほしい
・　どんな資格が取れるのか教えてほしい
・　取得出来る資格を増やしてほしい
・　資格取得希望しても選定されないことが多く、もっと積極的に選定されるような基準緩和をしてほしい
・　応募して即、仕事に役立つ資格を取れるように時代にあったやり方にシフトしてほしい
・　より多くの就職場所を紹介してほしい
・　労働条件が悪すぎる求人が多いので、改善してほしい
・　障害者枠の求人も探してほしい
・　年を取っていても、出所後、すぐにでも働ける仕事を紹介してほしい
・　履歴書の書き方や面接の受け方を教えてほしい
・　面接のやり方、長所や短所、自己ＰＲなどの方法を教えてほしい
・　企業説明会をもっと多くしてほしい

○出所後の生活や仕事に関すること
・　社会経験がほぼ無いため、就労後の生活等への具体的なアドバイスをしてほしい
・　働く地域での住む家を支援してほしい
・　出所してから社会福祉のためにボランティアを出来る様に指導支援してほしい

○依存症対策に関すること
・　治療が必要なので、出所後通いやすくなるよう、病院と提携してほしい
・　薬物の離脱に関する教育を受けたい
・　覚醒剤教育をしてほしい
・　依存症のカウンセリングをしてほしい

○出所者に対する接し方に関すること
・　もっと社会の仕事のために役に立つ事を学ばせてほしい（指導はほとんど軍隊式で向上心は一切持てない）

○その他
・　作業報奨金を上げてほしい（そうすれば、出所後の生活もより安定すると思う）
・　運動時間を多くして欲しい
・　体力の向上を支援してほしい
・　暴力防止プログラム、被害者の視点を取り入れた教育をしてほしい

（5）調査結果を踏まえた再入までの期間長・同期間における有職率高の者の特徴

就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査の結果から明らかとなった、再入までの期間短･同期間における有職率低の者（再入までの期間 3 年未満･同期間における有職率 50%未満）と再入までの期間長・同期間における有職率高の者（再入までの期間 3 年以上・同期間における有職率 50%以上）の比較による再入までの期間長・同期間における有職率高の者の特徴は、以下のとおりである。

- 就労準備段階で取り組んだこととして、再入までの期間長・同期間における有職率高の者は「自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた」（51.4%）が最も多かった。
- 再入までの期間長・同期間における有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて在所中に内定を得た者の割合が大きい。
- 再入までの期間長・同期間における有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて希望する仕事に就けた者の割合が大きい。
- 地元から離れた場所で就労した者は地元または地元の近くで就労した者と比べて今回入所までの就労継続期間が長かった。

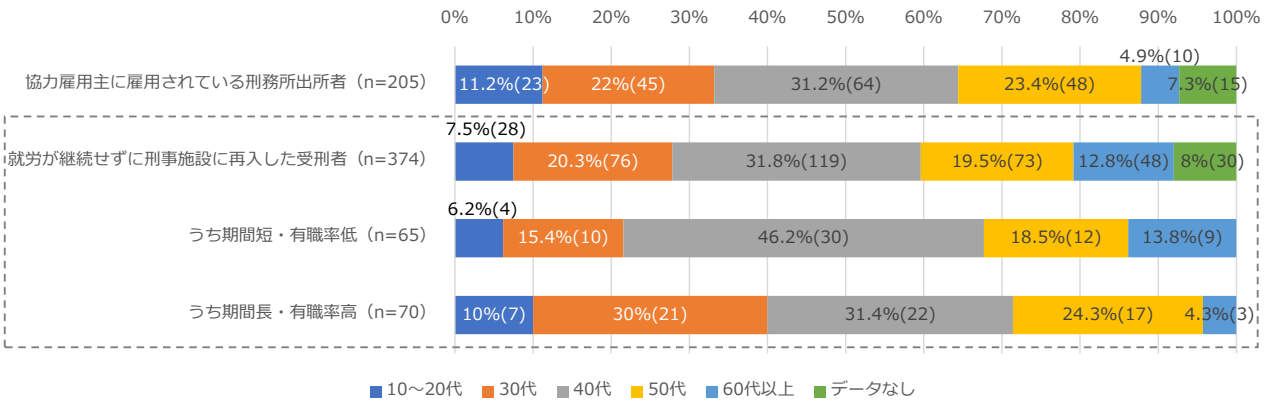
3-7　「協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査の調査結果」と「就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査の調査結果」の比較

（1）回答者の属性

① 出所時年齢

- 出所時年齢の構成比について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に 10 ポイント以上の差はみられない。
- 再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて 30 代の割合が 14.6 ポイント大きく、40 代の割合が 14.7 ポイント小さい。

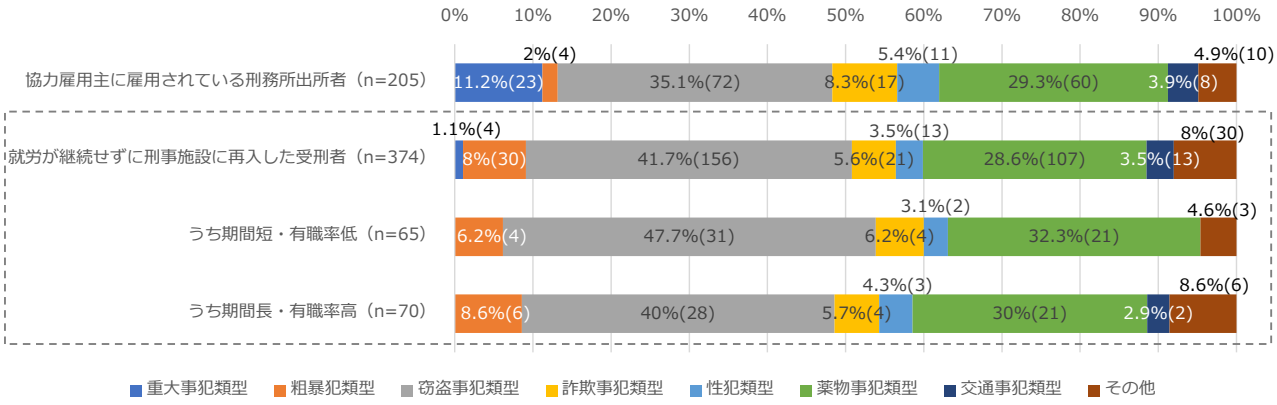
図表 3- 103　出所時年齢



② 罪名

- 罪名について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて「重大事犯類型」の割合が 10.1 ポイント大きい。
- 再入までの期間長･有職率高の者と期間短･有職率低の者に 10 ポイント以上の差はみられない。

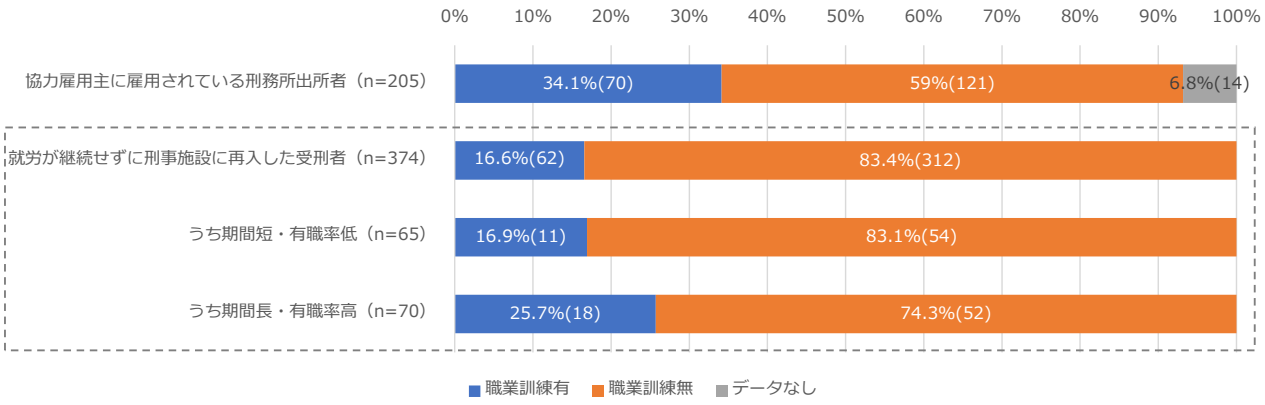
図表 3- 104　罪名



③ 職業訓練の有無

- 職業訓練の有無について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて「職業訓練有」の割合が 17.6 ポイント大きい。
- 再入までの期間長･有職率高の者と期間短･有職率低の者に 10 ポイント以上の差はみられない。

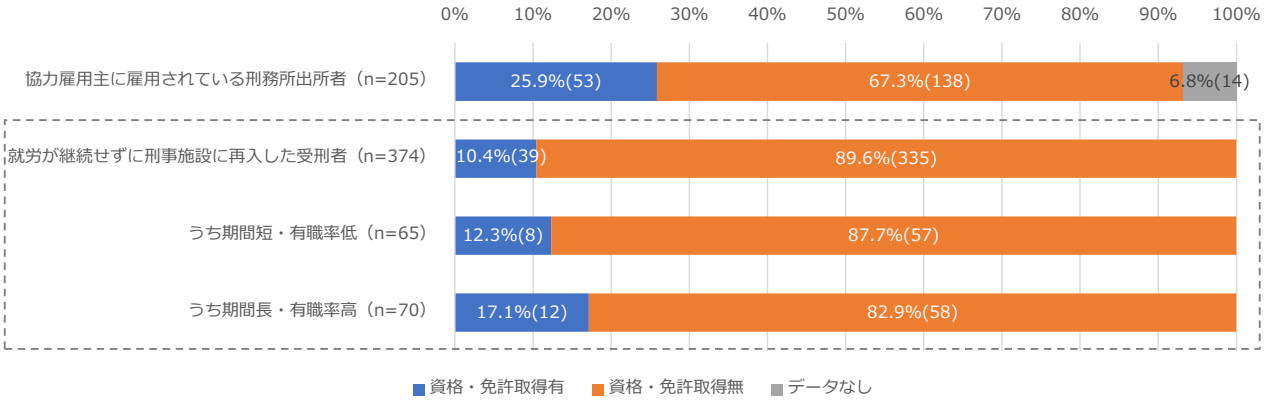
図表 3- 105　職業訓練の有無



④ 資格・免許取得の有無

- 資格・免許取得の有無について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて「資格・免許取得有」の割合が 15.4 ポイント大きい。
- 再入までの期間長･有職率高の者と期間短･有職率低の者に 10 ポイント以上の差はみられない。

図表 3- 106　資格・免許取得の有無

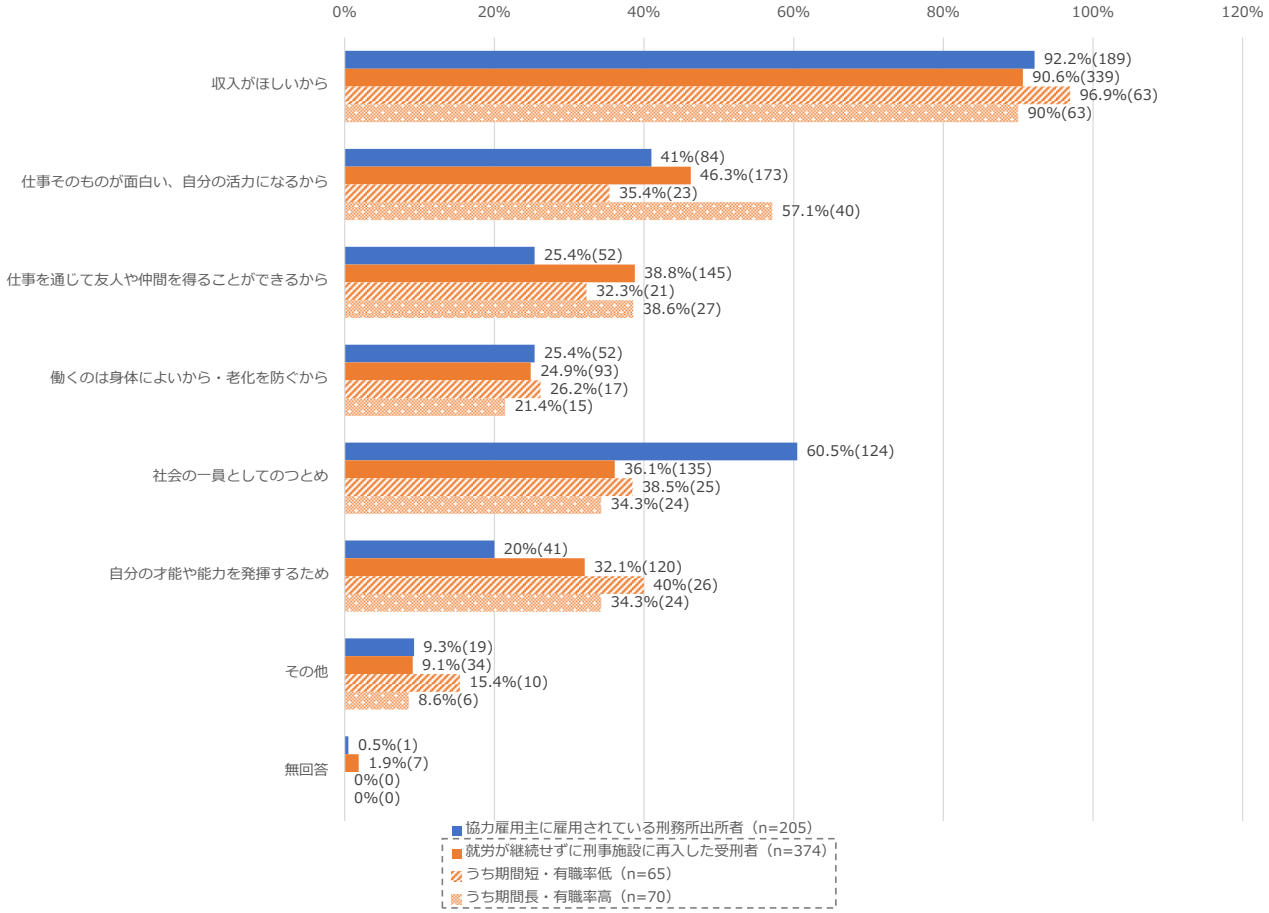


（2）就労の考え方・過去の就労状況

① 仕事をする目的

- 仕事をする目的について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者（再入までの期間・有職率による大きな差はみられない）と比べて「社会の一員としてのつとめ」の割合が 24.4 ポイント大きい。一方、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」の割合が大きい。

図表 3- 107　仕事をする目的

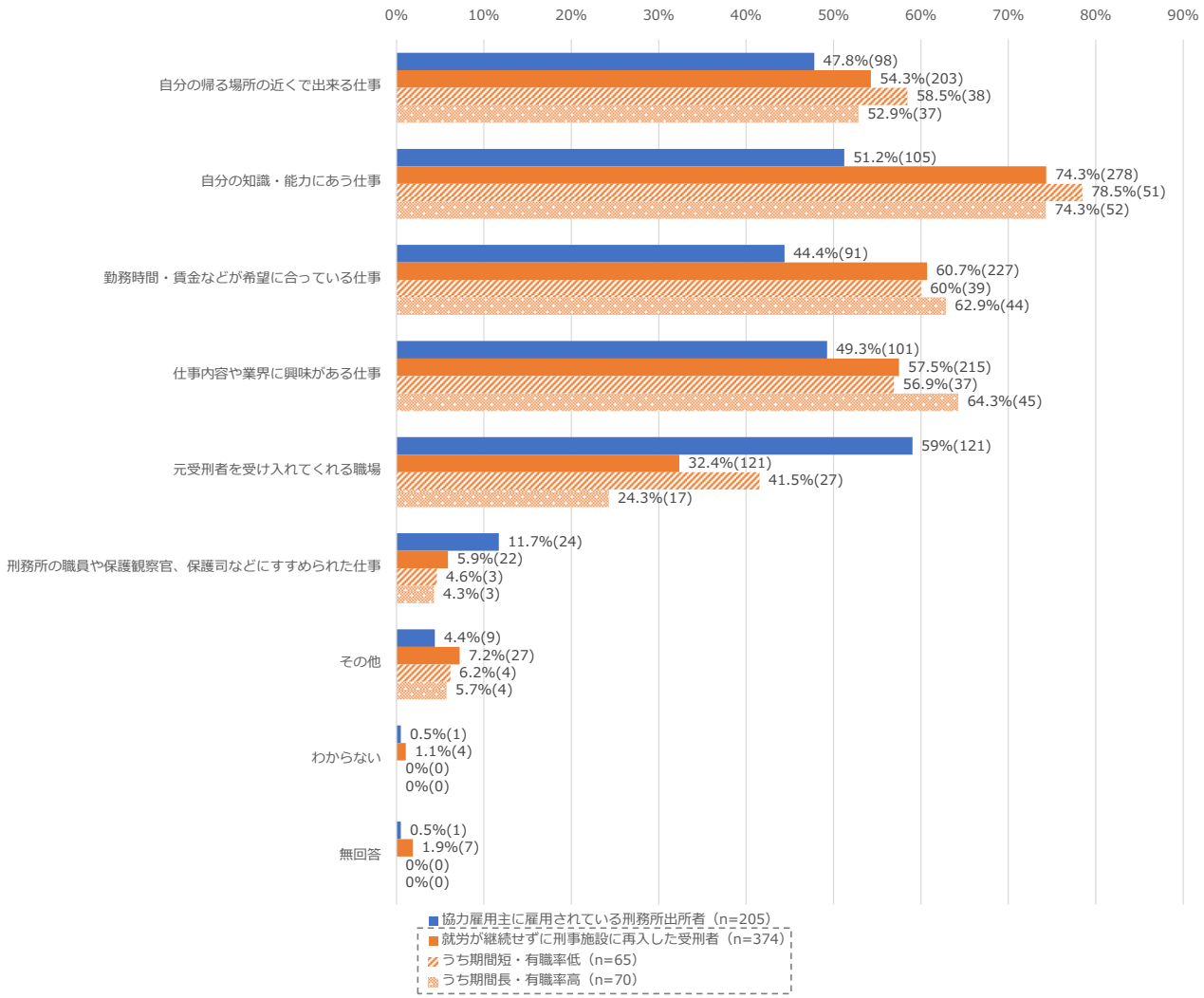


※「就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者」については、再入までの期間（出所日から再入日までの期間；期間短（3 年未満）と期間長（3 年以上））と同期間における有職率（有職率低（50%未満）と有職率高（50%以上））で分類した上で、「期間短・有職率低」の者と「期間長・有職率高」の者を比較した。以降同様。

② 仕事を決める時に重視すること

- 仕事を決める時に重視することについて、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者（再入までの期間・有職率による大きな差はみられない）と比べて「元受刑者を受け入れてくれる職場」の割合が大きい。一方、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者（再入までの期間・有職率による大きな差はみられない）は協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「自分の知識・能力にあう仕事」、「勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事」、「仕事内容や業界に興味がある仕事」の割合が大きい。

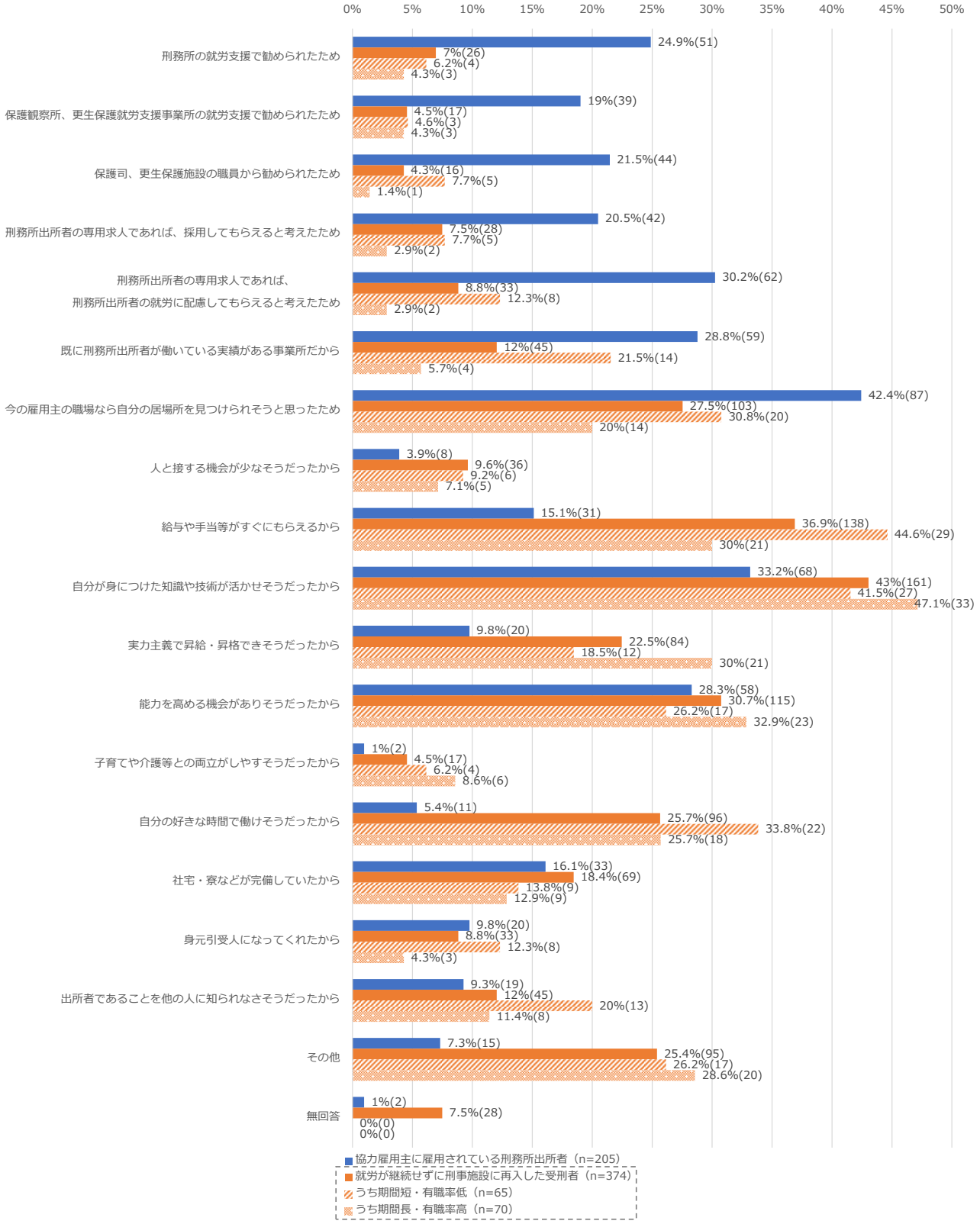
図表 3- 108　仕事を決める時に重視すること



③ 現在の雇用主又は入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機

- 現在の雇用主又は入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて「刑務所の就労支援で勧められたため」、「保護観察所、更生保護就労支援事業所の就労支援で勧められたため」、「保護司、更生保護施設の職員から勧められたため」、「刑務所出所者の専用求人であれば、採用してもらえると考えたため」、「刑務所出所者の専用求人であれば、刑務所出所者の就労に配慮してもらえると考えたため」、「既に刑務所出所者が働いている実績がある事業所だから」、「今の雇用主の職場なら自分の居場所を見つけられそうと思ったため」の割合が大きい。
- 一方、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者は協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「給与や手当等がすぐにもらえるから」・「自分の好きな時間で働けそうだったから」（特に再入までの期間短・有職率低の者で多い）、「自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから」・「実力主義で昇給・昇格できそうだったから」（特に再入までの期間長・有職率高の者で多い）の割合が大きい。

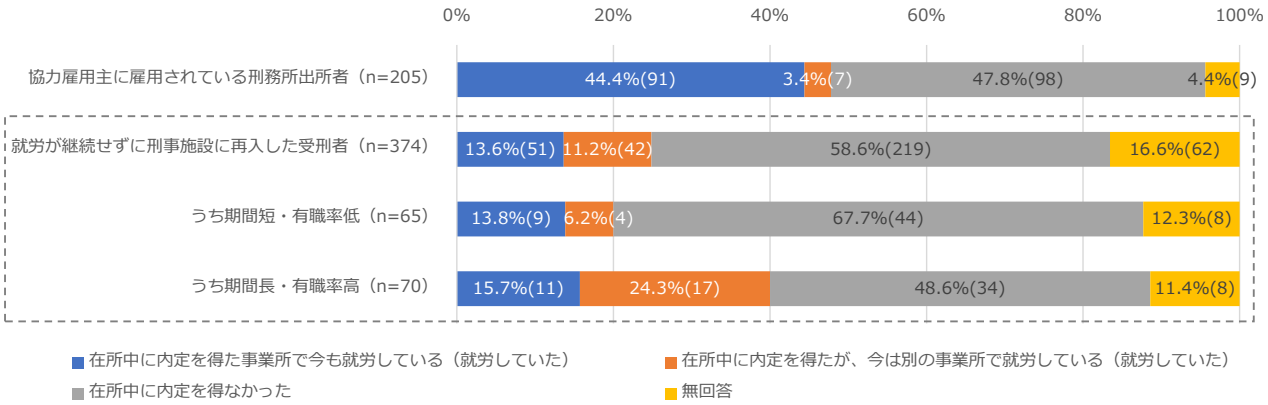
図表 3- 109　現在の雇用主又は入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機



④ 刑務所在所中又は前回入所中の内定の有無/現在の就労先又は今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所か

- 刑務所在所中又は前回入所中の内定の有無/現在の就労先又は今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所かについて、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて在所中に内定を得た割合が 22.9 ポイント大きい。
- 再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて「在所中に内定を得たが、別の事業所で就労していた」の割合が 18.1 ポイント大きい。

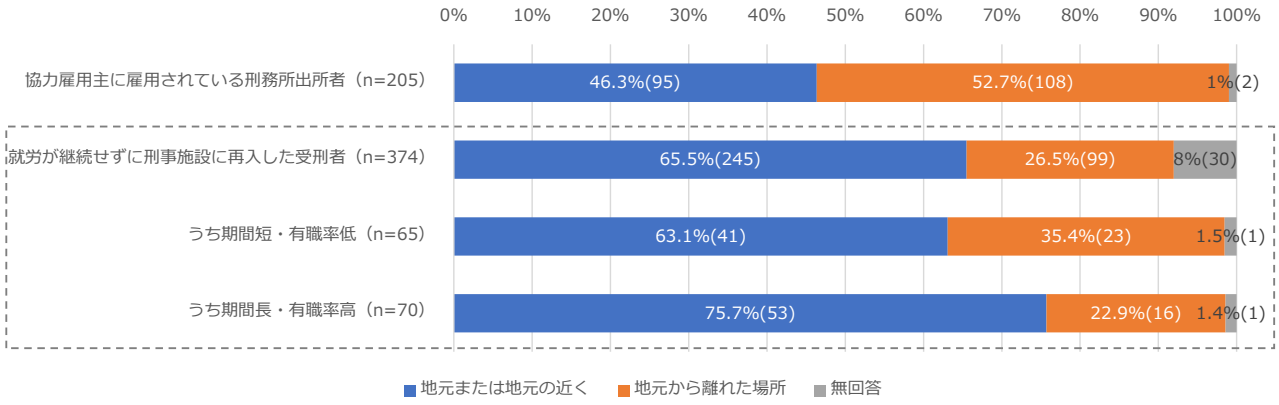
図表 3- 110　刑務所在所中又は前回入所中の内定の有無
現在の就労先又は今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所か



⑤ 現在又は入所前の就労場所

- 現在又は入所前の就労場所について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて「地元から離れた場所」の割合が 26.2 ポイント大きい。
- 再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて「地元または地元の近く」の割合が 12.6 ポイント大きい。

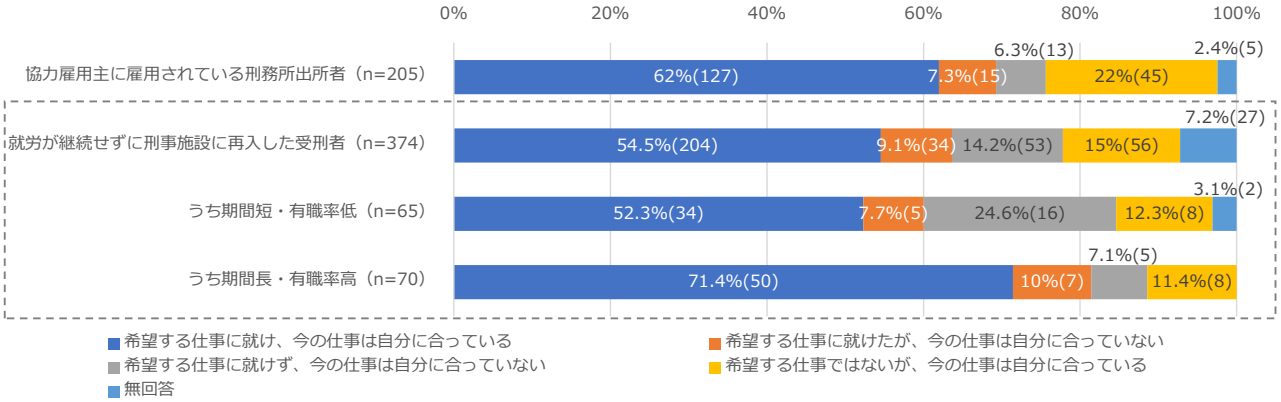
図表 3- 111　現在又は入所前の就労場所



⑥ 希望する仕事に就けたか/自分に合っているか

- 希望する仕事に就けたかについて、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間長・有職率高の者は協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて希望の仕事に就けた割合が 12.2 ポイント大きい。
- 自分に合っているかについて、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間長・有職率高の者と協力雇用主に雇用されている刑務所出所者の回答に大きな差はみられないが、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間短・有職率低の者は期間長・有職率高の者と比べて仕事が自分に合っていると思う割合が 18.2 ポイント小さい。

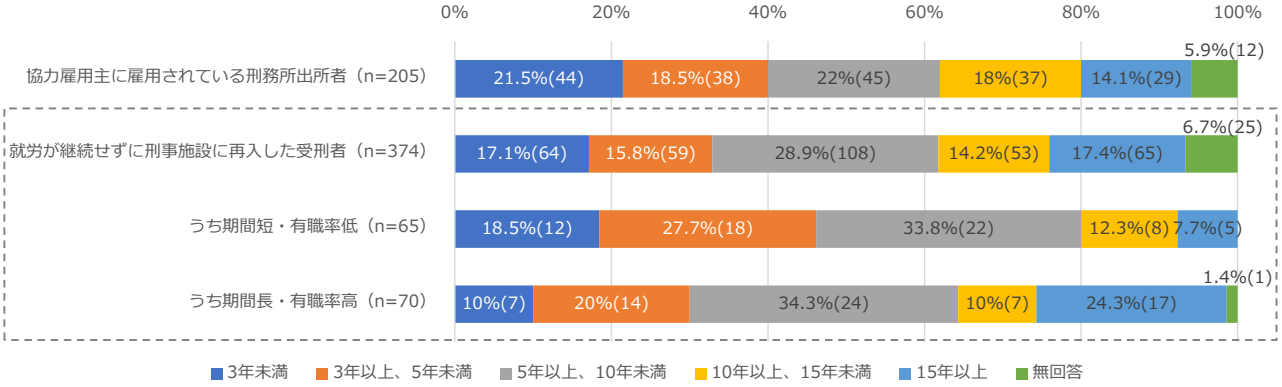
図表 3- 112　希望する仕事に就けたか/自分に合っているか



⑦ 最長就労継続期間

- 最長就労継続期間について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者の回答に大きな差はみられない。
- 再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて「15 年以上」の割合が 16.6 ポイント大きい。

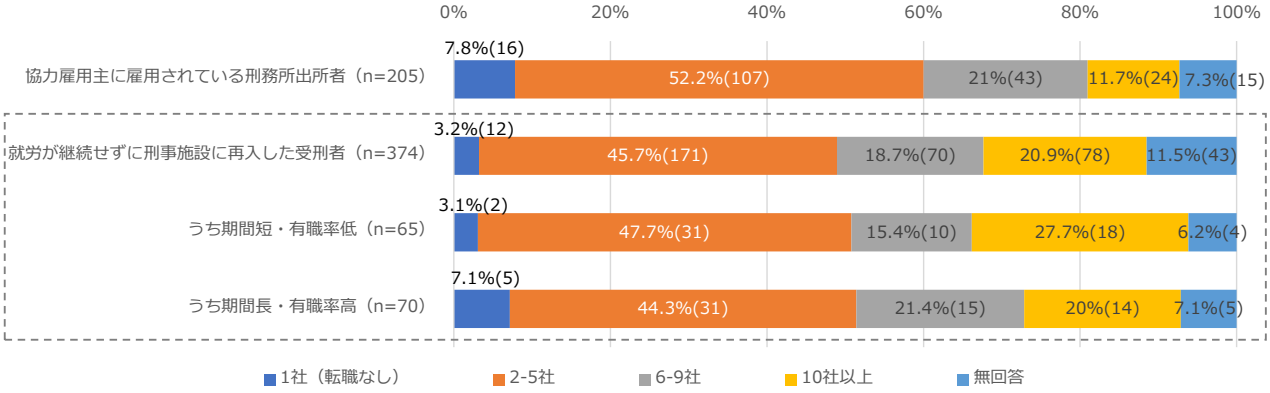
図表 3- 113　最長就労継続期間



⑧ 就労した会社数

- 就労した会社数について、再入までの期間短・有職率低の者は期間長・有職率高の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に比べて「10 社以上」の割合が大きい。

図表 3- 114　就労した会社数

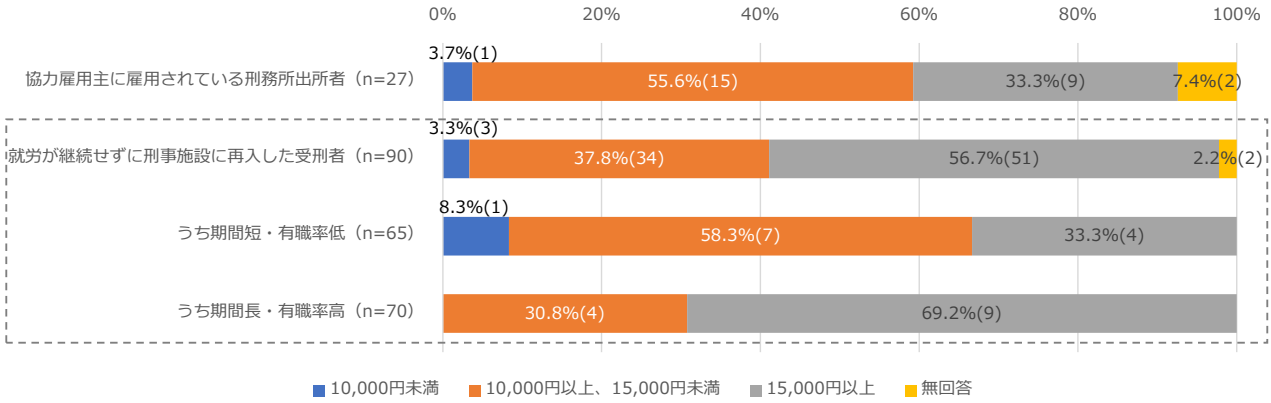


⑨ 希望給与額

【日給】

- 希望給与額（日給）について、再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に比べて「15,000 円以上」の割合が 30 ポイント以上大きい。

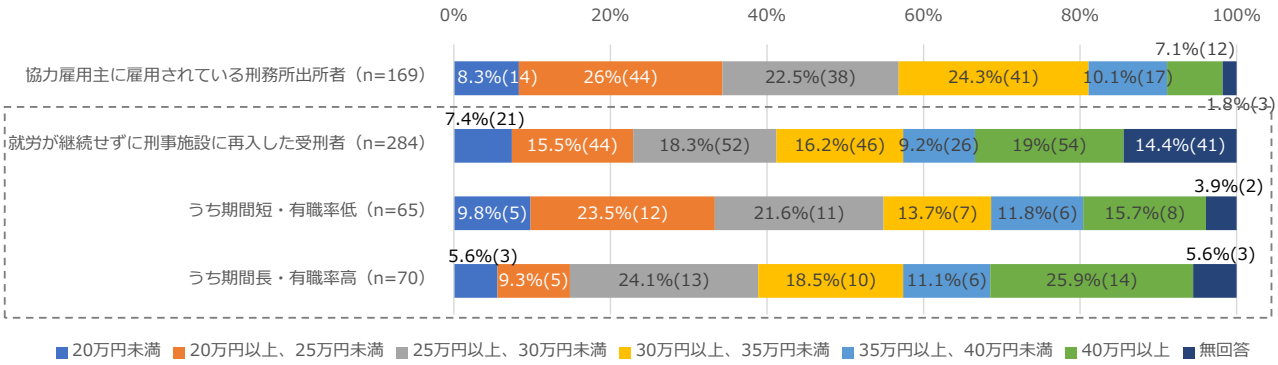
図表 3- 115　希望給与額（日給）



【月給】

- 希望給与額（月給）について、再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に比べて「40 万円以上」の割合が 10 ポイント以上大きい。

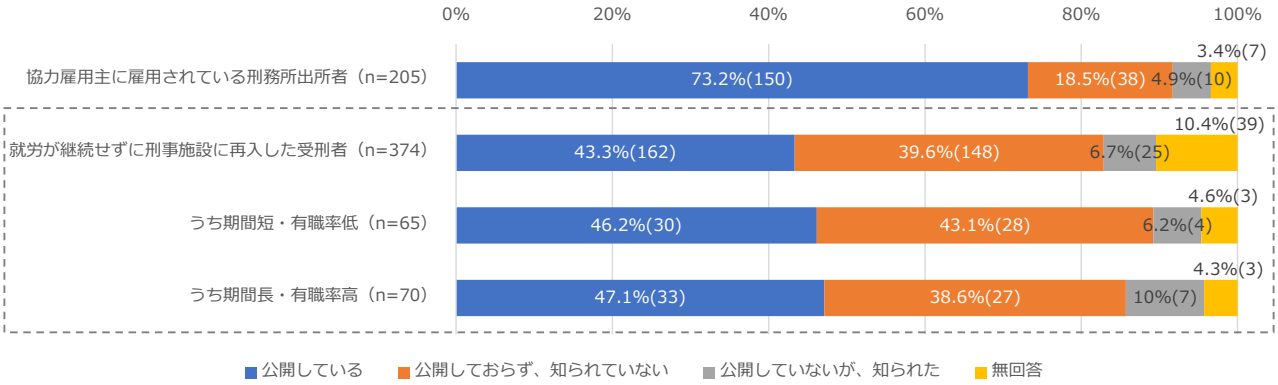
図表 3- 116　希望給与額（月給）



⑩ 現在又は入所前の勤務先での受刑歴の公開の有無

- 現在又は入所前の勤務先での受刑歴の公開の有無について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者（再入までの期間・有職率による大きな差はみられない）と比べて「公開している」の割合が 29.9 ポイント大きい。

図表 3- 117　現在又は入所前の勤務先での受刑歴の公開の有無

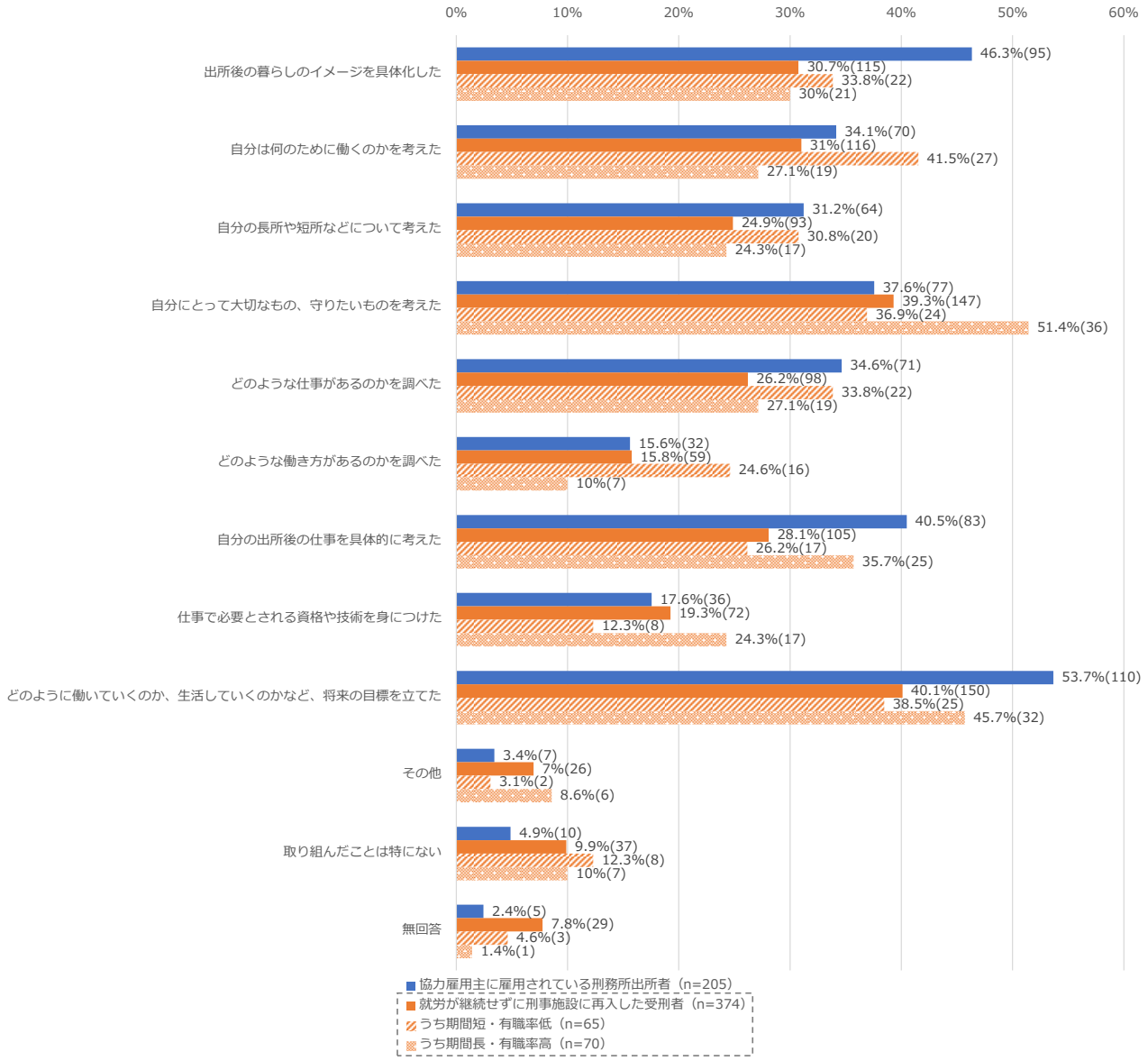


(3) 就労に向けて取り組んだこと・大変だったこと

① 就労準備段階で取り組んだこと

- 就労準備段階で取り組んだことについて、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて「出所後の暮らしのイメージを具体化した」、「自分の出所後の仕事を具体的に考えた」、「どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた」の割合が大きい。
- 一方、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた」の割合が大きい。また、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間短・有職率低の者は期間長・有職率高の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「どのような働き方があるのかを調べた」の割合が大きい。

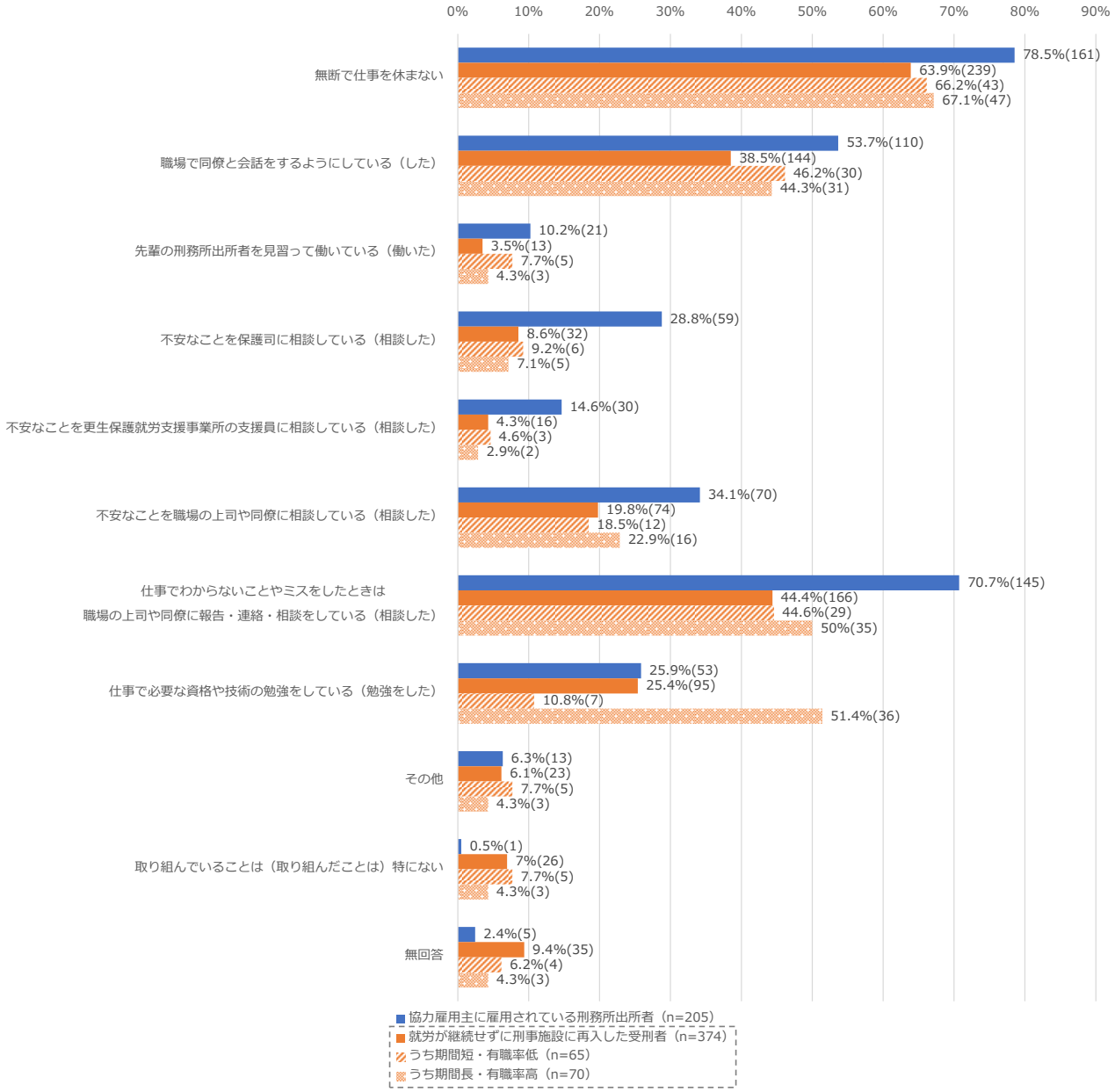
図表 3- 118　就労準備段階で取り組んだこと



② 就職後に取り組んでいること又は取り組んだこと

- 就職後に取り組んでいること又は取り組んだことについて、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者（再入までの期間・有職率による大きな差はみられない）と比べて「無断で仕事を休まない」、「不安なことを保護司に相談している（相談した）」、「不安なことを更生保護就労支援事業所の支援員に相談している（相談した）」、「不安なことを職場の上司や同僚に相談している（相談した）」、「仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をしている（相談した）」の割合が大きい。
- 一方、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「仕事で必要な資格や技術の勉強をしている（勉強をした）」の割合が大きい。

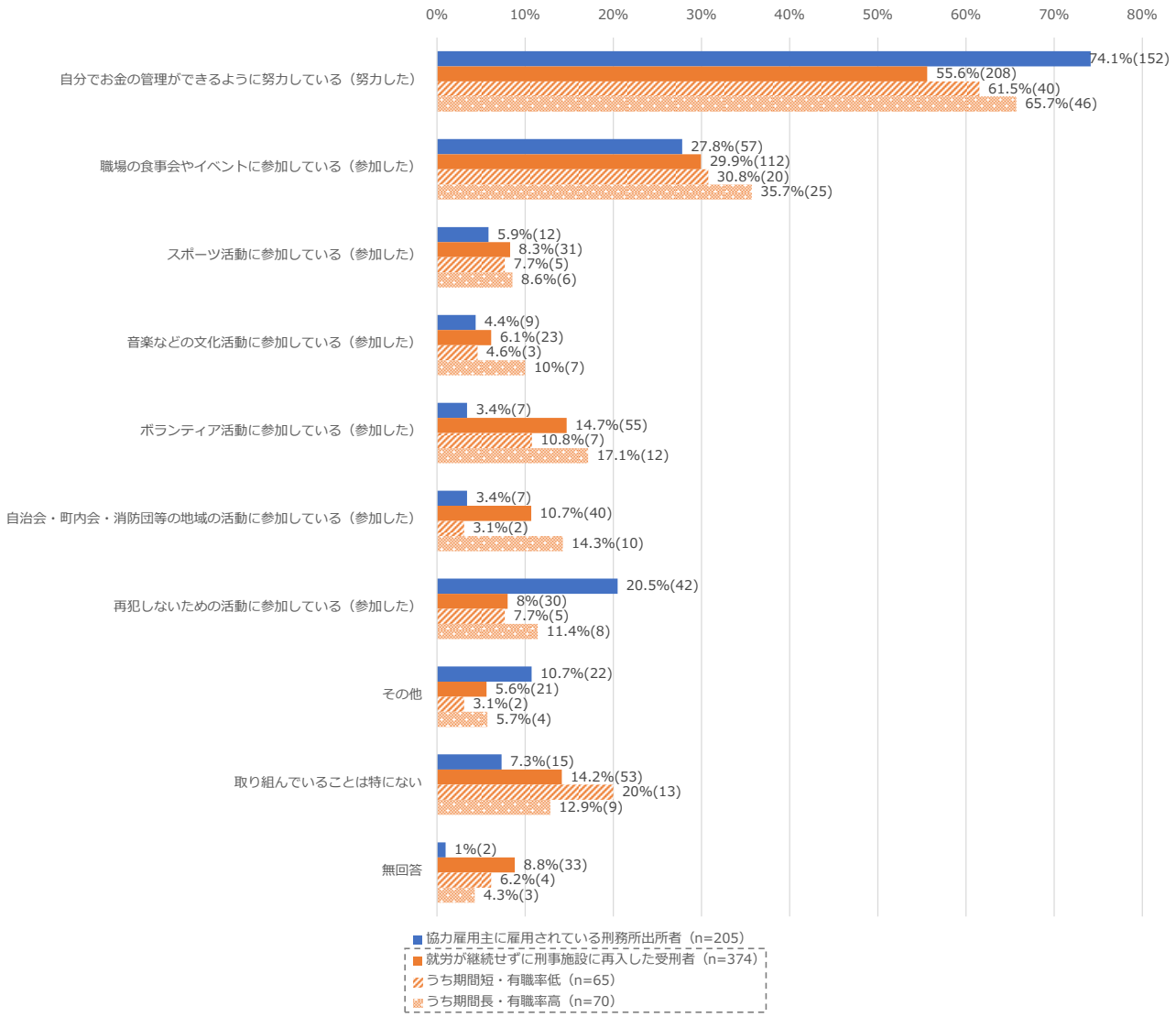
図表 3- 119　就職後に取り組んでいること又は取り組んだこと



③ 就労以外で取り組んでいること又は取り組んだこと

- 就労以外で取り組んでいること又は取り組んだことについて、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて「自分でお金の管理ができるように努力している（努力した）」、「再犯しないための活動に参加している（参加した）」の割合が大きい。
- 一方、就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「音楽などの文化活動に参加している（参加した）」、「ボランティア活動に参加している（参加した）」、「自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加している（参加した）」の割合が大きい。
- 就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者のうち再入までの期間短・有職率低の者は期間長・有職率高の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて「取り組んでいることは特にない」の割合が大きい。

図表 3- 120　就労以外で取り組んでいること又は取り組んだこと

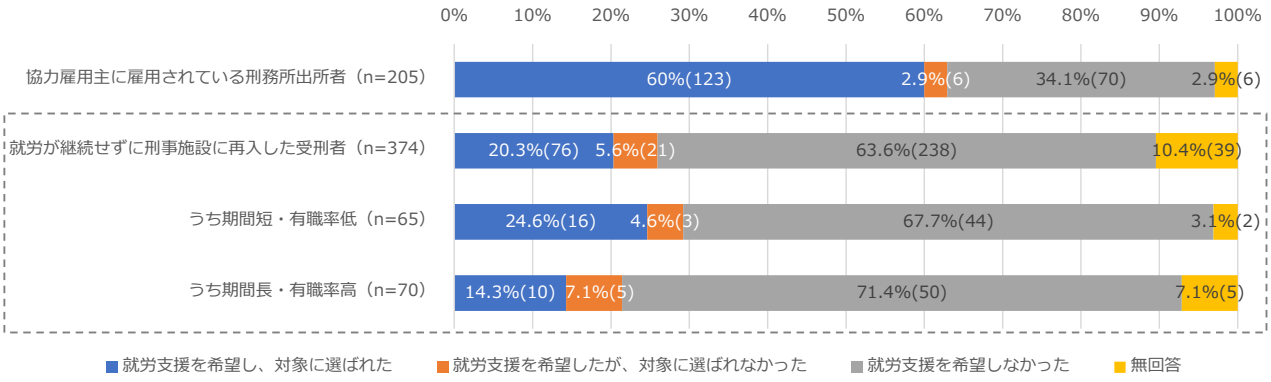


（4）前回の刑務所在所中の就労支援の有無・刑務所にしてほしい支援の内容

① 在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無

- 在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無について、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者（再入までの期間・有職率による大きな差はみられない）と比べて在所中に就労支援を希望した者の割合が 37.0 ポイント大きい。また、協力雇用主に雇用されている刑務所出所者は就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者と比べて就労支援対象に選定された者の割合が 39.7 ポイント大きい。

図表 3- 121　在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無



3-8　質問票による調査結果の分析

（1）雇用継続の要因分析

「刑務所出所者を雇用している事業主」の雇用継続の要因を探るため、アンケート調査の結果を用いた回帰分析を行った。分析で使用した変数は下表のとおりである。

図表 3- 122　使用する変数一覧

種類	変数名	データ元	説明
目的変数	雇用人数	アンケート調査	連続変数
	１年以上雇用人数	アンケート調査	連続変数
	最長雇用継続期間	アンケート調査	一番長く雇用した期間（月）の連続変数
説明変数	社会貢献ダミー	アンケート調査	問２「刑務所出所者の雇用に関心を持った動機」で選択肢１「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	人手不足ダミー	アンケート調査	問２「刑務所出所者の雇用に関心を持った動機」で選択肢２「人手不足だから」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	社内への周知ダミー	アンケート調査	問５「刑務所出所者を対象とした求人の社内への周知」で周知している場合を「1」、周知していない場合を「0」とする二値変数
	社外への周知ダミー	アンケート調査	問６「刑務所出所者を対象とした求人の社外への周知」で周知している場合を「1」、周知していない場合を「0」とする二値変数
	住む場所準備ダミー	アンケート調査	問 11「雇用以外の工夫等」で選択肢３「社宅・寮などの住む場所を準備する」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	雇用前後の印象・イメージ	アンケート調査	問 13「刑務所出所者を雇用する前と後での雇用することに対する印象・イメージ」について「変化なし」、「改善」、「悪化」の 3 区分のカテゴリ変数
	従業員数	アンケート調査	「5 人未満」、「5 人以上、10 人未満」、「10 人以上、50 人未満」、「50 人以上、100 人未満」、「100 人以上」の 5 区分のカテゴリ変数

図表 3- 123　使用する変数の記述統計量

	n	最小値	最大値	平均値	標準偏差
雇用人数	256	1	1700	40.77	140.72
１年以上雇用人数	243	0	700	14.08	60.52
最長雇用継続期間	257	1	360	57.25	63.78
社会貢献ダミー	273	0	1	0.78	0.42
人手不足ダミー	273	0	1	0.56	0.50
社内への周知ダミー	266	0	1	0.89	0.32
社外への周知ダミー	271	0	1	0.46	0.50
住む場所準備ダミー	271	0	1	0.63	0.48
雇用前後の印象・イメージ	256	1	3	1.63	0.68
従業員数	271	1	5	3.01	1.03

以下に、回帰分析の結果を示す。

【雇用人数を目的変数とする重回帰分析】

- 分析の結果、雇用人数に対していずれの変数も有意な結果は得られなかった。

図表 3- 124　重回帰分析の結果

	係数	標準誤差	P値	95%信頼区間	
				下限	上限
社会貢献ダミー	26.01	24.23	0.28	-21.77	73.78
人手不足ダミー	-37.80	20.57	0.07	-78.36	2.75
社内への周知ダミー	1.97	31.52	0.95	-60.17	64.11
社外への周知ダミー	14.75	21.48	0.49	-27.60	57.10
住む場所の準備ダミー	43.36	21.83	0.05	0.31	86.40
雇用前後の印象・イメージ					
改善	-36.15	22.40	0.11	-80.31	8.02
悪化	-17.95	33.74	0.60	-84.46	48.57
従業員数					
5人以上、10人未満	-5.33	42.97	0.90	-90.06	79.39
10人以上、50人未満	26.50	40.64	0.52	-53.63	106.63
50人以上、100人未満	26.06	46.39	0.58	-65.39	117.51
100人以上	67.07	49.94	0.18	-31.40	165.53

※「雇用前後の印象・イメージ」は「変化なし」を基準値とする。以降同様
※「従業員数」は「5 人以下」を基準値とする。以降同様

【１年以上雇用人数を目的変数とする重回帰分析】

- 分析の結果、１年以上雇用人数に対していずれの変数も有意な結果は得られなかった。

図表 3- 125　重回帰分析の結果

	係数	標準誤差	P値	95%信頼区間	
				下限	上限
社会貢献ダミー	10.26	10.64	0.34	-10.73	31.25
人手不足ダミー	-10.63	9.05	0.24	-28.47	7.21
社内への周知ダミー	7.07	13.37	0.60	-19.29	33.43
社外への周知ダミー	17.59	9.51	0.07	-1.16	36.34
住む場所の準備ダミー	10.20	9.97	0.31	-9.46	29.86
出所者雇用のイメージ					
改善	-17.70	9.85	0.07	-37.13	1.72
悪化	-18.61	14.76	0.21	-47.72	10.50
従業員数cat					
5人以上、10人未満	-2.68	19.30	0.89	-40.74	35.38
10人以上、50人未満	4.61	17.93	0.80	-30.76	39.98
50人以上、100人未満	13.96	20.19	0.49	-25.85	53.76
100人以上	39.18	22.02	0.08	-4.24	82.60

【最長雇用継続期間を目的変数とする重回帰分析】

- 従業員数が「5 人以上、10 人未満」の事業主は「5 人未満」の事業主と比べて最長雇用継続期間が 43.57 か月長くなる（95%信頼区間間 10.48-76.66、P 値<0.05）。
- 従業員数が「50 人以上、100 人未満」の事業主は「5 人未満」の事業主と比べて最長雇用継続期間が 45.55 か月長くなる（95%信頼区間間 7.52-83.37、P 値<0.05）。

図表 3- 126　重回帰分析の結果

	係数	標準誤差	P値	95%信頼区間	
				下限	上限
社会貢献ダミー	7.20	10.26	0.48	-13.02	27.43
人手不足ダミー	5.03	8.74	0.57	-12.19	22.26
社内への周知ダミー	18.24	13.21	0.17	-7.79	44.28
社外への周知ダミー	-0.45	9.09	0.96	-18.37	17.47
住む場所の準備ダミー	33.08	9.44	0.00	14.47	51.69
出所者雇用のイメージ					
改善	-1.30	9.47	0.89	-19.97	17.36
悪化	12.52	14.24	0.38	-15.56	40.59
従業員数cat					
5人以上、10人未満	28.16	17.88	0.12	-7.10	63.41
10人以上、50人未満	43.57	16.78	0.01	10.48	76.66
50人以上、100人未満	45.44	19.24	0.02	7.52	83.37
100人以上	33.31	20.51	0.11	-7.13	73.75

(2) 就労継続の要因分析

「協力雇用主に雇用されている刑務所出所者」及び「就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者」の就労支援の有無、内定の有無、就労継続の要因を探るため、アンケート調査の結果と刑務所出所者及び再入受刑者の属性情報を用いた分析を行った。

① 協力雇用主に雇用されている刑務所出所者の分析

分析で使用した変数は下表のとおりである。

図表 3- 127　使用する変数一覧

種類	変数名	データ元	説明
目的変数	就労支援ありダミー	アンケート調査	就労支援ありを「1」、就労支援なしを「0」とする二値変数
	内定ありダミー	アンケート調査	内定ありを「1」、内定なしを「0」とする二値変数
説明変数	問１選択肢２ダミー	アンケート調査	問１「仕事をする目的」で選択肢２「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問１選択肢６ダミー	アンケート調査	問１「仕事をする目的」で選択肢６「自分の才能や能力を発揮するため」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問２選択肢２ダミー	アンケート調査	問２「仕事を決める時に重視すること」で選択肢２「自分の知識・能力にあう仕事」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問２選択肢４ダミー	アンケート調査	問２「仕事を決める時に重視すること」で選択肢４「仕事内容や業界に興味がある仕事」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	最長就労継続期間	アンケート調査	一番長く就労した期間（月）の連続変数
	就労した会社数	アンケート調査	連続変数
	再入ダミー	入所調査	再入を「1」、初入を「0」とする二値変数
	犯罪傾向の進度ダミー	出所調査	犯罪傾向の進度 B（進んでいる）を「1」、進度 A（進んでいない）を「0」とする二値変数
	罪名	入所調査	重大事犯類型、粗暴犯類型、窃盗事犯類型、詐欺事犯類型、性犯類型、薬物事犯類型、交通事犯類型、その他の 8 区分のカテゴリ変数
	刑期	入所調査	連続変数
	職業訓練ありダミー	出所調査	職業訓練ありを「1」、職業訓練なしを「0」とする二値変数
	資格免許ありダミー	出所調査	資格免許取得ありを「1」、資格免許取得なしを「0」とする二値変数
	就労に関する特別改善指導ありダミー	出所調査	就労に関する特別改善指導ありを「1」、就労に関する特別改善指導なしを「0」とする二値変数
	出所時年齢	出所調査	連続変数
	職業ありダミー	入所調査	有職を「1」、無職を「0」とする二値変数

種類	変数名	データ元	説明
	配偶ありダミー	入所調査	配偶者ありを「1」、配偶者なしを「0」とする二値変数
	教育程度	入所調査	最終学歴が小学校、中学校、高等学校、大学、不就学の 5 区分のカテゴリ変数
	精神障害ありダミー	入所調査	精神障害ありを「1」、精神障害なしを「0」とする二値変数
	能力検査値	入所調査	連続変数
	懲罰回数	出所調査	連続変数
	保護観察回数	保護観察開始時調査	連続変数
	生計状況	保護観察開始時調査	富裕、普通、貧困、生活保護受給の 4 区分のカテゴリ変数

図表 3- 128　使用する変数の記述統計量

	n	最小値	最大値	平均値	標準偏差
就労支援ありダミー	199	0	1	0.62	0.49
内定ありダミー	196	0	1	0.50	0.50
問1選択肢2ダミー	204	0	1	0.41	0.49
問1選択肢6ダミー	204	0	1	0.20	0.40
問2選択肢2ダミー	204	0	1	0.51	0.50
問2選択肢4ダミー	204	0	1	0.50	0.50
最長就労継続期間	193	1	384	93.62	81.66
就労した会社数	190	1	20	5.21	3.41
再入ダミー	197	0	1	0.37	0.48
犯罪傾向の進度ダミー	190	0	1	0.38	0.49
罪名	205	1	8	4.22	1.94
刑期	183	6	144	34.85	23.56
職業訓練ありダミー	190	0	1	0.37	0.48
資格免許ありダミー	190	0	1	0.28	0.45
就労に関する特別改善指導ありダミー	190	0	1	0.28	0.45
出所時年齢	190	24	71	43.42	10.55
職業ありダミー	182	0	1	0.35	0.48
配偶ありダミー	182	0	1	0.15	0.36
教育程度	182	2	4	2.88	0.61
精神障害ありダミー	182	0	1	0.05	0.23
能力検査値	179	49	115	87.14	12.48
懲罰回数	190	0	6	0.53	1.00
保護観察回数	199	1	5	2.13	1.40
生計状況	196	2	4	2.51	0.52

以下に、回帰分析の結果を示す。

【就労支援を目的変数とするロジスティック回帰分析】

- 分析の結果、就労支援に対していずれの変数も有意な結果は得られなかった。

図表 3- 129　ロジスティック回帰分析の結果

	オッズ比	標準誤差	P値	95%信頼区間	
				下限	上限
問1選択肢2ダミー	2.19	0.91	0.06	0.97	4.95
問1選択肢6ダミー	2.36	1.30	0.12	0.81	6.93
問2選択肢2ダミー	0.81	0.35	0.62	0.34	1.89
問2選択肢4ダミー	1.24	0.53	0.62	0.54	2.85
就労した会社数	1.02	0.06	0.78	0.90	1.15
最長就労継続期間	1.00	0.00	0.85	0.99	1.01
再入ダミー	1.21	1.21	0.85	0.17	8.56
犯罪傾向の進度ダミー	0.64	0.61	0.64	0.10	4.11
罪名					
粗暴犯類型	9.54	15.27	0.16	0.41	219.74
窃盗事犯類型	3.18	2.80	0.19	0.56	17.86
詐欺事犯類型	2.62	2.58	0.33	0.38	18.05
性犯類型	0.74	0.94	0.81	0.06	8.83
薬物事犯類型	3.01	2.80	0.24	0.49	18.67
交通事犯類型	1.47	2.24	0.80	0.07	29.07
その他	1.73	2.04	0.64	0.17	17.43
刑期	1.00	0.01	0.74	0.98	1.03
職業訓練ありダミー	2.41	1.78	0.24	0.57	10.27
資格免許ありダミー	0.32	0.26	0.15	0.07	1.53
就労に関する特別改善指導ありダミー	3.82	2.16	0.02	1.26	11.58
出所時年齢	1.05	0.03	0.08	0.99	1.10
職業ありダミー	0.45	0.19	0.06	0.19	1.03
配偶ありダミー	0.74	0.42	0.59	0.24	2.24
教育程度					
高等学校	2.02	1.12	0.21	0.68	6.00
大学	1.16	0.99	0.87	0.22	6.17
精神障害ありダミー	1.57	1.35	0.60	0.29	8.50
能力検査値	1.02	0.02	0.29	0.98	1.06
懲罰回数	0.85	0.20	0.49	0.54	1.35
保護観察回数	0.85	0.18	0.43	0.56	1.27
生計状況					
貧困	0.65	0.29	0.34	0.27	1.56
生活保護受給	0.63	1.02	0.78	0.03	14.77

※「罪名」は「重大事犯類型」を基準値とする。以降同様
※「教育程度」は「中学校」を基準値とする。以降同様
※「生計状況」は「普通」を基準値とする。以降同様

【内定を目的変数とするロジスティック回帰分析】

- 入所度数、犯罪傾向の進度、罪名、刑期、職業訓練、資格免許取得、出所時年齢、職業、配偶、教育程度、精神障害、能力検査値、懲罰回数、保護観察回数、生計状況を調整すると、仕事をする目的について「自分の才能や能力を発揮するため」を選択した者は選択しなかった者と比べて有意に内定の増加と関連する（オッズ比 3.42、95%信頼区間 1.11-10.49、P 値<0.05）。
- 犯罪傾向が進んでいる者は進んでいない者と比べて有意に内定の減少と関連する（オッズ比 0.06、95%信頼区間 0.00-0.76、P 値<0.01）。
- 保護観察回数が 1 増えると、内定のオッズ比が 0.6 倍（95%信頼区間 0.38-0.95、P 値<0.05）有意に低くなる。
- 生計状況が貧困である者は普通である者と比べて内定のオッズ比が 0.34 倍（95%信頼区間 0.02-0.14、P 値<0.05）有意に低くなる。

図表 3- 130　ロジスティック回帰分析の結果

	オッズ比	標準誤差	P値	95%信頼区間	
				下限	上限
問1選択肢2ダミー	1.01	0.44	0.97	0.43	2.39
問1選択肢6ダミー	3.42	1.95	0.03	1.11	10.49
問2選択肢2ダミー	1.64	0.76	0.28	0.67	4.05
問2選択肢4ダミー	1.38	0.61	0.47	0.58	3.26
就労した会社数	0.93	0.07	0.32	0.81	1.07
最長就労継続期間	1.00	0.00	0.63	0.99	1.01
再入ダミー	32.62	48.01	0.02	1.82	583.67
犯罪傾向の進度ダミー	0.06	0.07	0.03	0.00	0.76
罪名					
粗暴犯類型	4.18	7.21	0.41	0.14	122.53
窃盗事犯類型	1.81	1.55	0.49	0.33	9.75
詐欺事犯類型	0.71	0.71	0.73	0.10	4.97
性犯類型	0.32	0.42	0.39	0.02	4.19
薬物事犯類型	1.49	1.36	0.66	0.25	8.96
交通事犯類型	10.70	19.99	0.21	0.27	416.85
その他	0.98	1.13	0.99	0.10	9.34
刑期	0.99	0.01	0.50	0.97	1.02
職業訓練ありダミー	2.53	1.98	0.23	0.55	11.70
資格免許ありダミー	0.67	0.55	0.62	0.13	3.32
就労に関する特別改善指導ありダミー	2.62	1.49	0.09	0.86	8.01
出所時年齢	1.04	0.03	0.19	0.98	1.10
職業ありダミー	0.45	0.20	0.08	0.19	1.09
配偶ありダミー	0.71	0.42	0.57	0.22	2.27
教育程度					
高等学校	2.85	1.78	0.10	0.83	9.71
大学	11.02	11.48	0.02	1.43	84.83
精神障害ありダミー	1.21	1.15	0.84	0.19	7.84
能力検査値	1.02	0.02	0.28	0.98	1.06
懲罰回数	1.16	0.29	0.55	0.71	1.90
保護観察回数	0.60	0.14	0.03	0.38	0.95
生計状況					
貧困	0.34	0.16	0.02	0.14	0.84
生活保護受給	1.00	(empty)			

② 就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者

分析で使用した変数は下表のとおりである。

図表 3- 131　使用する変数一覧

種類	変数名	データ元	説明
目的変数	就労支援ありダミー	アンケート調査	就労支援ありを「1」、就労支援なしを「0」とする二値変数
	内定ありダミー	アンケート調査	内定ありを「1」、内定なしを「0」とする二値変数
	前回出所から今回入所までの就労継続期間	アンケート調査	前回出所から今回入所までの就労継続期間（月）の連続変数
説明変数	問１選択肢２ダミー	アンケート調査	問１「仕事をする目的」で選択肢２「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問１選択肢６ダミー	アンケート調査	問１「仕事をする目的」で選択肢６「自分の才能や能力を発揮するため」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問２選択肢２ダミー	アンケート調査	問２「仕事を決める時に重視すること」で選択肢２「自分の知識・能力にあう仕事」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問２選択肢４ダミー	アンケート調査	問２「仕事を決める時に重視すること」で選択肢４「仕事内容や業界に興味がある仕事」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問 13 選択肢４ダミー	アンケート調査	問 13「就労準備の段階で取り組んだこと」で選択肢４「自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問 14 選択肢８ダミー	アンケート調査	問 14「就職後に取り組んだこと」で選択肢８「仕事で必要な資格や技術の勉強をした」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	問 15 選択肢６ダミー	アンケート調査	問 15「就労以外で取り組んだこと」で選択肢６「自治体・町内会・消防団等の地域の活動に参加した」を選択した場合を「1」、未選択を「0」とする二値変数
	最長就労継続期間	アンケート調査	一番長く就労した期間（月）の連続変数
	就労した会社数	アンケート調査	連続変数
	再入ダミー	入所調査	再入を「1」、初入を「0」とする二値変数
	犯罪傾向の進度ダミー	出所調査	犯罪傾向の進度 B（進んでいる）を「1」、進度 A（進んでいない）を「0」とする二値変数
	罪名	入所調査	重大事犯類型、粗暴犯類型、窃盗事犯類型、詐欺事犯類型、性犯類型、薬物事犯類型、交通事犯類型、その他の 8 区分のカテゴリ変数
	刑期	入所調査	連続変数
	職業訓練ありダミー	出所調査	職業訓練ありを「1」、職業訓練なしを「0」とする二値変数

種類	変数名	データ元	説明
	資格免許ありダミー	出所調査	資格免許取得ありを「1」、資格免許取得なしを「0」とする二値変数
	就労に関する特別改善指導ありダミー	出所調査	就労に関する特別改善指導ありを「1」、就労に関する特別改善指導なしを「0」とする二値変数
	出所時年齢	出所調査	連続変数
	職業ありダミー	入所調査	有職を「1」、無職を「0」とする二値変数
	配偶ありダミー	入所調査	配偶者ありを「1」、配偶者なしを「0」とする二値変数
	教育程度	入所調査	最終学歴が小学校、中学校、高等学校、大学、不就学の 5 区分のカテゴリ変数
	精神障害ありダミー	入所調査	精神障害ありを「1」、精神障害なしを「0」とする二値変数
	能力検査値	入所調査	連続変数
	懲罰回数	出所調査	連続変数
	保護観察回数	保護観察開始時調査	連続変数
	生計状況	保護観察開始時調査	富裕、普通、貧困、生活保護受給の 4 区分のカテゴリ変数

図表 3- 132　使用する変数の記述統計量

	n	最小値	最大値	平均値	標準偏差
就労支援ありダミー	335	0	1	0.23	0.42
内定ありありダミー	312	0	1	0.30	0.46
前回出所から今回入所までの就労継続期間	303	12	420	79.22	61.51
問1選択肢2ダミー	367	0	1	0.47	0.50
問1選択肢6ダミー	367	0	1	0.33	0.47
問2選択肢2ダミー	367	0	1	0.76	0.43
問2選択肢4ダミー	367	0	1	0.59	0.49
問13選択肢4ダミー	346	0	1	0.42	0.50
問14選択肢8ダミー	339	0	1	0.28	0.45
問15選択肢6ダミー	341	0	1	0.12	0.32
最長就労継続期間	349	1	720	103.28	93.63
就労した会社数	331	1	100	6.98	7.02
再入ダミー	374	0	1	1.00	0.05
犯罪傾向の進度ダミー	344	0	1	0.79	0.41
罪名	374	1	8	4.42	1.85
刑期	373	3	180	28.08	16.89
職業訓練ありダミー	374	0	1	0.17	0.37
資格免許ありダミー	374	0	1	0.10	0.31
就労に関する特別改善指導ありダミー	343	0	1	0.18	0.39
出所時年齢	344	23	83	46.33	12.45
職業ありダミー	371	0	1	0.35	0.48
配偶ありダミー	344	0	1	0.17	0.37
教育程度	344	2	4	2.72	0.59
精神障害ありダミー	304	0	1	0.17	0.38
能力検査値	317	35	120	83.93	13.68
懲罰回数	374	0	9	1.35	2.27

以下に、回帰分析の結果を示す。

【就労支援を目的変数とするロジスティック回帰分析】

- 分析の結果、就労支援に対していずれの変数も有意な結果は得られなかった。

図表 3- 133　ロジスティック回帰分析の結果

	オッズ比	標準誤差	P値	95%信頼区間	
				下限	上限
問1選択肢2ダミー	1.26	0.48	0.55	0.60	2.66
問1選択肢6ダミー	0.88	0.34	0.74	0.42	1.86
問2選択肢2ダミー	0.95	0.42	0.91	0.40	2.24
問2選択肢4ダミー	1.57	0.60	0.23	0.75	3.32
最長就労継続期間	1.00	0.00	0.54	0.99	1.00
就労した会社数	1.07	0.04	0.08	0.99	1.15
再入ダミー	1.00	(omitted)			
犯罪傾向の進度ダミー	0.56	0.23	0.16	0.25	1.25
罪名					
重大事犯類型	1.00	(empty)			
粗暴犯類型	1.37	1.46	0.77	0.17	11.01
窃盗事犯類型	1.25	0.93	0.77	0.29	5.40
詐欺事犯類型	1.31	1.30	0.79	0.19	9.18
性犯類型	1.50	1.65	0.71	0.17	12.96
薬物事犯類型	0.90	0.70	0.89	0.20	4.11
交通事犯類型	2.05	2.32	0.53	0.22	18.76
その他	1.00	(omitted)			
刑期	1.01	0.01	0.34	0.99	1.04
職業訓練ありダミー	1.03	0.72	0.97	0.26	4.07
資格免許取得ありダミー	2.17	1.45	0.25	0.58	8.07
就労に関する特別改善指導ありダミー	2.80	1.55	0.06	0.95	8.31
出所時年齢	0.99	0.02	0.58	0.96	1.02
職業ありダミー	0.60	0.24	0.19	0.27	1.30
配偶ありダミー	0.33	0.17	0.03	0.12	0.92
教育程度					
高等学校	1.64	0.66	0.22	0.75	3.59
大学	1.27	0.92	0.74	0.31	5.23
精神障害ありダミー	0.32	0.19	0.05	0.10	1.01
能力検査値	0.99	0.02	0.55	0.96	1.02
懲罰回数	1.13	0.10	0.19	0.94	1.35

※「罪名」は「重大事犯類型」を基準値とする。以降同様
※「教育程度」は「中学校」を基準値とする。以降同様

【内定を目的変数とするロジスティック回帰分析】

- 分析の結果、内定に対していずれの変数も有意な結果は得られなかった。

図表 3- 134　ロジスティック回帰分析の結果

	オッズ比	標準誤差	P値	95%信頼区間	
				下限	上限
問1選択肢2ダミー	1.81	0.64	0.10	0.90	3.63
問1選択肢6ダミー	1.11	0.40	0.77	0.55	2.27
問2選択肢2ダミー	0.93	0.38	0.85	0.41	2.08
問2選択肢4ダミー	0.98	0.34	0.96	0.49	1.95
最長就労継続期間	1.00	0.00	0.57	1.00	1.01
就労した会社数	0.98	0.04	0.66	0.91	1.06
再入ダミー	1.00	(omitted)			
犯罪傾向の進度ダミー	0.68	0.28	0.35	0.31	1.51
罪名					
重大事犯類型	1.00	(empty)			
粗暴犯類型	0.27	0.28	0.21	0.04	2.10
窃盗事犯類型	0.62	0.39	0.44	0.18	2.11
詐欺事犯類型	0.84	0.75	0.84	0.15	4.81
性犯類型	0.67	0.70	0.70	0.09	5.13
薬物事犯類型	0.50	0.32	0.28	0.14	1.76
交通事犯類型	10.27	13.31	0.07	0.81	130.29
その他	1.00	(omitted)			
刑期	1.01	0.01	0.63	0.98	1.04
職業訓練ありダミー	0.71	0.52	0.63	0.17	2.95
資格免許取得ありダミー	2.16	1.49	0.26	0.56	8.37
就労に関する特別改善指導ありダミー	1.20	0.67	0.74	0.40	3.58
出所時年齢	0.98	0.02	0.32	0.95	1.02
職業ありダミー	1.39	0.51	0.36	0.68	2.84
配偶ありダミー	0.70	0.31	0.43	0.30	1.68
教育程度					
高等学校	0.90	0.34	0.78	0.43	1.87
大学	0.60	0.42	0.47	0.15	2.36
精神障害ありダミー	1.15	0.57	0.78	0.43	3.02
能力検査値	0.99	0.02	0.56	0.96	1.02
懲罰回数	0.94	0.09	0.47	0.78	1.12

【前回出所から今回入所までの就労継続期間を目的変数とする重回帰分析】

- 刑期が 1 増えると、前回出所から今回入所までの就労継続期間が 0.93 か月（95%信頼区間-1.43--0.43）有意に短くなる。
- 能力検査値が 1 増えると、前回出所から今回入所までの就労継続期間が 0.72 か月（95%信頼区間 0.21- 1.23）有意に長くなる。

図表 3- 135　重回帰分析の結果

	係数	標準誤差	t値	P値	95%信頼区間	
					下限	上限
問1選択肢2ダミー	-2.88	6.18	-0.46	0.64	-15.09	9.34
問1選択肢6ダミー	13.18	6.40	2.06	0.04	0.55	25.82
問2選択肢2ダミー	-12.86	7.60	-1.69	0.09	-27.87	2.15
問2選択肢4ダミー	-2.19	6.59	-0.33	0.74	-15.20	10.81
問13選択肢4ダミー	0.01	6.36	0.00	1.00	-12.55	12.58
問14選択肢8ダミー	9.63	6.62	1.45	0.15	-3.45	22.71
問15選択肢6ダミー	12.47	9.60	1.30	0.20	-6.49	31.43
最長就労継続期間	0.03	0.03	0.88	0.38	-0.04	0.10
就労した会社数	-0.19	0.63	-0.30	0.76	-1.45	1.06
再入ダミー	0.00	(omitted)				
犯罪傾向の進度ダミー	11.99	7.24	1.66	0.10	-2.31	26.29
罪名						
窃盗事犯類型	20.60	17.74	1.16	0.25	-14.43	55.63
詐欺事犯類型	43.13	21.75	1.98	0.05	0.19	86.07
性犯類型	49.09	21.65	2.27	0.03	6.34	91.85
薬物事犯類型	14.00	17.50	0.80	0.43	-20.56	48.56
交通事犯類型	-6.32	22.83	-0.28	0.78	-51.40	38.75
その他	2.29	20.30	0.11	0.91	-37.80	42.38
刑期	-0.93	0.25	-3.68	0.00	-1.43	-0.43
職業訓練ありダミー	-5.58	12.74	-0.44	0.66	-30.73	19.57
資格免許取得ありダミー	10.16	12.20	0.83	0.41	-13.93	34.26
就労に関する特別改善指導ありダミー	10.20	9.78	1.04	0.30	-9.11	29.52
出所時年齢	-0.48	0.30	-1.60	0.11	-1.06	0.11
職業ありダミー	10.70	6.37	1.68	0.10	-1.87	23.28
配偶ありダミー	6.44	7.79	0.83	0.41	-8.94	21.82
教育程度						
高等学校	-7.50	6.71	-1.12	0.27	-20.75	5.76
大学	-36.44	12.68	-2.88	0.01	-61.47	-11.41
精神障害ありダミー	-2.23	9.01	-0.25	0.80	-20.03	15.56
能力検査値	0.72	0.26	2.78	0.01	0.21	1.23
懲罰回数	0.68	1.74	0.39	0.70	-2.75	4.11

3-9　調査結果まとめ

（1）調査結果を踏まえ事業主における出所者の雇用促進に向けた方策の検討

前述の「3-2　刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主に対する支援ニーズ調査の調査結果」、「3-2　刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査の調査結果」、「3-6　(1)「刑務所出所者の雇用経験が乏しい事業主に対する支援ニーズ調査の調査結果」と「刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査の調査結果」の比較」を整理すると、図表 3- 136 のとおりである。

図表 3- 136　調査結果の整理（事業主）

	雇用経験がない事業主		雇用している事業主	
		雇用経験が乏しい事業主を含む		うち雇用経験の実績が豊富な事業主
刑務所出所者の雇用の認知経路	● **「インターネットでたまたま知った」(21.6%) が最も多く**、次いで「同業者からの口コミで知った」(20.4%) が多い（図表参 2- 1）	－	● **「保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった」(43.5%)が最も多く**、次いで「ハローワークから案内があった」(18.8%) が多い（図表 3- 25）	－
刑務所出所者の雇用に関心を持った動機	● **「人手不足だから」(72.8%) が最も多く**、次いで「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」(66.7%) が多い（図表参 2- 2）	－	● **「社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから」(76.8%) が最も多く**、次いで「人手不足だから」(55.1%) が多い（図表 3- 26）	－
雇用人数	－	● 「1 人」(47.5%) が最も多く、5 人以下が約 8 割を占める（図表参 2- 7）	● 5 人以下が約 4 割を占め、11 人以上は 36.6%（図表 3- 27）	● 従業員数が多い事業主である傾向がみられる
刑務所出所者を対象とした求人の社内外への周知	● 社内は「役員など、一部の社員には周知している」(51.2%) が最も多く、次いで「正規の従業員には周知している」(19.8%) が多い（図表参 2- 10） ● 社外は「周知していない」(70.4%) が多く、次いで「一部の関係者にのみ周知している」(14.2%) が多い（図表参 2-	－	● 社内は「役員など、一部の社員には周知している」(44.6%) が最も多く、次いで「非正規も含む従業員全員に周知している」(29.3%) が多い（図表 3- 30） ● 社外は「周知していない」(52.9%)が最も多く、次いで「一部の関係者にのみ周知している」(27.5%) が多い（図表 3- 31）	● **社内は「非正規も含む従業員全員に周知している」傾向**がみられる ● 「非正規も含む従業員全員に周知している」と回答した事業主は社外への周知について「特に限定せず周知している」(46.9%) が最も多い

	雇用経験がない事業主		雇用している事業主	
		雇用経験が乏しい事業主を含む		うち雇用経験の実績が豊富な事業主
	11) ● 雇用経験がある事業主と比べて社外に「周知していない」の割合が 17.9 ポイント大きい			
求人登録の段階	【不安等】 ● 「長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からない」(46.3%) が最も多く、次いで「求める人材からの応募があるか分からない」(36.4%) が多い（図表参 2- 12）	● **<u>雇用経験がある事業主は「不安はない」(34.4%) が多い</u>**（図表参 2- 12）	【工夫等】 ● 「刑務所出所者の雇用について役員や従業員と話し合う」(51.1 %) が最も多く、次いで「取引先や顧客が先入観や不安を抱かないよう、刑務所出所者を雇用することを取引先や顧客に話さずに雇用する」(32.2 %)、「同業他社と同程度の労働条件(賃金、手当、就業時間、休日など)で求人票を出す」(32.2 %) が多い（図表 3- 32）	―
採用面接の段階	【不安等】 ● 「不安はない」と「長く頑張って働くつもりなのか分からない」(35.4%) が同率で多い（図表参 2- 13）	● 「不安はない」(44.3%) が最も多く、次いで「面接する受刑者の情報が得られない」(32.8%%) が多い（図表参 2- 13）	【工夫等】 ● 「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」(54.0%) が最も多く、次いで「受刑者に対面で採用を伝えることで、受刑者の就労意欲を高める」(29.7%) が多い	● **<u>「受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする」傾向</u>**がみられる
雇用後の職場定着の段階	【不安等】 ● 「継続して働いてもらえるか不安」(53.1%) が最も多く、次いで「従業員とトラブルにならないか不安」(45.1%) が多い（図表参 2- 14）	―	【工夫等】 ● 「定期的に声かけをする」(76.8%) が最も多く、次いで「報告・連絡・相談がしやすい雰囲気をつくる」(60.1%) が多い（図表 3- 35）	―
雇用以外	【不安等】 ● 「再犯するのではないか不安」(51.2%) が最も多く、次いで「私生活で事件を起こした場合、雇用主の責任が問われるの	● 「再犯するのではないか不安」(49.2%) が最も多く、次いで「不安はない」(32.8%) が多い（図表参 2- 15）	【工夫等】 ● 「社宅・寮などの住む場所を準備する」(62.3%) が最も多く、次いで「就労に伴う引越しに際して、住民票や運転免許証、携帯電	● **<u>「社宅・寮などの住む場所を準備する」傾向</u>**がみられる

	雇用経験がない事業主		雇用している事業主	
		雇用経験が乏しい事業主を含む		うち雇用経験の実績が豊富な事業主
	ではないか不安」(30.9%) が多い（図表参 2- 15）		話の手続きなどをサポートする」(50.0%) が多い	
コレワークの各サービスの認知・利用状況	● いずれのサービスも認知状況は 5～6 割弱であり、8～9 割が利用していない（図表参 2-16、図表参 2- 17、図表参 2-18）	―	● いずれのサービスも認知状況は 5～6 割であり、約 8 割が利用していない（図表 3- 40、図表 3-41、図表 3- 42）	―

以上のことから、事業主における出所者の雇用促進・出所者の職場定着に向けた方策として、以下の方策が考えられる。

項目	方策	調査結果の参照元（図表 3- 136）
出所者の雇用促進に向けた方策	保護観察所・更生保護施設・保護司、更生保護就労支援事業所の支援員、刑事施設、コレワーク、ハローワーク等による事業主への積極的な働きかけ	● 刑務所出所者の雇用の認知経路
	規模の大きな事業主をターゲットとして、企業の社会貢献の方法の 1 つの選択肢として出所者雇用を訴求	● 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機 ● 雇用人数
出所者の職場定着に向けた方策	事業主が出所者と面会・面接がしやすい環境の整備	● 採用面接の段階
	事業主への社宅・寮などの住む場所の準備に関する情報提供、更生保護施設との連携	● 雇用以外

(2) 調査結果を踏まえた出所者の就労継続に向けた方策の検討

前述の「3-4　協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査の調査結果」、「3-5　就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査の調査結果」、「3-6 (2)「協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査の調査結果」と「就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査の調査結果」の比較」及び「3-6 (3) 就労継続の要因分析」を整理すると、図表 3- 137 のとおりである。

図表 3- 137　調査結果の整理（出所者・再入者）

	雇用されている出所者	再入者	
			うち再入までの期間長・期間内の有職率高の者
仕事をする目的	● 「収入がほしいから」(92.2%) が最も多く、次いで「社会の一員としてのつとめ」(60.5%) が多い（図表 3- 62）	● 「収入がほしいから」(90.6%) が最も多く、**次いで「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」(46.3%)が多い**(図表 3- 86)	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて**「仕事そのものが面白い、自分の活力になるから」の割合が大きい**（図表参 2- 79）
仕事を決める時に重視すること	● 「元受刑者を受け入れてくれる職場」(59.0%) が最も多く、次いで「自分の知識・能力にあう仕事」(51.2%) が多い（図表 3- 63）	● 「自分の知識・能力にあう仕事」(74.3%) が最も多く、次いで「勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事」(60.7%) が多い（図表 3- 87）	－
現在の（又は入所前に働いていた）雇用主の求人に応募した動機	● 「今の雇用主の職場なら自分の居場所を見つけられそうと思ったため」(42.4%) が最も多く、次いで「自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから」(33.2%) が多い (図表 3- 64)	● 「自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから」(43.0%) が最も多く、次いで「給与や手当等がすぐにもらえるから」(36.9%) が多い（図表 3- 88）	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者と比べて**「自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから」・「実力主義で昇給・昇格できそうだったから」の割合が大きい**(図表 3- 109)
刑務所在所中の内定の有無/現在の就労先は内定を得た事業所か	● 在所中に内定を得た者は 47.8%で、このうち在所中に内定を得た事業所で現在も働いている者は 9 割にのぼる（図表 3- 65） ● 初入の者、犯罪傾向が進んでいない者、職業訓練を受けた者、就労支援を希望した者は内定を得ている者が多い（図表参 2- 46）	● 在所中に内定を得た者は 24.9%で、このうち今回入所前に働いていた就労先が内定を得た事業所である者は約 5 割である（図表 3- 89） ● 就労支援を希望した者は内定を得ている者が多い（図表参 2- 82）	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて**在所中に内定を得た者の割合が大きい**（図表参 2- 82）

	雇用されている出所者	再入者	
			うち再入までの期間長・期間内の有職率高の者
	● **仕事をする目的について「自分の才能や能力を発揮するため」を選択した者は選択しなかった者と比べて有意に内定の増加と関連する**（オッズ比 3.42、95%信頼区間 1.11-10.49、P 値<0.05）		
現在の（又は入所前の）就労場所	● 現在の就労場所は「地元から離れた場所」が 52.7%で多い（図表 3- 66）	● 入所前の就労場所は「地元または地元の近く」が 65.5 %で多い（図表 3- 90）	―
希望する仕事に就けたか/自分に合っているか	● 希望する仕事に就けた者は 69.3%で、そのうちその仕事は自分に合っていると思う者は約 9 割にのぼる（図表 3- 67）	● 希望する仕事に就けた者は 63.6 %で、そのうちその仕事は自分に合っていると思う者は 85.7%（図表 3- 91） ● 希望する仕事に就けた者は、入所前就労継続期間が長い（図表参 2- 84）	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて**希望する仕事に就けた者の割合が大きい**（図表参 2- 84）
現在の（又は今回入所までの）勤務先での就労継続期間	● 「3 か月以上、6 か月未満」(34.6 %）が最も多く、次いで「3 か月未満」(23.4 %）が多く、約 7 割が 9 か月未満となっている。本調査の調査対象が保護観察対象であることが影響している可能性がある（図表 3- 68） ● 現在の勤務先でどれくらい働くつもりかについて、「今の勤務先で長く働き続けたい」(62.0%）が最も多く、次いで「しばらくは今の勤務先で働くが、良いところがあれば、別の勤務先で働きたい」（24.9%）が多い（図表 3- 69）	● 「1 年未満」(31.0%）が最も多く、次いで「3 年以上」(28.3%）が多い（図表 3- 92） ● 地元から離れた場所で就労した者、最長就労継続期間が長い者は就労継続期間が長い（図表参 2- 85） ● 刑期が 1 増えると、前回出所から今回入所までの就労継続期間が 0.93 か月（95%信頼区間-1.43- -0.43）有意に短くなる ● 能力検査値が 1 増えると、前回出所から今回入所までの就労継続期間が 0.72 か月（95%信頼区間 0.21- 1.23）有意に長くなる	―
最長就労継続期間	● 「3 年未満」が 21.5%、「3 年以上、5 年未満」が 18.5%で、5 年未満が 4 割を占める（図表 3- 70） ● 年齢が高い者は最長就労継続期間が長い（図表参 2- 51） ● 一番長く続いた仕事を辞めた理由は、「逮捕・受刑等のため」(45.4%）が最も多く、次いで「人間関係がよくなかった」(24.9%）が多い（図表 3- 71）。罪	● 「3 年未満」が 17.1%、「3 年以上、5 年未満」が 15.8%で、5 年未満が約 3 割を占める（図表 3- 94） ● 年齢が高い者は最長就労継続期間が長い（図表参 2- 87） ● 最長就労継続期間が長い者は資格・免許を取得している者が多い（図表参 2- 87）	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者に比べて「15 年以上」の割合が 16.6 ポイント大きい（図表参 2- 87）

	雇用されている出所者	再入者	
			うち再入までの期間長・期間内の有職率高の者
	名別にみると、重大事犯類型は「人間関係がよくなかった」(34.8%)、詐欺事犯類型は「賃金の条件がよくなかった」(35.3%)が最も多く、それ以外の罪名では「逮捕・受刑等のため」が最も多い(図表参 2- 52)		
就労した会社数	● 「2-5 社」(52.2%)が最も多く、次いで「6-9 社」(21.0%)が多い(図表 3- 72) ● 再入の者、犯罪傾向が進んでいる者、最長就労継続期間が短い者は転職回数が多い(図表参 2- 53)	● 「2-5 社」(45.7%)が最も多く、次いで「10 社以上」(20.9%)が多い(図表 3- 95) ● 最長就労継続期間が短い者は転職回数が多い(図表参 2- 88)	―
希望給与額	● 希望給与額(日給)は、「10,000 円以上、15,000 円未満」(55.6%)が最も多く、次いで「15,000 円以上」(33.3%)が多い(図表 3- 73) ● 希望給与額(月給)は、「20 万円以上、25 万円未満」(26.0%)が最も多く、次いで「30 万円以上、35 万円未満」(24.3%)が多い(図表 3- 74)。罪名別にみると、詐欺事犯類型は「35 万円以上」(43.8%)が最も多い(図表参 2- 55)	● 希望給与額(日給)は、「15,000 円以上」(56.7%)が最も多く、次いで「10,000 円以上、15,000 円未満」(37.8%)が多い(図表 3- 96) ● 希望給与額(月給)は、「40 万円以上」(19.0%)が最も多く、次いで「25 万円以上、30 万円未満」(18.3%)が多い(図表 3- 97)	● 希望給与額(日給)は、期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に比べて**「15,000 円以上」の割合が 30 ポイント以上大きい**(図表参 2- 89) ● 希望給与額(月給)は、期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者及び協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に比べて**「40 万円以上」の割合が 10 ポイント以上大きい**(図表参 2- 90)
現在の(又は入所前の)勤務先での受刑歴の公開の有無	● 「公開している」(73.2 %)が最も多く、次いで「公開しておらず、知られていない」(18.5 %)が多い(図表 3- 75)	● 「公開していた」(43.3%)が最も多く、次いで「公開しておらず、知られていなかった」(39.6%)が多い(図表 3- 98)	
就労準備段階で取り組んだこと	● 「どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた」(53.7%)が最も多く、次いで「出所後の暮らしのイメージを具体化した」(46.3%)が多い(図表 3- 76)	● 「どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた」(40.1%)が最も多く、次いで「自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた」(39.3%)が多い(図表 3- 99)	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者と比べて**「自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた」**(51.4%)が 14.5 ポイント、**「仕事で必要とされる資格や技術を身につけた」**(24.3%)が 12.0 ポイント大きい(図表参 2- 92)
就職後に取り組んでいること(又は取り組んだこと)	● 「無断で仕事を休まない」(78.5%)が最も多く、次いで「仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚	● 「無断で仕事を休まない」(63.9%)が最も多く、次いで「仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者と比べて**「仕事で必要な資格や技術の勉強をした」(51.4%)が 40.6 ポイ**

	雇用されている出所者	再入者	
			うち再入までの期間長・期間内の有職率高の者
	に報告・連絡・相談をしている」(70.7%)が多い（図表 3- 77）	に報告・連絡・相談をしている」(44.4%)が多い（図表 3- 100）	**ント大きい**（図表参 2- 93）
就労以外で取り組んでいること	● 「自分でお金の管理ができるように努力している」(74.1%) が最も多く、次いで「職場の食事会やイベントに参加している」(27.8%) が多い（図表 3- 78）	● 「自分でお金の管理ができるように努力している」(55.6%) が最も多く、次いで「職場の食事会やイベントに参加している」(29.9%) が多い（図表 3- 101）	● 期間長・有職率高の者は期間短・有職率低の者と比べて**「音楽などの文化活動に参加している（参加した）」、「ボランティア活動に参加している（参加した）」、「自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加している（参加した）」の割合が大きい**（図表参 2- 94）
在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無	● 在所中に就労支援を希望した者は 62.9%で、このうち 95.3%が就労支援対象として選定されている。就労支援を希望しなかった者は 34.1%であった（図表 3- 79）	● 在所中に就労支援を希望した者は 25.9%で、このうち 78.4%が就労支援対象として選定されている。就労支援を希望しなかった者は 63.6%であった（図表 3- 102） ● 犯罪傾向が進んでいない者は就労支援を希望した者が多い（図表参 2- 95）	―

以上のことから、出所者の就労拡大・就労継続に向けた方策として、以下の方策が考えられる。

フェーズ	方策		調査結果の参照元（図表 3- 137）
就労準備段階	就労支援の対象	対象範囲の拡大	● 刑務所在所中の内定の有無/現在の就労先は内定を得た事業所か
	就労支援の内容	職業意識や知識の付与に加え、何のために働くのかの理解（自分にとって大切なもの、守りたいものを考える等）に注力	● 就労準備段階で取り組んだこと
		仕事への興味・関心の向上	● 仕事をする目的
		出所後の暮らし方として地域との関わり方・溶け込み方の具体化 （「自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加」など行動レベルに落として説明）	● 就労以外で取り組んでいること
	職業訓練の内容	本人の適性に応じた資格や技術の取得に注力	● 現在の（又は入所前に働いていた）雇用主の求人に応募した動機 ● 就労準備段階で取り組んだこと
マッチング	出所者の適性に合った仕事に就けるようキャリアカウンセリングの実施		● 希望する仕事に就けたか/自分に合っているか
	出所者の適性に合った事業主の紹介・マッチング		● 希望する仕事に就けたか/自分に合っているか
就職後	出所者に対する就職後の定期的な面談・フォロー （スキルアップ、暮らし方の助言等）		● 就労準備段階で取り組んだこと ● 就労以外で取り組んでいること
	事業主に対する助言・フォロー （スキルアップ、暮らし方の助言等）		● 就労準備段階で取り組んだこと ● 就労以外で取り組んでいること
	出所後も継続して資格・技術の向上が図れる機会の提供		● 就職後に取り組んでいること（又は取り組んだこと）
	地域との関わりの機会の情報提供・支援		● 就労以外で取り組んでいること

第４章　ハンドブックの作成

4-1　作成方針

これから刑務所出所者の雇用に取り組もうとする事業主に対して、刑務所出所者の雇用意欲喚起・不安軽減と、同事業主に対する刑務所出所者の雇用ノウハウの共有、刑務所出所者を雇用するために必要な心構え・心意気の付与を目的とするハンドブックを作成した。

作成にあたっては、本調査の結果を活用しつつ、全国のコレワークからの意見を踏まえ、構成を検討した。

4-2　ハンドブックの構成

ハンドブックの構成は、以下のとおりである。

頁割当	構成	主な内容	参照元
1	表紙		
2	1. はじめに（導入）	1-1.出所者を雇用する事業主からのメッセージ	
		1-2.再犯と就労の関係	
3-5	2.矯正施設での生活	2-1.受刑者の一日	
		2-2.職業訓練の内容	
		2-3.刑事施設での生活環境	
6	3.出所者雇用後のイメージ変化	3-1.雇用前後の出所者雇用の印象・イメージ	調査結果「雇用前後の出所者雇用の印象・イメージ」
7	4.出所者を雇用する事業主の取組	(1)求人登録の段階の取組	調査結果「求人登録の段階における工夫等」
		(2)採用面接の段階の取組	調査結果「採用面接の段階における工夫等」 調査結果「採用面接で聞くと採用後の参考になる内容」
		(3)職場定着の段階の取組	調査結果「職場定着の段階における工夫等」
		(4)雇用以外の取組	調査結果「雇用以外の工夫等」
8	裏表紙	コレワーク HP のリンク コレワーク問い合わせ先	

参考資料

1. アンケート調査票

（1）刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査

「刑務所出所者の雇用」についてのアンケート
～あなたの意見をお聞かせください～

このアンケートは、コレワークにご相談いただいた事業主の皆様に、刑務所出所者の雇用に向けて取り組んでいることや刑務所出所者の雇用に関する不安等をうかがい、刑務所出所者の雇用促進に向けた方策を検討するために実施するものです。

調査結果は法務省のホームページで公表する予定ですが、回答は統計的に処理するため、個人の回答内容や個人情報がそのまま外部に知られることはありませんので、ありのままをお答えください。

回答は任意です。ただし、皆様の回答が大変参考になりますので、できるだけご協力をお願いします。

令和５年１２月　法務省矯正局

- ◆ このアンケート用紙に、直接、鉛筆又はボールペンで記入してください。
- ◆ 質問を読んで、あてはまる番号を選ぶか、回答内容をカッコ内又は枠内に記入してください。
- ◆ 記入後、同封の返信用封筒に入れ（切手は不要です）、**12 月 15 日(金)まで**に郵便ポストに投函してください。

1．刑務所出所者の雇用を知ったきっかけ、関心を持った動機・取組についてお尋ねします。

問1　刑務所出所者の雇用については、どこで知りましたか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「12.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった	7.同業者からの口コミで知った
2.更生保護就労支援事業所の支援員から依頼があった	8.業界団体からのお知らせや口コミで知った
3.刑務所から依頼があった	9.取引先からの口コミで知った
4.コレワークから案内があった	10.報道で知った（新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等）
5.ハローワークから案内があった	11.インターネットでたまたま知った
6.社会を明るくする運動で知った	12.その他（　　）

問2　刑務所出所者の雇用に関心を持った動機は何ですか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「8.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから	5.公共工事等の競争入札で優遇が受けられるから
2.人手不足だから	6.刑務所出所者の雇用に係る就労奨励金等の支援制度があったから
3.刑務所出所者は、生活指導等を受け、就労に必要な基本的スキルやマナーが身についていると思うから	7.保護観察官・保護司、更生保護就労支援事業所、更生保護施設や刑務所、コレワーク等から強い要請があったから
4.自身も過去に同様の経験をし、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから	8.その他（　　）

問3　刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.登録している　**➡問5へ進んでください**
2.登録していない　**➡問4へ進んでください**

問4　問3で「2.登録していない」を選んだ方にお尋ねします。刑務所出所者等を対象とした求人を登録していない理由は何ですか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「14.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

➡回答後、問6へ進んでください。

1.役員や従業員の理解が得られないため	8.刑務所出所者に対する漠然とした不安があるため
2.取引先や顧客の理解が得られないため	9.求める人数が多く、確保が困難なため
3.求人登録の方法が分からないため	10.求める人数が少なく、応募されないおそれがあるため
4.応募してもらえる求人票の書き方が分からないため	11.人を必要とする時期が限られる(通年ではないため
5.求人を登録しても応募があるか分からないため	12.現在は人が足りているため
6.長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からないため	13.知り合い等の伝手で雇用することが多いため
7.求める人材からの応募があるか分からないため	14.その他（　　）

問5 問3で「1.登録している」を選んだ方にお尋ねします。受刑者等からの応募を促進するために取り組んでいることはありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「9.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.ハローワークの職員に相談して応募してもらえそうな求人票を作成する 2.求人票に「企業 PR シート」を添付する 3.同業他社と同程度の労働条件（賃金、手当、就業時間、休日など）で求人票を出す 4.求人票の労働条件を高く設定する 5. 求人票においてステップアップ（昇進、昇給など）ができることを PR する	6.コレワークに相談し、求める人材が入所する刑務所を紹介してもらう 7.刑務所で行われる就労支援説明会に参加する 8.刑務所を訪問し、自社 PR を行う 9.その他 （　　） 10.取り組んでいることは特にない

問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）また、「1.雇用経験がある」を選択した方は、カッコ内に雇用人数を記入してください。そのうち、1年以上雇用継続した人は何人ですか。（カッコ内に雇用人数を記入してください。）

1.雇用経験がある　➡およそ（　　）人 うち1年以上雇用継続したのは、およそ（　　）人 2.雇用経験はない

問7 どのような雇用形態での雇用を考えていますか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.正社員 2.短時間正社員	3.パートタイム、アルバイト 4.契約社員（雇用期間の定めあり）

2. 刑務所出所者の求人に関する社内外の周知状況についてお尋ねします。

問8 刑務所出所者を対象とした求人について、社内に周知していますか。また、その理由は何ですか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。また、枠内にその理由を記入してください。）

1.周知していない
2.役員など、一部の社員には周知している 3.刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している 4.正規の従業員には周知している 5.非正規も含む従業員全員に周知している

【理由】

問９　刑務所出所者を対象とした求人について、社外(関係する取引先や顧客・団体等)に周知していますか。また、その理由は何ですか。（あてはまる番号を１つ選んで、番号に○をつけてください。また、枠内に理由を記入してください。）

1.周知していない
2.一部の関係者にのみ周知している
3.特に限定せず周知している

【理由】

3. 刑務所出所者の雇用に関する不安等についてお尋ねします。

問10　求人登録の段階における不安等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「10.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.不安はない	7.長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からない
2.役員や従業員の理解が得られるか不安	8.求める人材からの応募があるか分からない
3.取引先や顧客の理解が得られるか不安	9.刑務所出所者に対する漠然とした不安がある
4.求人登録の方法が分からない	10.その他
5.応募してもらえる求人票の書き方が分からない	（　　）
6.求人を登録しても応募があるか分からない	

問11　採用面接の段階における不安等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「9.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.不安はない	6. 何を聞けばいいのか分からない
2.面接する受刑者の情報（罪名、受刑歴、病歴等）が得られない	7.刑務所内での面接だけでは受刑者の人となりが分からない
3.遠地での面接は時間・コストの負担が大きい	8.長く頑張って働くつもりなのか分からない
4.受刑者との面接が怖い	9.その他
5.職員が立ち会ってくれるか分からない	（　　）

問12　雇用後の職場定着の段階における不安等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「12.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.不安はない	8.継続して働いてもらえるか不安
2.接し方が分からない	9.仮釈放期間終了後にいなくならないか不安
3.働く上での体力があるか分からない	10.刑務所で、職場定着（社会復帰）に向けた指導をどこまでしてくれているのか不安
4.遅刻や欠勤なく働けるか分からない	11.雇用後の国からのフォローアップ体制が整っているのか不安
5.分からないことや失敗したときなどに報告・連絡・相談ができるのか不安	12.その他
6.仕事が言われたとおりにできるか不安	（　　）
7.従業員とトラブルにならないか不安	

問 13　雇用以外の不安等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「7.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.不安はない	6.刑務所出所者を雇用すると周辺住民から苦情がくるのではないか不安
2.当面の生活費を確保できるか不安 3.住む場所を確保できるか不安 4.再犯するのではないか不安 5.私生活で事件を起こした場合、雇用主の責任が問われるのではないか不安	7.その他 （　　）

4. 国のサービスの利用状況・刑務所にしてほしい支援の内容についてお尋ねします。

問 14　コレワークの各サービスについて、それぞれあてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。

【コレワークのサービス】	1.知らない	2.知っているが、利用したことはない	3.知っていて、利用したことがあり、役に立った	4.知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった
矯正施設を検索・紹介するサービス	1	2	3	4
採用手続支援サービス	1	2	3	4
雇用に関するセミナー、相談会	1	2	3	4

問 15　刑務所が受刑者に対して実施する職業訓練以外に、受刑者に対し、特に重点的に指導・支援してほしい内容があればご記入ください。

問 16　刑務所出所者を対象とした求人登録や刑務所出所者の雇用に当たり、国に行って欲しい支援がありましたら、ご記入ください。

（2）刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査

A001

「刑務所出所者の雇用」についてのアンケート
～あなたの意見をお聞かせください～

このアンケートは、刑務所出所者を雇用している事業主の皆様に、刑務所出所者の雇用に関する工夫等をうかがい、刑務所出所者の雇用促進に向けた方策を検討するために実施するものです。

調査結果は法務省のホームページで公表する予定ですが、回答は統計的に処理するため、個人の回答内容や個人情報がそのまま外部に知られることはありませんので、ありのままをお答えください。

回答は任意です。ただし、皆様の回答が大変参考になりますので、できるだけご協力をお願いします。

令和５年１２月　法務省矯正局

- ◆ このアンケート用紙に、直接、鉛筆又はボールペンで記入してください。
- ◆ 質問を読んで、あてはまる番号を選ぶか、回答内容をカッコ内又は枠内に記入してください。
- ◆ 記入後、①本調査票、②刑務所出所者等を対象とした求人票の写し（提出は任意）、③刑務所出所者から回収した調査票の３点を同封の返信用封筒に入れ（切手は不要です）、**12 月 15 日(金)まで**に郵便ポストに投函してください。

1．刑務所出所者の雇用を知ったきっかけ、関心を持った動機・雇用経験についてお尋ねします。

問1　刑務所出所者の雇用については、どこで知りましたか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「12.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった 2.更生保護就労支援事業所の支援員から依頼があった 3.刑務所から依頼があった 4.コレワークから案内があった 5.ハローワークから案内があった 6.社会を明るくする運動で知った	7.同業者からの口コミで知った 8.業界団体からのお知らせや口コミで知った 9.取引先からの口コミで知った 10.報道で知った（新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等） 11.インターネットでたまたま知った 12.その他 （　　）

問2　刑務所出所者の雇用に関心を持った動機は何ですか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「8.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから 2.人手不足だから 3.刑務所出所者は、生活指導等を受け、就労に必要な基本的スキルやマナーが身についていると思うから 4.自身も過去に同様の経験をし、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから	5.公共工事等の競争入札で優遇が受けられるから 6.刑務所出所者の雇用に係る就労奨励金等の支援制度があったから 7.保護観察官・保護司、更生保護就労支援事業所、更生保護施設や刑務所、コレワーク等から強い要請があったから 8.その他 （　　）

問3　これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。そのうち、1年以上雇用継続した人は何人ですか。（カッコ内に雇用人数を記入してください。）

およそ（　　）人　うち1年以上雇用継続したのは、およそ（　　）人

問4　これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。（カッコ内に数字を記入してください。）※同一人物を複数回雇用した場合は通算しないでご回答ください。

（　　）年（　　）か月

2．刑務所出所者の求人に関する社内外の周知状況についてお尋ねします。

問5　刑務所出所者を対象とした求人について、社内に周知していますか。また、その理由は何ですか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。また、枠内に理由を記入してください。）

1.周知していない
2.役員など、一部の社員には周知している 3.刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している 4.正規の従業員には周知している 5.非正規も含む従業員全員に周知している

【理由】

問６　刑務所出所者を対象とした求人について、社外(関係する取引先や顧客・団体等)に周知していますか。また、その理由は何ですか。（あてはまる番号を１つ選んで、番号に○をつけてください。また、枠内に理由を記入してください。）

1.周知していない	【理由】
2.一部の関係者にのみ周知している 3.特に限定せず周知している	

3．刑務所出所者の受け入れのために行っている工夫等についてお尋ねします。

問７　求人登録の段階における工夫等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「13.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

＜社内外への周知に関する工夫＞ 1.刑務所出所者の雇用について役員や従業員と話し合う 2.役員や従業員が先入観や不安を抱かないよう、刑務所出所者を雇用することを役員や従業員に話さずに雇用する 3.刑務所出所者の雇用について取引先や顧客と話し合う 4.取引先や顧客が先入観や不安を抱かないよう、刑務所出所者を雇用することを取引先や顧客に話さずに雇用する **＜求人票に関する工夫＞** 5.ハローワークの職員に相談して応募してもらえそうな求人票を作成する 6.求人票に「企業PRシート」を添付する	7.同業他社と同程度の労働条件（賃金、手当、就業時間、休日など）で求人票を出す 8.求人票の労働条件を高く設定する 9.求人票においてステップアップ（昇進、昇給など）ができることをPRする **＜関係機関への働きかけ等＞** 10.コレワークに相談し、求める人材が在所する刑務所を紹介してもらう 11.刑務所で行われる就労支援説明会に参加する 12. 刑務所を訪問し、自社ＰＲを行う 13.その他 （　　） 14.特に工夫はしていない

問８　採用面接の段階における工夫等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「8.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする 2.面接旅費の助成制度等を利用し、負担を軽減する 3.テレビ会議システムを利用して面接をする 4.受刑者の人となりを見極めるため、手紙や面会を重ねて採用を決定する 5.受刑者に対面で採用を伝えることで、受刑者の就労意欲を高める	6.採用通知後も受刑者と手紙のやりとりや面会を行うなどして受刑者との人間関係を深める 7.採用した受刑者が出所する際や初出社する際に旅費を支給する 8.その他 （　　） 9.特に工夫はしていない

問９　採用面接で通常の質問（志望動機等）以外に聞くと採用後の参考になることはありますか。（あてはまる番号を３つまで選んで、回答欄（□の中）に番号を書いてください。「7.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.働く目的（何のために働くのか） 2.刑務所入所理由（罪名、受刑歴） 3.刑務所で学んだこと、得たこと 4.再犯しないための決意 5.就労後の生活設計	6.希望条件 7.その他 （　　） 8.特にない

【回答欄】

問１０　雇用後の職場定着の段階における、刑務所出所者だけに行っている配慮・工夫等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「17.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.働き始めの頃は、本人の体調にあわせて働けるように勤務時間や勤務間隔を柔軟にする 2.定期的に声かけをする 3.従業員の輪に入れるように配慮する 4.適度な距離感を保って接する 5.勤務状況の変化に気をつける 6.精神状態や健康状態について保護観察官や保護司と情報共有を図る 7.更生保護就労支援事業所の支援員と定期的に相談をして助言をもらっている 8.報告・連絡・相談がしやすい雰囲気をつくる 9.相談担当者を配置する 10.仕事の内容や手順がわかるように通常とは異なるマニュアルを準備する	11.能力に応じて仕事の内容(難易度)を高めたり、下げたりして調整する 12.随時、刑務所出所者を雇用し、モデルとなる先人をつくる 13.相性の悪い従業員を配置しないようにする 14.トラブルがあった場合には経営者や役員等が自ら対応している 15.ステップアップができるよう研修制度を設けている 16.職場での努力や貢献を評価している 17.その他 （　　） 18.特に工夫はしていない

問１１　雇用以外の工夫等はありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「8.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.就労に伴う引越しに際して、住民票や運転免許証、携帯電話の手続きなどをサポートする 2.金銭管理の助言を行う 3.社宅・寮などの住む場所を準備する 4.仕事道具や家財道具を支給する 5.食事会などを企画し、刑務所出所者と他の従業員とのコミュニケーションの促進を図る	6.スポーツ活動や文化活動、ボランティア活動などに誘う 7.事業所や社宅・寮などの周りに花壇をつくるなど、周辺住民に配慮する 8.その他 （　　） 9.特に工夫はしていない

問 12　刑務所出所者の雇用に関する不安等はありますか。（不安等がある場合、枠内に不安等の内容を記入してください。）

問 13　刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージについて、それぞれあてはまる番号を１つ選んで、番号に○をつけてください。

【雇用の前後】	1.何の不安もなく前向き	2.どちらかと言えば前向き	3.特にプラスにもマイナスにもイメージはない	4.どちらかと言えば不安・心配	5.非常に不安・心配
雇用する前	1	2	3	4	5
実際に雇用した後	1	2	3	4	5

4. 国のサービスの利用状況・刑務所にしてほしい支援の内容についてお尋ねします。

問 14　コレワークの各サービスについて、それぞれあてはまる番号を１つ選んで、番号に○をつけてください。

【コレワークのサービス】	1.知らない	2.知っているが、利用したことはない	3.知っていて、利用したことがあり、役に立った	4.知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった
矯正施設を検索・紹介するサービス	1	2	3	4
採用手続支援サービス	1	2	3	4
雇用に関するセミナー、相談会	1	2	3	4

問 15　刑務所が受刑者に対して実施する職業訓練以外に、受刑者に対し、特に重点的に指導・支援してほしい内容があればご記入ください。

問 16　刑務所出所者の雇用後の定着を促すために、刑務所から提供してほしい本人に関する情報がありましたら、ご記入ください。

問 17　刑務所出所者を対象とした求人登録や刑務所出所者の雇用に当たり、国に行って欲しい支援がありましたら、ご記入ください。

5．あなたの事業所についてお尋ねします。

問 18　創業は何年ですか。（カッコ内に西暦で記入してください。）

西暦（　　）年

問 19　従業員数は何人ですか。（あてはまる番号を１つ選んで、番号に○をつけてください。）

1. 5 人未満
2. 5 人以上、10 人未満
3. 10 人以上、50 人未満
4. 50 人以上、100 人未満
5. 100 人以上

問 20　業種は何ですか。（あてはまる番号を１つ選んで、番号に○をつけてください。）
また、枠内に事業内容を記入してください。

1.農業、林業	7.情報通信業	13.宿泊業、飲食サービス業
2.漁業	8.運輸業、郵便業	14.生活関連サービス業、娯楽業
3.鉱業、採石業、砂利採取業	9.卸売業、小売業	15.教育、学習支援業
4.建設業	10.金融業、保険業	16.医療、福祉
5.製造業	11.不動産業、物品賃貸業	17.複合サービス事業
6.電気・ガス・熱供給・水道業	12.学術研究、専門・技術サービス業	18.サービス業（他に分類されないもの）
【事業内容】		

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
一番新しい刑務所出所者等を対象とした求人票の写し（任意）と刑務所出所者から回収した調査票を添えて、本調査票をご提出ください。

（3）協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査

B001

「働くこと」についてのアンケート
～あなたの意見をお聞かせください～

このアンケートは、出所後に仕事をしている皆さんに、就職に向けて取り組んだことや、就職後に取り組んでいること等をうかがい、出所後の状況と合わせて分析したり、今後、出所して働きたいと考えている方の参考とするために行うものです。

調査結果は法務省のホームページで公表する予定ですが、回答は統計的に処理するため、あなた個人の回答内容や個人情報がそのまま外部に知られることはありません。また、あなたが回答したかどうかや、回答内容が、お仕事や処遇に影響することも一切ありませんので、ありのままを答えてください。

回答するかどうかは、あなたの自由です。ただし、皆さんの回答が大変参考になりますので、できるだけご協力をお願いします。

令和５年12月　法務省矯正局

まず、この調査にご協力いただけるか、下の□にチェックを入れてください

□ 回答する

□ 回答しない

ここにチェックした方は、用紙にこれ以上何も記載せず、雇用主に提出してください。

- このアンケート用紙に、直接、鉛筆又はボールペンで記入してください。
- 質問を読んで、あてはまる番号を選ぶか、回答内容をカッコ内又は枠内に記入してください。
- 記入後、封筒に入れ、テープで封をした状態で、雇用主に渡してください。

1．あなたの就労の考え方や就労状況にいてお尋ねします。

問1　あなたが仕事をする目的は何ですか。（あてはまる番号を3つまで選んで、回答欄（□の中）に番号を書いてください。「7.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.収入がほしいから	5.社会の一員としてのつとめ
2.仕事そのものが面白い、自分の活力になるから	6.自分の才能や能力を発揮するため
3.仕事を通じて友人や仲間を得ることができるから	7.その他（　　）
4.働くのは身体によいから・老化を防ぐから	

【回答欄】

問2　あなたが仕事を決める時に、重視することは何ですか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「7.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.自分の帰る場所の近くで出来る仕事	6.刑務所の職員や保護観察官、保護司などにすすめられた仕事
2.自分の知識・能力にあう仕事	7.その他（　　）
3.勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事	
4.仕事内容や業界に興味がある仕事	
5.元受刑者を受け入れてくれる職場	8.わからない

問3 今の雇用主の求人に応募した動機は何ですか。（あてはまる番号を5つまで選んで、回答欄（□の中）に番号を書いてください。「18.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.刑務所の就労支援で勧められたため	9.給与や手当等がすぐにもらえるから
2.保護観察所、更生保護就労支援事業所の就労支援で勧められたため	10.自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから
3.保護司、更生保護施設の職員から勧められたため	11.実力主義で昇給・昇格できそうだったから
4.刑務所出所者の専用求人であれば、採用してもらえると考えたため	12.能力を高める機会がありそうだったから
5.刑務所出所者の専用求人であれば、刑務所出所者の就労に配慮してもらえると考えたため	13.子育てや介護等との両立がしやすそうだったから
6.既に刑務所出所者が働いている実績がある事業所だから	14.自分の好きな時間で働けそうだったから
7.今の雇用主の職場なら自分の居場所が見つけられそうと思ったため	15.社宅・寮などが完備していたから
8.人と接する機会が少なそうだったから	16.身元引受人になってくれたから
	17.出所者であることを他の人に知られなさそうだったから
	18.その他（　　）

【回答欄】

問4 あなたは刑務所在所中に内定を得ましたか。また、今の就労先は在所中に内定を得た事業所ですか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.在所中に内定を得た事業所で今も就労している
2.在所中に内定を得たが、今は別の事業所で就労している
3.在所中に内定を得なかった

問5 あなたが今、就労している場所はどこですか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.地元または地元の近く
2.地元から離れた場所

問6　あなたは希望する仕事に就けましたか。また、その仕事は自分に合っていると思いますか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.希望する仕事に就け、今の仕事は自分に合っている
2.希望する仕事に就けたが、今の仕事は自分に合っていない
3.希望する仕事に就けず、今の仕事は自分に合っていない
4.希望する仕事ではないが、今の仕事は自分に合っている

問7　今の勤務先で就労を継続している期間はどれくらいですか。（カッコ内に数字を記入してください。）

（　　）年（　　）か月

問8　あなたは今の勤務先でどれくらい働くつもりですか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.今の勤務先で長く働き続けたい
2.仮釈放期間中は今の勤務先で働きたい
3.今の勤務先を早く辞めたい
4.しばらくは今の勤務先で働くが、良いところがあれば、別の勤務先で働きたい

問9　これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。（カッコ内に数字を記入してください。）

（　　）年（　　）か月

問10　一番長く続いた仕事を辞めた主な理由は何ですか。（あてはまる番号を3つまで選んで、回答欄（□の中）に番号を書いてください。「14.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.倒産、廃業、整理解雇	8.勤め先や仕事に将来性がなかった
2.雇用期間の満了、雇止め	9.仕事が自分に合わなかった
3.健康上の理由	10.自分の技能・能力が活かせなかった
4.人間関係がよくなかった	11.もっとよい仕事があった
5.職場の上司や同僚に注意された	12.何となく
6.労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった	13.逮捕・受刑等のため
7.賃金の条件がよくなかった	14.その他（　　）

【回答欄】

問11　これまで就労した会社の数はいくつですか。（カッコ内に数字を記入してください。）

（　　）か所

問12　あなたが希望する給与額はいくらですか。（日給又は月給に○をつけて、希望する金額を記入してください。）

日給　・　月給　（　　）万（　　）千円

問13　あなたは今の勤務先で受刑歴を公開していますか。またその理由は何ですか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。また、カッコ内に理由を記入してください。）

1.公開している 2.公開しておらず、知られていない 3.公開していないが、知られた
理由（　　）

2. あなたが就労に向けて取り組んだこと・大変だったことについてお尋ねします。

問14　就労準備の段階で取り組んだことはありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「10.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.出所後の暮らしのイメージを具体化した 2.自分は何のために働くのかを考えた 3.自分の長所や短所などについて考えた 4.自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた 5.どのような仕事があるのかを調べた 6.どのような働き方があるのかを調べた 7. 自分の出所後の仕事を具体的に考えた	8.仕事で必要とされる資格や技術を身につけた 9.どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた 10.その他 （　　） 11.取り組んだことは特にない

問15　就職後に取り組んでいることはありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「9.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.無断で仕事を休まない 2.職場で同僚と会話をするようにしている 3.先輩の刑務所出所者を見習って働いている 4.不安なことを保護司に相談している 5. 不安なことを更生保護就労支援事業所の支援員に相談している 6.不安なことを職場の上司や同僚に相談している	7.仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をしている 8.仕事で必要な資格や技術の勉強をしている 9.その他 （　　） 10.取り組んでいることは特にない

問 16　就労以外で取り組んでいることはありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「8.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.自分でお金の管理ができるように努力している 2.職場の食事会やイベントに参加している 3.スポーツ活動に参加している 4.音楽などの文化活動に参加している 5.ボランティア活動に参加している 6.自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加している	7.再犯しないための活動に参加している 8.その他 （　　） 9.取り組んでいることは特にない

問 17　出所後の就労で一番大変だったこと、困ったことはありますか（今、大変なこと、困っていることを含みます）。（下の枠内に内容を記入してください。）

3. 在所中の就労支援の有無・刑務所にしてほしい支援の内容についてお尋ねします。

問 18　あなたは在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.就労支援を希望し、対象に選ばれた 2.就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった 3.就労支援を希望しなかった

問 19　刑務所でより重点的に指導・支援してほしい内容があれば、ご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

（4）就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査

D001

「働くこと」についてのアンケート
～あなたの意見をお聞かせください～

このアンケートは、皆さんに、刑務所に入る前に、就職に向けて取り組んだことや、就職後に取り組んだこと等をうかがい、出所後の状況と合わせて分析したり、今後、出所して働きたいと考えている方の参考とするために行うものです。

調査結果は法務省のホームページで公表する予定ですが、回答は統計的に処理するため、あなた個人の回答内容や個人情報がそのまま外部に知られることはありません。また、あなたが回答したかどうかや、回答内容が、処遇に影響することも一切ありませんので、ありのままを答えてください。

回答するかどうかは、あなたの自由です。ただし、皆さんの回答が大変参考になりますので、できるだけご協力をお願いします。

令和５年12月　法務省矯正局

まず、この調査にご協力いただけるか、下の□にチェックを入れてください

□ 回答する

□ 回答しない

ここにチェックした方は、用紙にこれ以上何も記載せず、担当者に提出してください。

- このアンケート用紙に、直接、鉛筆又はボールペンで記入してください。
- 質問を読んで、あてはまる番号を選ぶか、回答内容をカッコ内又は枠内に記入してください。
- 記入後、担当者に渡してください。

1．あなたの就労の考え方や過去の就労状況にいてお尋ねします。

問1　あなたが仕事をする目的は何ですか。（あてはまる番号を3つまで選んで、回答欄（□の中）に番号を書いてください。「7.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.収入がほしいから	5.社会の一員としてのつとめ
2.仕事そのものが面白い、自分の活力になるから	6.自分の才能や能力を発揮するため
3.仕事を通じて友人や仲間を得ることができるから	7.その他（　　）
4.働くのは身体によいから・老化を防ぐから	

【回答欄】

問2　あなたが仕事を決める時に、重視することは何ですか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「7.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.自分の帰る場所の近くで出来る仕事	6.刑務所の職員や保護観察官、保護司などにすすめられた仕事
2.自分の知識・能力にあう仕事	7.その他（　　）
3.勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事	
4.仕事内容や業界に興味がある仕事	
5.元受刑者を受け入れてくれる職場	8.わからない

問3　あなたが刑務所入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機は何ですか。（あてはまる番号を5つまで選んで、回答欄（□の中）に番号を書いてください。「18.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.刑務所の就労支援で勧められたため	9.給与や手当等がすぐにもらえるから
2.保護観察所、更生保護就労支援事業所の就労支援で勧められたため	10.自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから
3.保護司、更生保護施設の職員から勧められたため	11.実力主義で昇給・昇格できそうだったから
4.刑務所出所者の専用求人であれば、採用してもらえると考えたため	12.能力を高める機会がありそうだったから
5.刑務所出所者の専用求人であれば、刑務所出所者の就労に配慮してもらえると考えたため	13.子育てや介護等との両立がしやすそうだったから
6.既に刑務所出所者が働いている実績がある事業所だから	14.自分の好きな時間で働けそうだったから
7.今の雇用主の職場なら自分の居場所が見つけられそうと思ったため	15.社宅・寮などが完備していたから
8.人と接する機会が少なそうだったから	16.身元引受人になってくれたから
	17.出所者であることを他の人に知られなさそうだったから
	18.その他（　　）

【回答欄】

問4　あなたは前回の刑務所入所時に、在所中に内定を得ましたか。
また、今回の刑務所入所前の最後に働いていた就労先は、在所中に内定を得た事業所ですか。
（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.在所中に内定を得た事業所が、今回の刑務所入所前の最後に就労していた事業所だった
2.在所中に内定を得たが、今回の刑務所入所前の最後に就労していたのは別の事業所だった
3.在所中に内定を得なかった

問5　あなたが今回の刑務所入所前の最後に働いていた場所はどこですか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.地元または地元の近く
2.地元から離れた場所

問6　あなたが今回の刑務所入所前の最後にしていた仕事は、希望する仕事でしたか。また、その仕事は自分に合っていましたか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.希望する仕事に就け、仕事は自分に合っていた
2.希望する仕事に就けたが、仕事は自分に合っていなかった
3.希望する仕事に就けず、仕事は自分に合っていなかった
4.希望する仕事ではないが、仕事は自分に合っていた

問7　あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。（カッコ内に数字を記入してください。）

（　　）年（　　）か月

問8　あなたが今回の刑務所入所前に就労していた仕事を辞めた主な理由は何ですか。（あてはまる番号を3つまで選んで、回答欄（□の中）に番号を書いてください。「14.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.倒産、廃業、整理解雇	8.勤め先や仕事に将来性がなかった
2.雇用期間の満了、雇止め	9.仕事が自分に合わなかった
3.健康上の理由	10.自分の技能・能力が活かせなかった
4.人間関係がよくなかった	11.もっとよい仕事があった
5.職場の上司や同僚に注意された	12.何となく
6.労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった	13.逮捕・受刑等のため
7.賃金の条件がよくなかった	14.その他（　　）

【回答欄】

問9　これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。（カッコ内に数字を記入してください。）

（　　）年（　　）か月

問10　これまで就労した会社の数はいくつですか。（カッコ内に数字を記入してください。）

（　　）か所

問11　あなたが希望する給与額はいくらですか。（日給又は月給に○をつけて、希望する金額を記入してください。）

日給 ・ 月給　（　　）万（　　）千円

問12　あなたは今回の刑務所入所前の最後の就労先で受刑歴を公開していましたか。またその理由は何ですか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。また、カッコ内に理由を記入してください。）

1.公開していた 2.公開しておらず、知られていなかった 3.公開していなかったが、知られた
理由（　　）

2. あなたが今回の刑務所入所前に、就労に向けて取り組んだこと・大変だったことについてお尋ねします。

問13　就労準備の段階で取り組んだことはありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「10.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.出所後の暮らしのイメージを具体化した 2.自分は何のために働くのかを考えた 3.自分の長所や短所などについて考えた 4.自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた 5.どのような仕事があるかを調べた 6.どのような働き方があるのかを調べた 7. 自分の出所後の仕事を具体的に考えた	8.仕事で必要とされる資格や技術を身につけた 9.どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた 10.その他 （　　） 11.取り組んだことは特にない

問14　就職後に取り組んだことはありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「9.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.無断で仕事を休まない 2.職場で同僚と会話をするようにした 3.先輩の刑務所出所者を見習って働いた 4.不安なことを保護司に相談した 5. 不安なことを更生保護就労支援事業所の支援員に相談した 6.不安なことを職場の上司や同僚に相談した	7.仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をした 8.仕事で必要な資格や技術の勉強をした 9.その他 （　　） 10.取り組んだことは特にない

問 15　就労以外で取り組んだことはありますか。（あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。「8.その他」を選んだ場合、カッコ内に内容を記入してください。）

1.自分でお金の管理ができるように努力した	6.自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加した
2.職場の食事会やイベントに参加した	7.再犯しないための活動に参加した
3.スポーツ活動に参加した	8.その他
4.音楽などの文化活動に参加した	（　　）
5.ボランティア活動に参加した	9.取り組んだことは特にない

問 16　出所後の就労で一番大変だったこと、困ったことはありますか。（下の枠内に内容を記入してください。）

3. 前回の刑務所在所中の就労支援の有無・刑務所にしてほしい支援の内容ついてお尋ねします。

問 17　あなたは前回の刑務所在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。（あてはまる番号を1つ選んで、番号に○をつけてください。）

1.就労支援を希望し、対象に選ばれた
2.就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった
3.就労支援を希望しなかった

問 18　刑務所でより重点的に指導・支援してほしい内容があれば、ご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

2. アンケート集計表

（1）刑務所出所者の雇用経験がない事業主に対する支援ニーズ調査

図表参 2-１　刑務所出所者の雇用の認知経路（問 1、MA）

		合計	問1 刑務所出所者の雇用については、どこで知りましたか。(MA)												
			保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった	更生保護就労支援事業所の支援員から依頼があった	刑務所から依頼があった	コレワークから案内があった	ハローワークから案内があった	社会を明るくする運動で知った	同業者からの口コミで知った	業界団体からのお知らせや口コミで知った	取引先からの口コミで知った	報道で知った(新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等)	インターネットでたまたま知った	その他	無回答
全体		226	24	7	4	30	20	6	49	15	17	31	46	37	1
		100.0	10.6	3.1	1.8	13.3	8.8	2.7	21.7	6.6	7.5	13.7	20.4	16.4	0.4
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	2	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	9	3	1	9	11	2	35	9	10	19	28	16	1
		100.0	7.3	2.4	0.8	7.3	8.9	1.6	28.5	7.3	8.1	15.4	22.8	13.0	0.8
	製造業	13	1	2	0	1	1	0	1	0	0	5	4	3	0
		100.0	7.7	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	38.5	30.8	23.1	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	2	1	0	5	0	2	2	0	1	1	2	1	0
		100.0	16.7	8.3	0.0	41.7	0.0	16.7	16.7	0.0	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0
	卸売業、小売業	7	2	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	2	0
		100.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	0	0	1	0	0	0	2	0	1	1	1	2	0
		100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0	50.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	1	0	1	6	1	1	2	0	0	0	0	2	0
		100.0	7.7	0.0	7.7	46.2	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0
	複合サービス事業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	1	0	0	2	6	0	1	1	0	2	2	2	0
		100.0	6.7	0.0	0.0	13.3	40.0	0.0	6.7	6.7	0.0	13.3	13.3	13.3	0.0
問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)	登録している	197	23	7	3	28	20	5	45	13	13	26	37	28	1
		100.0	11.7	3.6	1.5	14.2	10.2	2.5	22.8	6.6	6.6	13.2	18.8	14.2	0.5
	登録していない	29	1	0	1	2	0	1	4	2	4	5	9	9	0
		100.0	3.4	0.0	3.4	6.9	0.0	3.4	13.8	6.9	13.8	17.2	31.0	31.0	0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	9	4	3	8	5	0	16	4	4	7	10	8	0
		100.0	14.8	6.6	4.9	13.1	8.2	0.0	26.2	6.6	6.6	11.5	16.4	13.1	0.0
	雇用経験はない	162	14	3	1	22	15	6	33	11	13	24	35	28	1
		100.0	8.6	1.9	0.6	13.6	9.3	3.7	20.4	6.8	8.0	14.8	21.6	17.3	0.6

図表参 2- 2　刑務所出所者の雇用に関心を持った動機（問 2、MA）

			問2 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機は何ですか。(MA)									
		合計	社会貢献とし	人手不足だか	刑務所出所	自身も過去に	公共工事等	刑務所出所	保護観察官・	その他	無回答
全体		226	145	163	47	31	7	17	15	7	1
		100.0	64.2	72.1	20.8	13.7	3.1	7.5	6.6	3.1	0.4
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	3	2	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	79	98	24	18	3	6	3	3	0
		100.0	64.2	79.7	19.5	14.6	2.4	4.9	2.4	2.4	0.0
	製造業	13	7	9	5	3	1	2	1	1	0
		100.0	53.8	69.2	38.5	23.1	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	2	3	1	0	0	0	0	0	0
		100.0	66.7	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	8	9	3	1	0	2	1	0	0
		100.0	66.7	75.0	25.0	8.3	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0
	卸売業、小売業	7	4	4	1	0	0	0	2	0	0
		100.0	57.1	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	3	4	0	2	0	0	1	0	0
		100.0	50.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	3	4	2	0	1	1	0	0	0
		100.0	75.0	100.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	10	7	2	0	0	0	2	1	0
		100.0	76.9	53.8	15.4	0.0	0.0	0.0	15.4	7.7	0.0
	複合サービス事業	2	2	0	2	0	1	0	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	8	8	3	2	0	2	0	2	0
		100.0	53.3	53.3	20.0	13.3	0.0	13.3	0.0	13.3	0.0
問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)	登録している	197	128	139	42	27	6	16	13	4	1
		100.0	65.0	70.6	21.3	13.7	3.0	8.1	6.6	2.0	0.5
	登録していない	29	17	24	5	4	1	1	2	3	0
		100.0	58.6	82.8	17.2	13.8	3.4	3.4	6.9	10.3	0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	37	42	11	10	2	3	6	2	1
		100.0	60.7	68.9	18.0	16.4	3.3	4.9	9.8	3.3	1.6
	雇用経験はない	162	108	118	35	21	5	13	8	3	0
		100.0	66.7	72.8	21.6	13.0	3.1	8.0	4.9	1.9	0.0

図表参 2- 3　刑務所出所者等を対象とした求人の登録の有無（問 3、SA）

		合計	問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)		
			登録している	登録していない	無回答
全体		226 100.0	197 87.2	29 12.8	0 0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	漁業	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	建設業	123 100.0	112 91.1	11 8.9	0 0.0
	製造業	13 100.0	11 84.6	2 15.4	0 0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	情報通信業	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	運輸業、郵便業	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0
	卸売業、小売業	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0
	金融業、保険業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不動産業、物品賃貸業	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
	教育、学習支援業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	医療、福祉	13 100.0	10 76.9	3 23.1	0 0.0
	複合サービス事業	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15 100.0	12 80.0	3 20.0	0 0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61 100.0	55 90.2	6 9.8	0 0.0
	雇用経験はない	162 100.0	141 87.0	21 13.0	0 0.0

図表参 2-4　刑務所出所者等を対象とした求人登録をしていない理由（問 4、MA）

		合計	問4 問３で「2.登録していない」を選んだ方にお尋ねします。刑務所出所者等を対象とした求人を登録していない理由は何ですか。(MA)														
			役員や従業員の理解が得られないため	取引先や顧客の理解が得られないため	求人登録の方法が分からないため	応募してもらえる求人票の書き方が分からないため	求人を登録しても応募があるか分からないため	長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からないため	求める人材からの応募があるか分からないため	刑務所出所者に対する漠然とした不安があるため	求める人数が多く、確保が困難なため	求める人数が少なく、応募されないおそれがあるため	人を必要とする時期が限られる(通年ではない)ため	現在は人が足りているため	知り合い等の伝手で雇用することが多いため	その他	無回答
	全体	29	3	0	7	4	2	1	3	4	0	2	1	3	1	13	1
		100.0	10.3	0.0	24.1	13.8	6.9	3.4	10.3	13.8	0.0	6.9	3.4	10.3	3.4	44.8	3.4
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	3	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	5人以上、10人未満	6	0	0	4	2	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	10人以上、50人未満	11	2	0	3	0	0	0	1	0	0	1	1	3	1	2	1
		100.0	18.2	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	27.3	9.1	18.2	9.1
	50人以上、100人未満	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0
	100人以上	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	11	0	0	2	0	1	0	0	2	0	0	1	2	1	5	1
		100.0	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	18.2	9.1	45.5	9.1
	製造業	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	卸売業、小売業	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	3	0	0	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	複合サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	3	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	6	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	3	1
		100.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7
	雇用経験はない	21	3	0	6	3	2	0	3	3	0	2	0	2	0	9	0
		100.0	14.3	0.0	28.6	14.3	9.5	0.0	14.3	14.3	0.0	9.5	0.0	9.5	0.0	42.9	0.0

図表参 2- 5　受刑者等からの応募を促進するために取り組んでいること（問 5、MA）

		合計	問5 問 3 で「1 .登録している」を選んだ方にお尋ねします。受刑者等からの応募を促進するために取り組んでいることはありますか。(MA)										
			ハローワークの職員に相談して応募してもらえそうな求人票を作成する	求人票に「企業 PR シート」を添付する	同業他社と同程度の労働条件(賃金、手当、就業時間、休日など)で求人票を出す	求人票の労働条件を高く設定する	求人票においてステップアップ(昇進、昇給など)ができることを PR する	コレワークに相談し、求める人材が入所する刑務所を紹介してもらう	刑務所で行われる就労支援説明会に参加する	刑務所を訪問し、自社 PR を行う	その他	取り組んでいることは特にない	無回答
全体		197	85	18	57	13	26	99	23	8	6	18	1
		100.0	43.1	9.1	28.9	6.6	13.2	50.3	11.7	4.1	3.0	9.1	0.5
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	42	18	4	15	3	5	21	3	2	2	4	0
		100.0	42.9	9.5	35.7	7.1	11.9	50.0	7.1	4.8	4.8	9.5	0.0
	5人以上、10人未満	50	21	5	18	4	10	27	6	3	1	4	1
		100.0	42.0	10.0	36.0	8.0	20.0	54.0	12.0	6.0	2.0	8.0	2.0
	10人以上、50人未満	78	37	8	18	6	10	38	11	2	1	6	0
		100.0	47.4	10.3	23.1	7.7	12.8	48.7	14.1	2.6	1.3	7.7	0.0
	50人以上、100人未満	9	3	1	3	0	1	3	0	0	1	2	0
		100.0	33.3	11.1	33.3	0.0	11.1	33.3	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0
	100人以上	12	4	0	3	0	0	6	1	1	1	1	0
		100.0	33.3	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	漁業	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	112	48	10	33	10	17	61	12	3	3	7	1
		100.0	42.9	8.9	29.5	8.9	15.2	54.5	10.7	2.7	2.7	6.3	0.9
	製造業	11	2	2	4	1	1	6	0	0	2	0	0
		100.0	18.2	18.2	36.4	9.1	9.1	54.5	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	2	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0
		100.0	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	11	3	3	4	1	1	8	0	1	0	0	0
		100.0	27.3	27.3	36.4	9.1	9.1	72.7	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
	卸売業、小売業	6	2	0	3	0	0	3	3	0	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	4	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0
		100.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	2	0	2	1	1	2	1	1	0	0	0
		100.0	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	10	5	0	2	0	1	4	0	0	0	3	0
		100.0	50.0	0.0	20.0	0.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	複合サービス事業	2	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	12	7	1	1	0	1	2	1	1	0	3	0
		100.0	58.3	8.3	8.3	0.0	8.3	16.7	8.3	8.3	0.0	25.0	0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	55	21	4	15	3	9	29	7	0	2	5	0
		100.0	38.2	7.3	27.3	5.5	16.4	52.7	12.7	0.0	3.6	9.1	0.0
	雇用経験はない	141	63	13	42	10	17	69	16	7	4	13	1
		100.0	44.7	9.2	29.8	7.1	12.1	48.9	11.3	5.0	2.8	9.2	0.7

図表参 2- 6　刑務所出所者の雇用経験の有無（問 6、SA）

		合計	問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)		
			雇用経験がある	雇用経験はない	無回答
全体		226	61	162	3
		100.0	27.0	71.7	1.3
問17 創業は何年ですか。(NU)	5年未満	37	8	29	0
		100.0	21.6	78.4	0.0
	5年以上、10年未満	31	10	21	0
		100.0	32.3	67.7	0.0
	10年以上、15年未満	20	5	14	1
		100.0	25.0	70.0	5.0
	15年以上、20年未満	16	9	7	0
		100.0	56.3	43.8	0.0
	20年以上、25年未満	17	2	15	0
		100.0	11.8	88.2	0.0
	25年以上、30年未満	15	6	9	0
		100.0	40.0	60.0	0.0
	30年以上	71	16	54	1
		100.0	22.5	76.1	1.4
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	7	38	0
		100.0	15.6	84.4	0.0
	5人以上、10人未満	56	15	40	1
		100.0	26.8	71.4	1.8
	10人以上、50人未満	89	29	60	0
		100.0	32.6	67.4	0.0
	50人以上、100人未満	14	3	10	1
		100.0	21.4	71.4	7.1
	100人以上	14	4	10	0
		100.0	28.6	71.4	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	2	0
		100.0	33.3	66.7	0.0
	漁業	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	35	87	1
		100.0	28.5	70.7	0.8
	製造業	13	3	10	0
		100.0	23.1	76.9	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	0	3	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	4	8	0
		100.0	33.3	66.7	0.0
	卸売業、小売業	7	1	6	0
		100.0	14.3	85.7	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	1	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	1	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	2	4	0
		100.0	33.3	66.7	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	1	3	0
		100.0	25.0	75.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	2	10	1
		100.0	15.4	76.9	7.7
	複合サービス事業	2	1	1	0
		100.0	50.0	50.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	1	14	0
		100.0	6.7	93.3	0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	61	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	雇用経験はない	162	0	162	0
		100.0	0.0	100.0	0.0

図表参 2- 7　刑務所出所者の雇用経験の有無【雇用経験がある事業主の雇用人数】（問 6、NA）

			問6-1 刑務所出所者の雇用人数(NU)			
		合計	1人	2～5人	6人以上	無回答
全体		61	29	22	7	3
		100.0	47.5	36.1	11.5	4.9
問17 創業は何年ですか。(NU)	5年未満	8	5	2	1	0
		100.0	62.5	25.0	12.5	0.0
	5年以上、10年未満	10	2	7	0	1
		100.0	20.0	70.0	0.0	10.0
	10年以上、15年未満	5	4	1	0	0
		100.0	80.0	20.0	0.0	0.0
	15年以上、20年未満	9	5	2	2	0
		100.0	55.6	22.2	22.2	0.0
	20年以上、25年未満	2	2	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	25年以上、30年未満	6	0	3	2	1
		100.0	0.0	50.0	33.3	16.7
	30年以上	16	9	4	2	1
		100.0	56.3	25.0	12.5	6.3
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	7	7	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	5人以上、10人未満	15	6	9	0	0
		100.0	40.0	60.0	0.0	0.0
	10人以上、50人未満	29	15	7	5	2
		100.0	51.7	24.1	17.2	6.9
	50人以上、100人未満	3	0	1	1	1
		100.0	0.0	33.3	33.3	33.3
	100人以上	4	1	2	1	0
		100.0	25.0	50.0	25.0	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	35	20	11	2	2
		100.0	57.1	31.4	5.7	5.7
	製造業	3	2	0	1	0
		100.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	4	2	2	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	卸売業、小売業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	2	1	1	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	1	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	2	0	1	1	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	複合サービス事業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	29	22	7	3
		100.0	47.5	36.1	11.5	4.9
	雇用経験はない	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表参 2-8　刑務所出所者の雇用経験の有無【雇用経験がある事業主の１年以上雇用継続人数】（問 6、NA）

			問6-2 刑務所出所者の雇用人数(うち1年以上継続人数)(NU)				
		合計	0人	1人	2-3人	4人以上	無回答
全体		61 100.0	0 0.0	17 27.9	13 21.3	4 6.6	27 44.3
問17 創業は何年ですか。(NU)	5年未満	8 100.0	0 0.0	5 62.5	1 12.5	0 0.0	2 25.0
	5年以上、10年未満	10 100.0	0 0.0	2 20.0	5 50.0	0 0.0	3 30.0
	10年以上、15年未満	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0
	15年以上、20年未満	9 100.0	0 0.0	3 33.3	2 22.2	1 11.1	3 33.3
	20年以上、25年未満	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	25年以上、30年未満	6 100.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7
	30年以上	16 100.0	0 0.0	4 25.0	2 12.5	1 6.3	9 56.3
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	7 100.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	5 71.4
	5人以上、10人未満	15 100.0	0 0.0	3 20.0	7 46.7	0 0.0	5 33.3
	10人以上、50人未満	29 100.0	0 0.0	10 34.5	5 17.2	2 6.9	12 41.4
	50人以上、100人未満	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3
	100人以上	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	漁業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	建設業	35 100.0	0 0.0	11 31.4	9 25.7	1 2.9	14 40.0
	製造業	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7
	電気・ガス・熱供給・水道業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	情報通信業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	運輸業、郵便業	4 100.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0
	卸売業、小売業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	金融業、保険業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不動産業、物品賃貸業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	宿泊業、飲食サービス業	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
	生活関連サービス業、娯楽業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	教育、学習支援業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	医療、福祉	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	複合サービス事業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	サービス業(他に分類されないもの)	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61 100.0	0 0.0	17 27.9	13 21.3	4 6.6	27 44.3
	雇用経験はない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

図表参 2- 9　想定する雇用形態（問 7、SA）

		合計	問7 どのような雇用形態での雇用を考えていますか。(SA)				
			正社員	短時間正社員	パートタイム、アルバイト	契約社員(雇用期間の定めあり)	無回答
全体		226	182	0	13	21	10
		100.0	80.5	0.0	5.8	9.3	4.4
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	39	0	2	4	0
		100.0	86.7	0.0	4.4	8.9	0.0
	5人以上、10人未満	56	47	0	4	2	3
		100.0	83.9	0.0	7.1	3.6	5.4
	10人以上、50人未満	89	75	0	4	7	3
		100.0	84.3	0.0	4.5	7.9	3.4
	50人以上、100人未満	14	6	0	2	4	2
		100.0	42.9	0.0	14.3	28.6	14.3
	100人以上	14	9	0	0	4	1
		100.0	64.3	0.0	0.0	28.6	7.1
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	0	2	0	0
		100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	漁業	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	110	0	1	11	1
		100.0	89.4	0.0	0.8	8.9	0.8
	製造業	13	9	0	2	2	0
		100.0	69.2	0.0	15.4	15.4	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	11	0	0	1	0
		100.0	91.7	0.0	0.0	8.3	0.0
	卸売業、小売業	7	6	0	0	1	0
		100.0	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	3	0	1	0	2
		100.0	50.0	0.0	16.7	0.0	33.3
	生活関連サービス業、娯楽業	4	4	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	6	0	2	3	2
		100.0	46.2	0.0	15.4	23.1	15.4
	複合サービス事業	2	2	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	8	0	2	3	2
		100.0	53.3	0.0	13.3	20.0	13.3
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	50	0	4	6	1
		100.0	82.0	0.0	6.6	9.8	1.6
	雇用経験はない	162	130	0	9	15	8
		100.0	80.2	0.0	5.6	9.3	4.9

図表参 2- 10　刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況（問 8、MA）

		合計	問8 刑務所出所者を対象とした求人について、社内に周知していますか。(MA)					
			周知していない	役員など、一部の社員には周知している	刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している	正規の従業員には周知している	非正規も含む従業員全員に周知している	無回答
全体		226	33	114	17	48	36	4
		100.0	14.6	50.4	7.5	21.2	15.9	1.8
問17 創業は何年ですか。(NU)	5年未満	37	3	19	3	7	10	0
		100.0	8.1	51.4	8.1	18.9	27.0	0.0
	5年以上、10年未満	31	3	18	5	7	2	0
		100.0	9.7	58.1	16.1	22.6	6.5	0.0
	10年以上、15年未満	20	4	4	0	4	7	1
		100.0	20.0	20.0	0.0	20.0	35.0	5.0
	15年以上、20年未満	16	5	3	0	4	3	1
		100.0	31.3	18.8	0.0	25.0	18.8	6.3
	20年以上、25年未満	17	4	5	1	5	3	1
		100.0	23.5	29.4	5.9	29.4	17.6	5.9
	25年以上、30年未満	15	2	9	1	5	1	0
		100.0	13.3	60.0	6.7	33.3	6.7	0.0
	30年以上	71	9	45	5	13	8	1
		100.0	12.7	63.4	7.0	18.3	11.3	1.4
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	8	12	3	16	10	0
		100.0	17.8	26.7	6.7	35.6	22.2	0.0
	5人以上、10人未満	56	8	27	4	17	6	0
		100.0	14.3	48.2	7.1	30.4	10.7	0.0
	10人以上、50人未満	89	13	49	5	12	15	3
		100.0	14.6	55.1	5.6	13.5	16.9	3.4
	50人以上、100人未満	14	2	7	0	1	3	1
		100.0	14.3	50.0	0.0	7.1	21.4	7.1
	100人以上	14	2	12	3	1	1	0
		100.0	14.3	85.7	21.4	7.1	7.1	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	0	1	0	2	0	0
		100.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	1	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	19	51	5	35	23	0
		100.0	15.4	41.5	4.1	28.5	18.7	0.0
	製造業	13	2	8	1	2	2	0
		100.0	15.4	61.5	7.7	15.4	15.4	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	0	2	0	1	0	0
		100.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	1	9	3	2	2	1
		100.0	8.3	75.0	25.0	16.7	16.7	8.3
	卸売業、小売業	7	1	6	2	0	0	0
		100.0	14.3	85.7	28.6	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	1	3	0	0	2	0
		100.0	16.7	50.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	1	2	0	0	1	0
		100.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	4	5	0	1	2	1
		100.0	30.8	38.5	0.0	7.7	15.4	7.7
	複合サービス事業	2	0	2	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	4	7	1	2	1	1
		100.0	26.7	46.7	6.7	13.3	6.7	6.7
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	7	30	7	15	15	1
		100.0	11.5	49.2	11.5	24.6	24.6	1.6
	雇用経験はない	162	26	83	10	32	21	2
		100.0	16.0	51.2	6.2	19.8	13.0	1.2

図表参 2- 11　刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況（問 9、SA）

		合計	問9 刑務所出所者を対象とした求人について、社外(関係する取引先や顧客・団体等)に周知していますか。(SA)			
			周知していない	一部の関係者にのみ周知している	特に限定せず周知している	無回答
全体		226	148	40	26	12
		100.0	65.5	17.7	11.5	5.3
問17 創業は何年ですか。(NU)	5年未満	37	18	7	7	5
		100.0	48.6	18.9	18.9	13.5
	5年以上、10年未満	31	20	6	4	1
		100.0	64.5	19.4	12.9	3.2
	10年以上、15年未満	20	11	5	3	1
		100.0	55.0	25.0	15.0	5.0
	15年以上、20年未満	16	8	6	2	0
		100.0	50.0	37.5	12.5	0.0
	20年以上、25年未満	17	12	2	1	2
		100.0	70.6	11.8	5.9	11.8
	25年以上、30年未満	15	9	3	3	0
		100.0	60.0	20.0	20.0	0.0
	30年以上	71	56	8	5	2
		100.0	78.9	11.3	7.0	2.8
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	28	10	6	1
		100.0	62.2	22.2	13.3	2.2
	5人以上、10人未満	56	35	8	10	3
		100.0	62.5	14.3	17.9	5.4
	10人以上、50人未満	89	55	19	9	6
		100.0	61.8	21.3	10.1	6.7
	50人以上、100人未満	14	11	1	1	1
		100.0	78.6	7.1	7.1	7.1
	100人以上	14	13	1	0	0
		100.0	92.9	7.1	0.0	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	2	0	1	0
		100.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	漁業	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	79	21	16	7
		100.0	64.2	17.1	13.0	5.7
	製造業	13	9	3	1	0
		100.0	69.2	23.1	7.7	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	2	0	1	0
		100.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	情報通信業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	10	1	0	1
		100.0	83.3	8.3	0.0	8.3
	卸売業、小売業	7	5	1	1	0
		100.0	71.4	14.3	14.3	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	5	1	0	0
		100.0	83.3	16.7	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	3	1	0	0
		100.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	6	3	3	1
		100.0	46.2	23.1	23.1	7.7
	複合サービス事業	2	0	1	1	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	12	1	1	1
		100.0	80.0	6.7	6.7	6.7
問8 刑務所出所者を対象とした求人について、社内に周知していますか。(MA)	周知していない	33	29	4	0	0
		100.0	87.9	12.1	0.0	0.0
	役員など、一部の社員には周知している	114	81	22	6	5
		100.0	71.1	19.3	5.3	4.4
	刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している	17	14	2	0	1
		100.0	82.4	11.8	0.0	5.9
	正規の従業員には周知している	48	28	8	12	0
		100.0	58.3	16.7	25.0	0.0
	非正規も含む従業員全員に周知している	36	13	9	9	5
		100.0	36.1	25.0	25.0	13.9
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	32	17	8	4
		100.0	52.5	27.9	13.1	6.6
	雇用経験はない	162	114	23	18	7
		100.0	70.4	14.2	11.1	4.3

図表参 2- 12　求人登録の段階における不安等（問 10、MA）

		合計	問10 求人登録の段階における不安等はありますか。(MA)										
			不安はない	役員や従業員の理解が得られるか不安	取引先や顧客の理解が得られるか不安	求人登録の方法が分からない	応募してもらえる求人票の書き方が分からない	求人を登録しても応募があるか分からない	長く頑張って働くつもりの人材から応募があるか分からない	求める人材からの応募があるか分からない	刑務所出所者に対する漠然とした不安がある	その他	無回答
全体		226	52	30	37	10	17	66	89	76	39	8	12
		100.0	23.0	13.3	16.4	4.4	7.5	29.2	39.4	33.6	17.3	3.5	5.3
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	11	3	9	0	5	17	19	14	6	1	1
		100.0	24.4	6.7	20.0	0.0	11.1	37.8	42.2	31.1	13.3	2.2	2.2
	5人以上、10人未満	56	12	8	8	5	7	21	22	24	10	1	3
		100.0	21.4	14.3	14.3	8.9	12.5	37.5	39.3	42.9	17.9	1.8	5.4
	10人以上、50人未満	89	21	11	10	3	5	20	33	23	12	3	7
		100.0	23.6	12.4	11.2	3.4	5.6	22.5	37.1	25.8	13.5	3.4	7.9
	50人以上、100人未満	14	4	3	3	0	0	2	3	6	3	2	0
		100.0	28.6	21.4	21.4	0.0	0.0	14.3	21.4	42.9	21.4	14.3	0.0
	100人以上	14	1	3	4	0	0	5	9	7	6	1	0
		100.0	7.1	21.4	28.6	0.0	0.0	35.7	64.3	50.0	42.9	7.1	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	26	13	13	5	11	44	52	39	16	2	9
		100.0	21.1	10.6	10.6	4.1	8.9	35.8	42.3	31.7	13.0	1.6	7.3
	製造業	13	1	1	4	0	1	7	7	6	4	0	0
		100.0	7.7	7.7	30.8	0.0	7.7	53.8	53.8	46.2	30.8	0.0	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	1	3	4	0	1	6	6	7	1	2	0
		100.0	8.3	25.0	33.3	0.0	8.3	50.0	50.0	58.3	8.3	16.7	0.0
	卸売業、小売業	7	3	1	0	0	1	1	3	3	1	0	0
		100.0	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	0	2	1	1	1	1	0	3	2	1	0
		100.0	0.0	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	50.0	33.3	16.7	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	0	0	2	0	0	2	2	2	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	4	3	2	2	1	0	2	2	2	2	0
		100.0	30.8	23.1	15.4	15.4	7.7	0.0	15.4	15.4	15.4	15.4	0.0
	複合サービス事業	2	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	4	1	3	1	1	2	5	5	6	0	2
		100.0	26.7	6.7	20.0	6.7	6.7	13.3	33.3	33.3	40.0	0.0	13.3
問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)	登録している	197	51	21	23	4	14	59	80	68	27	6	11
		100.0	25.9	10.7	11.7	2.0	7.1	29.9	40.6	34.5	13.7	3.0	5.6
	登録していない	29	1	9	14	6	3	7	9	8	12	2	1
		100.0	3.4	31.0	48.3	20.7	10.3	24.1	31.0	27.6	41.4	6.9	3.4
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	21	3	4	1	5	14	14	16	8	3	6
		100.0	34.4	4.9	6.6	1.6	8.2	23.0	23.0	26.2	13.1	4.9	9.8
	雇用経験はない	162	31	26	32	8	12	51	75	59	31	3	6
		100.0	19.1	16.0	19.8	4.9	7.4	31.5	46.3	36.4	19.1	1.9	3.7

図表参 2- 13　採用面接の段階における不安等（問 11、MA）

		合計	問11 採用面接の段階における不安等はありますか。(MA)									
			不安はない	面接する受刑者の情報(罪名、受刑歴、病歴等)が得られない	遠地での面接は時間・コストの負担が大きい	受刑者との面接が怖い	職員が立ち会ってくれるか分からない	何を聞けばいいのか分からない	刑務所内での面接だけでは受刑者の人となりが分からない	長く頑張って働くつもりなのか分からない	その他	無回答
全体		226	80	72	34	3	3	18	58	65	2	11
		100.0	35.4	31.9	15.0	1.3	1.3	8.0	25.7	28.8	0.9	4.9
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	20	11	10	0	0	3	8	9	1	3
		100.0	44.4	24.4	22.2	0.0	0.0	6.7	17.8	20.0	2.2	6.7
	5人以上、10人未満	56	17	22	9	1	0	5	14	18	1	3
		100.0	30.4	39.3	16.1	1.8	0.0	8.9	25.0	32.1	1.8	5.4
	10人以上、50人未満	89	31	27	11	1	1	8	23	24	0	4
		100.0	34.8	30.3	12.4	1.1	1.1	9.0	25.8	27.0	0.0	4.5
	50人以上、100人未満	14	6	4	3	0	0	1	5	4	0	0
		100.0	42.9	28.6	21.4	0.0	0.0	7.1	35.7	28.6	0.0	0.0
	100人以上	14	3	5	0	0	0	1	6	7	0	0
		100.0	21.4	35.7	0.0	0.0	0.0	7.1	42.9	50.0	0.0	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	2	1	0	0	0	1	1	0	0
		100.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	漁業	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	44	38	19	1	1	10	32	36	0	8
		100.0	35.8	30.9	15.4	0.8	0.8	8.1	26.0	29.3	0.0	6.5
	製造業	13	3	3	3	0	0	1	4	6	0	0
		100.0	23.1	23.1	23.1	0.0	0.0	7.7	30.8	46.2	0.0	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	情報通信業	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	5	5	2	0	0	0	4	3	1	0
		100.0	41.7	41.7	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	25.0	8.3	0.0
	卸売業、小売業	7	4	1	0	0	0	0	2	3	0	0
		100.0	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	42.9	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	3	1	0	0	0	1	2	1	0	0
		100.0	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	0	3	1	0	0	0	0	1	1	0
		100.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	6	4	2	0	0	0	3	2	0	0
		100.0	46.2	30.8	15.4	0.0	0.0	0.0	23.1	15.4	0.0	0.0
	複合サービス事業	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	2	4	2	0	0	3	6	6	0	1
		100.0	13.3	26.7	13.3	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	6.7
問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)	登録している	197	74	59	28	2	2	15	45	57	2	10
		100.0	37.6	29.9	14.2	1.0	1.0	7.6	22.8	28.9	1.0	5.1
	登録していない	29	6	13	6	1	1	3	13	8	0	1
		100.0	20.7	44.8	20.7	3.4	3.4	10.3	44.8	27.6	0.0	3.4
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	27	20	5	0	0	2	14	13	1	4
		100.0	44.3	32.8	8.2	0.0	0.0	3.3	23.0	21.3	1.6	6.6
	雇用経験はない	162	52	50	28	3	2	16	43	52	1	7
		100.0	32.1	30.9	17.3	1.9	1.2	9.9	26.5	32.1	0.6	4.3

図表参 2- 14　雇用後の職場定着の段階における不安等（問 12、MA）

		合計	問12 雇用後の職場定着の段階における不安等はありますか。(MA)												
			不安はない	接し方が分からない	働く上での体力があるか分からない	遅刻や欠勤なく働けるか分からない	分からないことや失敗したときなどに報告・連絡・相談ができるのか不安	仕事が言われたとおりにできるか不安	従業員とトラブルにならないか不安	継続して働いてもらえるか不安	仮釈放期間終了後にいなくならないか不安	刑務所で、職場定着(社会復帰)に向けた指導をどこまでしてくれているのか不安	雇用後の国からのフォローアップ体制が整っているのか不安	その他	無回答
全体		226	40	5	18	58	49	35	96	111	76	42	36	5	11
		100.0	17.7	2.2	8.0	25.7	21.7	15.5	42.5	49.1	33.6	18.6	15.9	2.2	4.9
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	9	1	4	13	11	6	13	22	16	5	3	1	1
		100.0	20.0	2.2	8.9	28.9	24.4	13.3	28.9	48.9	35.6	11.1	6.7	2.2	2.2
	5人以上、10人未満	56	8	1	6	19	15	16	21	27	24	10	11	1	5
		100.0	14.3	1.8	10.7	33.9	26.8	28.6	37.5	48.2	42.9	17.9	19.6	1.8	8.9
	10人以上、50人未満	89	19	1	5	15	13	10	43	42	26	15	16	2	4
		100.0	21.3	1.1	5.6	16.9	14.6	11.2	48.3	47.2	29.2	16.9	18.0	2.2	4.5
	50人以上、100人未満	14	2	0	1	3	2	1	7	6	2	2	4	0	0
		100.0	14.3	0.0	7.1	21.4	14.3	7.1	50.0	42.9	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0
	100人以上	14	1	1	2	5	4	1	8	9	5	7	1	1	0
		100.0	7.1	7.1	14.3	35.7	28.6	7.1	57.1	64.3	35.7	50.0	7.1	7.1	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	20	1	12	32	26	17	51	62	44	21	19	3	9
		100.0	16.3	0.8	9.8	26.0	21.1	13.8	41.5	50.4	35.8	17.1	15.4	2.4	7.3
	製造業	13	0	0	1	3	4	4	5	7	5	2	4	0	0
		100.0	0.0	0.0	7.7	23.1	30.8	30.8	38.5	53.8	38.5	15.4	30.8	0.0	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	1	1	1	5	5	3	8	7	6	4	1	0	0
		100.0	8.3	8.3	8.3	41.7	41.7	25.0	66.7	58.3	50.0	33.3	8.3	0.0	0.0
	卸売業、小売業	7	2	0	0	2	1	1	3	4	3	0	0	0	0
		100.0	28.6	0.0	0.0	28.6	14.3	14.3	42.9	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	1	0	0	1	1	1	4	3	1	0	1	0	0
		100.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	66.7	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	0	0	1	2	0	1	2	4	1	3	1	1	0
		100.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	50.0	100.0	25.0	75.0	25.0	25.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	3	0	0	3	3	1	5	5	2	5	5	0	0
		100.0	23.1	0.0	0.0	23.1	23.1	7.7	38.5	38.5	15.4	38.5	38.5	0.0	0.0
	複合サービス事業	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	3	1	1	3	1	4	8	8	6	0	2	0	1
		100.0	20.0	6.7	6.7	20.0	6.7	26.7	53.3	53.3	40.0	0.0	13.3	0.0	6.7
問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)	登録している	197	39	4	14	49	40	34	77	96	63	35	32	4	10
		100.0	19.8	2.0	7.1	24.9	20.3	17.3	39.1	48.7	32.0	17.8	16.2	2.0	5.1
	登録していない	29	1	1	4	9	9	1	19	15	13	7	4	1	1
		100.0	3.4	3.4	13.8	31.0	31.0	3.4	65.5	51.7	44.8	24.1	13.8	3.4	3.4
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	18	2	4	12	16	6	21	23	15	12	10	0	5
		100.0	29.5	3.3	6.6	19.7	26.2	9.8	34.4	37.7	24.6	19.7	16.4	0.0	8.2
	雇用経験はない	162	22	3	14	45	32	29	73	86	59	28	26	4	6
		100.0	13.6	1.9	8.6	27.8	19.8	17.9	45.1	53.1	36.4	17.3	16.0	2.5	3.7

図表参 2- 15　雇用以外の不安等（問 13、MA）

		合計	問13 雇用以外の不安等はありますか。(MA)							
			不安はない	当面の生活費を確保できるか不安	住む場所を確保できるか不安	再犯するのではないか不安	私生活で事件を起こした場合、雇用主の責任が問われるのではないか不安	刑務所出所者を雇用すると周辺住民から苦情がくるのではないか不安	その他	無回答
全体		226	62	37	38	113	61	9	2	13
		100.0	27.4	16.4	16.8	50.0	27.0	4.0	0.9	5.8
問18 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	45	14	8	6	21	15	2	1	2
		100.0	31.1	17.8	13.3	46.7	33.3	4.4	2.2	4.4
	5人以上、10人未満	56	13	13	7	30	16	3	0	3
		100.0	23.2	23.2	12.5	53.6	28.6	5.4	0.0	5.4
	10人以上、50人未満	89	27	12	15	42	19	3	1	6
		100.0	30.3	13.5	16.9	47.2	21.3	3.4	1.1	6.7
	50人以上、100人未満	14	3	0	3	8	4	0	0	0
		100.0	21.4	0.0	21.4	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0
	100人以上	14	3	3	4	9	5	0	0	0
		100.0	21.4	21.4	28.6	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	1	1	2	1	0	0	0
		100.0	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	37	20	16	58	33	4	1	9
		100.0	30.1	16.3	13.0	47.2	26.8	3.3	0.8	7.3
	製造業	13	0	3	4	7	3	0	0	0
		100.0	0.0	23.1	30.8	53.8	23.1	0.0	0.0	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	1	0	0	2	1	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	1	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	2	4	3	7	2	1	0	1
		100.0	16.7	33.3	25.0	58.3	16.7	8.3	0.0	8.3
	卸売業、小売業	7	2	1	2	4	1	0	0	0
		100.0	28.6	14.3	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	0	1	1	6	1	1	1	0
		100.0	0.0	16.7	16.7	100.0	16.7	16.7	16.7	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	1	1	1	3	1	0	0	0
		100.0	25.0	25.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	4	2	3	6	4	0	0	0
		100.0	30.8	15.4	23.1	46.2	30.8	0.0	0.0	0.0
	複合サービス事業	2	1	0	1	0	1	0	0	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	6	2	3	7	5	1	0	1
		100.0	40.0	13.3	20.0	46.7	33.3	6.7	0.0	6.7
問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)	登録している	197	60	32	32	94	45	7	0	10
		100.0	30.5	16.2	16.2	47.7	22.8	3.6	0.0	5.1
	登録していない	29	2	5	6	19	16	2	2	3
		100.0	6.9	17.2	20.7	65.5	55.2	6.9	6.9	10.3
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	20	10	9	30	9	0	1	5
		100.0	32.8	16.4	14.8	49.2	14.8	0.0	1.6	8.2
	雇用経験はない	162	42	27	29	83	50	8	1	7
		100.0	25.9	16.7	17.9	51.2	30.9	4.9	0.6	4.3

図表参 2- 16　コレワークの各サービスの認知・利用状況【矯正施設を検索・紹介するサービス】(問 14、SA)

		合計	問14_1 コレワークの各サービスについて(矯正施設を検索・紹介するサービス)(SA)				
			知らない	知っているが、利用したことはない	知っていて、利用したことがあり、役に立った	知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった	無回答
全体		226	92	74	40	2	18
		100.0	40.7	32.7	17.7	0.9	8.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	24	13	16	0	8
		100.0	39.3	21.3	26.2	0.0	13.1
	雇用経験はない	162	66	60	24	2	10
		100.0	40.7	37.0	14.8	1.2	6.2

図表参 2- 17　コレワークの各サービスの認知・利用状況【採用手続支援サービス】（問 14、SA）

		合計	問14_2 コレワークの各サービスについて(採用手続支援サービス)(SA)				
			知らない	知っているが、利用したことはない	知っていて、利用したことがあり、役に立った	知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった	無回答
全体		226 100.0	108 47.8	79 35.0	22 9.7	1 0.4	16 7.1
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61 100.0	32 52.5	13 21.3	9 14.8	0 0.0	7 11.5
	雇用経験はない	162 100.0	75 46.3	64 39.5	13 8.0	1 0.6	9 5.6

図表参 2- 18　コレワークの各サービスの認知・利用状況【雇用に関するセミナー、相談会】（問 14、SA）

		合計	問14_3 コレワークの各サービスについて(雇用に関するセミナー、相談会)(SA)				
			知らない	知っているが、利用したことはない	知っていて、利用したことがあり、役に立った	知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった	無回答
全体		226 100.0	88 38.9	93 41.2	26 11.5	2 0.9	17 7.5
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61 100.0	21 34.4	20 32.8	12 19.7	1 1.6	7 11.5
	雇用経験はない	162 100.0	65 40.1	72 44.4	14 8.6	1 0.6	10 6.2

図表参 2- 19　創業年（問 17、NA）

		合計	問17 創業は何年ですか。(NU)							
			5年未満	5年以上、10年未満	10年以上、15年未満	15年以上、20年未満	20年以上、25年未満	25年以上、30年未満	30年以上	無回答
全体		226	37	31	20	16	17	15	71	19
		100.0	16.4	13.7	8.8	7.1	7.5	6.6	31.4	8.4
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	20	22	13	10	9	7	37	5
		100.0	16.3	17.9	10.6	8.1	7.3	5.7	30.1	4.1
	製造業	13	2	0	0	0	2	3	6	0
		100.0	15.4	0.0	0.0	0.0	15.4	23.1	46.2	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	1	0	0	0	1	0	1	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	情報通信業	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	1	2	1	0	0	0	8	0
		100.0	8.3	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	卸売業、小売業	7	2	0	0	0	0	0	5	0
		100.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	1	0	0	1	1	0	3	0
		100.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	50.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	0	1	1	0	0	0	1	1
		100.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	1	1	2	2	1	1	2	3
		100.0	7.7	7.7	15.4	15.4	7.7	7.7	15.4	23.1
	複合サービス事業	2	1	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	4	1	2	1	1	1	3	2
		100.0	26.7	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	20.0	13.3
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	8	10	5	9	2	6	16	5
		100.0	13.1	16.4	8.2	14.8	3.3	9.8	26.2	8.2
	雇用経験はない	162	29	21	14	7	15	9	54	13
		100.0	17.9	13.0	8.6	4.3	9.3	5.6	33.3	8.0

図表参 2- 20　従業員数（問 18、SA）

		合計	問18 従業員数は何人ですか。(SA)					
			5人未満	5人以上、10人未満	10人以上、50人未満	50人以上、100人未満	100人以上	無回答
全体		226	45	56	89	14	14	8
		100.0	19.9	24.8	39.4	6.2	6.2	3.5
問19 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	1	1	0	0	0
		100.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	123	31	38	48	3	2	1
		100.0	25.2	30.9	39.0	2.4	1.6	0.8
	製造業	13	1	4	5	1	2	0
		100.0	7.7	30.8	38.5	7.7	15.4	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	3	2	1	0	0	0	0
		100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	運輸業、郵便業	12	2	1	4	1	4	0
		100.0	16.7	8.3	33.3	8.3	33.3	0.0
	卸売業、小売業	7	2	2	2	1	0	0
		100.0	28.6	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0
	金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	6	0	1	4	1	0	0
		100.0	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	4	2	0	0	0	2	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	13	0	1	6	5	1	0
		100.0	0.0	7.7	46.2	38.5	7.7	0.0
	複合サービス事業	2	1	0	1	0	0	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	15	2	3	7	2	1	0
		100.0	13.3	20.0	46.7	13.3	6.7	0.0
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	7	15	29	3	4	3
		100.0	11.5	24.6	47.5	4.9	6.6	4.9
	雇用経験はない	162	38	40	60	10	10	4
		100.0	23.5	24.7	37.0	6.2	6.2	2.5

図表参 2- 21　業種（問 19、SA）

		合計	問19 業種は何ですか。(SA)																		
			農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	無回答
全体		226	3	1	0	123	13	3	1	12	7	0	1	1	6	4	0	13	2	15	21
		100.0	1.3	0.4	0.0	54.4	5.8	1.3	0.4	5.3	3.1	0.0	0.4	0.4	2.7	1.8	0.0	5.8	0.9	6.6	9.3
問3 刑務所出所者等を対象とした求人を登録していますか。(SA)	登録している	197	3	1	0	112	11	3	1	11	6	0	1	0	4	3	0	10	2	12	17
		100.0	1.5	0.5	0.0	56.9	5.6	1.5	0.5	5.6	3.0	0.0	0.5	0.0	2.0	1.5	0.0	5.1	1.0	6.1	8.6
	登録していない	29	0	0	0	11	2	0	0	1	1	0	0	1	2	1	0	3	0	3	4
		100.0	0.0	0.0	0.0	37.9	6.9	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	3.4	6.9	3.4	0.0	10.3	0.0	10.3	13.8
問6 刑務所出所者の雇用経験はありますか。(SA)	雇用経験がある	61	1	1	0	35	3	0	0	4	1	0	0	0	2	1	0	2	1	1	9
		100.0	1.6	1.6	0.0	57.4	4.9	0.0	0.0	6.6	1.6	0.0	0.0	0.0	3.3	1.6	0.0	3.3	1.6	1.6	14.8
	雇用経験はない	162	2	0	0	87	10	3	1	8	6	0	1	1	4	3	0	10	1	14	11
		100.0	1.2	0.0	0.0	53.7	6.2	1.9	0.6	4.9	3.7	0.0	0.6	0.6	2.5	1.9	0.0	6.2	0.6	8.6	6.8

（2）刑務所出所者を雇用している協力雇用主に対する質問票による調査

図表参 2- 22　刑務所出所者の雇用の認知経路（問 1、MA）

		合計	問1 刑務所出所者の雇用については、どこで知りましたか。(MA)												
			保護観察所・更生保護施設・保護司から依頼があった	更生保護就労支援事業所の支援員から依頼があった	刑務所から依頼があった	コレワークから案内があった	ハローワークから案内があった	社会を明るくする運動で知った	同業者からの口コミで知った	業界団体からのお知らせや口コミで知った	取引先からの口コミで知った	報道で知った(新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等)	インターネットでたまたま知った	その他	無回答
全体		276	120	50	38	31	52	8	44	11	16	17	11	43	4
		100.0	43.5	18.1	13.8	11.2	18.8	2.9	15.9	4.0	5.8	6.2	4.0	15.6	1.4
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	建設業	125	54	23	15	14	30	4	28	6	7	8	5	14	2
		100.0	43.2	18.4	12.0	11.2	24.0	3.2	22.4	4.8	5.6	6.4	4.0	11.2	1.6
	製造業	12	6	2	2	2	0	0	0	0	0	1	1	5	0
		100.0	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	41.7	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	7	3	1	4	2	0	2	0	0	1	0	5	0
		100.0	41.2	17.6	5.9	23.5	11.8	0.0	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	29.4	0.0
	卸売業、小売業	5	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0
		100.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	金融業、保険業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	2	1	1	1	2	2	4	3	0	0	2	2	0
		100.0	18.2	9.1	9.1	9.1	18.2	18.2	36.4	27.3	0.0	0.0	18.2	18.2	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	16	10	8	3	6	0	3	1	0	2	0	4	1
		100.0	51.6	32.3	25.8	9.7	19.4	0.0	9.7	3.2	0.0	6.5	0.0	12.9	3.2
	複合サービス事業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	7	3	1	1	3	1	2	0	4	2	1	5	1
		100.0	29.2	12.5	4.2	4.2	12.5	4.2	8.3	0.0	16.7	8.3	4.2	20.8	4.2

図表参 2- 23　刑務所出所者の雇用に関心を持った動機（問 2、MA）

		合計	問2 刑務所出所者の雇用に関心を持った動機は何ですか。(MA)								
			社会貢献として、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから	人手不足だから	刑務所出所者は、生活指導等を受け、就労に必要な基本的スキルやマナーが身についていると思うから	自身も過去に同様の経験をし、刑務所出所者の立ち直りを支援したいから	公共工事等の競争入札で優遇が受けられるから	刑務所出所者の雇用に係る就労奨励金等の支援制度があったから	保護観察官・保護司、更生保護就労支援事業所、更生保護施設や刑務所、コレワーク等から強い要請があったから	その他	無回答
全体		276	212	152	31	34	7	29	64	20	3
		100.0	76.8	55.1	11.2	12.3	2.5	10.5	23.2	7.2	1.1
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	3	1	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	建設業	125	95	82	17	16	7	14	30	7	0
		100.0	76.0	65.6	13.6	12.8	5.6	11.2	24.0	5.6	0.0
	製造業	12	10	5	1	0	0	0	3	2	0
		100.0	83.3	41.7	8.3	0.0	0.0	0.0	25.0	16.7	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	11	10	0	1	0	2	6	0	0
		100.0	64.7	58.8	0.0	5.9	0.0	11.8	35.3	0.0	0.0
	卸売業、小売業	5	4	2	0	1	0	1	0	0	0
		100.0	80.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	2	2	1	0	0	0	1	0	0
		100.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	10	8	0	1	0	3	1	0	0
		100.0	90.9	72.7	0.0	9.1	0.0	27.3	9.1	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	3	2	1	0	0	0	1	0	0
		100.0	100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	26	13	3	1	0	2	11	2	0
		100.0	83.9	41.9	9.7	3.2	0.0	6.5	35.5	6.5	0.0
	複合サービス事業	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	18	9	3	3	0	3	3	4	1
		100.0	75.0	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	16.7	4.2

図表参 2- 24　これまでの刑務所出所者の雇用人数（問 3、NA）

		合計	問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)					
			1人	2～5人	6～10人	11～49人	50人以上	無回答
全体		276	47	65	43	62	39	20
		100.0	17.0	23.6	15.6	22.5	14.1	7.2
問18 創業は何年ですか。(NA)	5年未満	26	8	3	7	5	1	2
		100.0	30.8	11.5	26.9	19.2	3.8	7.7
	5年以上、10年未満	43	8	16	3	11	2	3
		100.0	18.6	37.2	7.0	25.6	4.7	7.0
	10年以上、15年未満	37	5	5	7	14	3	3
		100.0	13.5	13.5	18.9	37.8	8.1	8.1
	15年以上、20年未満	37	3	13	0	8	12	1
		100.0	8.1	35.1	0.0	21.6	32.4	2.7
	20年以上、25年未満	31	3	10	4	7	3	4
		100.0	9.7	32.3	12.9	22.6	9.7	12.9
	25年以上、30年未満	15	3	4	2	3	2	1
		100.0	20.0	26.7	13.3	20.0	13.3	6.7
	30年以上	69	16	9	18	11	12	3
		100.0	23.2	13.0	26.1	15.9	17.4	4.3
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	8	5	3	0	2	2
		100.0	40.0	25.0	15.0	0.0	10.0	10.0
	5人以上、10人未満	54	14	15	11	10	2	2
		100.0	25.9	27.8	20.4	18.5	3.7	3.7
	10人以上、50人未満	129	18	29	20	33	18	11
		100.0	14.0	22.5	15.5	25.6	14.0	8.5
	50人以上、100人未満	39	5	9	4	11	8	2
		100.0	12.8	23.1	10.3	28.2	20.5	5.1
	100人以上	29	2	6	5	7	6	3
		100.0	6.9	20.7	17.2	24.1	20.7	10.3
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	0	0	2	0	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	125	24	23	19	26	22	11
		100.0	19.2	18.4	15.2	20.8	17.6	8.8
	製造業	12	3	5	1	1	1	1
		100.0	25.0	41.7	8.3	8.3	8.3	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	2	4	1	7	1	2
		100.0	11.8	23.5	5.9	41.2	5.9	11.8
	卸売業、小売業	5	2	1	1	1	0	0
		100.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	0	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	1	2	3	4	0	1
		100.0	9.1	18.2	27.3	36.4	0.0	9.1
	生活関連サービス業、娯楽業	3	0	2	1	0	0	0
		100.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	2	11	6	10	1	1
		100.0	6.5	35.5	19.4	32.3	3.2	3.2
	複合サービス事業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	3	6	4	6	4	1
		100.0	12.5	25.0	16.7	25.0	16.7	4.2

図表参 2- 25　これまでの刑務所出所者の雇用人数【１年以上雇用継続人数】（問 3、NA）

			問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)					
		合計	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上	無回答
全体		276	50	46	49	47	51	33
		100.0	18.1	16.7	17.8	17.0	18.5	12.0
問18 創業は何年ですか。(NA)	5年未満	26	8	6	2	4	2	4
		100.0	30.8	23.1	7.7	15.4	7.7	15.4
	5年以上、10年未満	43	10	10	5	9	3	6
		100.0	23.3	23.3	11.6	20.9	7.0	14.0
	10年以上、15年未満	37	4	4	8	10	9	2
		100.0	10.8	10.8	21.6	27.0	24.3	5.4
	15年以上、20年未満	37	8	3	8	4	12	2
		100.0	21.6	8.1	21.6	10.8	32.4	5.4
	20年以上、25年未満	31	1	6	4	12	1	7
		100.0	3.2	19.4	12.9	38.7	3.2	22.6
	25年以上、30年未満	15	2	4	3	2	3	1
		100.0	13.3	26.7	20.0	13.3	20.0	6.7
	30年以上	69	13	11	15	4	16	10
		100.0	18.8	15.9	21.7	5.8	23.2	14.5
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	11	4	2	0	0	3
		100.0	55.0	20.0	10.0	0.0	0.0	15.0
	5人以上、10人未満	54	14	13	4	13	2	8
		100.0	25.9	24.1	7.4	24.1	3.7	14.8
	10人以上、50人未満	129	15	20	28	27	22	17
		100.0	11.6	15.5	21.7	20.9	17.1	13.2
	50人以上、100人未満	39	6	5	5	7	14	2
		100.0	15.4	12.8	12.8	17.9	35.9	5.1
	100人以上	29	4	3	9	0	10	3
		100.0	13.8	10.3	31.0	0.0	34.5	10.3
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	0	2	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	125	21	24	17	25	23	15
		100.0	16.8	19.2	13.6	20.0	18.4	12.0
	製造業	12	5	4	0	0	2	1
		100.0	41.7	33.3	0.0	0.0	16.7	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	3	2	2	7	1	2
		100.0	17.6	11.8	11.8	41.2	5.9	11.8
	卸売業、小売業	5	2	0	0	1	0	2
		100.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0
	金融業、保険業	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	0	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	2	0	5	1	1	2
		100.0	18.2	0.0	45.5	9.1	9.1	18.2
	生活関連サービス業、娯楽業	3	1	0	2	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	2	5	9	5	7	3
		100.0	6.5	16.1	29.0	16.1	22.6	9.7
	複合サービス事業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	4	1	5	5	6	3
		100.0	16.7	4.2	20.8	20.8	25.0	12.5

図表参 2- 26　最長雇用継続期間（問 4、NA）

		合計	問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)					
			1年未満	1年以上、3年未満	3年以上、5年未満	5年以上、7年未満	7年以上	無回答
全体		276	65	51	42	37	62	19
		100.0	23.6	18.5	15.2	13.4	22.5	6.9
問18 創業は何年ですか。(NA)	5年未満	26	10	10	2	1	0	3
		100.0	38.5	38.5	7.7	3.8	0.0	11.5
	5年以上、10年未満	43	11	8	9	5	7	3
		100.0	25.6	18.6	20.9	11.6	16.3	7.0
	10年以上、15年未満	37	5	5	9	5	10	3
		100.0	13.5	13.5	24.3	13.5	27.0	8.1
	15年以上、20年未満	37	10	5	4	3	14	1
		100.0	27.0	13.5	10.8	8.1	37.8	2.7
	20年以上、25年未満	31	5	10	4	3	6	3
		100.0	16.1	32.3	12.9	9.7	19.4	9.7
	25年以上、30年未満	15	4	2	3	2	3	1
		100.0	26.7	13.3	20.0	13.3	20.0	6.7
	30年以上	69	16	10	9	11	20	3
		100.0	23.2	14.5	13.0	15.9	29.0	4.3
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	12	4	2	0	1	1
		100.0	60.0	20.0	10.0	0.0	5.0	5.0
	5人以上、10人未満	54	19	13	7	5	6	4
		100.0	35.2	24.1	13.0	9.3	11.1	7.4
	10人以上、50人未満	129	22	21	20	15	39	12
		100.0	17.1	16.3	15.5	11.6	30.2	9.3
	50人以上、100人未満	39	7	8	5	6	12	1
		100.0	17.9	20.5	12.8	15.4	30.8	2.6
	100人以上	29	5	4	7	9	3	1
		100.0	17.2	13.8	24.1	31.0	10.3	3.4
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	1	0	1	0	0
		100.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	125	29	26	12	14	36	8
		100.0	23.2	20.8	9.6	11.2	28.8	6.4
	製造業	12	6	1	0	3	1	1
		100.0	50.0	8.3	0.0	25.0	8.3	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	4	2	4	0	5	2
		100.0	23.5	11.8	23.5	0.0	29.4	11.8
	卸売業、小売業	5	3	1	0	0	0	1
		100.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	金融業、保険業	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	0	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	3	3	3	1	0	1
		100.0	27.3	27.3	27.3	9.1	0.0	9.1
	生活関連サービス業、娯楽業	3	1	1	0	1	0	0
		100.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	4	4	9	4	8	2
		100.0	12.9	12.9	29.0	12.9	25.8	6.5
	複合サービス事業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	4	5	5	4	4	2
		100.0	16.7	20.8	20.8	16.7	16.7	8.3

図表参 2- 27　刑務所出所者を対象とした求人登録の社内への周知状況（問 5、MA）

		合計	問5 刑務所出所者を対象とした求人について、社内に周知していますか。(MA)					
			周知していない	役員など、一部の社員には周知している	刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している	正規の従業員には周知している	非正規も含む従業員全員に周知している	無回答
全体		276	37	123	40	48	81	3
		100.0	13.4	44.6	14.5	17.4	29.3	1.1
問18 創業は何年ですか。(NA)	5年未満	26	5	10	3	6	8	0
		100.0	19.2	38.5	11.5	23.1	30.8	0.0
	5年以上、10年未満	43	4	13	5	9	17	1
		100.0	9.3	30.2	11.6	20.9	39.5	2.3
	10年以上、15年未満	37	2	19	6	5	11	0
		100.0	5.4	51.4	16.2	13.5	29.7	0.0
	15年以上、20年未満	37	3	19	3	5	18	0
		100.0	8.1	51.4	8.1	13.5	48.6	0.0
	20年以上、25年未満	31	3	17	5	6	6	1
		100.0	9.7	54.8	16.1	19.4	19.4	3.2
	25年以上、30年未満	15	2	8	2	2	5	0
		100.0	13.3	53.3	13.3	13.3	33.3	0.0
	30年以上	69	13	29	14	11	14	1
		100.0	18.8	42.0	20.3	15.9	20.3	1.4
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	3	8	3	3	8	0
		100.0	15.0	40.0	15.0	15.0	40.0	0.0
	5人以上、10人未満	54	6	19	5	11	23	2
		100.0	11.1	35.2	9.3	20.4	42.6	3.7
	10人以上、50人未満	129	14	57	15	23	37	1
		100.0	10.9	44.2	11.6	17.8	28.7	0.8
	50人以上、100人未満	39	7	16	5	5	10	0
		100.0	17.9	41.0	12.8	12.8	25.6	0.0
	100人以上	29	7	21	11	3	3	0
		100.0	24.1	72.4	37.9	10.3	10.3	0.0
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	0	1	0	0	2	0
		100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	125	17	41	14	22	51	1
		100.0	13.6	32.8	11.2	17.6	40.8	0.8
	製造業	12	2	6	3	2	1	1
		100.0	16.7	50.0	25.0	16.7	8.3	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	3	9	1	1	4	0
		100.0	17.6	52.9	5.9	5.9	23.5	0.0
	卸売業、小売業	5	0	3	1	0	2	0
		100.0	0.0	60.0	20.0	0.0	40.0	0.0
	金融業、保険業	1	0	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	0	0	0	1	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	3	7	3	3	1	0
		100.0	27.3	63.6	27.3	27.3	9.1	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	2	1	0	0	0	0
		100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	3	20	9	6	5	1
		100.0	9.7	64.5	29.0	19.4	16.1	3.2
	複合サービス事業	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	2	15	2	2	4	0
		100.0	8.3	62.5	8.3	8.3	16.7	0.0
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	12	18	8	5	9	0
		100.0	25.5	38.3	17.0	10.6	19.1	0.0
	2～5人	65	11	29	7	14	20	0
		100.0	16.9	44.6	10.8	21.5	30.8	0.0
	6～10人	43	4	23	9	12	7	0
		100.0	9.3	53.5	20.9	27.9	16.3	0.0
	11～49人	62	3	32	11	9	20	2
		100.0	4.8	51.6	17.7	14.5	32.3	3.2
	50人以上	39	3	14	2	6	19	0
		100.0	7.7	35.9	5.1	15.4	48.7	0.0
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	11	20	5	9	14	0
		100.0	22.0	40.0	10.0	18.0	28.0	0.0
	1人	46	7	20	8	9	11	0
		100.0	15.2	43.5	17.4	19.6	23.9	0.0
	2～3人	49	7	28	12	10	8	0
		100.0	14.3	57.1	24.5	20.4	16.3	0.0
	4～10人	47	2	22	3	5	19	2
		100.0	4.3	46.8	6.4	10.6	40.4	4.3
	11人以上	51	5	19	7	11	20	0
		100.0	9.8	37.3	13.7	21.6	39.2	0.0
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	15	25	8	10	19	0
		100.0	23.1	38.5	12.3	15.4	29.2	0.0
	1年以上、3年未満	51	3	28	9	11	9	1
		100.0	5.9	54.9	17.6	21.6	17.6	2.0
	3年以上、5年未満	42	5	23	10	12	9	0
		100.0	11.9	54.8	23.8	28.6	21.4	0.0
	5年以上、7年未満	37	7	13	6	6	11	0
		100.0	18.9	35.1	16.2	16.2	29.7	0.0
	7年以上	62	3	23	5	7	31	1
		100.0	4.8	37.1	8.1	11.3	50.0	1.6

図表参 2- 28　刑務所出所者を対象とした求人登録の社外への周知状況（問 6、SA）

		合計	問6 刑務所出所者を対象とした求人について、社外に周知していますか。(SA)			
			周知していない	一部の関係者にのみ周知している	特に限定せず周知している	無回答
全体		276	146	76	49	5
		100.0	52.9	27.5	17.8	1.8
問18 創業は何年ですか。(NA)	5年未満	26	9	9	8	0
		100.0	34.6	34.6	30.8	0.0
	5年以上、10年未満	43	17	14	10	2
		100.0	39.5	32.6	23.3	4.7
	10年以上、15年未満	37	15	13	9	0
		100.0	40.5	35.1	24.3	0.0
	15年以上、20年未満	37	19	12	6	0
		100.0	51.4	32.4	16.2	0.0
	20年以上、25年未満	31	21	6	3	1
		100.0	67.7	19.4	9.7	3.2
	25年以上、30年未満	15	10	1	3	1
		100.0	66.7	6.7	20.0	6.7
	30年以上	69	46	14	9	0
		100.0	66.7	20.3	13.0	0.0
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	7	11	2	0
		100.0	35.0	55.0	10.0	0.0
	5人以上、10人未満	54	22	16	14	2
		100.0	40.7	29.6	25.9	3.7
	10人以上、50人未満	129	69	30	28	2
		100.0	53.5	23.3	21.7	1.6
	50人以上、100人未満	39	24	11	4	0
		100.0	61.5	28.2	10.3	0.0
	100人以上	29	21	6	1	1
		100.0	72.4	20.7	3.4	3.4
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	0	2	1	0
		100.0	0.0	66.7	33.3	0.0
	漁業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	125	57	40	25	3
		100.0	45.6	32.0	20.0	2.4
	製造業	12	9	0	2	1
		100.0	75.0	0.0	16.7	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	12	2	3	0
		100.0	70.6	11.8	17.6	0.0
	卸売業、小売業	5	1	2	2	0
		100.0	20.0	40.0	40.0	0.0
	金融業、保険業	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	1	1	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	8	2	0	1
		100.0	72.7	18.2	0.0	9.1
	生活関連サービス業、娯楽業	3	3	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	18	8	5	0
		100.0	58.1	25.8	16.1	0.0
	複合サービス事業	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	16	5	3	0
		100.0	66.7	20.8	12.5	0.0
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	26	16	5	0
		100.0	55.3	34.0	10.6	0.0
	2～5人	65	36	18	10	1
		100.0	55.4	27.7	15.4	1.5
	6～10人	43	21	13	9	0
		100.0	48.8	30.2	20.9	0.0
	11～49人	62	32	13	14	3
		100.0	51.6	21.0	22.6	4.8
	50人以上	39	22	11	6	0
		100.0	56.4	28.2	15.4	0.0
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	24	20	6	0
		100.0	48.0	40.0	12.0	0.0
	1人	46	29	9	7	1
		100.0	63.0	19.6	15.2	2.2
	2～3人	49	30	14	4	1
		100.0	61.2	28.6	8.2	2.0
	4～10人	47	21	10	15	1
		100.0	44.7	21.3	31.9	2.1
	11人以上	51	27	14	9	1
		100.0	52.9	27.5	17.6	2.0
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	29	26	10	0
		100.0	44.6	40.0	15.4	0.0
	1年以上、3年未満	51	33	11	6	1
		100.0	64.7	21.6	11.8	2.0
	3年以上、5年未満	42	25	10	5	2
		100.0	59.5	23.8	11.9	4.8
	5年以上、7年未満	37	22	9	6	0
		100.0	59.5	24.3	16.2	0.0
	7年以上	62	27	15	20	0
		100.0	43.5	24.2	32.3	0.0
問5 刑務所出所者を対象とした求人について、社内に周知していますか。(MA)	周知していない	37	28	8	1	0
		100.0	75.7	21.6	2.7	0.0
	役員など、一部の社員には周知している	123	79	34	8	2
		100.0	64.2	27.6	6.5	1.6
	刑務所出所者の直属の上司や相談担当者には周知している	40	23	13	2	2
		100.0	57.5	32.5	5.0	5.0
	正規の従業員には周知している	48	25	19	2	2
		100.0	52.1	39.6	4.2	4.2
	非正規も含む従業員全員に周知している	81	19	22	38	2
		100.0	23.5	27.2	46.9	2.5

図表参 2- 29　求人登録の段階における工夫等（問 7、MA）

		合計	問7 求人登録の段階における工夫等はありますか。(MA)														
			刑務所出所者の雇用について役員や従業員と話し合う	役員や従業員が先入観や不安を抱かないよう、刑務所出所者を雇用することを役員や従業員に話さずに雇用する	刑務所出所者の雇用について取引先や顧客と話し合う	取引先や顧客が先入観や不安を抱かないよう、刑務所出所者を雇用することを取引先や顧客に話さずに雇用する	ハローワークの職員に相談して応募してもらえそうな求人票を作成する	求人票に「企業 PR シート」を添付する	同業他社と同程度の労働条件(賃金、手当、就業時間、休日など)で求人票を出す	求人票の労働条件を高く設定する	求人票においてステップアップ(昇進、昇給など)ができることを PR する	コレワークに相談し、求める人材が在所する刑務所を紹介してもらう	刑務所で行われる就労支援説明会に参加する	刑務所を訪問し、自社 PR を行う	その他	特に工夫はしていない	無回答
全体		276	141	45	29	90	57	13	89	14	46	73	70	36	23	25	3
		100.0	51.1	16.3	10.5	32.6	20.7	4.7	32.2	5.1	16.7	26.4	25.4	13.0	8.3	9.1	1.1
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	9	5	5	6	8	0	8	3	5	10	1	2	3	2	0
		100.0	45.0	25.0	25.0	30.0	40.0	0.0	40.0	15.0	25.0	50.0	5.0	10.0	15.0	10.0	0.0
	5人以上、10人未満	54	34	6	6	18	12	2	21	3	9	12	7	4	3	5	0
		100.0	63.0	11.1	11.1	33.3	22.2	3.7	38.9	5.6	16.7	22.2	13.0	7.4	5.6	9.3	0.0
	10人以上、50人未満	129	57	23	15	44	28	7	38	5	21	37	34	18	14	13	2
		100.0	44.2	17.8	11.6	34.1	21.7	5.4	29.5	3.9	16.3	28.7	26.4	14.0	10.9	10.1	1.6
	50人以上、100人未満	39	20	4	1	13	6	1	12	2	8	6	14	7	3	2	1
		100.0	51.3	10.3	2.6	33.3	15.4	2.6	30.8	5.1	20.5	15.4	35.9	17.9	7.7	5.1	2.6
	100人以上	29	18	7	1	7	3	3	8	1	3	7	11	4	0	3	0
		100.0	62.1	24.1	3.4	24.1	10.3	10.3	27.6	3.4	10.3	24.1	37.9	13.8	0.0	10.3	0.0
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	3	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0
		100.0	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	建設業	125	58	19	13	46	28	3	39	7	27	31	26	11	13	12	1
		100.0	46.4	15.2	10.4	36.8	22.4	2.4	31.2	5.6	21.6	24.8	20.8	8.8	10.4	9.6	0.8
	製造業	12	5	2	1	3	3	0	1	1	1	3	2	1	0	2	1
		100.0	41.7	16.7	8.3	25.0	25.0	0.0	8.3	8.3	8.3	25.0	16.7	8.3	0.0	16.7	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	7	3	4	7	7	1	4	0	0	8	8	4	1	0	0
		100.0	41.2	17.6	23.5	41.2	41.2	5.9	23.5	0.0	0.0	47.1	47.1	23.5	5.9	0.0	0.0
	卸売業、小売業	5	4	0	1	0	1	0	2	0	1	2	1	0	0	1	0
		100.0	80.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	金融業、保険業	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	2	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	7	2	0	1	3	1	2	2	0	4	2	0	0	2	0
		100.0	63.6	18.2	0.0	9.1	27.3	9.1	18.2	18.2	0.0	36.4	18.2	0.0	0.0	18.2	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	0	2	0	3	1	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0
		100.0	0.0	66.7	0.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	100.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	20	8	2	10	3	2	14	0	6	5	7	4	1	2	0
		100.0	64.5	25.8	6.5	32.3	9.7	6.5	45.2	0.0	19.4	16.1	22.6	12.9	3.2	6.5	0.0
	複合サービス事業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	13	2	3	9	3	3	12	0	3	5	8	4	0	2	1
		100.0	54.2	8.3	12.5	37.5	12.5	12.5	50.0	0.0	12.5	20.8	33.3	16.7	0.0	8.3	4.2
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	23	11	4	13	9	1	9	4	9	15	3	1	1	9	0
		100.0	48.9	23.4	8.5	27.7	19.1	2.1	19.1	8.5	19.1	31.9	6.4	2.1	2.1	19.1	0.0
	2～5人	65	32	11	6	22	17	3	14	5	10	19	11	8	5	5	1
		100.0	49.2	16.9	9.2	33.8	26.2	4.6	21.5	7.7	15.4	29.2	16.9	12.3	7.7	7.7	1.5
	6～10人	43	20	7	6	20	6	2	22	0	8	9	15	8	3	3	0
		100.0	46.5	16.3	14.0	46.5	14.0	4.7	51.2	0.0	18.6	20.9	34.9	18.6	7.0	7.0	0.0
	11～49人	62	30	12	5	20	12	5	22	5	11	19	21	10	7	6	1
		100.0	48.4	19.4	8.1	32.3	19.4	8.1	35.5	8.1	17.7	30.6	33.9	16.1	11.3	9.7	1.6
	50人以上	39	24	3	5	11	7	1	12	0	5	6	15	7	7	1	0
		100.0	61.5	7.7	12.8	28.2	17.9	2.6	30.8	0.0	12.8	15.4	38.5	17.9	17.9	2.6	0.0
問3-2 これまでの刑務所出所者で 1 年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	24	12	4	15	11	1	13	4	9	16	6	4	2	5	0
		100.0	48.0	24.0	8.0	30.0	22.0	2.0	26.0	8.0	18.0	32.0	12.0	8.0	4.0	10.0	0.0
	1人	46	17	5	4	17	11	2	12	5	8	13	9	4	4	9	0
		100.0	37.0	10.9	8.7	37.0	23.9	4.3	26.1	10.9	17.4	28.3	19.6	8.7	8.7	19.6	0.0
	2～3人	49	27	11	3	22	7	4	17	1	8	13	14	7	1	2	0
		100.0	55.1	22.4	6.1	44.9	14.3	8.2	34.7	2.0	16.3	26.5	28.6	14.3	2.0	4.1	0.0
	4～10人	47	20	7	8	16	10	2	16	2	6	11	15	10	9	3	1
		100.0	42.6	14.9	17.0	34.0	21.3	4.3	34.0	4.3	12.8	23.4	31.9	21.3	19.1	6.4	2.1
	11人以上	51	32	5	5	13	6	2	19	0	8	8	20	9	6	4	0
		100.0	62.7	9.8	9.8	25.5	11.8	3.9	37.3	0.0	15.7	15.7	39.2	17.6	11.8	7.8	0.0
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	33	13	6	18	19	2	16	6	13	21	9	4	2	9	0
		100.0	50.8	20.0	9.2	27.7	29.2	3.1	24.6	9.2	20.0	32.3	13.8	6.2	3.1	13.8	0.0
	1年以上、3年未満	51	26	4	6	20	10	3	15	4	7	14	7	6	4	6	1
		100.0	51.0	7.8	11.8	39.2	19.6	5.9	29.4	7.8	13.7	27.5	13.7	11.8	7.8	11.8	2.0
	3年以上、5年未満	42	20	10	4	18	7	5	17	1	8	10	18	9	4	2	0
		100.0	47.6	23.8	9.5	42.9	16.7	11.9	40.5	2.4	19.0	23.8	42.9	21.4	9.5	4.8	0.0
	5年以上、7年未満	37	23	5	5	9	8	0	14	1	6	7	15	7	4	1	0
		100.0	62.2	13.5	13.5	24.3	21.6	0.0	37.8	2.7	16.2	18.9	40.5	18.9	10.8	2.7	0.0
	7年以上	62	29	7	8	17	9	2	18	2	9	17	19	9	9	7	1
		100.0	46.8	11.3	12.9	27.4	14.5	3.2	29.0	3.2	14.5	27.4	30.6	14.5	14.5	11.3	1.6

図表参 2- 30　採用面接の段階における工夫等（問 8、MA）

		合計	問8 採用面接の段階における工夫等はありますか。(MA)									
			受刑者のことをよく知るために刑務所に出向き面会・面接をする	面接旅費の助成制度等を利用し、負担を軽減する	テレビ会議システムを利用して面接をする	受刑者の人となりを見極めるため、手紙や面会を重ねて採用を決定する	受刑者に対面で採用を伝えることで、受刑者の就労意欲を高める	採用通知後も受刑者と手紙のやりとりや面会を行うなどして受刑者との人間関係を深める	採用した受刑者が出所する際や初出社する際に旅費を支給する	その他	特に工夫はしていない	無回答
全体		276	149	22	69	35	82	60	20	20	66	2
		100.0	54.0	8.0	25.0	12.7	29.7	21.7	7.2	7.2	23.9	0.7
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	8	2	4	1	5	4	0	2	8	0
		100.0	40.0	10.0	20.0	5.0	25.0	20.0	0.0	10.0	40.0	0.0
	5人以上、10人未満	54	21	3	14	5	15	10	5	5	14	0
		100.0	38.9	5.6	25.9	9.3	27.8	18.5	9.3	9.3	25.9	0.0
	10人以上、50人未満	129	68	9	28	17	44	29	11	8	31	1
		100.0	52.7	7.0	21.7	13.2	34.1	22.5	8.5	6.2	24.0	0.8
	50人以上、100人未満	39	25	4	9	6	9	10	4	4	7	1
		100.0	64.1	10.3	23.1	15.4	23.1	25.6	10.3	10.3	17.9	2.6
	100人以上	29	24	4	12	6	8	7	0	1	4	0
		100.0	82.8	13.8	41.4	20.7	27.6	24.1	0.0	3.4	13.8	0.0
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	1	1	0	1	0	0	0	2	0
		100.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	建設業	125	62	8	31	17	37	30	8	7	31	0
		100.0	49.6	6.4	24.8	13.6	29.6	24.0	6.4	5.6	24.8	0.0
	製造業	12	5	0	2	2	2	0	0	2	2	1
		100.0	41.7	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	11	0	2	1	4	5	1	1	4	0
		100.0	64.7	0.0	11.8	5.9	23.5	29.4	5.9	5.9	23.5	0.0
	卸売業、小売業	5	0	1	2	0	1	0	1	0	2	0
		100.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0
	金融業、保険業	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	8	2	5	2	2	2	0	1	2	0
		100.0	72.7	18.2	45.5	18.2	18.2	18.2	0.0	9.1	18.2	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	17	2	8	2	11	6	2	3	6	0
		100.0	54.8	6.5	25.8	6.5	35.5	19.4	6.5	9.7	19.4	0.0
	複合サービス事業	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	13	4	7	4	6	7	4	1	7	1
		100.0	54.2	16.7	29.2	16.7	25.0	29.2	16.7	4.2	29.2	4.2
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	11	1	10	4	8	4	4	4	21	0
		100.0	23.4	2.1	21.3	8.5	17.0	8.5	8.5	8.5	44.7	0.0
	2～5人	65	33	4	10	3	18	8	0	4	14	1
		100.0	50.8	6.2	15.4	4.6	27.7	12.3	0.0	6.2	21.5	1.5
	6～10人	43	26	1	12	6	14	14	6	1	10	0
		100.0	60.5	2.3	27.9	14.0	32.6	32.6	14.0	2.3	23.3	0.0
	11～49人	62	41	12	21	11	23	23	5	7	9	0
		100.0	66.1	19.4	33.9	17.7	37.1	37.1	8.1	11.3	14.5	0.0
	50人以上	39	29	2	9	5	11	7	2	4	6	0
		100.0	74.4	5.1	23.1	12.8	28.2	17.9	5.1	10.3	15.4	0.0
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	18	3	13	5	11	5	3	6	18	0
		100.0	36.0	6.0	26.0	10.0	22.0	10.0	6.0	12.0	36.0	0.0
	1人	46	23	3	7	2	16	7	3	2	8	0
		100.0	50.0	6.5	15.2	4.3	34.8	15.2	6.5	4.3	17.4	0.0
	2～3人	49	30	4	9	7	13	14	2	1	13	0
		100.0	61.2	8.2	18.4	14.3	26.5	28.6	4.1	2.0	26.5	0.0
	4～10人	47	29	3	16	7	17	14	7	6	8	0
		100.0	61.7	6.4	34.0	14.9	36.2	29.8	14.9	12.8	17.0	0.0
	11人以上	51	38	5	14	6	16	13	2	5	8	0
		100.0	74.5	9.8	27.5	11.8	31.4	25.5	3.9	9.8	15.7	0.0
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	23	4	14	7	13	7	2	7	24	0
		100.0	35.4	6.2	21.5	10.8	20.0	10.8	3.1	10.8	36.9	0.0
	1年以上、3年未満	51	28	5	11	5	14	10	4	2	12	1
		100.0	54.9	9.8	21.6	9.8	27.5	19.6	7.8	3.9	23.5	2.0
	3年以上、5年未満	42	30	5	13	8	14	17	3	3	8	0
		100.0	71.4	11.9	31.0	19.0	33.3	40.5	7.1	7.1	19.0	0.0
	5年以上、7年未満	37	28	5	11	4	17	12	3	2	3	0
		100.0	75.7	13.5	29.7	10.8	45.9	32.4	8.1	5.4	8.1	0.0
	7年以上	62	36	1	15	10	18	12	7	6	12	0
		100.0	58.1	1.6	24.2	16.1	29.0	19.4	11.3	9.7	19.4	0.0

図表参 2- 31　採用面接で通常の質問（志望動機等）以外に聞くと採用後の参考になること（問 9、LA）

		合計	問9 採用面接で通常の質問(志望動機等)以外に聞くと採用後の参考になることはありますか。(MA 3つまで)								
			働く目的(何のために働くのか)	刑務所入所理由(罪名、受刑歴)	刑務所で学んだこと、得たこと	再犯しないための決意	就労後の生活設計	希望条件	その他	特にない	無回答
全体		276	124	179	40	137	135	39	18	9	13
		100.0	44.9	64.9	14.5	49.6	48.9	14.1	6.5	3.3	4.7
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	2	2	0	1	1	1	0	0	0
		100.0	66.7	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	125	59	82	17	75	63	13	8	4	4
		100.0	47.2	65.6	13.6	60.0	50.4	10.4	6.4	3.2	3.2
	製造業	12	6	9	3	2	6	3	0	1	1
		100.0	50.0	75.0	25.0	16.7	50.0	25.0	0.0	8.3	8.3
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	7	11	0	13	9	5	0	0	0
		100.0	41.2	64.7	0.0	76.5	52.9	29.4	0.0	0.0	0.0
	卸売業、小売業	5	3	3	1	2	2	2	0	0	0
		100.0	60.0	60.0	20.0	40.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	1	2	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	5	8	3	4	5	2	0	1	0
		100.0	45.5	72.7	27.3	36.4	45.5	18.2	0.0	9.1	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	0	3	2	2	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	13	24	5	15	18	6	3	0	0
		100.0	41.9	77.4	16.1	48.4	58.1	19.4	9.7	0.0	0.0
	複合サービス事業	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	13	15	2	4	7	2	2	1	2
		100.0	54.2	62.5	8.3	16.7	29.2	8.3	8.3	4.2	8.3
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	22	27	9	28	23	6	1	1	1
		100.0	46.8	57.4	19.1	59.6	48.9	12.8	2.1	2.1	2.1
	2～5人	65	31	40	10	31	29	13	4	1	3
		100.0	47.7	61.5	15.4	47.7	44.6	20.0	6.2	1.5	4.6
	6～10人	43	14	35	6	20	20	6	3	2	2
		100.0	32.6	81.4	14.0	46.5	46.5	14.0	7.0	4.7	4.7
	11～49人	62	28	40	12	31	32	9	8	2	1
		100.0	45.2	64.5	19.4	50.0	51.6	14.5	12.9	3.2	1.6
	50人以上	39	16	25	1	18	24	4	1	2	3
		100.0	41.0	64.1	2.6	46.2	61.5	10.3	2.6	5.1	7.7
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	24	33	8	20	26	7	2	2	1
		100.0	48.0	66.0	16.0	40.0	52.0	14.0	4.0	4.0	2.0
	1人	46	20	25	10	26	20	7	2	1	4
		100.0	43.5	54.3	21.7	56.5	43.5	15.2	4.3	2.2	8.7
	2～3人	49	20	38	7	28	23	8	4	1	1
		100.0	40.8	77.6	14.3	57.1	46.9	16.3	8.2	2.0	2.0
	4～10人	47	22	28	5	26	24	4	7	1	0
		100.0	46.8	59.6	10.6	55.3	51.1	8.5	14.9	2.1	0.0
	11人以上	51	18	37	6	25	30	7	2	4	2
		100.0	35.3	72.5	11.8	49.0	58.8	13.7	3.9	7.8	3.9
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	34	43	12	29	32	10	3	2	0
		100.0	52.3	66.2	18.5	44.6	49.2	15.4	4.6	3.1	0.0
	1年以上、3年未満	51	22	31	9	25	22	8	2	1	4
		100.0	43.1	60.8	17.6	49.0	43.1	15.7	3.9	2.0	7.8
	3年以上、5年未満	42	15	35	6	21	16	3	6	2	2
		100.0	35.7	83.3	14.3	50.0	38.1	7.1	14.3	4.8	4.8
	5年以上、7年未満	37	18	24	4	18	20	6	3	2	1
		100.0	48.6	64.9	10.8	48.6	54.1	16.2	8.1	5.4	2.7
	7年以上	62	25	37	6	37	36	10	4	2	3
		100.0	40.3	59.7	9.7	59.7	58.1	16.1	6.5	3.2	4.8

図表参 2-32　雇用後の職場定着の段階における、刑務所出所者だけに行っている配慮・工夫等（問 10、MA）

		合計	問10 雇用後の職場定着の段階における、刑務所出所者だけに行っている配慮・工夫等はありますか。(MA)																			
			働き始めの頃は、本人の体調にあわせて働けるように勤務時間や勤務間隔を柔軟にする	定期的に声かけをする	従業員の輪に入れるように配慮する	適度な距離感を保って接する	勤務状況の変化に気をつける	精神状態や健康状態について保護観察官や保護司と情報共有を図る	更生保護就労支援事業所の支援員と定期的に相談をして助言をもらっている	報告・連絡・相談がしやすい雰囲気をつくる	相談担当者を配置する	仕事の内容や手順がわかるように通常とは異なるマニュアルを準備する	能力に応じて仕事の内容（難易度）を高めたり、下げたりして調整する	随時、刑務所出所者を雇用し、モデルとなる先人をつくる	相性の悪い従業員を配置しないようにする	トラブルがあった場合には経営者や役員等が自ら対応している	ステップアップができるよう研修制度を設けている	職場での努力や貢献を評価している	その他	特に工夫はしていない	無回答
全体		276	120	212	148	50	113	90	41	166	54	10	108	61	66	140	58	124	15	8	3
		100.0	43.5	76.8	53.6	18.1	40.9	32.6	14.9	60.1	19.6	3.6	39.1	22.1	23.9	50.7	21.0	44.9	5.4	2.9	1.1
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	6	13	7	1	5	6	1	10	1	0	8	2	3	6	2	6	2	1	1
		100.0	30.0	65.0	35.0	5.0	25.0	30.0	5.0	50.0	5.0	0.0	40.0	10.0	15.0	30.0	10.0	30.0	10.0	5.0	5.0
	5人以上、10人未満	54	17	41	36	12	20	17	7	30	7	3	28	11	10	27	9	31	0	3	1
		100.0	31.5	75.9	66.7	22.2	37.0	31.5	13.0	55.6	13.0	5.6	51.9	20.4	18.5	50.0	16.7	57.4	0.0	5.6	1.9
	10人以上、50人未満	129	60	103	70	24	57	41	17	79	31	6	46	27	36	70	31	60	10	3	0
		100.0	46.5	79.8	54.3	18.6	44.2	31.8	13.2	61.2	24.0	4.7	35.7	20.9	27.9	54.3	24.0	46.5	7.8	2.3	0.0
	50人以上、100人未満	39	23	31	20	3	20	16	8	26	8	0	17	13	14	25	10	21	3	1	1
		100.0	59.0	79.5	51.3	7.7	51.3	41.0	20.5	66.7	20.5	0.0	43.6	33.3	35.9	64.1	25.6	53.8	7.7	2.6	2.6
	100人以上	29	12	20	12	8	9	8	6	18	6	0	7	7	1	10	5	5	0	0	0
		100.0	41.4	69.0	41.4	27.6	31.0	27.6	20.7	62.1	20.7	0.0	24.1	24.1	3.4	34.5	17.2	17.2	0.0	0.0	0.0
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	建設業	125	48	96	76	17	46	37	19	75	18	3	53	27	41	64	25	59	2	5	1
		100.0	38.4	76.8	60.8	13.6	36.8	29.6	15.2	60.0	14.4	2.4	42.4	21.6	32.8	51.2	20.0	47.2	1.6	4.0	0.8
	製造業	12	5	10	8	3	6	5	2	8	3	1	6	1	1	2	4	6	3	1	0
		100.0	41.7	83.3	66.7	25.0	50.0	41.7	16.7	66.7	25.0	8.3	50.0	8.3	8.3	16.7	33.3	50.0	25.0	8.3	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0
		100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	10	15	11	2	3	7	2	12	3	3	8	4	2	11	4	7	2	0	0
		100.0	58.8	88.2	64.7	11.8	17.6	41.2	11.8	70.6	17.6	17.6	47.1	23.5	11.8	64.7	23.5	41.2	11.8	0.0	0.0
	卸売業、小売業	5	4	5	1	1	3	0	0	2	1	0	2	0	0	2	1	2	0	0	0
		100.0	80.0	100.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
		100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	5	9	6	2	5	3	1	8	1	0	6	4	2	5	1	5	1	0	0
		100.0	45.5	81.8	54.5	18.2	45.5	27.3	9.1	72.7	9.1	0.0	54.5	36.4	18.2	45.5	9.1	45.5	9.1	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	1	2	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0
		100.0	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	17	26	14	9	18	14	5	16	8	0	9	7	3	15	7	9	1	0	0
		100.0	54.8	83.9	45.2	29.0	58.1	45.2	16.1	51.6	25.8	0.0	29.0	22.6	9.7	48.4	22.6	29.0	3.2	0.0	0.0
	複合サービス事業	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	10	17	7	7	11	9	3	12	10	2	5	6	6	17	6	14	2	0	1
		100.0	41.7	70.8	29.2	29.2	45.8	37.5	12.5	50.0	41.7	8.3	20.8	25.0	25.0	70.8	25.0	58.3	8.3	0.0	4.2
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	14	34	21	5	9	8	4	21	6	2	16	4	5	14	7	18	4	4	1
		100.0	29.8	72.3	44.7	10.6	19.1	17.0	8.5	44.7	12.8	4.3	34.0	8.5	10.6	29.8	14.9	38.3	8.5	8.5	2.1
	2～5人	65	26	44	32	7	21	18	7	36	12	1	14	6	8	22	7	22	3	3	1
		100.0	40.0	67.7	49.2	10.8	32.3	27.7	10.8	55.4	18.5	1.5	21.5	9.2	12.3	33.8	10.8	33.8	4.6	4.6	1.5
	6～10人	43	15	33	19	11	19	15	5	26	9	2	19	11	12	27	9	26	1	0	0
		100.0	34.9	76.7	44.2	25.6	44.2	34.9	11.6	60.5	20.9	4.7	44.2	25.6	27.9	62.8	20.9	60.5	2.3	0.0	0.0
	11～49人	62	36	54	45	14	33	23	12	45	17	3	32	19	19	45	23	33	4	0	0
		100.0	58.1	87.1	72.6	22.6	53.2	37.1	19.4	72.6	27.4	4.8	51.6	30.6	30.6	72.6	37.1	53.2	6.5	0.0	0.0
	50人以上	39	21	31	21	10	22	18	11	25	8	1	18	17	17	23	7	20	0	1	1
		100.0	53.8	79.5	53.8	25.6	56.4	46.2	28.2	64.1	20.5	2.6	46.2	43.6	43.6	59.0	17.9	51.3	0.0	2.6	2.6
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	20	34	22	7	12	15	3	27	6	2	19	4	5	18	3	24	3	4	1
		100.0	40.0	68.0	44.0	14.0	24.0	30.0	6.0	54.0	12.0	4.0	38.0	8.0	10.0	36.0	6.0	48.0	6.0	8.0	2.0
	1人	46	14	32	26	6	17	7	9	24	9	1	10	7	8	21	10	17	3	2	1
		100.0	30.4	69.6	56.5	13.0	37.0	15.2	19.6	52.2	19.6	2.2	21.7	15.2	17.4	45.7	21.7	37.0	6.5	4.3	2.2
	2～3人	49	19	35	21	9	17	16	5	32	11	2	14	7	8	23	9	13	2	0	0
		100.0	38.8	71.4	42.9	18.4	34.7	32.7	10.2	65.3	22.4	4.1	28.6	14.3	16.3	46.9	18.4	26.5	4.1	0.0	0.0
	4～10人	47	24	42	32	13	25	19	11	29	16	3	27	17	19	34	18	31	4	0	0
		100.0	51.1	89.4	68.1	27.7	53.2	40.4	23.4	61.7	34.0	6.4	57.4	36.2	40.4	72.3	38.3	66.0	8.5	0.0	0.0
	11人以上	51	28	43	29	11	30	25	10	38	9	1	23	20	20	30	12	26	0	1	0
		100.0	54.9	84.3	56.9	21.6	58.8	49.0	19.6	74.5	17.6	2.0	45.1	39.2	39.2	58.8	23.5	51.0	0.0	2.0	0.0
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	25	49	31	6	14	17	5	34	8	2	25	7	8	24	5	28	3	5	0
		100.0	38.5	75.4	47.7	9.2	21.5	26.2	7.7	52.3	12.3	3.1	38.5	10.8	12.3	36.9	7.7	43.1	4.6	7.7	0.0
	1年以上、3年未満	51	22	36	29	9	24	15	8	32	9	1	15	11	10	24	12	19	3	2	1
		100.0	43.1	70.6	56.9	17.6	47.1	29.4	15.7	62.7	17.6	2.0	29.4	21.6	19.6	47.1	23.5	37.3	5.9	3.9	2.0
	3年以上、5年未満	42	17	31	26	11	14	16	5	25	13	0	12	11	13	24	6	19	2	0	1
		100.0	40.5	73.8	61.9	26.2	33.3	38.1	11.9	59.5	31.0	0.0	28.6	26.2	31.0	57.1	14.3	45.2	4.8	0.0	2.4
	5年以上、7年未満	37	15	31	17	10	22	14	8	24	7	3	17	10	10	19	11	16	0	0	0
		100.0	40.5	83.8	45.9	27.0	59.5	37.8	21.6	64.9	18.9	8.1	45.9	27.0	27.0	51.4	29.7	43.2	0.0	0.0	0.0
	7年以上	62	32	53	38	8	33	23	12	41	15	2	34	18	23	44	20	33	5	1	0
		100.0	51.6	85.5	61.3	12.9	53.2	37.1	19.4	66.1	24.2	3.2	54.8	29.0	37.1	71.0	32.3	53.2	8.1	1.6	0.0

図表参 2- 33　雇用以外の工夫等（問 11、MA）

		合計	問11 雇用以外の工夫等はありますか。(MA)									
			就労に伴う引越しに際して、住民票や運転免許証、携帯電話の手続きなどをサポートする	金銭管理の助言を行う	社宅・寮などの住む場所を準備する	仕事道具や家財道具を支給する	食事会などを企画し、刑務所出所者と他の従業員とのコミュニケーションの促進を図る	スポーツ活動や文化活動、ボランティア活動などに誘う	事業所や社宅・寮などの周りに花壇をつくるなど、周辺住民に配慮する	その他	特に工夫はしていない	無回答
全体		276	138	131	172	113	116	25	7	11	24	5
		100.0	50.0	47.5	62.3	40.9	42.0	9.1	2.5	4.0	8.7	1.8
問19 従業員数は何人ですか。(SA)	5人未満	20	11	7	9	11	10	1	0	1	1	1
		100.0	55.0	35.0	45.0	55.0	50.0	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0
	5人以上、10人未満	54	25	27	23	25	35	8	1	2	2	1
		100.0	46.3	50.0	42.6	46.3	64.8	14.8	1.9	3.7	3.7	1.9
	10人以上、50人未満	129	71	64	87	52	47	9	4	5	11	2
		100.0	55.0	49.6	67.4	40.3	36.4	7.0	3.1	3.9	8.5	1.6
	50人以上、100人未満	39	18	16	29	18	15	6	1	2	3	1
		100.0	46.2	41.0	74.4	46.2	38.5	15.4	2.6	5.1	7.7	2.6
	100人以上	29	11	14	19	6	8	1	1	1	7	0
		100.0	37.9	48.3	65.5	20.7	27.6	3.4	3.4	3.4	24.1	0.0
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	33.3	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	建設業	125	67	63	83	62	55	9	3	1	5	1
		100.0	53.6	50.4	66.4	49.6	44.0	7.2	2.4	0.8	4.0	0.8
	製造業	12	3	4	4	1	4	0	0	1	2	2
		100.0	25.0	33.3	33.3	8.3	33.3	0.0	0.0	8.3	16.7	16.7
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	8	8	11	7	7	4	1	0	3	0
		100.0	47.1	47.1	64.7	41.2	41.2	23.5	5.9	0.0	17.6	0.0
	卸売業、小売業	5	2	2	3	2	2	1	0	0	0	0
		100.0	40.0	40.0	60.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	6	6	7	2	5	1	1	3	0	0
		100.0	54.5	54.5	63.6	18.2	45.5	9.1	9.1	27.3	0.0	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	1	2	0	0	1	0	0	0	1	0
		100.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	14	10	16	9	11	3	0	3	8	0
		100.0	45.2	32.3	51.6	29.0	35.5	9.7	0.0	9.7	25.8	0.0
	複合サービス事業	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	11	11	14	11	11	2	0	0	2	1
		100.0	45.8	45.8	58.3	45.8	45.8	8.3	0.0	0.0	8.3	4.2
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	18	7	16	13	15	6	0	2	9	2
		100.0	38.3	14.9	34.0	27.7	31.9	12.8	0.0	4.3	19.1	4.3
	2～5人	65	29	23	28	20	30	2	1	5	9	1
		100.0	44.6	35.4	43.1	30.8	46.2	3.1	1.5	7.7	13.8	1.5
	6～10人	43	19	24	32	16	18	3	0	3	2	0
		100.0	44.2	55.8	74.4	37.2	41.9	7.0	0.0	7.0	4.7	0.0
	11～49人	62	41	42	48	34	32	9	3	1	1	0
		100.0	66.1	67.7	77.4	54.8	51.6	14.5	4.8	1.6	1.6	0.0
	50人以上	39	23	24	35	20	13	4	3	0	1	1
		100.0	59.0	61.5	89.7	51.3	33.3	10.3	7.7	0.0	2.6	2.6
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	21	13	20	15	19	3	1	1	7	1
		100.0	42.0	26.0	40.0	30.0	38.0	6.0	2.0	2.0	14.0	2.0
	1人	46	16	17	24	17	23	4	0	3	6	2
		100.0	34.8	37.0	52.2	37.0	50.0	8.7	0.0	6.5	13.0	4.3
	2～3人	49	22	18	32	14	15	0	0	4	6	0
		100.0	44.9	36.7	65.3	28.6	30.6	0.0	0.0	8.2	12.2	0.0
	4～10人	47	29	32	37	26	26	13	2	2	0	0
		100.0	61.7	68.1	78.7	55.3	55.3	27.7	4.3	4.3	0.0	0.0
	11人以上	51	34	38	47	27	20	3	4	0	0	0
		100.0	66.7	74.5	92.2	52.9	39.2	5.9	7.8	0.0	0.0	0.0
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	29	20	25	22	28	6	1	2	9	0
		100.0	44.6	30.8	38.5	33.8	43.1	9.2	1.5	3.1	13.8	0.0
	1年以上、3年未満	51	24	22	28	19	29	6	0	4	5	2
		100.0	47.1	43.1	54.9	37.3	56.9	11.8	0.0	7.8	9.8	3.9
	3年以上、5年未満	42	21	26	30	13	14	1	0	1	4	1
		100.0	50.0	61.9	71.4	31.0	33.3	2.4	0.0	2.4	9.5	2.4
	5年以上、7年未満	37	22	19	30	18	13	1	1	3	1	0
		100.0	59.5	51.4	81.1	48.6	35.1	2.7	2.7	8.1	2.7	0.0
	7年以上	62	34	40	52	35	26	11	5	1	2	0
		100.0	54.8	64.5	83.9	56.5	41.9	17.7	8.1	1.6	3.2	0.0

図表参 2-34　刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージ【雇用する前】（問 13、SA）

		合計	問13_1 刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージ(雇用前)(SA)					
			何の不安もなく前向き	どちらかと言えば前向き	特にプラスにもマイナスにもイメージはない	どちらかと言えば不安・心配	非常に不安・心配	無回答
全体		276	65	65	65	51	12	18
		100.0	23.6	23.6	23.6	18.5	4.3	6.5
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	9	14	8	11	3	2
		100.0	19.1	29.8	17.0	23.4	6.4	4.3
	2～5人	65	10	19	19	10	4	3
		100.0	15.4	29.2	29.2	15.4	6.2	4.6
	6～10人	43	12	6	10	11	0	4
		100.0	27.9	14.0	23.3	25.6	0.0	9.3
	11～49人	62	17	16	15	9	3	2
		100.0	27.4	25.8	24.2	14.5	4.8	3.2
	50人以上	39	12	8	5	6	2	6
		100.0	30.8	20.5	12.8	15.4	5.1	15.4
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	8	14	11	13	2	2
		100.0	16.0	28.0	22.0	26.0	4.0	4.0
	1人	46	10	16	8	5	3	4
		100.0	21.7	34.8	17.4	10.9	6.5	8.7
	2～3人	49	14	9	14	8	2	2
		100.0	28.6	18.4	28.6	16.3	4.1	4.1
	4～10人	47	9	9	13	9	4	3
		100.0	19.1	19.1	27.7	19.1	8.5	6.4
	11人以上	51	15	12	10	8	1	5
		100.0	29.4	23.5	19.6	15.7	2.0	9.8
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	9	18	16	18	2	2
		100.0	13.8	27.7	24.6	27.7	3.1	3.1
	1年以上、3年未満	51	12	10	11	10	4	4
		100.0	23.5	19.6	21.6	19.6	7.8	7.8
	3年以上、5年未満	42	12	10	13	5	1	1
		100.0	28.6	23.8	31.0	11.9	2.4	2.4
	5年以上、7年未満	37	8	9	7	7	1	5
		100.0	21.6	24.3	18.9	18.9	2.7	13.5
	7年以上	62	20	13	12	8	4	5
		100.0	32.3	21.0	19.4	12.9	6.5	8.1

図表参 2-35　刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージ【実際に雇用した後】（問 13、SA）

		合計	問13_2 刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージ(雇用後)(SA)					
			何の不安もなく前向き	どちらかと言えば前向き	特にプラスにもマイナスにもイメージはない	どちらかと言えば不安・心配	非常に不安・心配	無回答
全体		276	98	74	62	19	4	19
		100.0	35.5	26.8	22.5	6.9	1.4	6.9
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	21	9	14	0	1	2
		100.0	44.7	19.1	29.8	0.0	2.1	4.3
	2～5人	65	17	26	14	4	1	3
		100.0	26.2	40.0	21.5	6.2	1.5	4.6
	6～10人	43	14	10	8	7	0	4
		100.0	32.6	23.3	18.6	16.3	0.0	9.3
	11～49人	62	26	16	14	2	1	3
		100.0	41.9	25.8	22.6	3.2	1.6	4.8
	50人以上	39	11	8	9	4	1	6
		100.0	28.2	20.5	23.1	10.3	2.6	15.4
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	17	12	15	3	1	2
		100.0	34.0	24.0	30.0	6.0	2.0	4.0
	1人	46	13	19	9	1	0	4
		100.0	28.3	41.3	19.6	2.2	0.0	8.7
	2～3人	49	16	14	10	6	1	2
		100.0	32.7	28.6	20.4	12.2	2.0	4.1
	4～10人	47	21	10	10	3	1	2
		100.0	44.7	21.3	21.3	6.4	2.1	4.3
	11人以上	51	16	11	13	4	1	6
		100.0	31.4	21.6	25.5	7.8	2.0	11.8
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	22	17	19	4	1	2
		100.0	33.8	26.2	29.2	6.2	1.5	3.1
	1年以上、3年未満	51	18	16	11	2	1	3
		100.0	35.3	31.4	21.6	3.9	2.0	5.9
	3年以上、5年未満	42	12	10	17	1	0	2
		100.0	28.6	23.8	40.5	2.4	0.0	4.8
	5年以上、7年未満	37	13	8	5	5	1	5
		100.0	35.1	21.6	13.5	13.5	2.7	13.5
	7年以上	62	24	15	9	7	1	6
		100.0	38.7	24.2	14.5	11.3	1.6	9.7
問13_1 刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージ(雇用前)(SA)	何の不安もなく前向き	65	53	5	3	2	2	0
		100.0	81.5	7.7	4.6	3.1	3.1	0.0
	どちらかと言えば前向き	65	22	28	11	3	0	1
		100.0	33.8	43.1	16.9	4.6	0.0	1.5
	特にプラスにもマイナスにもイメージはない	65	13	17	32	3	0	0
		100.0	20.0	26.2	49.2	4.6	0.0	0.0
	どちらかと言えば不安・心配	51	7	18	15	10	0	1
		100.0	13.7	35.3	29.4	19.6	0.0	2.0
	非常に不安・心配	12	2	6	1	1	2	0
		100.0	16.7	50.0	8.3	8.3	16.7	0.0

図表参 2-36　刑務所出所者を雇用する前と雇用した後での、雇用することに対する印象・イメージ【印象・イメージの変化】（問 13、SA）

		合計	問13_3 雇用前と雇用後の変化									
			4段階改善(+4)	3段階改善(+3)	2段階改善(+2)	1段階改善(+1)	変化なし	1段階悪化(-1)	2段階悪化(-2)	3段階悪化(-3)	4段階悪化(-4)	無回答
全体		276	2	13	32	55	125	19	6	2	2	20
		100.0	0.7	4.7	11.6	19.9	45.3	6.9	2.2	0.7	0.7	7.2
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	1	4	5	14	18	2	0	0	1	2
		100.0	2.1	8.5	10.6	29.8	38.3	4.3	0.0	0.0	2.1	4.3
	2～5人	65	0	4	8	13	30	6	1	0	0	3
		100.0	0.0	6.2	12.3	20.0	46.2	9.2	1.5	0.0	0.0	4.6
	6～10人	43	0	1	5	8	18	5	2	0	0	4
		100.0	0.0	2.3	11.6	18.6	41.9	11.6	4.7	0.0	0.0	9.3
	11～49人	62	0	3	10	9	30	2	3	1	0	4
		100.0	0.0	4.8	16.1	14.5	48.4	3.2	4.8	1.6	0.0	6.5
	50人以上	39	1	1	1	4	20	4	0	1	1	6
		100.0	2.6	2.6	2.6	10.3	51.3	10.3	0.0	2.6	2.6	15.4
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	0	3	7	14	18	5	0	0	1	2
		100.0	0.0	6.0	14.0	28.0	36.0	10.0	0.0	0.0	2.0	4.0
	1人	46	1	2	5	7	21	4	2	0	0	4
		100.0	2.2	4.3	10.9	15.2	45.7	8.7	4.3	0.0	0.0	8.7
	2～3人	49	0	2	4	10	25	3	1	2	0	2
		100.0	0.0	4.1	8.2	20.4	51.0	6.1	2.0	4.1	0.0	4.1
	4～10人	47	1	3	9	9	18	3	1	0	0	3
		100.0	2.1	6.4	19.1	19.1	38.3	6.4	2.1	0.0	0.0	6.4
	11人以上	51	0	1	3	6	29	3	2	0	1	6
		100.0	0.0	2.0	5.9	11.8	56.9	5.9	3.9	0.0	2.0	11.8
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	0	4	9	21	22	6	0	0	1	2
		100.0	0.0	6.2	13.8	32.3	33.8	9.2	0.0	0.0	1.5	3.1
	1年以上、3年未満	51	1	4	5	6	29	2	0	0	0	4
		100.0	2.0	7.8	9.8	11.8	56.9	3.9	0.0	0.0	0.0	7.8
	3年以上、5年未満	42	0	1	6	2	23	6	2	0	0	2
		100.0	0.0	2.4	14.3	4.8	54.8	14.3	4.8	0.0	0.0	4.8
	5年以上、7年未満	37	0	0	2	12	14	3	1	0	0	5
		100.0	0.0	0.0	5.4	32.4	37.8	8.1	2.7	0.0	0.0	13.5
	7年以上	62	1	3	6	8	31	1	3	2	1	6
		100.0	1.6	4.8	9.7	12.9	50.0	1.6	4.8	3.2	1.6	9.7

図表参 2-37　コレワークの各サービスの認知・利用状況【矯正施設を検索・紹介するサービス】（問 14、SA）

		合計	問14_1 コレワークの各サービスについて(矯正施設を検索・紹介するサービス)(SA)				
			知らない	知っているが、利用したことはない	知っていて、利用したことがあり、役に立った	知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった	無回答
全体		276	111	86	46	11	22
		100.0	40.2	31.2	16.7	4.0	8.0
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	23	14	7	0	3
		100.0	48.9	29.8	14.9	0.0	6.4
	2～5人	65	27	22	10	1	5
		100.0	41.5	33.8	15.4	1.5	7.7
	6～10人	43	22	14	4	1	2
		100.0	51.2	32.6	9.3	2.3	4.7
	11～49人	62	24	14	12	5	7
		100.0	38.7	22.6	19.4	8.1	11.3
	50人以上	39	7	16	9	3	4
		100.0	17.9	41.0	23.1	7.7	10.3
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	24	12	11	1	2
		100.0	48.0	24.0	22.0	2.0	4.0
	1人	46	23	13	6	0	4
		100.0	50.0	28.3	13.0	0.0	8.7
	2～3人	49	23	20	3	2	1
		100.0	46.9	40.8	6.1	4.1	2.0
	4～10人	47	19	10	10	5	3
		100.0	40.4	21.3	21.3	10.6	6.4
	11人以上	51	10	20	12	2	7
		100.0	19.6	39.2	23.5	3.9	13.7
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	32	19	11	1	2
		100.0	49.2	29.2	16.9	1.5	3.1
	1年以上、3年未満	51	26	16	5	0	4
		100.0	51.0	31.4	9.8	0.0	7.8
	3年以上、5年未満	42	13	14	9	2	4
		100.0	31.0	33.3	21.4	4.8	9.5
	5年以上、7年未満	37	15	13	6	2	1
		100.0	40.5	35.1	16.2	5.4	2.7
	7年以上	62	16	19	14	5	8
		100.0	25.8	30.6	22.6	8.1	12.9

図表参 2- 38　コレワークの各サービスの認知・利用状況【採用手続支援サービス】（問 14、SA）

		合計	問14_2 コレワークの各サービスについて(採用手続支援サービス)(SA)				
			知らない	知っているが、利用したことはない	知っていて、利用したことがあり、役に立った	知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった	無回答
全体		276	117	86	40	6	27
		100.0	42.4	31.2	14.5	2.2	9.8
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	25	12	7	0	3
		100.0	53.2	25.5	14.9	0.0	6.4
	2～5人	65	30	22	7	1	5
		100.0	46.2	33.8	10.8	1.5	7.7
	6～10人	43	20	13	3	1	6
		100.0	46.5	30.2	7.0	2.3	14.0
	11～49人	62	24	18	10	3	7
		100.0	38.7	29.0	16.1	4.8	11.3
	50人以上	39	9	16	8	1	5
		100.0	23.1	41.0	20.5	2.6	12.8
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	27	13	7	1	2
		100.0	54.0	26.0	14.0	2.0	4.0
	1人	46	25	10	6	0	5
		100.0	54.3	21.7	13.0	0.0	10.9
	2～3人	49	23	18	2	1	5
		100.0	46.9	36.7	4.1	2.0	10.2
	4～10人	47	21	11	9	3	3
		100.0	44.7	23.4	19.1	6.4	6.4
	11人以上	51	10	23	11	1	6
		100.0	19.6	45.1	21.6	2.0	11.8
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	34	20	8	1	2
		100.0	52.3	30.8	12.3	1.5	3.1
	1年以上、3年未満	51	25	15	6	0	5
		100.0	49.0	29.4	11.8	0.0	9.8
	3年以上、5年未満	42	15	15	6	1	5
		100.0	35.7	35.7	14.3	2.4	11.9
	5年以上、7年未満	37	14	12	6	2	3
		100.0	37.8	32.4	16.2	5.4	8.1
	7年以上	62	20	18	13	2	9
		100.0	32.3	29.0	21.0	3.2	14.5

図表参 2- 39　コレワークの各サービスの認知・利用状況【雇用に関するセミナー、相談会】（問 14、SA）

		合計	問14_3 コレワークの各サービスについて(雇用に関するセミナー、相談会)(SA)				
			知らない	知っているが、利用したことはない	知っていて、利用したことがあり、役に立った	知っていて、利用したことがあるが、役に立たなかった	無回答
全体		276	96	107	42	7	24
		100.0	34.8	38.8	15.2	2.5	8.7
問3-1 これまでの刑務所出所者の雇用人数は何人ですか。(NA)	1人	47	22	17	5	0	3
		100.0	46.8	36.2	10.6	0.0	6.4
	2～5人	65	23	28	8	1	5
		100.0	35.4	43.1	12.3	1.5	7.7
	6～10人	43	15	17	8	1	2
		100.0	34.9	39.5	18.6	2.3	4.7
	11～49人	62	19	22	11	3	7
		100.0	30.6	35.5	17.7	4.8	11.3
	50人以上	39	7	17	7	2	6
		100.0	17.9	43.6	17.9	5.1	15.4
問3-2 これまでの刑務所出所者で１年以上雇用継続した人数は何人ですか。(NA)	0人	50	22	18	6	2	2
		100.0	44.0	36.0	12.0	4.0	4.0
	1人	46	19	15	8	0	4
		100.0	41.3	32.6	17.4	0.0	8.7
	2～3人	49	17	21	8	0	3
		100.0	34.7	42.9	16.3	0.0	6.1
	4～10人	47	17	17	7	3	3
		100.0	36.2	36.2	14.9	6.4	6.4
	11人以上	51	8	24	10	2	7
		100.0	15.7	47.1	19.6	3.9	13.7
問4 これまでに雇用した刑務所出所者のうち、最長の雇用継続期間はどれだけですか。(NA)	1年未満	65	30	24	7	2	2
		100.0	46.2	36.9	10.8	3.1	3.1
	1年以上、3年未満	51	21	20	6	0	4
		100.0	41.2	39.2	11.8	0.0	7.8
	3年以上、5年未満	42	10	19	8	0	5
		100.0	23.8	45.2	19.0	0.0	11.9
	5年以上、7年未満	37	10	18	5	3	1
		100.0	27.0	48.6	13.5	8.1	2.7
	7年以上	62	16	20	15	2	9
		100.0	25.8	32.3	24.2	3.2	14.5

図表参 2- 40　創業年（問 18、NA）

		合計	問18 創業は何年ですか。(NA)							
			5年未満	5年以上、10年未満	10年以上、15年未満	15年以上、20年未満	20年以上、25年未満	25年以上、30年未満	30年以上	無回答
全体		276	26	43	37	37	31	15	69	18
		100.0	9.4	15.6	13.4	13.4	11.2	5.4	25.0	6.5
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	建設業	125	10	25	17	13	11	8	32	9
		100.0	8.0	20.0	13.6	10.4	8.8	6.4	25.6	7.2
	製造業	12	0	3	0	0	1	1	7	0
		100.0	0.0	25.0	0.0	0.0	8.3	8.3	58.3	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	運輸業、郵便業	17	2	0	4	1	3	1	5	1
		100.0	11.8	0.0	23.5	5.9	17.6	5.9	29.4	5.9
	卸売業、小売業	5	2	1	0	1	0	0	1	0
		100.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	金融業、保険業	1	0	1	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	2	0	0	0	0	1	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	0	0	0	4	3	1	3	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	36.4	27.3	9.1	27.3	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	0	1	0	2	0	0	0	0
		100.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	3	5	6	5	6	1	4	1
		100.0	9.7	16.1	19.4	16.1	19.4	3.2	12.9	3.2
	複合サービス事業	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	4	1	4	6	3	0	6	0
		100.0	16.7	4.2	16.7	25.0	12.5	0.0	25.0	0.0

図表参 2- 41　従業員数（問 19、SA）

		合計	問19 従業員数は何人ですか。(SA)					
			5人未満	5人以上、10人未満	10人以上、50人未満	50人以上、100人未満	100人以上	無回答
全体		276	20	54	129	39	29	5
		100.0	7.2	19.6	46.7	14.1	10.5	1.8
問20 業種は何ですか。(SA)	農業、林業	3	1	1	0	0	0	1
		100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	漁業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	125	13	34	59	16	3	0
		100.0	10.4	27.2	47.2	12.8	2.4	0.0
	製造業	12	1	0	5	3	3	0
		100.0	8.3	0.0	41.7	25.0	25.0	0.0
	電気･ガス･熱供給･水道業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	情報通信業	1	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	運輸業、郵便業	17	1	1	10	3	2	0
		100.0	5.9	5.9	58.8	17.6	11.8	0.0
	卸売業、小売業	5	0	1	3	1	0	0
		100.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0
	金融業、保険業	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学術研究、専門･技術サービス業	2	0	0	2	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	11	1	2	1	2	5	0
		100.0	9.1	18.2	9.1	18.2	45.5	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	3	0	0	3	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療、福祉	31	0	2	13	9	7	0
		100.0	0.0	6.5	41.9	29.0	22.6	0.0
	複合サービス事業	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業(他に分類されないもの)	24	1	3	13	3	4	0
		100.0	4.2	12.5	54.2	12.5	16.7	0.0

図表参 2- 42　業種（問 20、SA）

問20 業種は何ですか。(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	農業、林業	3	1.1
2	漁業	0	0.0
3	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.4
4	建設業	125	45.3
5	製造業	12	4.3
6	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.4
7	情報通信業	1	0.4
8	運輸業、郵便業	17	6.2
9	卸売業、小売業	5	1.8
10	金融業、保険業	1	0.4
11	不動産業、物品賃貸業	0	0.0
12	学術研究、専門・技術サービス業	2	0.7
13	宿泊業、飲食サービス業	11	4.0
14	生活関連サービス業、娯楽業	3	1.1
15	教育、学習支援業	0	0.0
16	医療、福祉	31	11.2
17	複合サービス事業	1	0.4
18	サービス業(他に分類されないもの)	24	8.7
19	無回答	38	13.8
	全体	276	100.0

（3）協力雇用主に雇用されている刑務所出所者に対する質問票による調査

① 男子刑務所出所者のみの集計

図表参 2- 43　仕事をする目的（問 1、LA）

		合計	問1 あなたが仕事をする目的はなんですか。(LA 3つまで)							
			収入がほしいから	仕事そのものが面白い、自分の活力になるから	仕事を通じて友人や仲間を得ることができるから	働くのは身体によいから・老化を防ぐから	社会の一員としてのつとめ	自分の才能や能力を発揮するため	その他	無回答
全体		205	189	84	52	52	124	41	19	1
		100.0	92.2	41.0	25.4	25.4	60.5	20.0	9.3	0.5
出所時年齢	10～20代	23	21	12	7	4	9	6	1	0
		100.0	91.3	52.2	30.4	17.4	39.1	26.1	4.3	0.0
	30代	45	41	14	11	14	24	11	2	1
		100.0	91.1	31.1	24.4	31.1	53.3	24.4	4.4	2.2
	40代	64	58	31	14	13	44	15	7	0
		100.0	90.6	48.4	21.9	20.3	68.8	23.4	10.9	0.0
	50代	48	46	18	8	15	33	5	5	0
		100.0	95.8	37.5	16.7	31.3	68.8	10.4	10.4	0.0
	60代以上	10	9	3	4	3	7	2	2	0
		100.0	90.0	30.0	40.0	30.0	70.0	20.0	20.0	0.0
罪名	重大事犯類型	23	23	7	10	5	16	1	3	0
		100.0	100.0	30.4	43.5	21.7	69.6	4.3	13.0	0.0
	粗暴犯類型	4	4	0	1	1	2	3	0	0
		100.0	100.0	0.0	25.0	25.0	50.0	75.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	65	34	14	25	39	15	5	0
		100.0	90.3	47.2	19.4	34.7	54.2	20.8	6.9	0.0
	詐欺事犯類型	17	17	6	3	2	10	4	2	0
		100.0	100.0	35.3	17.6	11.8	58.8	23.5	11.8	0.0
	性犯類型	11	8	4	3	2	6	4	1	1
		100.0	72.7	36.4	27.3	18.2	54.5	36.4	9.1	9.1
	薬物事犯類型	60	56	27	14	13	39	10	6	0
		100.0	93.3	45.0	23.3	21.7	65.0	16.7	10.0	0.0
	交通事犯類型	8	8	2	4	2	5	1	1	0
		100.0	100.0	25.0	50.0	25.0	62.5	12.5	12.5	0.0
	その他	10	8	4	3	2	7	3	1	0
		100.0	80.0	40.0	30.0	20.0	70.0	30.0	10.0	0.0
入所度数	初入	127	117	51	31	28	79	28	11	1
		100.0	92.1	40.2	24.4	22.0	62.2	22.0	8.7	0.8
	再入	70	65	30	18	22	41	12	7	0
		100.0	92.9	42.9	25.7	31.4	58.6	17.1	10.0	0.0
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	67	32	17	22	45	13	8	0
		100.0	91.8	43.8	23.3	30.1	61.6	17.8	11.0	0.0
	犯罪傾向が進んでいない	117	108	46	27	27	72	26	9	1
		100.0	92.3	39.3	23.1	23.1	61.5	22.2	7.7	0.9
職業訓練の有無	職業訓練有	70	64	30	16	19	42	14	6	1
		100.0	91.4	42.9	22.9	27.1	60.0	20.0	8.6	1.4
	職業訓練無	121	112	48	29	31	75	25	11	0
		100.0	92.6	39.7	24.0	25.6	62.0	20.7	9.1	0.0
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	50	22	15	11	30	14	4	0
		100.0	94.3	41.5	28.3	20.8	56.6	26.4	7.5	0.0
	資格・免許取得無	138	126	56	30	39	87	25	13	1
		100.0	91.3	40.6	21.7	28.3	63.0	18.1	9.4	0.7
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	41	23	12	6	23	7	5	0
		100.0	93.2	52.3	27.3	13.6	52.3	15.9	11.4	0.0
	3年以上、5年未満	38	38	11	9	7	25	9	2	0
		100.0	100.0	28.9	23.7	18.4	65.8	23.7	5.3	0.0
	5年以上、10年未満	45	42	20	5	16	26	9	4	1
		100.0	93.3	44.4	11.1	35.6	57.8	20.0	8.9	2.2
	10年以上、15年未満	37	31	13	11	13	24	6	4	0
		100.0	83.8	35.1	29.7	35.1	64.9	16.2	10.8	0.0
	15年以上	29	27	11	9	7	20	8	3	0
		100.0	93.1	37.9	31.0	24.1	69.0	27.6	10.3	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	13	7	4	4	11	4	1	0
		100.0	81.3	43.8	25.0	25.0	68.8	25.0	6.3	0.0
	2-5社	107	98	44	28	23	66	18	10	0
		100.0	91.6	41.1	26.2	21.5	61.7	16.8	9.3	0.0
	6-9社	43	42	19	10	12	24	9	3	0
		100.0	97.7	44.2	23.3	27.9	55.8	20.9	7.0	0.0
	10社以上	24	22	9	5	9	15	6	3	0
		100.0	91.7	37.5	20.8	37.5	62.5	25.0	12.5	0.0

図表参 2- 44　仕事を決める時に重視すること（問 2、MA）

		合計	問2 あなたが仕事を決める時に、重視することは何ですか。(MA)								
			自分の帰る場所の近くで出来る仕事	自分の知識・能力にあう仕事	勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事	仕事内容や業界に興味がある仕事	元受刑者を受け入れてくれる職場	刑務所の職員や保護観察官、保護司などにすすめられた仕事	その他	わからない	無回答
全体		205	98	105	91	101	121	24	9	1	1
		100.0	47.8	51.2	44.4	49.3	59.0	11.7	4.4	0.5	0.5
出所時年齢	10～20代	23	7	12	10	15	11	1	0	0	0
		100.0	30.4	52.2	43.5	65.2	47.8	4.3	0.0	0.0	0.0
	30代	45	20	22	18	24	26	3	2	0	1
		100.0	44.4	48.9	40.0	53.3	57.8	6.7	4.4	0.0	2.2
	40代	64	35	32	26	31	37	6	4	1	0
		100.0	54.7	50.0	40.6	48.4	57.8	9.4	6.3	1.6	0.0
	50代	48	23	26	22	21	29	7	2	0	0
		100.0	47.9	54.2	45.8	43.8	60.4	14.6	4.2	0.0	0.0
	60代以上	10	3	4	6	3	9	4	1	0	0
		100.0	30.0	40.0	60.0	30.0	90.0	40.0	10.0	0.0	0.0
罪名	重大事犯類型	23	14	11	11	10	13	3	1	0	0
		100.0	60.9	47.8	47.8	43.5	56.5	13.0	4.3	0.0	0.0
	粗暴犯類型	4	1	3	2	2	3	0	0	0	0
		100.0	25.0	75.0	50.0	50.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	31	33	37	39	41	10	3	1	0
		100.0	43.1	45.8	51.4	54.2	56.9	13.9	4.2	1.4	0.0
	詐欺事犯類型	17	10	10	12	11	10	1	0	0	0
		100.0	58.8	58.8	70.6	64.7	58.8	5.9	0.0	0.0	0.0
	性犯類型	11	8	8	3	4	7	1	0	0	1
		100.0	72.7	72.7	27.3	36.4	63.6	9.1	0.0	0.0	9.1
	薬物事犯類型	60	25	31	19	24	36	8	3	0	0
		100.0	41.7	51.7	31.7	40.0	60.0	13.3	5.0	0.0	0.0
	交通事犯類型	8	4	3	3	6	4	1	0	0	0
		100.0	50.0	37.5	37.5	75.0	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	その他	10	5	6	4	5	7	0	2	0	0
		100.0	50.0	60.0	40.0	50.0	70.0	0.0	20.0	0.0	0.0
入所度数	初入	127	52	71	56	65	72	10	6	1	1
		100.0	40.9	55.9	44.1	51.2	56.7	7.9	4.7	0.8	0.8
	再入	70	41	29	31	31	46	12	3	0	0
		100.0	58.6	41.4	44.3	44.3	65.7	17.1	4.3	0.0	0.0
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	39	30	30	34	50	12	4	0	0
		100.0	53.4	41.1	41.1	46.6	68.5	16.4	5.5	0.0	0.0
	犯罪傾向が進んでいない	117	49	66	52	60	62	9	5	1	1
		100.0	41.9	56.4	44.4	51.3	53.0	7.7	4.3	0.9	0.9
職業訓練の有無	職業訓練有	70	28	35	30	31	39	7	4	0	1
		100.0	40.0	50.0	42.9	44.3	55.7	10.0	5.7	0.0	1.4
	職業訓練無	121	60	62	53	63	74	15	5	1	0
		100.0	49.6	51.2	43.8	52.1	61.2	12.4	4.1	0.8	0.0
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	23	24	25	24	29	6	3	1	0
		100.0	43.4	45.3	47.2	45.3	54.7	11.3	5.7	1.9	0.0
	資格・免許取得無	138	65	73	58	70	84	16	6	0	1
		100.0	47.1	52.9	42.0	50.7	60.9	11.6	4.3	0.0	0.7
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	18	13	19	25	24	4	2	0	0
		100.0	40.9	29.5	43.2	56.8	54.5	9.1	4.5	0.0	0.0
	3年以上、5年未満	38	16	20	10	17	30	6	0	0	0
		100.0	42.1	52.6	26.3	44.7	78.9	15.8	0.0	0.0	0.0
	5年以上、10年未満	45	18	29	27	22	22	3	3	0	1
		100.0	40.0	64.4	60.0	48.9	48.9	6.7	6.7	0.0	2.2
	10年以上、15年未満	37	21	20	16	15	22	5	3	1	0
		100.0	56.8	54.1	43.2	40.5	59.5	13.5	8.1	2.7	0.0
	15年以上	29	17	17	13	14	18	5	0	0	0
		100.0	58.6	58.6	44.8	48.3	62.1	17.2	0.0	0.0	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	8	10	6	8	9	1	1	0	0
		100.0	50.0	62.5	37.5	50.0	56.3	6.3	6.3	0.0	0.0
	2-5社	107	53	51	49	51	62	16	3	1	0
		100.0	49.5	47.7	45.8	47.7	57.9	15.0	2.8	0.9	0.0
	6-9社	43	19	22	19	24	24	4	2	0	0
		100.0	44.2	51.2	44.2	55.8	55.8	9.3	4.7	0.0	0.0
	10社以上	24	12	14	9	13	16	1	3	0	0
		100.0	50.0	58.3	37.5	54.2	66.7	4.2	12.5	0.0	0.0

図表参 2- 45　現在の雇用主の求人に応募した動機（問 3、LA）

		合計	問3 今の雇用主の求人に応募した動機は何ですか。(LA 5つまで)																			
			刑務所の就労支援で勧められたため	保護観察所、更生保護就労支援事業所の就労支援で勧められたため	保護司、更生保護施設の職員から勧められたため	刑務所出所者の専用求人であれば、採用してもらえると考えたため	刑務所出所者の専用求人であれば、刑務所出所者の就労に配慮してもらえると考えたため	既に刑務所出所者が働いている実績がある事業所だから	今の雇用主の職場なら自分の居場所を見つけられそうと思ったため	人と接する機会が少なそうだったから	給与や手当等がすぐにもらえるから	自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから	実力主義で昇給・昇格できそうだったから	能力を高める機会がありそうだったから	子育てや介護等との両立がしやすそうだったから	自分の好きな時間で働けそうだったから	社宅・寮などが完備していたから	身元引受人になってくれたから	出所者であることを他の人に知られなさそうだったから	その他	無回答
全体		205	51	39	44	42	62	59	87	8	31	68	20	58	2	11	33	20	19	15	2
		100.0	24.9	19.0	21.5	20.5	30.2	28.8	42.4	3.9	15.1	33.2	9.8	28.3	1.0	5.4	16.1	9.8	9.3	7.3	1.0
出所時年齢	10～20代	23	5	3	3	6	6	6	10	0	1	3	4	6	0	0	6	5	2	0	0
		100.0	21.7	13.0	13.0	26.1	26.1	26.1	43.5	0.0	4.3	13.0	17.4	26.1	0.0	0.0	26.1	21.7	8.7	0.0	0.0
	30代	45	11	6	6	10	16	8	17	2	7	15	3	13	1	0	7	4	2	4	2
		100.0	24.4	13.3	13.3	22.2	35.6	17.8	37.8	4.4	15.6	33.3	6.7	28.9	2.2	0.0	15.6	8.9	4.4	8.9	4.4
	40代	64	15	10	16	11	23	22	28	1	4	25	6	23	1	4	7	8	5	6	0
		100.0	23.4	15.6	25.0	17.2	35.9	34.4	43.8	1.6	6.3	39.1	9.4	35.9	1.6	6.3	10.9	12.5	7.8	9.4	0.0
	50代	48	11	12	13	10	9	15	21	3	17	16	5	10	0	5	9	0	6	4	0
		100.0	22.9	25.0	27.1	20.8	18.8	31.3	43.8	6.3	35.4	33.3	10.4	20.8	0.0	10.4	18.8	0.0	12.5	8.3	0.0
	60代以上	10	5	3	1	2	4	5	4	1	1	2	0	2	0	1	1	2	1	1	0
		100.0	50.0	30.0	10.0	20.0	40.0	50.0	40.0	10.0	10.0	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0
罪名	重大事犯類型	23	6	4	6	6	9	7	10	2	1	5	1	2	2	3	4	3	5	1	0
		100.0	26.1	17.4	26.1	26.1	39.1	30.4	43.5	8.7	4.3	21.7	4.3	8.7	8.7	13.0	17.4	13.0	21.7	4.3	0.0
	粗暴犯類型	4	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0
		100.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	16	18	17	18	24	20	29	2	15	17	6	21	0	3	16	6	6	3	0
		100.0	22.2	25.0	23.6	25.0	33.3	27.8	40.3	2.8	20.8	23.6	8.3	29.2	0.0	4.2	22.2	8.3	8.3	4.2	0.0
	詐欺事犯類型	17	6	2	2	2	6	5	4	1	2	6	3	5	0	2	4	2	1	1	0
		100.0	35.3	11.8	11.8	11.8	35.3	29.4	23.5	5.9	11.8	35.3	17.6	29.4	0.0	11.8	23.5	11.8	5.9	5.9	0.0
	性犯類型	11	2	1	3	3	3	4	2	1	1	2	1	2	0	0	1	1	4	1	2
		100.0	18.2	9.1	27.3	27.3	27.3	36.4	18.2	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1	9.1	36.4	9.1	18.2
	薬物事犯類型	60	13	9	13	9	15	19	32	1	10	29	9	24	0	2	4	6	2	5	0
		100.0	21.7	15.0	21.7	15.0	25.0	31.7	53.3	1.7	16.7	48.3	15.0	40.0	0.0	3.3	6.7	10.0	3.3	8.3	0.0
	交通事犯類型	8	3	2	0	2	1	2	4	0	1	5	0	0	0	1	1	2	0	0	0
		100.0	37.5	25.0	0.0	25.0	12.5	25.0	50.0	0.0	12.5	62.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0
	その他	10	5	2	3	1	3	1	6	0	1	3	0	4	0	0	2	0	1	3	0
		100.0	50.0	20.0	30.0	10.0	30.0	10.0	60.0	0.0	10.0	30.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	10.0	30.0	0.0
入所度数	初入	127	30	21	24	25	41	32	51	2	14	44	10	34	2	8	18	13	13	11	2
		100.0	23.6	16.5	18.9	19.7	32.3	25.2	40.2	1.6	11.0	34.6	7.9	26.8	1.6	6.3	14.2	10.2	10.2	8.7	1.6
	再入	70	19	14	17	16	19	27	33	6	16	20	8	22	0	2	13	6	6	4	0
		100.0	27.1	20.0	24.3	22.9	27.1	38.6	47.1	8.6	22.9	28.6	11.4	31.4	0.0	2.9	18.6	8.6	8.6	5.7	0.0
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	19	16	18	16	21	28	33	6	17	20	10	23	0	2	13	5	5	4	0
		100.0	26.0	21.9	24.7	21.9	28.8	38.4	45.2	8.2	23.3	27.4	13.7	31.5	0.0	2.7	17.8	6.8	6.8	5.5	0.0
	犯罪傾向が進んでいない	117	28	18	21	23	37	28	47	1	13	41	8	31	2	8	17	14	11	11	2
		100.0	23.9	15.4	17.9	19.7	31.6	23.9	40.2	0.9	11.1	35.0	6.8	26.5	1.7	6.8	14.5	12.0	9.4	9.4	1.7
職業訓練の有無	職業訓練有	70	16	11	12	16	24	20	27	2	7	21	5	20	0	3	14	10	2	5	2
		100.0	22.9	15.7	17.1	22.9	34.3	28.6	38.6	2.9	10.0	30.0	7.1	28.6	0.0	4.3	20.0	14.3	2.9	7.1	2.9
	職業訓練無	121	31	24	28	23	35	36	53	5	23	41	13	34	2	7	17	9	14	10	0
		100.0	25.6	19.8	23.1	19.0	28.9	29.8	43.8	4.1	19.0	33.9	10.7	28.1	1.7	5.8	14.0	7.4	11.6	8.3	0.0
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	13	6	9	12	21	12	15	2	7	14	4	15	0	3	9	8	0	5	1
		100.0	24.5	11.3	17.0	22.6	39.6	22.6	28.3	3.8	13.2	26.4	7.5	28.3	0.0	5.7	17.0	15.1	0.0	9.4	1.9
	資格・免許取得無	138	34	29	31	27	38	44	65	5	23	48	14	39	2	7	22	11	16	10	1
		100.0	24.6	21.0	22.5	19.6	27.5	31.9	47.1	3.6	16.7	34.8	10.1	28.3	1.4	5.1	15.9	8.0	11.6	7.2	0.7
問2 あなたが仕事を決める時に、重視することは何ですか。(MA)	自分の帰る場所の近くで出来る仕事	98	30	16	22	21	29	30	45	7	17	37	11	26	1	8	10	10	11	9	0
		100.0	30.6	16.3	22.4	21.4	29.6	30.6	45.9	7.1	17.3	37.8	11.2	26.5	1.0	8.2	10.2	10.2	11.2	9.2	0.0
	自分の知識・能力にあう仕事	105	24	22	23	17	30	33	51	4	15	50	15	33	2	6	17	10	15	9	1
		100.0	22.9	21.0	21.9	16.2	28.6	31.4	48.6	3.8	14.3	47.6	14.3	31.4	1.9	5.7	16.2	9.5	14.3	8.6	1.0
	勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事	91	24	20	19	21	29	28	37	5	18	28	10	25	0	7	20	9	9	7	0
		100.0	26.4	22.0	20.9	23.1	31.9	30.8	40.7	5.5	19.8	30.8	11.0	27.5	0.0	7.7	22.0	9.9	9.9	7.7	0.0
	仕事内容や業界に興味がある仕事	101	33	19	19	25	33	26	47	1	14	37	13	43	1	3	15	9	9	6	1
		100.0	32.7	18.8	18.8	24.8	32.7	25.7	46.5	1.0	13.9	36.6	12.9	42.6	1.0	3.0	14.9	8.9	8.9	5.9	1.0
	元受刑者を受け入れてくれる職場	121	29	28	25	31	49	46	60	8	19	33	14	33	1	7	21	12	16	6	0
		100.0	24.0	23.1	20.7	25.6	40.5	38.0	49.6	6.6	15.7	27.3	11.6	27.3	0.8	5.8	17.4	9.9	13.2	5.0	0.0
	刑務所の職員や保護観察官、保護司などにすすめられた仕事	24	10	11	11	7	8	7	12	2	5	8	1	5	0	1	2	2	2	0	0
		100.0	41.7	45.8	45.8	29.2	33.3	29.2	50.0	8.3	20.8	33.3	4.2	20.8	0.0	4.2	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0
	その他	9	3	3	3	1	3	0	3	1	3	3	0	4	0	0	0	0	0	3	0
		100.0	33.3	33.3	33.3	11.1	33.3	0.0	33.3	11.1	33.3	33.3	0.0	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	わからない	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	12	8	13	10	13	12	20	1	3	8	4	13	0	0	6	3	3	4	0
		100.0	27.3	18.2	29.5	22.7	29.5	27.3	45.5	2.3	6.8	18.2	9.1	29.5	0.0	0.0	13.6	6.8	6.8	9.1	0.0
	3年以上、5年未満	38	7	11	7	8	14	16	15	1	6	12	5	13	0	0	8	5	4	2	0
		100.0	18.4	28.9	18.4	21.1	36.8	42.1	39.5	2.6	15.8	31.6	13.2	34.2	0.0	0.0	21.1	13.2	10.5	5.3	0.0
	5年以上、10年未満	45	11	7	6	11	16	14	17	1	9	12	1	15	1	3	10	2	4	3	1
		100.0	24.4	15.6	13.3	24.4	35.6	31.1	37.8	2.2	20.0	26.7	2.2	33.3	2.2	6.7	22.2	4.4	8.9	6.7	2.2
	10年以上、15年未満	37	7	4	9	8	10	7	15	3	7	17	5	5	1	4	6	4	4	4	0
		100.0	18.9	10.8	24.3	21.6	27.0	18.9	40.5	8.1	18.9	45.9	13.5	13.5	2.7	10.8	16.2	10.8	10.8	10.8	0.0
	15年以上	29	9	7	6	4	7	8	15	2	4	14	4	8	0	4	1	6	4	2	0
		100.0	31.0	24.1	20.7	13.8	24.1	27.6	51.7	6.9	13.8	48.3	13.8	27.6	0.0	13.8	3.4	20.7	13.8	6.9	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	5	5	2	2	4	4	8	1	0	6	4	5	1	0	2	0	0	1	0
		100.0	31.3	31.3	12.5	12.5	25.0	25.0	50.0	6.3	0.0	37.5	25.0	31.3	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0
	2-5社	107	25	18	27	19	30	28	43	4	14	35	8	25	1	7	12	12	12	11	0
		100.0	23.4	16.8	25.2	17.8	28.0	26.2	40.2	3.7	13.1	32.7	7.5	23.4	0.9	6.5	11.2	11.2	11.2	10.3	0.0
	6-9社	43	13	9	9	13	15	12	15	0	9	16	2	14	0	2	10	5	2	1	0
		100.0	30.2	20.9	20.9	30.2	34.9	27.9	34.9	0.0	20.9	37.2	4.7	32.6	0.0	4.7	23.3	11.6	4.7	2.3	0.0
	10社以上	24	5	6	5	7	10	10	14	3	4	9	4	9	0	2	5	2	3	1	0
		100.0	20.8	25.0	20.8	29.2	41.7	41.7	58.3	12.5	16.7	37.5	16.7	37.5	0.0	8.3	20.8	8.3	12.5	4.2	0.0

図表参 2- 46　刑務所在所中の内定の有無/現在の就労先は内定を得た事業所か（問 4、SA）

		合計	問4 あなたは刑務所在所中に内定を得ましたか。また、今の就労先は在所中に内定を得た事業所ですか。(SA)			
			在所中に内定を得た事業所で今も就労している	在所中に内定を得たが、今は別の事業所で就労している	在所中に内定を得なかった	無回答
全体		205	91	7	98	9
		100.0	44.4	3.4	47.8	4.4
出所時年齢	10～20代	23	14	0	9	0
		100.0	60.9	0.0	39.1	0.0
	30代	45	19	2	22	2
		100.0	42.2	4.4	48.9	4.4
	40代	64	28	3	32	1
		100.0	43.8	4.7	50.0	1.6
	50代	48	17	1	27	3
		100.0	35.4	2.1	56.3	6.3
	60代以上	10	5	1	3	1
		100.0	50.0	10.0	30.0	10.0
罪名	重大事犯類型	23	10	0	13	0
		100.0	43.5	0.0	56.5	0.0
	粗暴犯類型	4	3	0	1	0
		100.0	75.0	0.0	25.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	32	4	32	4
		100.0	44.4	5.6	44.4	5.6
	詐欺事犯類型	17	9	0	8	0
		100.0	52.9	0.0	47.1	0.0
	性犯類型	11	4	0	6	1
		100.0	36.4	0.0	54.5	9.1
	薬物事犯類型	60	23	3	30	4
		100.0	38.3	5.0	50.0	6.7
	交通事犯類型	8	5	0	3	0
		100.0	62.5	0.0	37.5	0.0
	その他	10	5	0	5	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0
入所度数	初入	127	62	4	58	3
		100.0	48.8	3.1	45.7	2.4
	再入	70	25	3	38	4
		100.0	35.7	4.3	54.3	5.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	24	3	41	5
		100.0	32.9	4.1	56.2	6.8
	犯罪傾向が進んでいない	117	59	4	52	2
		100.0	50.4	3.4	44.4	1.7
職業訓練の有無	職業訓練有	70	34	4	29	3
		100.0	48.6	5.7	41.4	4.3
	職業訓練無	121	50	3	64	4
		100.0	41.3	2.5	52.9	3.3
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	26	1	24	2
		100.0	49.1	1.9	45.3	3.8
	資格・免許取得無	138	58	6	69	5
		100.0	42.0	4.3	50.0	3.6
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	18	0	23	3
		100.0	40.9	0.0	52.3	6.8
	3年以上、5年未満	38	12	2	22	2
		100.0	31.6	5.3	57.9	5.3
	5年以上、10年未満	45	22	2	20	1
		100.0	48.9	4.4	44.4	2.2
	10年以上、15年未満	37	18	2	15	2
		100.0	48.6	5.4	40.5	5.4
	15年以上	29	17	1	11	0
		100.0	58.6	3.4	37.9	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	9	1	5	1
		100.0	56.3	6.3	31.3	6.3
	2-5社	107	47	5	52	3
		100.0	43.9	4.7	48.6	2.8
	6-9社	43	22	1	19	1
		100.0	51.2	2.3	44.2	2.3
	10社以上	24	8	0	14	2
		100.0	33.3	0.0	58.3	8.3
問18 あなたは在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。(SA)	就労支援を希望し、対象に選ばれた	123	80	6	34	3
		100.0	65.0	4.9	27.6	2.4
	就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった	6	1	0	4	1
		100.0	16.7	0.0	66.7	16.7
	就労支援を希望しなかった	70	8	1	58	3
		100.0	11.4	1.4	82.9	4.3

図表参 2- 47　現在の就労場所（問 5、SA）

		合計	問5 あなたが今、就労している場所はどこですか。(SA)		
			地元または地元の近く	地元から離れた場所	無回答
全体		205	95	108	2
		100.0	46.3	52.7	1.0
出所時年齢	10～20代	23	9	14	0
		100.0	39.1	60.9	0.0
	30代	45	20	24	1
		100.0	44.4	53.3	2.2
	40代	64	29	35	0
		100.0	45.3	54.7	0.0
	50代	48	22	26	0
		100.0	45.8	54.2	0.0
	60代以上	10	4	6	0
		100.0	40.0	60.0	0.0

図表参 2- 48　希望する仕事に就けたか/自分に合っているか（問 6、SA）

		合計	問6 あなたは希望する仕事に就けましたか。また、その仕事は自分に合っていると思いますか。(SA)				
			希望する仕事に就け、今の仕事は自分に合っている	希望する仕事に就けたが、今の仕事は自分に合っていない	希望する仕事に就けず、今の仕事は自分に合っていない	希望する仕事ではないが、今の仕事は自分に合っている	無回答
全体		205	127	15	13	45	5
		100.0	62.0	7.3	6.3	22.0	2.4
出所時年齢	10～20代	23	16	3	0	3	1
		100.0	69.6	13.0	0.0	13.0	4.3
	30代	45	31	1	5	7	1
		100.0	68.9	2.2	11.1	15.6	2.2
	40代	64	44	4	3	12	1
		100.0	68.8	6.3	4.7	18.8	1.6
	50代	48	23	4	4	15	2
		100.0	47.9	8.3	8.3	31.3	4.2
	60代以上	10	5	2	0	3	0
		100.0	50.0	20.0	0.0	30.0	0.0
罪名	重大事犯類型	23	13	3	3	3	1
		100.0	56.5	13.0	13.0	13.0	4.3
	粗暴犯類型	4	2	1	1	0	0
		100.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	44	3	3	19	3
		100.0	61.1	4.2	4.2	26.4	4.2
	詐欺事犯類型	17	10	3	0	4	0
		100.0	58.8	17.6	0.0	23.5	0.0
	性犯類型	11	6	2	1	2	0
		100.0	54.5	18.2	9.1	18.2	0.0
	薬物事犯類型	60	43	1	4	11	1
		100.0	71.7	1.7	6.7	18.3	1.7
	交通事犯類型	8	3	0	1	4	0
		100.0	37.5	0.0	12.5	50.0	0.0
	その他	10	6	2	0	2	0
		100.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
入所度数	初入	127	86	12	5	21	3
		100.0	67.7	9.4	3.9	16.5	2.4
	再入	70	36	3	7	22	2
		100.0	51.4	4.3	10.0	31.4	2.9
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	41	2	7	21	2
		100.0	56.2	2.7	9.6	28.8	2.7
	犯罪傾向が進んでいない	117	78	12	5	19	3
		100.0	66.7	10.3	4.3	16.2	2.6
職業訓練の有無	職業訓練有	70	46	5	6	11	2
		100.0	65.7	7.1	8.6	15.7	2.9
	職業訓練無	121	74	9	6	29	3
		100.0	61.2	7.4	5.0	24.0	2.5
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	34	4	5	8	2
		100.0	64.2	7.5	9.4	15.1	3.8
	資格・免許取得無	138	86	10	7	32	3
		100.0	62.3	7.2	5.1	23.2	2.2
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	30	4	1	8	1
		100.0	68.2	9.1	2.3	18.2	2.3
	3年以上、5年未満	38	23	2	1	12	0
		100.0	60.5	5.3	2.6	31.6	0.0
	5年以上、10年未満	45	29	4	6	6	0
		100.0	64.4	8.9	13.3	13.3	0.0
	10年以上、15年未満	37	22	3	4	7	1
		100.0	59.5	8.1	10.8	18.9	2.7
	15年以上	29	16	2	1	10	0
		100.0	55.2	6.9	3.4	34.5	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	11	0	1	3	1
		100.0	68.8	0.0	6.3	18.8	6.3
	2-5社	107	60	10	7	28	2
		100.0	56.1	9.3	6.5	26.2	1.9
	6-9社	43	33	2	3	5	0
		100.0	76.7	4.7	7.0	11.6	0.0
	10社以上	24	14	2	2	6	0
		100.0	58.3	8.3	8.3	25.0	0.0
問18 あなたは在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。(SA)	就労支援を希望し、対象に選ばれた	123	76	10	8	25	4
		100.0	61.8	8.1	6.5	20.3	3.3
	就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった	6	5	0	0	1	0
		100.0	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0
	就労支援を希望しなかった	70	42	5	5	17	1
		100.0	60.0	7.1	7.1	24.3	1.4

図表参 2- 49　現在の勤務先での就労継続期間（問 7、NA）

		合計	問7 今の勤務先で就労を継続している期間はどれくらいですか。(NA)				
			3か月未満	3か月以上、6か月未満	6か月以上、9か月未満	9か月以上	無回答
全体		205	48	71	34	24	28
		100.0	23.4	34.6	16.6	11.7	13.7
出所時年齢	10～20代	23	7	5	5	1	5
		100.0	30.4	21.7	21.7	4.3	21.7
	30代	45	6	21	8	2	8
		100.0	13.3	46.7	17.8	4.4	17.8
	40代	64	18	18	10	10	8
		100.0	28.1	28.1	15.6	15.6	12.5
	50代	48	13	20	6	3	6
		100.0	27.1	41.7	12.5	6.3	12.5
	60代以上	10	4	3	2	1	0
		100.0	40.0	30.0	20.0	10.0	0.0
罪名	重大事犯類型	23	5	9	4	3	2
		100.0	21.7	39.1	17.4	13.0	8.7
	粗暴犯類型	4	0	2	1	0	1
		100.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0
	窃盗事犯類型	72	20	26	15	6	5
		100.0	27.8	36.1	20.8	8.3	6.9
	詐欺事犯類型	17	5	4	3	2	3
		100.0	29.4	23.5	17.6	11.8	17.6
	性犯類型	11	3	5	0	2	1
		100.0	27.3	45.5	0.0	18.2	9.1
	薬物事犯類型	60	11	15	10	11	13
		100.0	18.3	25.0	16.7	18.3	21.7
	交通事犯類型	8	1	5	0	0	2
		100.0	12.5	62.5	0.0	0.0	25.0
	その他	10	3	5	1	0	1
		100.0	30.0	50.0	10.0	0.0	10.0
入所度数	初入	127	30	47	19	12	19
		100.0	23.6	37.0	15.0	9.4	15.0
	再入	70	18	22	12	10	8
		100.0	25.7	31.4	17.1	14.3	11.4
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	19	23	13	10	8
		100.0	26.0	31.5	17.8	13.7	11.0
	犯罪傾向が進んでいない	117	29	44	18	7	19
		100.0	24.8	37.6	15.4	6.0	16.2
職業訓練の有無	職業訓練有	70	18	28	12	4	8
		100.0	25.7	40.0	17.1	5.7	11.4
	職業訓練無	121	30	40	19	13	19
		100.0	24.8	33.1	15.7	10.7	15.7
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	13	20	11	4	5
		100.0	24.5	37.7	20.8	7.5	9.4
	資格・免許取得無	138	35	48	20	13	22
		100.0	25.4	34.8	14.5	9.4	15.9
問5 あなたが今、就労している場所はどこですか。(SA)	地元または地元の近く	95	22	37	10	15	11
		100.0	23.2	38.9	10.5	15.8	11.6
	地元から離れた場所	108	25	34	23	9	17
		100.0	23.1	31.5	21.3	8.3	15.7
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	12	14	7	9	2
		100.0	27.3	31.8	15.9	20.5	4.5
	3年以上、5年未満	38	7	11	11	3	6
		100.0	18.4	28.9	28.9	7.9	15.8
	5年以上、10年未満	45	15	20	3	2	5
		100.0	33.3	44.4	6.7	4.4	11.1
	10年以上、15年未満	37	9	15	5	3	5
		100.0	24.3	40.5	13.5	8.1	13.5
	15年以上	29	5	6	7	4	7
		100.0	17.2	20.7	24.1	13.8	24.1
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	2	7	3	3	1
		100.0	12.5	43.8	18.8	18.8	6.3
	2-5社	107	24	33	22	13	15
		100.0	22.4	30.8	20.6	12.1	14.0
	6-9社	43	10	18	5	3	7
		100.0	23.3	41.9	11.6	7.0	16.3
	10社以上	24	9	9	2	3	1
		100.0	37.5	37.5	8.3	12.5	4.2

図表参 2- 50　現在の勤務先でどれくらい働くつもりか（問 8、SA）

		合計	問8 あなたは今の勤務先でどれくらい働くつもりですか。(SA)				
			今の勤務先で長く働き続けたい	仮釈放期間中は今の勤務先で働きたい	今の勤務先を早く辞めたい	しばらくは今の勤務先で働くが、良いところがあれば、別の勤務先で働きたい	無回答
全体		205	127	14	2	51	11
		100.0	62.0	6.8	1.0	24.9	5.4
出所時年齢	10～20代	23	14	0	1	4	4
		100.0	60.9	0.0	4.3	17.4	17.4
	30代	45	29	4	1	9	2
		100.0	64.4	8.9	2.2	20.0	4.4
	40代	64	47	3	0	12	2
		100.0	73.4	4.7	0.0	18.8	3.1
	50代	48	18	7	0	21	2
		100.0	37.5	14.6	0.0	43.8	4.2
	60代以上	10	8	0	0	2	0
		100.0	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0
罪名	重大事犯類型	23	12	1	0	8	2
		100.0	52.2	4.3	0.0	34.8	8.7
	粗暴犯類型	4	1	0	0	2	1
		100.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	窃盗事犯類型	72	50	4	2	14	2
		100.0	69.4	5.6	2.8	19.4	2.8
	詐欺事犯類型	17	10	2	0	4	1
		100.0	58.8	11.8	0.0	23.5	5.9
	性犯類型	11	4	2	0	4	1
		100.0	36.4	18.2	0.0	36.4	9.1
	薬物事犯類型	60	39	5	0	13	3
		100.0	65.0	8.3	0.0	21.7	5.0
	交通事犯類型	8	4	0	0	4	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	その他	10	7	0	0	2	1
		100.0	70.0	0.0	0.0	20.0	10.0
入所度数	初入	127	83	7	1	29	7
		100.0	65.4	5.5	0.8	22.8	5.5
	再入	70	38	7	1	20	4
		100.0	54.3	10.0	1.4	28.6	5.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	43	7	1	18	4
		100.0	58.9	9.6	1.4	24.7	5.5
	犯罪傾向が進んでいない	117	73	7	1	30	6
		100.0	62.4	6.0	0.9	25.6	5.1
職業訓練の有無	職業訓練有	70	39	8	1	17	5
		100.0	55.7	11.4	1.4	24.3	7.1
	職業訓練無	121	78	6	1	31	5
		100.0	64.5	5.0	0.8	25.6	4.1
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	30	5	0	15	3
		100.0	56.6	9.4	0.0	28.3	5.7
	資格・免許取得無	138	87	9	2	33	7
		100.0	63.0	6.5	1.4	23.9	5.1
問5 あなたが今、就労している場所はどこですか。(SA)	地元または地元の近く	95	60	5	1	25	4
		100.0	63.2	5.3	1.1	26.3	4.2
	地元から離れた場所	108	65	9	1	26	7
		100.0	60.2	8.3	0.9	24.1	6.5
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	28	4	0	10	2
		100.0	63.6	9.1	0.0	22.7	4.5
	3年以上、5年未満	38	24	3	1	7	3
		100.0	63.2	7.9	2.6	18.4	7.9
	5年以上、10年未満	45	30	3	1	11	0
		100.0	66.7	6.7	2.2	24.4	0.0
	10年以上、15年未満	37	20	1	0	15	1
		100.0	54.1	2.7	0.0	40.5	2.7
	15年以上	29	20	2	0	7	0
		100.0	69.0	6.9	0.0	24.1	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	11	1	0	2	2
		100.0	68.8	6.3	0.0	12.5	12.5
	2-5社	107	63	6	1	32	5
		100.0	58.9	5.6	0.9	29.9	4.7
	6-9社	43	29	4	0	9	1
		100.0	67.4	9.3	0.0	20.9	2.3
	10社以上	24	15	1	1	7	0
		100.0	62.5	4.2	4.2	29.2	0.0

図表参 2- 51　最長就労継続期間（問 9、NA）

		合計	問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)					
			3年未満	3年以上、5年未満	5年以上、10年未満	10年以上、15年未満	15年以上	無回答
全体		205	44	38	45	37	29	12
		100.0	21.5	18.5	22.0	18.0	14.1	5.9
出所時年齢	10～20代	23	9	10	1	0	2	1
		100.0	39.1	43.5	4.3	0.0	8.7	4.3
	30代	45	11	10	11	9	0	4
		100.0	24.4	22.2	24.4	20.0	0.0	8.9
	40代	64	10	11	18	13	11	1
		100.0	15.6	17.2	28.1	20.3	17.2	1.6
	50代	48	3	6	13	11	11	4
		100.0	6.3	12.5	27.1	22.9	22.9	8.3
	60代以上	10	3	1	1	2	3	0
		100.0	30.0	10.0	10.0	20.0	30.0	0.0
罪名	重大事犯類型	23	6	2	4	4	2	5
		100.0	26.1	8.7	17.4	17.4	8.7	21.7
	粗暴犯類型	4	0	2	2	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	18	13	17	15	6	3
		100.0	25.0	18.1	23.6	20.8	8.3	4.2
	詐欺事犯類型	17	5	4	2	1	5	0
		100.0	29.4	23.5	11.8	5.9	29.4	0.0
	性犯類型	11	3	1	2	1	3	1
		100.0	27.3	9.1	18.2	9.1	27.3	9.1
	薬物事犯類型	60	10	15	13	13	8	1
		100.0	16.7	25.0	21.7	21.7	13.3	1.7
	交通事犯類型	8	0	1	2	1	3	1
		100.0	0.0	12.5	25.0	12.5	37.5	12.5
	その他	10	2	0	3	2	2	1
		100.0	20.0	0.0	30.0	20.0	20.0	10.0
入所度数	初入	127	27	21	25	27	20	7
		100.0	21.3	16.5	19.7	21.3	15.7	5.5
	再入	70	12	17	20	9	8	4
		100.0	17.1	24.3	28.6	12.9	11.4	5.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	15	18	21	9	6	4
		100.0	20.5	24.7	28.8	12.3	8.2	5.5
	犯罪傾向が進んでいない	117	21	20	23	26	21	6
		100.0	17.9	17.1	19.7	22.2	17.9	5.1
職業訓練の有無	職業訓練有	70	16	16	14	10	9	5
		100.0	22.9	22.9	20.0	14.3	12.9	7.1
	職業訓練無	121	20	22	30	26	18	5
		100.0	16.5	18.2	24.8	21.5	14.9	4.1
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	15	10	10	9	5	4
		100.0	28.3	18.9	18.9	17.0	9.4	7.5
	資格・免許取得無	138	21	28	34	27	22	6
		100.0	15.2	20.3	24.6	19.6	15.9	4.3

図表参 2- 52　一番長く続いた仕事を辞めた理由（問 10、LA）

		合計	問10 一番長く続いた仕事を辞めた主な理由は何ですか。(LA 3つまで)														
			倒産、廃業、整理解雇	雇用期間の満了、雇止め	健康上の理由	人間関係がよくなかった	職場の上司や同僚に注意された	労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった	賃金の条件がよくなかった	勤め先や仕事に将来性がなかった	仕事が自分に合わなかった	自分の技能・能力が活かせなかった	もっとよい仕事があった	何となく	逮捕・受刑等のため	その他	無回答
全体		205	21	6	15	51	10	20	27	24	19	6	20	11	93	25	10
		100.0	10.2	2.9	7.3	24.9	4.9	9.8	13.2	11.7	9.3	2.9	9.8	5.4	45.4	12.2	4.9
出所時年齢	10～20代	23	0	0	1	7	1	3	3	3	3	0	1	0	10	5	1
		100.0	0.0	0.0	4.3	30.4	4.3	13.0	13.0	13.0	13.0	0.0	4.3	0.0	43.5	21.7	4.3
	30代	45	3	1	3	9	2	3	8	5	4	2	6	1	23	4	1
		100.0	6.7	2.2	6.7	20.0	4.4	6.7	17.8	11.1	8.9	4.4	13.3	2.2	51.1	8.9	2.2
	40代	64	7	1	6	15	2	7	6	10	4	1	3	5	33	9	1
		100.0	10.9	1.6	9.4	23.4	3.1	10.9	9.4	15.6	6.3	1.6	4.7	7.8	51.6	14.1	1.6
	50代	48	10	3	3	16	5	7	6	5	5	2	6	4	17	4	2
		100.0	20.8	6.3	6.3	33.3	10.4	14.6	12.5	10.4	10.4	4.2	12.5	8.3	35.4	8.3	4.2
	60代以上	10	0	0	0	2	0	0	3	0	1	0	2	1	4	2	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	30.0	0.0	10.0	0.0	20.0	10.0	40.0	20.0	20.0
罪名	重大事犯類型	23	4	1	0	8	0	2	3	3	1	0	2	2	5	3	3
		100.0	17.4	4.3	0.0	34.8	0.0	8.7	13.0	13.0	4.3	0.0	8.7	8.7	21.7	13.0	13.0
	粗暴犯類型	4	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
		100.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	2	2	6	21	4	6	8	9	12	2	4	5	32	10	4
		100.0	2.8	2.8	8.3	29.2	5.6	8.3	11.1	12.5	16.7	2.8	5.6	6.9	44.4	13.9	5.6
	詐欺事犯類型	17	3	0	2	3	0	4	6	4	0	0	3	0	5	2	0
		100.0	17.6	0.0	11.8	17.6	0.0	23.5	35.3	23.5	0.0	0.0	17.6	0.0	29.4	11.8	0.0
	性犯類型	11	1	1	1	2	1	0	0	1	1	1	0	0	7	1	0
		100.0	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	63.6	9.1	0.0
	薬物事犯類型	60	9	2	3	15	3	4	6	5	3	2	10	4	35	3	1
		100.0	15.0	3.3	5.0	25.0	5.0	6.7	10.0	8.3	5.0	3.3	16.7	6.7	58.3	5.0	1.7
	交通事犯類型	8	0	0	2	1	1	2	0	0	0	1	0	0	3	2	1
		100.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	37.5	25.0	12.5
	その他	10	2	0	0	0	0	2	4	2	2	0	1	0	2	4	1
		100.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	20.0	40.0	10.0
入所度数	初入	127	15	0	8	27	5	14	20	16	11	4	12	5	48	18	6
		100.0	11.8	0.0	6.3	21.3	3.9	11.0	15.7	12.6	8.7	3.1	9.4	3.9	37.8	14.2	4.7
	再入	70	5	5	5	24	5	6	7	8	6	1	8	6	42	7	2
		100.0	7.1	7.1	7.1	34.3	7.1	8.6	10.0	11.4	8.6	1.4	11.4	8.6	60.0	10.0	2.9
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	6	5	5	24	5	7	10	10	6	1	7	6	43	7	2
		100.0	8.2	6.8	6.8	32.9	6.8	9.6	13.7	13.7	8.2	1.4	9.6	8.2	58.9	9.6	2.7
	犯罪傾向が進んでいない	117	14	0	8	25	5	13	16	13	11	4	11	5	44	17	5
		100.0	12.0	0.0	6.8	21.4	4.3	11.1	13.7	11.1	9.4	3.4	9.4	4.3	37.6	14.5	4.3
職業訓練の有無	職業訓練有	70	8	0	5	18	3	7	9	8	6	2	6	1	29	10	4
		100.0	11.4	0.0	7.1	25.7	4.3	10.0	12.9	11.4	8.6	2.9	8.6	1.4	41.4	14.3	5.7
	職業訓練無	121	12	5	9	31	7	13	17	15	12	4	12	10	58	14	3
		100.0	9.9	4.1	7.4	25.6	5.8	10.7	14.0	12.4	9.9	3.3	9.9	8.3	47.9	11.6	2.5
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	7	0	4	13	0	5	7	7	2	2	6	1	20	7	3
		100.0	13.2	0.0	7.5	24.5	0.0	9.4	13.2	13.2	3.8	3.8	11.3	1.9	37.7	13.2	5.7
	資格・免許取得無	138	13	5	10	36	10	15	19	16	16	4	12	10	67	17	4
		100.0	9.4	3.6	7.2	26.1	7.2	10.9	13.8	11.6	11.6	2.9	8.7	7.2	48.6	12.3	2.9
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	4	2	2	11	3	4	6	4	7	1	4	4	15	6	2
		100.0	9.1	4.5	4.5	25.0	6.8	9.1	13.6	9.1	15.9	2.3	9.1	9.1	34.1	13.6	4.5
	3年以上、5年未満	38	2	0	6	11	2	4	6	6	5	1	4	1	23	4	0
		100.0	5.3	0.0	15.8	28.9	5.3	10.5	15.8	15.8	13.2	2.6	10.5	2.6	60.5	10.5	0.0
	5年以上、10年未満	45	6	4	3	13	4	6	8	7	5	1	8	3	17	8	0
		100.0	13.3	8.9	6.7	28.9	8.9	13.3	17.8	15.6	11.1	2.2	17.8	6.7	37.8	17.8	0.0
	10年以上、15年未満	37	5	0	3	12	0	2	6	3	2	2	4	3	15	5	0
		100.0	13.5	0.0	8.1	32.4	0.0	5.4	16.2	8.1	5.4	5.4	10.8	8.1	40.5	13.5	0.0
	15年以上	29	4	0	1	4	1	4	1	3	0	1	0	0	20	1	1
		100.0	13.8	0.0	3.4	13.8	3.4	13.8	3.4	10.3	0.0	3.4	0.0	0.0	69.0	3.4	3.4
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	9	1	4
		100.0	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	56.3	6.3	25.0
	2-5社	107	10	0	7	27	3	12	12	12	8	5	11	5	49	13	1
		100.0	9.3	0.0	6.5	25.2	2.8	11.2	11.2	11.2	7.5	4.7	10.3	4.7	45.8	12.1	0.9
	6-9社	43	7	4	3	10	3	6	7	7	7	0	5	1	17	4	0
		100.0	16.3	9.3	7.0	23.3	7.0	14.0	16.3	16.3	16.3	0.0	11.6	2.3	39.5	9.3	0.0
	10社以上	24	2	1	2	11	4	1	5	3	3	0	4	5	12	6	0
		100.0	8.3	4.2	8.3	45.8	16.7	4.2	20.8	12.5	12.5	0.0	16.7	20.8	50.0	25.0	0.0

図表参 2- 53　就労した会社数（問 11、NA）

		合計	問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)				
			1社（転職なし）	2-5社	6-9社	10社以上	無回答
全体		205	16	107	43	24	15
		100.0	7.8	52.2	21.0	11.7	7.3
出所時年齢	10～20代	23	1	14	6	1	1
		100.0	4.3	60.9	26.1	4.3	4.3
	30代	45	4	26	7	5	3
		100.0	8.9	57.8	15.6	11.1	6.7
	40代	64	5	31	14	11	3
		100.0	7.8	48.4	21.9	17.2	4.7
	50代	48	0	23	13	6	6
		100.0	0.0	47.9	27.1	12.5	12.5
	60代以上	10	2	6	0	1	1
		100.0	20.0	60.0	0.0	10.0	10.0
罪名	重大事犯類型	23	1	15	2	2	3
		100.0	4.3	65.2	8.7	8.7	13.0
	粗暴犯類型	4	0	3	0	1	0
		100.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	7	35	19	8	3
		100.0	9.7	48.6	26.4	11.1	4.2
	詐欺事犯類型	17	1	11	3	1	1
		100.0	5.9	64.7	17.6	5.9	5.9
	性犯類型	11	3	5	1	0	2
		100.0	27.3	45.5	9.1	0.0	18.2
	薬物事犯類型	60	1	32	14	9	4
		100.0	1.7	53.3	23.3	15.0	6.7
	交通事犯類型	8	1	4	1	2	0
		100.0	12.5	50.0	12.5	25.0	0.0
	その他	10	2	2	3	1	2
		100.0	20.0	20.0	30.0	10.0	20.0
入所度数	初入	127	10	70	28	9	10
		100.0	7.9	55.1	22.0	7.1	7.9
	再入	70	2	33	15	15	5
		100.0	2.9	47.1	21.4	21.4	7.1
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	3	32	19	14	5
		100.0	4.1	43.8	26.0	19.2	6.8
	犯罪傾向が進んでいない	117	9	68	21	10	9
		100.0	7.7	58.1	17.9	8.5	7.7
職業訓練の有無	職業訓練有	70	7	31	18	6	8
		100.0	10.0	44.3	25.7	8.6	11.4
	職業訓練無	121	5	70	22	18	6
		100.0	4.1	57.9	18.2	14.9	5.0
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	6	26	11	5	5
		100.0	11.3	49.1	20.8	9.4	9.4
	資格・免許取得無	138	6	75	29	19	9
		100.0	4.3	54.3	21.0	13.8	6.5
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	6	25	7	4	2
		100.0	13.6	56.8	15.9	9.1	4.5
	3年以上、5年未満	38	1	19	12	5	1
		100.0	2.6	50.0	31.6	13.2	2.6
	5年以上、10年未満	45	0	18	14	9	4
		100.0	0.0	40.0	31.1	20.0	8.9
	10年以上、15年未満	37	3	24	5	5	0
		100.0	8.1	64.9	13.5	13.5	0.0
	15年以上	29	3	19	5	0	2
		100.0	10.3	65.5	17.2	0.0	6.9

図表参 2- 54　希望給与額【日給】（問 12、NA）

		合計	問12 あなたが希望する給与額はいくらですか。(日給)(NA)			
			10,000円未満	10,000円以上、15,000円未満	15,000円以上	無回答
全体		27 100.0	1 3.7	15 55.6	9 33.3	2 7.4
出所時年齢	10～20代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	30代	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3
	40代	8 100.0	0 0.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5
	50代	11 100.0	0 0.0	8 72.7	3 27.3	0 0.0
	60代以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
罪名	重大事犯類型	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
	粗暴犯類型	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	窃盗事犯類型	9 100.0	1 11.1	6 66.7	2 22.2	0 0.0
	詐欺事犯類型	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	性犯類型	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	薬物事犯類型	13 100.0	0 0.0	8 61.5	4 30.8	1 7.7
	交通事犯類型	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
入所度数	初入	10 100.0	1 10.0	6 60.0	3 30.0	0 0.0
	再入	16 100.0	0 0.0	8 50.0	6 37.5	2 12.5
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	7 100.0	0 0.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3
	3年以上、5年未満	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0
	5年以上、10年未満	9 100.0	0 0.0	5 55.6	3 33.3	1 11.1
	10年以上、15年未満	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	15年以上	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0

図表参 2- 55　希望給与額【月給】（問 12、NA）

		合計	問12 あなたが希望する給与額はいくらですか。(月給) (NA)					
			20万円未満	20万円以上、25万円未満	25万円以上、30万円未満	30万円以上、35万円未満	35万円以上	無回答
全体		169	14	44	38	41	29	3
		100.0	8.3	26.0	22.5	24.3	17.2	1.8
出所時年齢	10～20代	20	1	7	1	6	4	1
		100.0	5.0	35.0	5.0	30.0	20.0	5.0
	30代	41	3	6	9	13	9	1
		100.0	7.3	14.6	22.0	31.7	22.0	2.4
	40代	54	4	13	15	14	7	1
		100.0	7.4	24.1	27.8	25.9	13.0	1.9
	50代	33	2	8	9	6	8	0
		100.0	6.1	24.2	27.3	18.2	24.2	0.0
	60代以上	8	2	5	1	0	0	0
		100.0	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0
罪名	重大事犯類型	17	2	6	4	5	0	0
		100.0	11.8	35.3	23.5	29.4	0.0	0.0
	粗暴犯類型	4	0	0	1	2	1	0
		100.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0
	窃盗事犯類型	60	10	20	13	10	6	1
		100.0	16.7	33.3	21.7	16.7	10.0	1.7
	詐欺事犯類型	16	1	2	4	2	7	0
		100.0	6.3	12.5	25.0	12.5	43.8	0.0
	性犯類型	10	0	4	1	3	1	1
		100.0	0.0	40.0	10.0	30.0	10.0	10.0
	薬物事犯類型	45	0	7	12	15	11	0
		100.0	0.0	15.6	26.7	33.3	24.4	0.0
	交通事犯類型	7	1	3	1	0	2	0
		100.0	14.3	42.9	14.3	0.0	28.6	0.0
	その他	10	0	2	2	4	1	1
		100.0	0.0	20.0	20.0	40.0	10.0	10.0
入所度数	初入	112	6	31	23	28	22	2
		100.0	5.4	27.7	20.5	25.0	19.6	1.8
	再入	50	6	11	14	12	6	1
		100.0	12.0	22.0	28.0	24.0	12.0	2.0
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	34	5	9	9	8	3	0
		100.0	14.7	26.5	26.5	23.5	8.8	0.0
	3年以上、5年未満	31	4	7	4	11	4	1
		100.0	12.9	22.6	12.9	35.5	12.9	3.2
	5年以上、10年未満	36	1	10	11	3	9	2
		100.0	2.8	27.8	30.6	8.3	25.0	5.6
	10年以上、15年未満	35	2	9	7	14	3	0
		100.0	5.7	25.7	20.0	40.0	8.6	0.0
	15年以上	27	1	8	7	4	7	0
		100.0	3.7	29.6	25.9	14.8	25.9	0.0

図表参 2- 56　現在の勤務先での受刑歴の公開の有無（問 13、SA）

		合計	問13 あなたは今の勤務先で受刑歴を公開していますか。(SA)			
			公開している	公開しておらず、知られていない	公開していないが、知られたない	無回答
全体		205	150	38	10	7
		100.0	73.2	18.5	4.9	3.4
出所時年齢	10～20代	23	14	7	1	1
		100.0	60.9	30.4	4.3	4.3
	30代	45	40	4	1	0
		100.0	88.9	8.9	2.2	0.0
	40代	64	46	13	3	2
		100.0	71.9	20.3	4.7	3.1
	50代	48	35	8	2	3
		100.0	72.9	16.7	4.2	6.3
	60代以上	10	5	3	1	1
		100.0	50.0	30.0	10.0	10.0
罪名	重大事犯類型	23	11	10	1	1
		100.0	47.8	43.5	4.3	4.3
	粗暴犯類型	4	4	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	52	13	5	2
		100.0	72.2	18.1	6.9	2.8
	詐欺事犯類型	17	15	2	0	0
		100.0	88.2	11.8	0.0	0.0
	性犯類型	11	6	4	0	1
		100.0	54.5	36.4	0.0	9.1
	薬物事犯類型	60	49	6	3	2
		100.0	81.7	10.0	5.0	3.3
	交通事犯類型	8	7	0	1	0
		100.0	87.5	0.0	12.5	0.0
	その他	10	6	3	0	1
		100.0	60.0	30.0	0.0	10.0
入所度数	初入	127	89	29	6	3
		100.0	70.1	22.8	4.7	2.4
	再入	70	55	8	3	4
		100.0	78.6	11.4	4.3	5.7
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	31	7	4	2
		100.0	70.5	15.9	9.1	4.5
	3年以上、5年未満	38	26	7	3	2
		100.0	68.4	18.4	7.9	5.3
	5年以上、10年未満	45	38	5	1	1
		100.0	84.4	11.1	2.2	2.2
	10年以上、15年未満	37	28	8	1	0
		100.0	75.7	21.6	2.7	0.0
	15年以上	29	21	7	1	0
		100.0	72.4	24.1	3.4	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	14	2	0	0
		100.0	87.5	12.5	0.0	0.0
	2-5社	107	77	23	6	1
		100.0	72.0	21.5	5.6	0.9
	6-9社	43	32	8	3	0
		100.0	74.4	18.6	7.0	0.0
	10社以上	24	20	2	1	1
		100.0	83.3	8.3	4.2	4.2

図表参 2- 57　就労準備段階で取り組んだこと（問 14、MA）

		合計	問14 就労準備の段階で取り組んだことはありますか。(MA)											
			出所後の暮らしのイメージを具体化した	自分は何のために働くのかを考えた	自分の長所や短所などについて考えた	自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた	どのような仕事があるのかを調べた	どのような働き方があるのかを調べた	自分の出所後の仕事を具体的に考えた	仕事で必要とされる資格や技術を身につけた	どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた	その他	取り組んだことは特にない	無回答
全体		205	95	70	64	77	71	32	83	36	110	7	10	5
		100.0	46.3	34.1	31.2	37.6	34.6	15.6	40.5	17.6	53.7	3.4	4.9	2.4
出所時年齢	10～20代	23	11	8	9	8	6	3	7	5	12	0	1	0
		100.0	47.8	34.8	39.1	34.8	26.1	13.0	30.4	21.7	52.2	0.0	4.3	0.0
	30代	45	21	19	17	14	16	10	21	5	28	2	1	0
		100.0	46.7	42.2	37.8	31.1	35.6	22.2	46.7	11.1	62.2	4.4	2.2	0.0
	40代	64	35	20	18	29	22	9	20	13	30	1	5	2
		100.0	54.7	31.3	28.1	45.3	34.4	14.1	31.3	20.3	46.9	1.6	7.8	3.1
	50代	48	18	17	15	20	16	6	22	7	29	2	3	2
		100.0	37.5	35.4	31.3	41.7	33.3	12.5	45.8	14.6	60.4	4.2	6.3	4.2
	60代以上	10	4	2	2	0	2	0	6	0	5	1	0	1
		100.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	50.0	10.0	0.0	10.0
罪名	重大事犯類型	23	11	7	5	6	12	5	9	8	9	2	1	1
		100.0	47.8	30.4	21.7	26.1	52.2	21.7	39.1	34.8	39.1	8.7	4.3	4.3
	粗暴犯類型	4	1	0	2	1	1	0	3	0	2	0	0	0
		100.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	75.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	34	26	22	20	24	12	30	10	45	1	4	1
		100.0	47.2	36.1	30.6	27.8	33.3	16.7	41.7	13.9	62.5	1.4	5.6	1.4
	詐欺事犯類型	17	10	6	8	8	6	3	7	4	13	1	0	0
		100.0	58.8	35.3	47.1	47.1	35.3	17.6	41.2	23.5	76.5	5.9	0.0	0.0
	性犯類型	11	6	4	3	6	4	1	6	1	7	1	0	0
		100.0	54.5	36.4	27.3	54.5	36.4	9.1	54.5	9.1	63.6	9.1	0.0	0.0
	薬物事犯類型	60	24	20	18	29	17	6	21	9	27	1	3	3
		100.0	40.0	33.3	30.0	48.3	28.3	10.0	35.0	15.0	45.0	1.7	5.0	5.0
	交通事犯類型	8	1	2	1	3	3	1	3	1	3	0	2	0
		100.0	12.5	25.0	12.5	37.5	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5	0.0	25.0	0.0
	その他	10	8	5	5	4	4	4	4	3	4	1	0	0
		100.0	80.0	50.0	50.0	40.0	40.0	40.0	40.0	30.0	40.0	10.0	0.0	0.0
入所度数	初入	127	62	44	41	46	48	22	48	26	65	7	6	1
		100.0	48.8	34.6	32.3	36.2	37.8	17.3	37.8	20.5	51.2	5.5	4.7	0.8
	再入	70	32	24	21	28	19	8	31	7	42	0	4	4
		100.0	45.7	34.3	30.0	40.0	27.1	11.4	44.3	10.0	60.0	0.0	5.7	5.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	32	27	23	30	20	9	32	10	44	1	3	4
		100.0	43.8	37.0	31.5	41.1	27.4	12.3	43.8	13.7	60.3	1.4	4.1	5.5
	犯罪傾向が進んでいない	117	57	39	38	41	42	19	44	20	60	5	7	1
		100.0	48.7	33.3	32.5	35.0	35.9	16.2	37.6	17.1	51.3	4.3	6.0	0.9
職業訓練の有無	職業訓練有	70	31	23	25	29	20	14	31	18	35	4	4	2
		100.0	44.3	32.9	35.7	41.4	28.6	20.0	44.3	25.7	50.0	5.7	5.7	2.9
	職業訓練無	121	58	43	36	42	43	14	46	12	69	2	6	3
		100.0	47.9	35.5	29.8	34.7	35.5	11.6	38.0	9.9	57.0	1.7	5.0	2.5
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	25	14	17	19	15	10	18	13	21	3	4	2
		100.0	47.2	26.4	32.1	35.8	28.3	18.9	34.0	24.5	39.6	5.7	7.5	3.8
	資格・免許取得無	138	64	52	44	52	48	18	59	17	83	3	6	3
		100.0	46.4	37.7	31.9	37.7	34.8	13.0	42.8	12.3	60.1	2.2	4.3	2.2
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	22	11	14	15	15	8	16	8	26	3	1	2
		100.0	50.0	25.0	31.8	34.1	34.1	18.2	36.4	18.2	59.1	6.8	2.3	4.5
	3年以上、5年未満	38	12	16	15	11	10	6	15	9	23	0	2	1
		100.0	31.6	42.1	39.5	28.9	26.3	15.8	39.5	23.7	60.5	0.0	5.3	2.6
	5年以上、10年未満	45	25	15	14	18	17	9	15	3	18	3	3	0
		100.0	55.6	33.3	31.1	40.0	37.8	20.0	33.3	6.7	40.0	6.7	6.7	0.0
	10年以上、15年未満	37	17	12	8	17	17	2	19	6	20	0	2	0
		100.0	45.9	32.4	21.6	45.9	45.9	5.4	51.4	16.2	54.1	0.0	5.4	0.0
	15年以上	29	15	15	10	14	8	4	13	5	20	1	1	0
		100.0	51.7	51.7	34.5	48.3	27.6	13.8	44.8	17.2	69.0	3.4	3.4	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	7	3	5	7	5	2	7	6	7	0	1	0
		100.0	43.8	18.8	31.3	43.8	31.3	12.5	43.8	37.5	43.8	0.0	6.3	0.0
	2-5社	107	47	38	28	42	38	15	44	17	58	3	6	1
		100.0	43.9	35.5	26.2	39.3	35.5	14.0	41.1	15.9	54.2	2.8	5.6	0.9
	6-9社	43	22	20	19	18	15	7	18	9	26	2	1	0
		100.0	51.2	46.5	44.2	41.9	34.9	16.3	41.9	20.9	60.5	4.7	2.3	0.0
	10社以上	24	13	6	8	7	9	4	6	2	14	0	2	0
		100.0	54.2	25.0	33.3	29.2	37.5	16.7	25.0	8.3	58.3	0.0	8.3	0.0

図表参 2- 58　就職後に取り組んでいること（問 15、MA）

		合計	問15 就職後に取り組んでいることはありますか。(MA)										
			無断で仕事を休まない	職場で同僚と会話をするようにしている	先輩の刑務所出所者を見習って働いている	不安なことを保護司に相談している	不安なことを更生保護就労支援事業所の支援員に相談している	不安なことを職場の上司や同僚に相談している	仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をしている	仕事で必要な資格や技術の勉強をしている	その他	取り組んでいることは特にない	無回答
全体		205	161	110	21	59	30	70	145	53	13	1	5
		100.0	78.5	53.7	10.2	28.8	14.6	34.1	70.7	25.9	6.3	0.5	2.4
出所時年齢	10～20代	23	21	17	2	8	2	11	19	9	1	0	0
		100.0	91.3	73.9	8.7	34.8	8.7	47.8	82.6	39.1	4.3	0.0	0.0
	30代	45	35	25	6	15	6	17	28	17	0	0	1
		100.0	77.8	55.6	13.3	33.3	13.3	37.8	62.2	37.8	0.0	0.0	2.2
	40代	64	53	31	4	20	11	23	49	9	4	0	1
		100.0	82.8	48.4	6.3	31.3	17.2	35.9	76.6	14.1	6.3	0.0	1.6
	50代	48	33	23	6	10	8	14	30	11	5	0	2
		100.0	68.8	47.9	12.5	20.8	16.7	29.2	62.5	22.9	10.4	0.0	4.2
	60代以上	10	6	6	2	2	1	1	7	2	2	0	1
		100.0	60.0	60.0	20.0	20.0	10.0	10.0	70.0	20.0	20.0	0.0	10.0
罪名	重大事犯類型	23	18	13	1	5	3	3	12	1	4	0	1
		100.0	78.3	56.5	4.3	21.7	13.0	13.0	52.2	4.3	17.4	0.0	4.3
	粗暴犯類型	4	2	1	0	1	0	3	4	3	0	0	0
		100.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	75.0	100.0	75.0	0.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	59	31	5	20	13	26	46	21	3	1	1
		100.0	81.9	43.1	6.9	27.8	18.1	36.1	63.9	29.2	4.2	1.4	1.4
	詐欺事犯類型	17	15	12	3	5	3	6	14	9	1	0	0
		100.0	88.2	70.6	17.6	29.4	17.6	35.3	82.4	52.9	5.9	0.0	0.0
	性犯類型	11	9	8	1	3	1	5	8	4	0	0	1
		100.0	81.8	72.7	9.1	27.3	9.1	45.5	72.7	36.4	0.0	0.0	9.1
	薬物事犯類型	60	47	31	10	21	8	24	45	13	2	0	2
		100.0	78.3	51.7	16.7	35.0	13.3	40.0	75.0	21.7	3.3	0.0	3.3
	交通事犯類型	8	4	6	1	1	0	2	7	1	0	0	0
		100.0	50.0	75.0	12.5	12.5	0.0	25.0	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	その他	10	7	8	0	3	2	1	9	1	3	0	0
		100.0	70.0	80.0	0.0	30.0	20.0	10.0	90.0	10.0	30.0	0.0	0.0
入所度数	初入	127	99	73	8	37	18	39	87	33	10	0	2
		100.0	78.0	57.5	6.3	29.1	14.2	30.7	68.5	26.0	7.9	0.0	1.6
	再入	70	56	33	12	20	11	28	52	16	3	0	3
		100.0	80.0	47.1	17.1	28.6	15.7	40.0	74.3	22.9	4.3	0.0	4.3
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	58	34	11	23	12	30	54	16	3	0	3
		100.0	79.5	46.6	15.1	31.5	16.4	41.1	74.0	21.9	4.1	0.0	4.1
	犯罪傾向が進んでいない	117	90	68	9	32	16	36	79	32	9	0	2
		100.0	76.9	58.1	7.7	27.4	13.7	30.8	67.5	27.4	7.7	0.0	1.7
職業訓練の有無	職業訓練有	70	56	44	5	23	6	23	49	20	5	0	3
		100.0	80.0	62.9	7.1	32.9	8.6	32.9	70.0	28.6	7.1	0.0	4.3
	職業訓練無	121	93	58	15	32	22	43	85	28	7	0	2
		100.0	76.9	47.9	12.4	26.4	18.2	35.5	70.2	23.1	5.8	0.0	1.7
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	41	31	4	15	3	15	34	14	4	0	3
		100.0	77.4	58.5	7.5	28.3	5.7	28.3	64.2	26.4	7.5	0.0	5.7
	資格・免許取得無	138	108	71	16	40	25	51	100	34	8	0	2
		100.0	78.3	51.4	11.6	29.0	18.1	37.0	72.5	24.6	5.8	0.0	1.4
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	38	24	2	13	4	14	31	12	3	1	1
		100.0	86.4	54.5	4.5	29.5	9.1	31.8	70.5	27.3	6.8	2.3	2.3
	3年以上、5年未満	38	31	18	9	12	4	16	29	17	2	0	1
		100.0	81.6	47.4	23.7	31.6	10.5	42.1	76.3	44.7	5.3	0.0	2.6
	5年以上、10年未満	45	38	25	8	13	6	20	32	8	3	0	0
		100.0	84.4	55.6	17.8	28.9	13.3	44.4	71.1	17.8	6.7	0.0	0.0
	10年以上、15年未満	37	25	19	2	11	9	9	26	6	2	0	0
		100.0	67.6	51.4	5.4	29.7	24.3	24.3	70.3	16.2	5.4	0.0	0.0
	15年以上	29	21	20	0	8	6	10	21	7	2	0	0
		100.0	72.4	69.0	0.0	27.6	20.7	34.5	72.4	24.1	6.9	0.0	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	12	8	1	6	2	4	9	5	1	1	0
		100.0	75.0	50.0	6.3	37.5	12.5	25.0	56.3	31.3	6.3	6.3	0.0
	2-5社	107	85	59	11	31	16	38	81	28	6	0	0
		100.0	79.4	55.1	10.3	29.0	15.0	35.5	75.7	26.2	5.6	0.0	0.0
	6-9社	43	37	30	4	14	6	13	31	11	1	0	0
		100.0	86.0	69.8	9.3	32.6	14.0	30.2	72.1	25.6	2.3	0.0	0.0
	10社以上	24	19	8	5	6	5	12	17	5	3	0	0
		100.0	79.2	33.3	20.8	25.0	20.8	50.0	70.8	20.8	12.5	0.0	0.0

図表参 2- 59　就労以外で取り組んでいること（問 16、MA）

		合計	問16 就労以外で取り組んでいることはありますか。(MA)									
			自分でお金の管理ができるように努力している	職場の食事会やイベントに参加している	スポーツ活動に参加している	音楽などの文化活動に参加している	ボランティア活動に参加している	自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加している	再犯しないための活動に参加している	その他	取り組んでいることは特にない	無回答
全体		205	152	57	12	9	7	7	42	22	15	2
		100.0	74.1	27.8	5.9	4.4	3.4	3.4	20.5	10.7	7.3	1.0
出所時年齢	10～20代	23	20	11	1	2	1	0	2	1	0	0
		100.0	87.0	47.8	4.3	8.7	4.3	0.0	8.7	4.3	0.0	0.0
	30代	45	30	14	4	2	0	0	9	7	2	0
		100.0	66.7	31.1	8.9	4.4	0.0	0.0	20.0	15.6	4.4	0.0
	40代	64	48	14	5	0	0	4	15	5	7	0
		100.0	75.0	21.9	7.8	0.0	0.0	6.3	23.4	7.8	10.9	0.0
	50代	48	36	9	0	3	3	1	12	7	5	1
		100.0	75.0	18.8	0.0	6.3	6.3	2.1	25.0	14.6	10.4	2.1
	60代以上	10	7	3	0	0	1	0	2	0	0	1
		100.0	70.0	30.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0
罪名	重大事犯類型	23	16	6	1	2	2	1	2	3	2	0
		100.0	69.6	26.1	4.3	8.7	8.7	4.3	8.7	13.0	8.7	0.0
	粗暴犯類型	4	2	1	0	0	0	0	1	2	0	0
		100.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	60	17	4	5	1	2	14	5	6	0
		100.0	83.3	23.6	5.6	6.9	1.4	2.8	19.4	6.9	8.3	0.0
	詐欺事犯類型	17	14	7	1	0	0	0	2	2	1	0
		100.0	82.4	41.2	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	11.8	5.9	0.0
	性犯類型	11	7	4	1	1	2	1	1	3	0	0
		100.0	63.6	36.4	9.1	9.1	18.2	9.1	9.1	27.3	0.0	0.0
	薬物事犯類型	60	39	18	5	1	1	3	19	4	4	2
		100.0	65.0	30.0	8.3	1.7	1.7	5.0	31.7	6.7	6.7	3.3
	交通事犯類型	8	4	2	0	0	0	0	1	1	2	0
		100.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0
	その他	10	10	2	0	0	1	0	2	2	0	0
		100.0	100.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
入所度数	初入	127	95	38	7	4	6	4	19	17	9	0
		100.0	74.8	29.9	5.5	3.1	4.7	3.1	15.0	13.4	7.1	0.0
	再入	70	51	16	4	4	0	2	22	5	5	2
		100.0	72.9	22.9	5.7	5.7	0.0	2.9	31.4	7.1	7.1	2.9
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	55	18	4	4	0	2	25	4	5	2
		100.0	75.3	24.7	5.5	5.5	0.0	2.7	34.2	5.5	6.8	2.7
	犯罪傾向が進んでいない	117	86	33	6	3	5	3	15	16	9	0
		100.0	73.5	28.2	5.1	2.6	4.3	2.6	12.8	13.7	7.7	0.0
職業訓練の有無	職業訓練有	70	55	19	3	3	4	0	8	9	5	1
		100.0	78.6	27.1	4.3	4.3	5.7	0.0	11.4	12.9	7.1	1.4
	職業訓練無	121	87	32	7	4	1	5	32	11	9	1
		100.0	71.9	26.4	5.8	3.3	0.8	4.1	26.4	9.1	7.4	0.8
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	41	13	3	2	1	0	4	7	3	1
		100.0	77.4	24.5	5.7	3.8	1.9	0.0	7.5	13.2	5.7	1.9
	資格・免許取得無	138	101	38	7	5	4	5	36	13	11	1
		100.0	73.2	27.5	5.1	3.6	2.9	3.6	26.1	9.4	8.0	0.7
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	34	17	7	4	3	3	9	4	3	1
		100.0	77.3	38.6	15.9	9.1	6.8	6.8	20.5	9.1	6.8	2.3
	3年以上、5年未満	38	27	12	1	2	1	1	9	5	2	0
		100.0	71.1	31.6	2.6	5.3	2.6	2.6	23.7	13.2	5.3	0.0
	5年以上、10年未満	45	34	11	2	2	1	2	7	4	3	0
		100.0	75.6	24.4	4.4	4.4	2.2	4.4	15.6	8.9	6.7	0.0
	10年以上、15年未満	37	26	7	2	1	1	1	6	4	5	0
		100.0	70.3	18.9	5.4	2.7	2.7	2.7	16.2	10.8	13.5	0.0
	15年以上	29	23	6	0	0	1	0	8	4	2	0
		100.0	79.3	20.7	0.0	0.0	3.4	0.0	27.6	13.8	6.9	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	13	3	1	1	1	1	3	2	2	0
		100.0	81.3	18.8	6.3	6.3	6.3	6.3	18.8	12.5	12.5	0.0
	2-5社	107	78	37	9	4	2	3	22	12	7	0
		100.0	72.9	34.6	8.4	3.7	1.9	2.8	20.6	11.2	6.5	0.0
	6-9社	43	36	11	0	3	3	1	7	3	2	0
		100.0	83.7	25.6	0.0	7.0	7.0	2.3	16.3	7.0	4.7	0.0
	10社以上	24	15	3	2	0	1	2	7	1	4	0
		100.0	62.5	12.5	8.3	0.0	4.2	8.3	29.2	4.2	16.7	0.0

図表参 2- 60　在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無（問 18、SA）

		合計	問18 あなたは在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。(SA)			
			就労支援を希望し、対象に選ばれた	就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった	就労支援を希望しなかった	無回答
全体		205	123	6	70	6
		100.0	60.0	2.9	34.1	2.9
出所時年齢	10～20代	23	14	2	6	1
		100.0	60.9	8.7	26.1	4.3
	30代	45	25	1	19	0
		100.0	55.6	2.2	42.2	0.0
	40代	64	39	1	23	1
		100.0	60.9	1.6	35.9	1.6
	50代	48	28	2	16	2
		100.0	58.3	4.2	33.3	4.2
	60代以上	10	7	0	2	1
		100.0	70.0	0.0	20.0	10.0
罪名	重大事犯類型	23	12	0	10	1
		100.0	52.2	0.0	43.5	4.3
	粗暴犯類型	4	3	0	1	0
		100.0	75.0	0.0	25.0	0.0
	窃盗事犯類型	72	46	2	22	2
		100.0	63.9	2.8	30.6	2.8
	詐欺事犯類型	17	10	3	4	0
		100.0	58.8	17.6	23.5	0.0
	性犯類型	11	8	0	3	0
		100.0	72.7	0.0	27.3	0.0
	薬物事犯類型	60	34	0	23	3
		100.0	56.7	0.0	38.3	5.0
	交通事犯類型	8	4	0	4	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	その他	10	6	1	3	0
		100.0	60.0	10.0	30.0	0.0
入所度数	初入	127	79	5	41	2
		100.0	62.2	3.9	32.3	1.6
	再入	70	38	1	28	3
		100.0	54.3	1.4	40.0	4.3
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	73	39	1	30	3
		100.0	53.4	1.4	41.1	4.1
	犯罪傾向が進んでいない	117	74	5	36	2
		100.0	63.2	4.3	30.8	1.7
職業訓練の有無	職業訓練有	70	47	2	19	2
		100.0	67.1	2.9	27.1	2.9
	職業訓練無	121	67	4	47	3
		100.0	55.4	3.3	38.8	2.5
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	53	34	2	15	2
		100.0	64.2	3.8	28.3	3.8
	資格・免許取得無	138	80	4	51	3
		100.0	58.0	2.9	37.0	2.2
問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	44	27	2	14	1
		100.0	61.4	4.5	31.8	2.3
	3年以上、5年未満	38	17	0	18	3
		100.0	44.7	0.0	47.4	7.9
	5年以上、10年未満	45	30	1	13	1
		100.0	66.7	2.2	28.9	2.2
	10年以上、15年未満	37	23	1	13	0
		100.0	62.2	2.7	35.1	0.0
	15年以上	29	19	2	8	0
		100.0	65.5	6.9	27.6	0.0
問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	16	10	0	5	1
		100.0	62.5	0.0	31.3	6.3
	2-5社	107	60	2	42	3
		100.0	56.1	1.9	39.3	2.8
	6-9社	43	31	2	10	0
		100.0	72.1	4.7	23.3	0.0
	10社以上	24	13	1	10	0
		100.0	54.2	4.2	41.7	0.0

② 女子刑務所出所者を含む集計

図表参 2- 61　仕事をする目的（問 1、LA）

		合計	問1 あなたが仕事をする目的はなんですか。(MA 3つまで)							
			収入がほしいから	仕事そのものが面白い、自分の活力になるから	仕事を通じて友人や仲間を得ることができるから	働くのは身体によいから・老化を防ぐから	社会の一員としてのつとめ	自分の才能や能力を発揮するため	その他	無回答
全体		232	213	100	61	55	138	45	21	2
		100.0	91.8	43.1	26.3	23.7	59.5	19.4	9.1	0.9
性別	男性	205	189	84	52	52	124	41	19	1
		100.0	92.2	41.0	25.4	25.4	60.5	20.0	9.3	0.5
	女性	27	24	16	9	3	14	4	2	1
		100.0	88.9	59.3	33.3	11.1	51.9	14.8	7.4	3.7

図表参 2- 62　仕事を決める時に重視すること（問 2、MA）

		合計	問2 あなたが仕事を決める時に、重視することは何ですか。(MA)								
			自分の帰る場所の近くで出来る仕事	自分の知識・能力にあう仕事	勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事	仕事内容や業界に興味がある仕事	元受刑者を受け入れてくれる職場	刑務所の職員や保護観察官、保護司などにすすめられた仕事	その他	わからない	無回答
全体		232	110	116	106	113	140	27	9	1	2
		100.0	47.4	50.0	45.7	48.7	60.3	11.6	3.9	0.4	0.9
性別	男性	205	98	105	91	101	121	24	9	1	1
		100.0	47.8	51.2	44.4	49.3	59.0	11.7	4.4	0.5	0.5
	女性	27	12	11	15	12	19	3	0	0	1
		100.0	44.4	40.7	55.6	44.4	70.4	11.1	0.0	0.0	3.7

図表参 2- 63　現在の雇用主の求人に応募した動機（問 3、LA）

		合計	問3 今の雇用主の求人に応募した動機は何ですか。(MA 5つまで)																			
			刑務所の就労支援で勧められたため	保護観察所、更生保護就労支援事業所の就労支援で勧められたため	保護司、更生保護施設の職員から勧められたため	刑務所出所者の専用求人であれば、採用してもらえると考えたため	刑務所出所者の専用求人であれば、刑務所出所者の就労に配慮してもらえると考えたため	既に刑務所出所者が働いている実績がある事業所だから	今の雇用主の職場なら自分の居場所を見つけられそうと思ったため	人と接する機会が少なそうだったから	給与や手当等がすぐにもらえるから	自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから	実力主義で昇給・昇格できそうだったから	能力を高める機会がありそうだったから	子育てや介護等との両立がしやすそうだったから	自分の好きな時間で働けそうだったから	社宅・寮などが完備していたから	身元引受人になってくれたから	出所者であることを他の人に知られなさそうだったから	その他	無回答
全体		232	62	43	46	50	72	66	99	11	33	75	22	60	5	18	38	23	27	17	3
		100.0	26.7	18.5	19.8	21.6	31.0	28.4	42.7	4.7	14.2	32.3	9.5	25.9	2.2	7.8	16.4	9.9	11.6	7.3	1.3
性別	男性	205	51	39	44	42	62	59	87	8	31	68	20	58	2	11	33	20	19	15	2
		100.0	24.9	19.0	21.5	20.5	30.2	28.8	42.4	3.9	15.1	33.2	9.8	28.3	1.0	5.4	16.1	9.8	9.3	7.3	1.0
	女性	27	11	4	2	8	10	7	12	3	2	7	2	2	3	7	5	3	8	2	1
		100.0	40.7	14.8	7.4	29.6	37.0	25.9	44.4	11.1	7.4	25.9	7.4	7.4	11.1	25.9	18.5	11.1	29.6	7.4	3.7

図表参 2- 64　刑務所在所中の内定の有無/現在の就労先は内定を得た事業所か（問 4、SA）

		合計	問4 あなたは刑務所在所中に内定を得ましたか。また、今の就労先は在所中に内定を得た事業所ですか。(SA)			
			在所中に内定を得た事業所で今も就労している	在所中に内定を得たが、今は別の事業所で就労している	在所中に内定を得なかった	無回答
全体		232	103	8	109	12
		100.0	44.4	3.4	47.0	5.2
性別	男性	205	91	7	98	9
		100.0	44.4	3.4	47.8	4.4
	女性	27	12	1	11	3
		100.0	44.4	3.7	40.7	11.1

図表参 2- 65　現在の就労場所（問 5、SA）

		合計	問5 あなたが今、就労している場所はどこですか。(SA)		
			地元または地元の近く	地元から離れた場所	無回答
全体		232	111	118	3
		100.0	47.8	50.9	1.3
性別	男性	205	95	108	2
		100.0	46.3	52.7	1.0
	女性	27	16	10	1
		100.0	59.3	37.0	3.7

図表参 2- 66　希望する仕事に就けたか/自分に合っているか（問 6、SA）

		合計	問6 あなたは希望する仕事に就けましたか。また、その仕事は自分に合っていると思いますか。(SA)				
			希望する仕事に就け、今の仕事は自分に合っている	希望する仕事に就けたが、今の仕事は自分に合っていない	希望する仕事に就けず、今の仕事は自分に合っていない	希望する仕事ではないが、今の仕事は自分に合っている	無回答
全体		232	144	17	13	52	6
		100.0	62.1	7.3	5.6	22.4	2.6
性別	男性	205	127	15	13	45	5
		100.0	62.0	7.3	6.3	22.0	2.4
	女性	27	17	2	0	7	1
		100.0	63.0	7.4	0.0	25.9	3.7

図表参 2- 67　現在の勤務先での就労継続期間（問 7、NA）

		合計	問7 今の勤務先で就労を継続している期間はどれくらいですか。(NU)				
			3か月未満	3か月以上、6か月未満	6か月以上、9か月未満	9か月以上	無回答
全体		232	53	85	37	25	32
		100.0	22.8	36.6	15.9	10.8	13.8
性別	男性	205	48	71	34	24	28
		100.0	23.4	34.6	16.6	11.7	13.7
	女性	27	5	14	3	1	4
		100.0	18.5	51.9	11.1	3.7	14.8

図表参 2- 68　現在の勤務先でどれくらい働くつもりか（問 8、SA）

		合計	問8 あなたは今の勤務先でどれくらい働くつもりですか。(SA)				
			今の勤務先で長く働き続けたい	仮釈放期間中は今の勤務先で働きたい	今の勤務先を早く辞めたい	しばらくは今の勤務先で働くが、良いところがあれば、別の勤務先で働きたい	無回答
全体		232	143	20	2	56	11
		100.0	61.6	8.6	0.9	24.1	4.7
性別	男性	205	127	14	2	51	11
		100.0	62.0	6.8	1.0	24.9	5.4
	女性	27	16	6	0	5	0
		100.0	59.3	22.2	0.0	18.5	0.0

図表参 2- 69　最長就労継続期間（問 9、NA）

		合計	問9 これまで一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NU)					
			3年未満	3年以上、5年未満	5年以上、10年未満	10年以上、15年未満	15年以上	無回答
全体		232	52	47	49	40	32	12
		100.0	22.4	20.3	21.1	17.2	13.8	5.2
性別	男性	205	44	38	45	37	29	12
		100.0	21.5	18.5	22.0	18.0	14.1	5.9
	女性	27	8	9	4	3	3	0
		100.0	29.6	33.3	14.8	11.1	11.1	0.0

図表参 2- 70　一番長く続いた仕事を辞めた理由（問 10、LA）

		合計	問10 一番長く続いた仕事を辞めた主な理由は何ですか。(MA 3つまで)															
			倒産、廃業、整理解雇	雇用期間の満了、雇止め	健康上の理由	人間関係がよくなかった	職場の上司や同僚に注意された	労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった	賃金の条件がよくなかった	勤め先や仕事に将来性がなかった	仕事が自分に合わなかった	自分の技能・能力が活かせなかった	もっとよい仕事があった	何となく	逮捕・受刑等のため	その他	無回答
全体		232	22	7	18	55	10	22	28	30	22	7	24	14	104	31	10
		100.0	9.5	3.0	7.8	23.7	4.3	9.5	12.1	12.9	9.5	3.0	10.3	6.0	44.8	13.4	4.3
性別	男性	205	21	6	15	51	10	20	27	24	19	6	20	11	93	25	10
		100.0	10.2	2.9	7.3	24.9	4.9	9.8	13.2	11.7	9.3	2.9	9.8	5.4	45.4	12.2	4.9
	女性	27	1	1	3	4	0	2	1	6	3	1	4	3	11	6	0
		100.0	3.7	3.7	11.1	14.8	0.0	7.4	3.7	22.2	11.1	3.7	14.8	11.1	40.7	22.2	0.0

図表参 2- 71　就労した会社数（問 11、NA）

		合計	問11 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NU)				
			1社（転職なし）	2-5社	6-9社	10社以上	無回答
全体		232	18	121	51	25	17
		100.0	7.8	52.2	22.0	10.8	7.3
性別	男性	205	16	107	43	24	15
		100.0	7.8	52.2	21.0	11.7	7.3
	女性	27	2	14	8	1	2
		100.0	7.4	51.9	29.6	3.7	7.4

図表参 2- 72　希望給与額【日給】（問 12、NA）

		合計	問12 あなたが希望する給与額はいくらですか。(日給) (NU)			
			10,000円未満	10,000円以上、15,000円未満	15,000円以上	無回答
全体		31	2	15	10	4
		100.0	6.5	48.4	32.3	12.9
性別	男性	29	1	15	9	4
		100.0	3.4	51.7	31.0	13.8
	女性	2	1	0	1	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0

図表参 2- 73　希望給与額【月給】（問 12、NA）

		合計	問12 あなたが希望する給与額はいくらですか。(月給) (NU)					
			20万円未満	20万円以上、25万円未満	25万円以上、30万円未満	30万円以上、35万円未満	35万円以上	無回答
全体		192	22	54	41	42	29	4
		100.0	11.5	28.1	21.4	21.9	15.1	2.1
性別	男性	168	14	44	37	41	29	3
		100.0	8.3	26.2	22.0	24.4	17.3	1.8
	女性	24	8	10	4	1	0	1
		100.0	33.3	41.7	16.7	4.2	0.0	4.2

図表参 2- 74　現在の勤務先での受刑歴の公開の有無（問 13、SA）

		合計	問13 あなたは今の勤務先で受刑歴を公開していますか。(SA)			
			公開している	公開しておらず、知られていない	公開していないが、知られた	無回答
全体		232	167	45	12	8
		100.0	72.0	19.4	5.2	3.4
性別	男性	205	150	38	10	7
		100.0	73.2	18.5	4.9	3.4
	女性	27	17	7	2	1
		100.0	63.0	25.9	7.4	3.7

図表参 2- 75　就労準備段階で取り組んだこと（問 14、MA）

		合計	問14 就労準備の段階で取り組んだことはありますか。(MA)											
			出所後の暮らしのイメージを具体化した	自分は何のために働くのかを考えた	自分の長所や短所などについて考えた	自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた	どのような仕事があるのかを調べた	どのような働き方があるのかを調べた	自分の出所後の仕事を具体的に考えた	仕事で必要とされる資格や技術を身につけた	どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた	その他	取り組んだことは特にない	無回答
全体		232	111	83	72	96	80	38	94	42	126	7	10	5
		100.0	47.8	35.8	31.0	41.4	34.5	16.4	40.5	18.1	54.3	3.0	4.3	2.2
性別	男性	205	95	70	64	77	71	32	83	36	110	7	10	5
		100.0	46.3	34.1	31.2	37.6	34.6	15.6	40.5	17.6	53.7	3.4	4.9	2.4
	女性	27	16	13	8	19	9	6	11	6	16	0	0	0
		100.0	59.3	48.1	29.6	70.4	33.3	22.2	40.7	22.2	59.3	0.0	0.0	0.0

図表参 2- 76　就職後に取り組んでいること（問 15、MA）

		合計	問15 就職後に取り組んでいることはありますか。(MA)										
			無断で仕事を休まない	職場で同僚と会話をするようにしている	先輩の刑務所出所者を見習って働いている	不安なことを保護司に相談している	不安なことを更生保護就労支援事業所の支援員に相談している	不安なことを職場の上司や同僚に相談している	仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をしている	仕事で必要な資格や技術の勉強をしている	その他	取り組んでいることは特にない	無回答
全体		232	183	122	22	74	35	83	167	58	15	1	5
		100.0	78.9	52.6	9.5	31.9	15.1	35.8	72.0	25.0	6.5	0.4	2.2
性別	男性	205	161	110	21	59	30	70	145	53	13	1	5
		100.0	78.5	53.7	10.2	28.8	14.6	34.1	70.7	25.9	6.3	0.5	2.4
	女性	27	22	12	1	15	5	13	22	5	2	0	0
		100.0	81.5	44.4	3.7	55.6	18.5	48.1	81.5	18.5	7.4	0.0	0.0

図表参 2- 77　就労以外で取り組んでいること（問 16、MA）

		合計	問16 就労以外で取り組んでいることはありますか。(MA)									
			自分でお金の管理ができるように努力している	職場の食事会やイベントに参加している	スポーツ活動に参加している	音楽などの文化活動に参加している	ボランティア活動に参加している	自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加している	再犯しないための活動に参加している	その他	取り組んでいることは特にない	無回答
全体		232	174	63	13	9	8	9	45	22	19	3
		100.0	75.0	27.2	5.6	3.9	3.4	3.9	19.4	9.5	8.2	1.3
性別	男性	205	152	57	12	9	7	7	42	22	15	2
		100.0	74.1	27.8	5.9	4.4	3.4	3.4	20.5	10.7	7.3	1.0
	女性	27	22	6	1	0	1	2	3	0	4	1
		100.0	81.5	22.2	3.7	0.0	3.7	7.4	11.1	0.0	14.8	3.7

図表参 2- 78　在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無（問 18、SA）

		合計	問18 あなたは在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。(SA)			
			就労支援を希望し、対象に選ばれた	就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった	就労支援を希望しなかった	無回答
全体		232 100.0	144 62.1	9 3.9	73 31.5	6 2.6
性別	男性	205 100.0	123 60.0	6 2.9	70 34.1	6 2.9
	女性	27 100.0	21 77.8	3 11.1	3 11.1	0 0.0

（4）就労が継続せずに刑事施設に再入した受刑者に対する質問票による調査

図表参 2- 79　仕事をする目的（問 1、LA）[7]

		合計	問1 あなたが仕事をする目的は何ですか。(LA 3つまで)							
			収入がほしいから	仕事そのものが面白い、自分の活力になるから	仕事を通じて友人や仲間を得ることができるから	働くのは身体によいから・老化を防ぐから	社会の一員としてのつとめ	自分の才能や能力を発揮するため	その他	無回答
全体		374 100.0	339 90.6	173 46.3	145 38.8	93 24.9	135 36.1	120 32.1	34 9.1	7 1.9
出所時年齢	10～20代	28 100.0	26 92.9	16 57.1	12 42.9	4 14.3	6 21.4	9 32.1	3 10.7	0 0.0
	30代	76 100.0	73 96.1	38 50.0	35 46.1	18 23.7	23 30.3	20 26.3	12 15.8	0 0.0
	40代	119 100.0	113 95.0	47 39.5	47 39.5	18 15.1	46 38.7	46 38.7	13 10.9	1 0.8
	50代	73 100.0	69 94.5	36 49.3	24 32.9	27 37.0	35 47.9	19 26.0	3 4.1	0 0.0
	60代以上	48 100.0	33 68.8	17 35.4	18 37.5	21 43.8	18 37.5	15 31.3	3 6.3	4 8.3
罪名	重大事犯類型	4 100.0	3 75.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	粗暴犯類型	30 100.0	29 96.7	15 50.0	11 36.7	8 26.7	12 40.0	8 26.7	3 10.0	0 0.0
	窃盗事犯類型	156 100.0	138 88.5	59 37.8	68 43.6	52 33.3	54 34.6	50 32.1	14 9.0	2 1.3
	詐欺事犯類型	21 100.0	19 90.5	11 52.4	5 23.8	5 23.8	8 38.1	4 19.0	2 9.5	2 9.5
	性犯類型	13 100.0	12 92.3	5 38.5	7 53.8	4 30.8	3 23.1	2 15.4	1 7.7	1 7.7
	薬物事犯類型	107 100.0	98 91.6	54 50.5	32 29.9	14 13.1	45 42.1	42 39.3	13 12.1	2 1.9
	交通事犯類型	13 100.0	12 92.3	7 53.8	7 53.8	3 23.1	3 23.1	5 38.5	0 0.0	0 0.0
	その他	30 100.0	28 93.3	19 63.3	14 46.7	6 20.0	9 30.0	8 26.7	1 3.3	0 0.0
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297 100.0	266 89.6	137 46.1	111 37.4	74 24.9	109 36.7	96 32.3	28 9.4	7 2.4
	犯罪傾向が進んでいない	73 100.0	70 95.9	33 45.2	31 42.5	18 24.7	26 35.6	23 31.5	6 8.2	0 0.0
職業訓練の有無	職業訓練有	62 100.0	56 90.3	36 58.1	18 29.0	12 19.4	19 30.6	27 43.5	2 3.2	2 3.2
	職業訓練無	312 100.0	283 90.7	137 43.9	127 40.7	81 26.0	116 37.2	93 29.8	32 10.3	5 1.6
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39 100.0	36 92.3	21 53.8	11 28.2	5 12.8	11 28.2	17 43.6	4 10.3	1 2.6
	資格・免許取得無	335 100.0	303 90.4	152 45.4	134 40.0	88 26.3	124 37.0	103 30.7	30 9.0	6 1.8
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116 100.0	110 94.8	47 40.5	35 30.2	27 23.3	45 38.8	36 31.0	12 10.3	2 1.7
	1年以上、3年未満	99 100.0	86 86.9	49 49.5	45 45.5	27 27.3	30 30.3	41 41.4	6 6.1	1 1.0
	3年以上	106 100.0	97 91.5	58 54.7	38 35.8	24 22.6	33 31.1	37 34.9	8 7.5	2 1.9
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64 100.0	60 93.8	22 34.4	27 42.2	18 28.1	20 31.3	15 23.4	7 10.9	0 0.0
	3年以上、5年未満	59 100.0	56 94.9	23 39.0	22 37.3	12 20.3	25 42.4	19 32.2	8 13.6	1 1.7
	5年以上、10年未満	108 100.0	98 90.7	53 49.1	35 32.4	23 21.3	34 31.5	48 44.4	9 8.3	2 1.9
	10年以上、15年未満	53 100.0	49 92.5	26 49.1	21 39.6	14 26.4	24 45.3	14 26.4	2 3.8	2 3.8
	15年以上	65 100.0	57 87.7	37 56.9	26 40.0	18 27.7	25 38.5	20 30.8	5 7.7	1 1.5
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12 100.0	10 83.3	7 58.3	4 33.3	3 25.0	6 50.0	3 25.0	1 8.3	0 0.0
	2～5社	171 100.0	163 95.3	85 49.7	69 40.4	42 24.6	60 35.1	52 30.4	13 7.6	2 1.2
	6～9社	70 100.0	64 91.4	33 47.1	24 34.3	11 15.7	27 38.6	30 42.9	5 7.1	1 1.4
	10社以上	78 100.0	69 88.5	30 38.5	29 37.2	24 30.8	29 37.2	24 30.8	8 10.3	2 2.6
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65 100.0	63 96.9	23 35.4	21 32.3	17 26.2	25 38.5	26 40.0	10 15.4	0 0.0
	期間長・有職率高	70 100.0	63 90.0	40 57.1	27 38.6	15 21.4	24 34.3	24 34.3	6 8.6	0 0.0

[7] 「再入までの期間と有職率」は、出所日から入所日までの期間（期間短（3 年未満）と期間長（3 年以上））と同期間における有職率（有職率低（50%未満）と有職率高（50%以上））で分類。以降同様。

図表参 2- 80　仕事を決める時に重視すること（問 2、MA）

		合計	問2 あなたが仕事を決める時に、重視することは何ですか。(MA)								
			自分の帰る場所の近くで出来る仕事	自分の知識・能力にあう仕事	勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事	仕事内容や業界に興味がある仕事	元受刑者を受け入れてくれる職場	刑務所の職員や保護観察官、保護司などにすすめられた仕事	その他	わからない	無回答
全体		374	203	278	227	215	121	22	27	4	7
		100.0	54.3	74.3	60.7	57.5	32.4	5.9	7.2	1.1	1.9
出所時年齢	10～20代	28	15	21	22	16	11	1	2	0	0
		100.0	53.6	75.0	78.6	57.1	39.3	3.6	7.1	0.0	0.0
	30代	76	47	58	56	49	24	3	8	0	0
		100.0	61.8	76.3	73.7	64.5	31.6	3.9	10.5	0.0	0.0
	40代	119	65	89	74	74	39	7	10	2	1
		100.0	54.6	74.8	62.2	62.2	32.8	5.9	8.4	1.7	0.8
	50代	73	41	56	37	45	29	8	2	0	0
		100.0	56.2	76.7	50.7	61.6	39.7	11.0	2.7	0.0	0.0
	60代以上	48	22	30	20	17	13	2	4	2	4
		100.0	45.8	62.5	41.7	35.4	27.1	4.2	8.3	4.2	8.3
罪名	重大事犯類型	4	3	4	2	2	2	1	0	0	0
		100.0	75.0	100.0	50.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	粗暴犯類型	30	13	21	14	21	10	3	4	0	1
		100.0	43.3	70.0	46.7	70.0	33.3	10.0	13.3	0.0	3.3
	窃盗事犯類型	156	91	111	91	83	59	11	9	3	1
		100.0	58.3	71.2	58.3	53.2	37.8	7.1	5.8	1.9	0.6
	詐欺事犯類型	21	9	15	13	13	4	1	0	0	2
		100.0	42.9	71.4	61.9	61.9	19.0	4.8	0.0	0.0	9.5
	性犯類型	13	7	11	9	7	3	0	1	0	1
		100.0	53.8	84.6	69.2	53.8	23.1	0.0	7.7	0.0	7.7
	薬物事犯類型	107	51	82	69	59	36	4	7	1	2
		100.0	47.7	76.6	64.5	55.1	33.6	3.7	6.5	0.9	1.9
	交通事犯類型	13	6	11	6	11	0	0	3	0	0
		100.0	46.2	84.6	46.2	84.6	0.0	0.0	23.1	0.0	0.0
	その他	30	23	23	23	19	7	2	3	0	0
		100.0	76.7	76.7	76.7	63.3	23.3	6.7	10.0	0.0	0.0
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	159	218	176	168	98	20	22	3	7
		100.0	53.5	73.4	59.3	56.6	33.0	6.7	7.4	1.0	2.4
	犯罪傾向が進んでいない	73	43	56	50	46	22	1	5	1	0
		100.0	58.9	76.7	68.5	63.0	30.1	1.4	6.8	1.4	0.0
職業訓練の有無	職業訓練有	62	32	46	41	39	15	2	5	0	2
		100.0	51.6	74.2	66.1	62.9	24.2	3.2	8.1	0.0	3.2
	職業訓練無	312	171	232	186	176	106	20	22	4	5
		100.0	54.8	74.4	59.6	56.4	34.0	6.4	7.1	1.3	1.6
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	20	29	25	22	10	2	2	0	1
		100.0	51.3	74.4	64.1	56.4	25.6	5.1	5.1	0.0	2.6
	資格・免許取得無	335	183	249	202	193	111	20	25	4	6
		100.0	54.6	74.3	60.3	57.6	33.1	6.0	7.5	1.2	1.8
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	59	84	74	70	47	7	6	0	3
		100.0	50.9	72.4	63.8	60.3	40.5	6.0	5.2	0.0	2.6
	1年以上、3年未満	99	58	76	58	57	29	3	12	0	1
		100.0	58.6	76.8	58.6	57.6	29.3	3.0	12.1	0.0	1.0
	3年以上	106	54	84	64	67	27	8	4	0	2
		100.0	50.9	79.2	60.4	63.2	25.5	7.5	3.8	0.0	1.9
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	44	51	48	34	26	4	3	0	0
		100.0	68.8	79.7	75.0	53.1	40.6	6.3	4.7	0.0	0.0
	3年以上、5年未満	59	34	44	37	37	23	2	4	0	1
		100.0	57.6	74.6	62.7	62.7	39.0	3.4	6.8	0.0	1.7
	5年以上、10年未満	108	54	81	66	62	33	5	7	0	2
		100.0	50.0	75.0	61.1	57.4	30.6	4.6	6.5	0.0	1.9
	10年以上、15年未満	53	22	35	26	36	10	1	5	2	2
		100.0	41.5	66.0	49.1	67.9	18.9	1.9	9.4	3.8	3.8
	15年以上	65	35	53	37	34	22	8	4	0	1
		100.0	53.8	81.5	56.9	52.3	33.8	12.3	6.2	0.0	1.5
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	3	10	3	6	2	0	0	0	0
		100.0	25.0	83.3	25.0	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	2～5社	171	91	136	107	102	47	13	17	0	2
		100.0	53.2	79.5	62.6	59.6	27.5	7.6	9.9	0.0	1.2
	6～9社	70	38	51	49	44	23	1	1	1	1
		100.0	54.3	72.9	70.0	62.9	32.9	1.4	1.4	1.4	1.4
	10社以上	78	46	55	46	38	39	6	4	1	2
		100.0	59.0	70.5	59.0	48.7	50.0	7.7	5.1	1.3	2.6
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	38	51	39	37	27	3	4	0	0
		100.0	58.5	78.5	60.0	56.9	41.5	4.6	6.2	0.0	0.0
	期間長・有職率高	70	37	52	44	45	17	3	4	0	0
		100.0	52.9	74.3	62.9	64.3	24.3	4.3	5.7	0.0	0.0

図表参 2- 81　入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機（問 3、LA）

		合計	問3 あなたが刑務所入所前に働いていた雇用主の求人に応募した動機は何ですか。(LA 5つまで)																		
			刑務所の就労支援で勧められたため	保護観察所、構成保護就労支援事業所の就労支援で勧められたため	保護司、更生保護施設の職員から勧められたため	刑務所出所者の専用求人であれば、採用してもらえると考えたため	刑務所出所者の専用求人であれば、刑務所出所者の就労に配慮してもらえると考えたため	既に刑務所出所者が働いている実績がある事業所だから	今の雇用主の職場なら自分の居場所を見つけられそうと思ったため	人と接する機会が少なそうだったから	給与や手当等がすぐにもらえるから	自分が身につけた知識や技術が活かせそうだったから	実力主義で昇給・昇格できそうだったから	能力を高める機会がありそうだったから	子育てや介護等との両立がしやすそうだったから	自分の好きな時間で働けそうだったから	社宅・寮などが完備していたから	身元引受人になってくれたから	出所者であることを他の人に知られなさそうだったから	その他	無回答
全体		374	26	17	16	28	33	45	103	36	138	161	84	115	17	96	69	33	45	95	28
		100.0	7.0	4.5	4.3	7.5	8.8	12.0	27.5	9.6	36.9	43.0	22.5	30.7	4.5	25.7	18.4	8.8	12.0	25.4	7.5
出所時年齢	10～20代	28	1	2	0	2	4	5	9	1	5	11	4	9	0	2	9	4	5	11	3
		100.0	3.6	7.1	0.0	7.1	14.3	17.9	32.1	3.6	17.9	39.3	14.3	32.1	0.0	7.1	32.1	14.3	17.9	39.3	10.7
	30代	76	7	5	1	9	7	4	16	8	29	29	27	25	5	21	14	5	8	23	6
		100.0	9.2	6.6	1.3	11.8	9.2	5.3	21.1	10.5	38.2	38.2	35.5	32.9	6.6	27.6	18.4	6.6	10.5	30.3	7.9
	40代	119	9	4	4	5	6	9	34	7	45	58	26	47	7	26	20	8	10	27	8
		100.0	7.6	3.4	3.4	4.2	5.0	7.6	28.6	5.9	37.8	48.7	21.8	39.5	5.9	21.8	16.8	6.7	8.4	22.7	6.7
	50代	73	4	4	6	7	9	14	23	12	29	31	11	16	2	25	12	6	16	17	4
		100.0	5.5	5.5	8.2	9.6	12.3	19.2	31.5	16.4	39.7	42.5	15.1	21.9	2.7	34.2	16.4	8.2	21.9	23.3	5.5
	60代以上	48	5	2	5	5	7	10	14	5	18	17	7	5	2	18	10	9	4	9	5
		100.0	10.4	4.2	10.4	10.4	14.6	20.8	29.2	10.4	37.5	35.4	14.6	10.4	4.2	37.5	20.8	18.8	8.3	18.8	10.4
罪名	重大事犯類型	4	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3	1	1	1	0	3	0	0	0	0
		100.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	粗暴犯類型	30	2	2	2	3	3	3	5	2	9	8	6	5	2	4	9	2	6	14	2
		100.0	6.7	6.7	6.7	10.0	10.0	10.0	16.7	6.7	30.0	26.7	20.0	16.7	6.7	13.3	30.0	6.7	20.0	46.7	6.7
	窃盗事犯類型	156	10	9	8	13	17	24	48	17	60	67	34	51	9	48	36	18	21	28	9
		100.0	6.4	5.8	5.1	8.3	10.9	15.4	30.8	10.9	38.5	42.9	21.8	32.7	5.8	30.8	23.1	11.5	13.5	17.9	5.8
	詐欺事犯類型	21	3	1	1	4	5	3	3	3	3	5	2	4	0	3	1	0	1	10	1
		100.0	14.3	4.8	4.8	19.0	23.8	14.3	14.3	14.3	14.3	23.8	9.5	19.0	0.0	14.3	4.8	0.0	4.8	47.6	4.8
	性犯類型	13	3	1	0	2	1	1	1	3	4	4	4	4	0	5	2	0	2	2	1
		100.0	23.1	7.7	0.0	15.4	7.7	7.7	7.7	23.1	30.8	30.8	30.8	30.8	0.0	38.5	15.4	0.0	15.4	15.4	7.7
	薬物事犯類型	107	7	2	5	5	7	9	32	7	45	56	28	36	5	28	12	9	12	25	9
		100.0	6.5	1.9	4.7	4.7	6.5	8.4	29.9	6.5	42.1	52.3	26.2	33.6	4.7	26.2	11.2	8.4	11.2	23.4	8.4
	交通事犯類型	13	0	0	0	0	0	1	5	1	4	6	3	4	0	3	1	2	0	7	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	38.5	7.7	30.8	46.2	23.1	30.8	0.0	23.1	7.7	15.4	0.0	53.8	7.7
	その他	30	0	1	0	1	0	4	8	3	13	12	6	10	0	5	5	2	3	9	5
		100.0	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	13.3	26.7	10.0	43.3	40.0	20.0	33.3	0.0	16.7	16.7	6.7	10.0	30.0	16.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	19	14	14	19	26	33	86	19	115	129	69	91	17	80	53	26	35	71	23
		100.0	6.4	4.7	4.7	6.4	8.8	11.1	29.0	6.4	38.7	43.4	23.2	30.6	5.7	26.9	17.8	8.8	11.8	23.9	7.7
	犯罪傾向が進んでいない	73	7	3	2	9	7	11	17	16	22	31	14	24	0	16	15	6	10	22	5
		100.0	9.6	4.1	2.7	12.3	9.6	15.1	23.3	21.9	30.1	42.5	19.2	32.9	0.0	21.9	20.5	8.2	13.7	30.1	6.8
職業訓練の有無	職業訓練有	62	8	4	3	8	6	6	21	3	21	29	15	21	2	14	7	3	5	16	4
		100.0	12.9	6.5	4.8	12.9	9.7	9.7	33.9	4.8	33.9	46.8	24.2	33.9	3.2	22.6	11.3	4.8	8.1	25.8	6.5
	職業訓練無	312	18	13	13	20	27	39	82	33	117	132	69	94	15	82	62	30	40	79	24
		100.0	5.8	4.2	4.2	6.4	8.7	12.5	26.3	10.6	37.5	42.3	22.1	30.1	4.8	26.3	19.9	9.6	12.8	25.3	7.7
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	5	3	1	5	3	2	12	4	11	18	9	12	0	8	4	3	3	15	1
		100.0	12.8	7.7	2.6	12.8	7.7	5.1	30.8	10.3	28.2	46.2	23.1	30.8	0.0	20.5	10.3	7.7	7.7	38.5	2.6
	資格・免許取得無	335	21	14	15	23	30	43	91	32	127	143	75	103	17	88	65	30	42	80	27
		100.0	6.3	4.2	4.5	6.9	9.0	12.8	27.2	9.6	37.9	42.7	22.4	30.7	5.1	26.3	19.4	9.0	12.5	23.9	8.1
問2 あなたが仕事を決める時に、重視することは何ですか。(MA)	自分の帰る場所の近くで出来る仕事	203	14	12	7	13	21	23	50	21	89	97	41	64	11	61	40	17	30	45	17
		100.0	6.9	5.9	3.4	6.4	10.3	11.3	24.6	10.3	43.8	47.8	20.2	31.5	5.4	30.0	19.7	8.4	14.8	22.2	8.4
	自分の知識・能力にあう仕事	278	15	9	13	16	23	32	76	24	100	139	70	104	14	72	55	22	36	74	15
		100.0	5.4	3.2	4.7	5.8	8.3	11.5	27.3	8.6	36.0	50.0	25.2	37.4	5.0	25.9	19.8	7.9	12.9	26.6	5.4
	勤務時間・賃金などが希望に合っている仕事	227	18	8	7	20	20	27	62	22	101	109	57	78	10	66	41	12	28	51	18
		100.0	7.9	3.5	3.1	8.8	8.8	11.9	27.3	9.7	44.5	48.0	25.1	34.4	4.4	29.1	18.1	5.3	12.3	22.5	7.9
	仕事内容や業界に興味がある仕事	215	16	10	10	14	16	23	61	20	78	105	55	84	13	56	37	15	29	58	12
		100.0	7.4	4.7	4.7	6.5	7.4	10.7	28.4	9.3	36.3	48.8	25.6	39.1	6.0	26.0	17.2	7.0	13.5	27.0	5.6
	元受刑者を受け入れてくれる職場	121	9	7	7	17	17	25	41	15	53	52	18	31	10	25	39	16	23	27	6
		100.0	7.4	5.8	5.8	14.0	14.0	20.7	33.9	12.4	43.8	43.0	14.9	25.6	8.3	20.7	32.2	13.2	19.0	22.3	5.0
	刑務所の職員や保護観察官、保護司などにすすめられた仕事	22	2	6	3	5	6	5	4	3	8	9	3	6	5	7	6	3	7	4	1
		100.0	9.1	27.3	13.6	22.7	27.3	22.7	18.2	13.6	36.4	40.9	13.6	27.3	22.7	31.8	27.3	13.6	31.8	18.2	4.5
	その他	27	3	1	2	2	2	1	6	1	4	13	7	11	1	4	3	3	1	15	3
		100.0	11.1	3.7	7.4	7.4	7.4	3.7	22.2	3.7	14.8	48.1	25.9	40.7	3.7	14.8	11.1	11.1	3.7	55.6	11.1
	わからない	4	0	0	0	0	1	0	2	1	1	1	0	0	0	1	0	2	1	1	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	25.0
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	9	4	8	12	11	22	34	9	53	43	24	32	6	32	25	13	21	24	2
		100.0	7.8	3.4	6.9	10.3	9.5	19.0	29.3	7.8	45.7	37.1	20.7	27.6	5.2	27.6	21.6	11.2	18.1	20.7	1.7
	1年以上、3年未満	99	8	5	6	7	9	12	35	9	41	56	21	40	4	23	22	6	10	28	5
		100.0	8.1	5.1	6.1	7.1	9.1	12.1	35.4	9.1	41.4	56.6	21.2	40.4	4.0	23.2	22.2	6.1	10.1	28.3	5.1
	3年以上	106	3	4	1	3	4	7	26	11	32	50	32	37	7	26	14	7	11	28	9
		100.0	2.8	3.8	0.9	2.8	3.8	6.6	24.5	10.4	30.2	47.2	30.2	34.9	6.6	24.5	13.2	6.6	10.4	26.4	8.5
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	2	5	2	4	6	5	19	7	24	21	9	15	0	15	18	4	11	17	5
		100.0	3.1	7.8	3.1	6.3	9.4	7.8	29.7	10.9	37.5	32.8	14.1	23.4	0.0	23.4	28.1	6.3	17.2	26.6	7.8
	3年以上、5年未満	59	2	0	1	2	5	6	25	6	26	27	17	20	2	14	12	3	9	15	1
		100.0	3.4	0.0	1.7	3.4	8.5	10.2	42.4	10.2	44.1	45.8	28.8	33.9	3.4	23.7	20.3	5.1	15.3	25.4	1.7
	5年以上、10年未満	108	8	5	6	11	9	19	27	12	36	54	30	39	6	33	15	10	16	24	7
		100.0	7.4	4.6	5.6	10.2	8.3	17.6	25.0	11.1	33.3	50.0	27.8	36.1	5.6	30.6	13.9	9.3	14.8	22.2	6.5
	10年以上、15年未満	53	5	4	2	3	5	4	17	3	23	30	13	23	6	16	13	7	4	10	1
		100.0	9.4	7.5	3.8	5.7	9.4	7.5	32.1	5.7	43.4	56.6	24.5	43.4	11.3	30.2	24.5	13.2	7.5	18.9	1.9
	15年以上	65	5	1	4	5	3	9	15	5	23	25	12	15	3	14	9	5	5	23	5
		100.0	7.7	1.5	6.2	7.7	4.6	13.8	23.1	7.7	35.4	38.5	18.5	23.1	4.6	21.5	13.8	7.7	7.7	35.4	7.7
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	2	1	0	3	1	2	0	7	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7	8.3	16.7	8.3	0.0	25.0	8.3	16.7	0.0	58.3	8.3
	2～5社	171	16	10	8	10	18	20	53	17	58	77	42	55	10	45	28	15	19	48	9
		100.0	9.4	5.8	4.7	5.8	10.5	11.7	31.0	9.9	33.9	45.0	24.6	32.2	5.8	26.3	16.4	8.8	11.1	28.1	5.3
	6～9社	70	5	4	4	9	4	7	22	4	32	39	14	28	4	14	15	6	6	13	5
		100.0	7.1	5.7	5.7	12.9	5.7	10.0	31.4	5.7	45.7	55.7	20.0	40.0	5.7	20.0	21.4	8.6	8.6	18.6	7.1
	10社以上	78	2	1	4	6	8	16	24	13	32	33	17	22	3	24	22	7	18	18	1
		100.0	2.6	1.3	5.1	7.7	10.3	20.5	30.8	16.7	41.0	42.3	21.8	28.2	3.8	30.8	28.2	9.0	23.1	23.1	1.3
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	4	3	5	5	8	14	20	6	29	27	12	17	4	22	9	8	13	17	1
		100.0	6.2	4.6	7.7	7.7	12.3	21.5	30.8	9.2	44.6	41.5	18.5	26.2	6.2	33.8	13.8	12.3	20.0	26.2	1.5
	期間長・有職率高	70	3	3	1	2	2	4	14	5	21	33	21	23	6	18	9	3	8	20	6
		100.0	4.3	4.3	1.4	2.9	2.9	5.7	20.0	7.1	30.0	47.1	30.0	32.9	8.6	25.7	12.9	4.3	11.4	28.6	8.6

図表参 2- 82　前回入所中の内定の有無/今回入所前に働いていた就労先は内定を得た事業所か（問 4、SA）

		合計	問4 あなたは前回の刑務所入所時に、在所中に内定を得ましたか。また、今回の刑務所入所前の最後に働いていた就職先は、在所中に内定を得た事業所ですか。(SA)			
			在所中に内定を得た事業所が、今回の刑務所入所前の最後に就労していた事業所だった	在所中に内定を得たが、今回の刑務所入所前の最後に就労していたのは別の事業所だった	在所中に内定を得なかった	無回答
全体		374 100.0	51 13.6	42 11.2	219 58.6	62 16.6
出所時年齢	10～20代	28 100.0	8 28.6	2 7.1	14 50.0	4 14.3
	30代	76 100.0	6 7.9	14 18.4	46 60.5	10 13.2
	40代	119 100.0	16 13.4	15 12.6	70 58.8	18 15.1
	50代	73 100.0	12 16.4	5 6.8	45 61.6	11 15.1
	60代以上	48 100.0	8 16.7	1 2.1	27 56.3	12 25.0
罪名	重大事犯類型	4 100.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
	粗暴犯類型	30 100.0	1 3.3	5 16.7	16 53.3	8 26.7
	窃盗事犯類型	156 100.0	24 15.4	13 8.3	94 60.3	25 16.0
	詐欺事犯類型	21 100.0	4 19.0	1 4.8	13 61.9	3 14.3
	性犯類型	13 100.0	1 7.7	2 15.4	7 53.8	3 23.1
	薬物事犯類型	107 100.0	14 13.1	14 13.1	66 61.7	13 12.1
	交通事犯類型	13 100.0	2 15.4	3 23.1	3 23.1	5 38.5
	その他	30 100.0	5 16.7	3 10.0	17 56.7	5 16.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297 100.0	44 14.8	29 9.8	171 57.6	53 17.8
	犯罪傾向が進んでいない	73 100.0	7 9.6	13 17.8	44 60.3	9 12.3
職業訓練の有無	職業訓練有	62 100.0	8 12.9	13 21.0	36 58.1	5 8.1
	職業訓練無	312 100.0	43 13.8	29 9.3	183 58.7	57 18.3
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39 100.0	6 15.4	8 20.5	23 59.0	2 5.1
	資格・免許取得無	335 100.0	45 13.4	34 10.1	196 58.5	60 17.9
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116 100.0	20 17.2	6 5.2	79 68.1	11 9.5
	1年以上、3年未満	99 100.0	16 16.2	14 14.1	58 58.6	11 11.1
	3年以上	106 100.0	11 10.4	20 18.9	55 51.9	20 18.9
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64 100.0	9 14.1	6 9.4	37 57.8	12 18.8
	3年以上、5年未満	59 100.0	9 15.3	9 15.3	39 66.1	2 3.4
	5年以上、10年未満	108 100.0	10 9.3	15 13.9	71 65.7	12 11.1
	10年以上、15年未満	53 100.0	10 18.9	6 11.3	31 58.5	6 11.3
	15年以上	65 100.0	11 16.9	5 7.7	33 50.8	16 24.6
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12 100.0	2 16.7	0 0.0	7 58.3	3 25.0
	2～5社	171 100.0	30 17.5	22 12.9	93 54.4	26 15.2
	6～9社	70 100.0	7 10.0	11 15.7	45 64.3	7 10.0
	10社以上	78 100.0	7 9.0	8 10.3	55 70.5	8 10.3
問17 あなたは前回の刑務所在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。	就労支援を希望し、対象に選ばれた	76 100.0	16 21.1	20 26.3	33 43.4	7 9.2
	就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった	21 100.0	0 0.0	0 0.0	20 95.2	1 4.8
	就労支援を希望しなかった	238 100.0	32 13.4	20 8.4	154 64.7	32 13.4
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65 100.0	9 13.8	4 6.2	44 67.7	8 12.3
	期間長・有職率高	70 100.0	11 15.7	17 24.3	34 48.6	8 11.4

図表参 2- 83　入所前の就労場所（問 5、SA）

		合計	問5 あなたが今回の刑務所入所前の最後に働いていた場所はどこですか。(SA)		
			地元または地元の近く	地元から離れた場所	無回答
全体		374 100.0	245 65.5	99 26.5	30 8.0
出所時年齢	10～20代	28 100.0	16 57.1	11 39.3	1 3.6
	30代	76 100.0	46 60.5	23 30.3	7 9.2
	40代	119 100.0	85 71.4	27 22.7	7 5.9
	50代	73 100.0	51 69.9	18 24.7	4 5.5
	60代以上	48 100.0	29 60.4	9 18.8	10 20.8
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65 100.0	41 63.1	23 35.4	1 1.5
	期間長・有職率高	70 100.0	53 75.7	16 22.9	1 1.4

図表参 2- 84　希望する仕事に就けたか/自分に合っているか（問 6、SA）

		合計	問6 あなたが今回の刑務所入所前の最後にしていた仕事は、希望する仕事でしたか。また、その仕事は自分に合っていましたか。(SA)				
			希望する仕事に就け、仕事は自分に合っていた	希望する仕事に就けたが、仕事は自分に合っていなかった	希望する仕事に就けず、仕事は自分に合っていなかった	希望する仕事ではないが、仕事は自分に合っていた	無回答
全体		374	204	34	53	56	27
		100.0	54.5	9.1	14.2	15.0	7.2
出所時年齢	10～20代	28	15	4	5	3	1
		100.0	53.6	14.3	17.9	10.7	3.6
	30代	76	34	9	14	13	6
		100.0	44.7	11.8	18.4	17.1	7.9
	40代	119	68	9	18	16	8
		100.0	57.1	7.6	15.1	13.4	6.7
	50代	73	44	7	6	12	4
		100.0	60.3	9.6	8.2	16.4	5.5
	60代以上	48	21	3	9	7	8
		100.0	43.8	6.3	18.8	14.6	16.7
罪名	重大事犯類型	4	2	0	1	1	0
		100.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	粗暴犯類型	30	15	3	4	5	3
		100.0	50.0	10.0	13.3	16.7	10.0
	窃盗事犯類型	156	80	9	29	26	12
		100.0	51.3	5.8	18.6	16.7	7.7
	詐欺事犯類型	21	8	4	5	3	1
		100.0	38.1	19.0	23.8	14.3	4.8
	性犯類型	13	8	3	1	0	1
		100.0	61.5	23.1	7.7	0.0	7.7
	薬物事犯類型	107	65	12	10	13	7
		100.0	60.7	11.2	9.3	12.1	6.5
	交通事犯類型	13	10	0	1	2	0
		100.0	76.9	0.0	7.7	15.4	0.0
	その他	30	16	3	2	6	3
		100.0	53.3	10.0	6.7	20.0	10.0
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	162	21	43	45	26
		100.0	54.5	7.1	14.5	15.2	8.8
	犯罪傾向が進んでいない	73	39	13	10	10	1
		100.0	53.4	17.8	13.7	13.7	1.4
職業訓練の有無	職業訓練有	62	39	7	5	9	2
		100.0	62.9	11.3	8.1	14.5	3.2
	職業訓練無	312	165	27	48	47	25
		100.0	52.9	8.7	15.4	15.1	8.0
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	24	3	4	7	1
		100.0	61.5	7.7	10.3	17.9	2.6
	資格・免許取得無	335	180	31	49	49	26
		100.0	53.7	9.3	14.6	14.6	7.8
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	53	13	28	19	3
		100.0	45.7	11.2	24.1	16.4	2.6
	1年以上、3年未満	99	59	11	10	17	2
		100.0	59.6	11.1	10.1	17.2	2.0
	3年以上	106	77	7	4	16	2
		100.0	72.6	6.6	3.8	15.1	1.9
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	22	8	20	11	3
		100.0	34.4	12.5	31.3	17.2	4.7
	3年以上、5年未満	59	30	6	8	13	2
		100.0	50.8	10.2	13.6	22.0	3.4
	5年以上、10年未満	108	61	10	15	20	2
		100.0	56.5	9.3	13.9	18.5	1.9
	10年以上、15年未満	53	39	2	4	6	2
		100.0	73.6	3.8	7.5	11.3	3.8
	15年以上	65	44	6	6	6	3
		100.0	67.7	9.2	9.2	9.2	4.6
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	8	1	1	2	0
		100.0	66.7	8.3	8.3	16.7	0.0
	2～5社	171	105	17	27	18	4
		100.0	61.4	9.9	15.8	10.5	2.3
	6～9社	70	38	5	8	16	3
		100.0	54.3	7.1	11.4	22.9	4.3
	10社以上	78	35	8	16	17	2
		100.0	44.9	10.3	20.5	21.8	2.6
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	34	5	16	8	2
		100.0	52.3	7.7	24.6	12.3	3.1
	期間長・有職率高	70	50	7	5	8	0
		100.0	71.4	10.0	7.1	11.4	0.0

図表参 2- 85　今回入所までの就労継続期間（問 7、NA）

		合計	問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)			
			1年未満	1年以上、3年未満	3年以上	無回答
全体		374	116	99	106	53
		100.0	31.0	26.5	28.3	14.2
出所時年齢	10～20代	28	12	5	9	2
		100.0	42.9	17.9	32.1	7.1
	30代	76	19	23	24	10
		100.0	25.0	30.3	31.6	13.2
	40代	119	41	41	25	12
		100.0	34.5	34.5	21.0	10.1
	50代	73	27	18	18	10
		100.0	37.0	24.7	24.7	13.7
	60代以上	48	16	11	4	17
		100.0	33.3	22.9	8.3	35.4
罪名	重大事犯類型	4	1	0	3	0
		100.0	25.0	0.0	75.0	0.0
	粗暴犯類型	30	8	8	10	4
		100.0	26.7	26.7	33.3	13.3
	窃盗事犯類型	156	53	42	36	25
		100.0	34.0	26.9	23.1	16.0
	詐欺事犯類型	21	6	2	8	5
		100.0	28.6	9.5	38.1	23.8
	性犯類型	13	4	4	4	1
		100.0	30.8	30.8	30.8	7.7
	薬物事犯類型	107	36	28	31	12
		100.0	33.6	26.2	29.0	11.2
	交通事犯類型	13	2	6	4	1
		100.0	15.4	46.2	30.8	7.7
	その他	30	6	9	10	5
		100.0	20.0	30.0	33.3	16.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	98	73	81	45
		100.0	33.0	24.6	27.3	15.2
	犯罪傾向が進んでいない	73	18	26	21	8
		100.0	24.7	35.6	28.8	11.0
職業訓練の有無	職業訓練有	62	18	22	18	4
		100.0	29.0	35.5	29.0	6.5
	職業訓練無	312	98	77	88	49
		100.0	31.4	24.7	28.2	15.7
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	12	10	15	2
		100.0	30.8	25.6	38.5	5.1
	資格・免許取得無	335	104	89	91	51
		100.0	31.0	26.6	27.2	15.2
問5 あなたが今回の刑務所入所前の最後に働いていた場所はどこですか。(SA)	地元または地元の近く	245	69	75	75	26
		100.0	28.2	30.6	30.6	10.6
	地元から離れた場所	99	45	22	27	5
		100.0	45.5	22.2	27.3	5.1
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	30	21	4	9
		100.0	46.9	32.8	6.3	14.1
	3年以上、5年未満	59	21	19	14	5
		100.0	35.6	32.2	23.7	8.5
	5年以上、10年未満	108	34	28	40	6
		100.0	31.5	25.9	37.0	5.6
	10年以上、15年未満	53	17	12	15	9
		100.0	32.1	22.6	28.3	17.0
	15年以上	65	11	18	29	7
		100.0	16.9	27.7	44.6	10.8
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	3	3	4	2
		100.0	25.0	25.0	33.3	16.7
	2～5社	171	52	46	55	18
		100.0	30.4	26.9	32.2	10.5
	6～9社	70	21	23	17	9
		100.0	30.0	32.9	24.3	12.9
	10社以上	78	32	20	20	6
		100.0	41.0	25.6	25.6	7.7

図表参 2- 86　仕事を辞めた主な理由（問 8、LA）

		合計	問8 あなたが今回の刑務所入所前に就労していた仕事を辞めた主な理由は何ですか。(LA 3つまで)														
			倒産、廃業、整理解雇	雇用期間の満了、雇止め	健康上の理由	人間関係がよくなかった	職場の上司や同僚に注意された	労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった	賃金の条件がよくなかった	勤め先や仕事に将来性がなかった	仕事が自分に合わなかった	自分の技能・能力が活かせなかった	ちっとよい仕事があった	何となく	逮捕・受刑等のため	その他	無回答
全体		374	20	14	46	61	10	31	51	20	27	17	15	26	173	83	28
		100.0	5.3	3.7	12.3	16.3	2.7	8.3	13.6	5.3	7.2	4.5	4.0	7.0	46.3	22.2	7.5
出所時年齢	10～20代	28	1	1	0	7	1	6	4	2	1	0	1	1	13	7	1
		100.0	3.6	3.6	0.0	25.0	3.6	21.4	14.3	7.1	3.6	0.0	3.6	3.6	46.4	25.0	3.6
	30代	76	1	0	8	6	0	10	13	5	7	4	3	8	38	15	7
		100.0	1.3	0.0	10.5	7.9	0.0	13.2	17.1	6.6	9.2	5.3	3.9	10.5	50.0	19.7	9.2
	40代	119	2	4	15	22	7	9	16	6	9	4	5	5	56	29	4
		100.0	1.7	3.4	12.6	18.5	5.9	7.6	13.4	5.0	7.6	3.4	4.2	4.2	47.1	24.4	3.4
	50代	73	9	8	15	11	2	1	9	2	2	6	5	7	35	15	5
		100.0	12.3	11.0	20.5	15.1	2.7	1.4	12.3	2.7	2.7	8.2	6.8	9.6	47.9	20.5	6.8
	60代以上	48	6	1	6	11	0	3	5	4	7	2	1	3	16	10	9
		100.0	12.5	2.1	12.5	22.9	0.0	6.3	10.4	8.3	14.6	4.2	2.1	6.3	33.3	20.8	18.8
罪名	重大事犯類型	4	0	0	0	2	0	0	1	3	0	1	0	0	1	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	粗暴犯類型	30	1	0	4	5	1	3	1	0	3	2	1	2	12	9	5
		100.0	3.3	0.0	13.3	16.7	3.3	10.0	3.3	0.0	10.0	6.7	3.3	6.7	40.0	30.0	16.7
	窃盗事犯類型	156	14	8	17	34	6	16	25	7	13	6	3	16	65	34	11
		100.0	9.0	5.1	10.9	21.8	3.8	10.3	16.0	4.5	8.3	3.8	1.9	10.3	41.7	21.8	7.1
	詐欺事犯類型	21	1	1	2	2	0	2	5	1	2	0	1	1	6	8	1
		100.0	4.8	4.8	9.5	9.5	0.0	9.5	23.8	4.8	9.5	0.0	4.8	4.8	28.6	38.1	4.8
	性犯類型	13	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	1	1	7	2	2
		100.0	0.0	0.0	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	53.8	15.4	15.4
	薬物事犯類型	107	3	5	17	13	2	6	15	7	5	6	8	4	59	20	5
		100.0	2.8	4.7	15.9	12.1	1.9	5.6	14.0	6.5	4.7	5.6	7.5	3.7	55.1	18.7	4.7
	交通事犯類型	13	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	9	3	0
		100.0	0.0	0.0	7.7	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	69.2	23.1	0.0
	その他	30	1	0	4	2	0	3	4	2	4	1	0	2	14	6	4
		100.0	3.3	0.0	13.3	6.7	0.0	10.0	13.3	6.7	13.3	3.3	0.0	6.7	46.7	20.0	13.3
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	16	11	36	52	8	20	35	16	19	12	11	20	134	70	25
		100.0	5.4	3.7	12.1	17.5	2.7	6.7	11.8	5.4	6.4	4.0	3.7	6.7	45.1	23.6	8.4
	犯罪傾向が進んでいない	73	4	3	9	8	2	11	14	4	7	5	4	5	37	13	3
		100.0	5.5	4.1	12.3	11.0	2.7	15.1	19.2	5.5	9.6	6.8	5.5	6.8	50.7	17.8	4.1
職業訓練の有無	職業訓練有	62	2	0	7	13	3	6	8	2	3	1	4	6	26	14	4
		100.0	3.2	0.0	11.3	21.0	4.8	9.7	12.9	3.2	4.8	1.6	6.5	9.7	41.9	22.6	6.5
	職業訓練無	312	18	14	39	48	7	25	43	18	24	16	11	20	147	69	24
		100.0	5.8	4.5	12.5	15.4	2.2	8.0	13.8	5.8	7.7	5.1	3.5	6.4	47.1	22.1	7.7
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	0	0	3	10	1	3	4	0	3	1	2	4	21	8	1
		100.0	0.0	0.0	7.7	25.6	2.6	7.7	10.3	0.0	7.7	2.6	5.1	10.3	53.8	20.5	2.6
	資格・免許取得無	335	20	14	43	51	9	28	47	20	24	16	13	22	152	75	27
		100.0	6.0	4.2	12.8	15.2	2.7	8.4	14.0	6.0	7.2	4.8	3.9	6.6	45.4	22.4	8.1
問5 あなたが今回の刑務所入所前の最後に働いていた場所はどこですか。(SA)	地元または地元の近く	245	13	6	29	42	7	18	29	13	14	11	10	16	120	50	14
		100.0	5.3	2.4	11.8	17.1	2.9	7.3	11.8	5.3	5.7	4.5	4.1	6.5	49.0	20.4	5.7
	地元から離れた場所	99	5	8	15	17	3	9	16	5	11	6	4	7	48	26	3
		100.0	5.1	8.1	15.2	17.2	3.0	9.1	16.2	5.1	11.1	6.1	4.0	7.1	48.5	26.3	3.0
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	4	10	18	23	7	11	22	7	14	8	4	10	49	23	4
		100.0	3.4	8.6	15.5	19.8	6.0	9.5	19.0	6.0	12.1	6.9	3.4	8.6	42.2	19.8	3.4
	1年以上、3年未満	99	9	1	14	20	2	8	13	7	4	3	3	4	55	24	4
		100.0	9.1	1.0	14.1	20.2	2.0	8.1	13.1	7.1	4.0	3.0	3.0	4.0	55.6	24.2	4.0
	3年以上	106	5	3	9	13	1	8	11	4	2	6	6	7	57	22	5
		100.0	4.7	2.8	8.5	12.3	0.9	7.5	10.4	3.8	1.9	5.7	5.7	6.6	53.8	20.8	4.7
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	3	3	9	12	1	9	8	4	7	4	3	5	30	13	2
		100.0	4.7	4.7	14.1	18.8	1.6	14.1	12.5	6.3	10.9	6.3	4.7	7.8	46.9	20.3	3.1
	3年以上、5年未満	59	3	4	2	14	5	2	11	3	2	0	2	2	24	19	2
		100.0	5.1	6.8	3.4	23.7	8.5	3.4	18.6	5.1	3.4	0.0	3.4	3.4	40.7	32.2	3.4
	5年以上、10年未満	108	4	5	20	19	4	14	17	8	8	8	4	11	52	21	5
		100.0	3.7	4.6	18.5	17.6	3.7	13.0	15.7	7.4	7.4	7.4	3.7	10.2	48.1	19.4	4.6
	10年以上、15年未満	53	3	0	4	5	0	1	2	2	3	2	2	3	30	13	4
		100.0	5.7	0.0	7.5	9.4	0.0	1.9	3.8	3.8	5.7	3.8	3.8	5.7	56.6	24.5	7.5
	15年以上	65	6	2	10	9	0	3	9	2	4	3	3	2	33	14	3
		100.0	9.2	3.1	15.4	13.8	0.0	4.6	13.8	3.1	6.2	4.6	4.6	3.1	50.8	21.5	4.6
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	7	5	0
		100.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	58.3	41.7	0.0
	2～5社	171	11	5	21	24	4	17	21	7	11	5	7	12	81	38	10
		100.0	6.4	2.9	12.3	14.0	2.3	9.9	12.3	4.1	6.4	2.9	4.1	7.0	47.4	22.2	5.8
	6～9社	70	4	1	8	11	0	6	8	4	4	4	5	6	35	16	4
		100.0	5.7	1.4	11.4	15.7	0.0	8.6	11.4	5.7	5.7	5.7	7.1	8.6	50.0	22.9	5.7
	10社以上	78	3	6	15	19	6	7	15	7	8	6	1	4	35	18	3
		100.0	3.8	7.7	19.2	24.4	7.7	9.0	19.2	9.0	10.3	7.7	1.3	5.1	44.9	23.1	3.8
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	1	6	9	14	6	4	10	4	8	2	2	8	24	16	4
		100.0	1.5	9.2	13.8	21.5	9.2	6.2	15.4	6.2	12.3	3.1	3.1	12.3	36.9	24.6	6.2
	期間長・有職率高	70	3	2	6	7	1	6	7	2	1	4	5	4	37	14	4
		100.0	4.3	2.9	8.6	10.0	1.4	8.6	10.0	2.9	1.4	5.7	7.1	5.7	52.9	20.0	5.7

図表参 2- 87　最長就労継続期間（問 9、NA）

		合計	問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)					
			3年未満	3年以上、5年未満	5年以上、10年未満	10年以上、15年未満	15年以上	無回答
全体		374	64	59	108	53	65	25
		100.0	17.1	15.8	28.9	14.2	17.4	6.7
出所時年齢	10～20代	28	12	6	6	1	1	2
		100.0	42.9	21.4	21.4	3.6	3.6	7.1
	30代	76	14	18	25	8	5	6
		100.0	18.4	23.7	32.9	10.5	6.6	7.9
	40代	119	21	21	36	17	18	6
		100.0	17.6	17.6	30.3	14.3	15.1	5.0
	50代	73	9	12	21	8	20	3
		100.0	12.3	16.4	28.8	11.0	27.4	4.1
	60代以上	48	7	2	12	12	10	5
		100.0	14.6	4.2	25.0	25.0	20.8	10.4
罪名	重大事犯類型	4	1	0	1	1	1	0
		100.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	粗暴犯類型	30	7	4	6	4	5	4
		100.0	23.3	13.3	20.0	13.3	16.7	13.3
	窃盗事犯類型	156	29	26	48	22	22	9
		100.0	18.6	16.7	30.8	14.1	14.1	5.8
	詐欺事犯類型	21	3	1	7	4	6	0
		100.0	14.3	4.8	33.3	19.0	28.6	0.0
	性犯類型	13	3	1	4	1	2	2
		100.0	23.1	7.7	30.8	7.7	15.4	15.4
	薬物事犯類型	107	14	21	33	14	20	5
		100.0	13.1	19.6	30.8	13.1	18.7	4.7
	交通事犯類型	13	1	3	2	1	5	1
		100.0	7.7	23.1	15.4	7.7	38.5	7.7
	その他	30	6	3	7	6	4	4
		100.0	20.0	10.0	23.3	20.0	13.3	13.3
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	54	49	81	42	48	23
		100.0	18.2	16.5	27.3	14.1	16.2	7.7
	犯罪傾向が進んでいない	73	10	10	27	10	15	1
		100.0	13.7	13.7	37.0	13.7	20.5	1.4
職業訓練の有無	職業訓練有	62	11	10	26	3	10	2
		100.0	17.7	16.1	41.9	4.8	16.1	3.2
	職業訓練無	312	53	49	82	50	55	23
		100.0	17.0	15.7	26.3	16.0	17.6	7.4
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	9	4	18	1	7	0
		100.0	23.1	10.3	46.2	2.6	17.9	0.0
	資格・免許取得無	335	55	55	90	52	58	25
		100.0	16.4	16.4	26.9	15.5	17.3	7.5
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	12	18	22	8	5	0
		100.0	18.5	27.7	33.8	12.3	7.7	0.0
	期間長・有職率高	70	7	14	24	7	17	1
		100.0	10.0	20.0	34.3	10.0	24.3	1.4

図表参 2- 88　就労した会社数（問 10、NA）

		合計	問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)				
			1社（転職なし）	2～5社	6～9社	10社以上	無回答
全体		374	12	171	70	78	43
		100.0	3.2	45.7	18.7	20.9	11.5
出所時年齢	10～20代	28	0	14	6	7	1
		100.0	0.0	50.0	21.4	25.0	3.6
	30代	76	4	33	12	17	10
		100.0	5.3	43.4	15.8	22.4	13.2
	40代	119	1	54	31	19	14
		100.0	0.8	45.4	26.1	16.0	11.8
	50代	73	4	34	10	19	6
		100.0	5.5	46.6	13.7	26.0	8.2
	60代以上	48	2	18	7	13	8
		100.0	4.2	37.5	14.6	27.1	16.7
罪名	重大事犯類型	4	0	3	0	1	0
		100.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0
	粗暴犯類型	30	1	14	6	5	4
		100.0	3.3	46.7	20.0	16.7	13.3
	窃盗事犯類型	156	2	72	28	37	17
		100.0	1.3	46.2	17.9	23.7	10.9
	詐欺事犯類型	21	1	14	2	3	1
		100.0	4.8	66.7	9.5	14.3	4.8
	性犯類型	13	0	7	0	4	2
		100.0	0.0	53.8	0.0	30.8	15.4
	薬物事犯類型	107	4	43	27	20	13
		100.0	3.7	40.2	25.2	18.7	12.1
	交通事犯類型	13	2	8	1	1	1
		100.0	15.4	61.5	7.7	7.7	7.7
	その他	30	2	10	6	7	5
		100.0	6.7	33.3	20.0	23.3	16.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	10	133	53	60	41
		100.0	3.4	44.8	17.8	20.2	13.8
	犯罪傾向が進んでいない	73	2	35	17	18	1
		100.0	2.7	47.9	23.3	24.7	1.4
職業訓練の有無	職業訓練有	62	2	37	10	9	4
		100.0	3.2	59.7	16.1	14.5	6.5
	職業訓練無	312	10	134	60	69	39
		100.0	3.2	42.9	19.2	22.1	12.5
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	0	24	6	6	3
		100.0	0.0	61.5	15.4	15.4	7.7
	資格・免許取得無	335	12	147	64	72	40
		100.0	3.6	43.9	19.1	21.5	11.9
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	3	52	21	32	8
		100.0	2.6	44.8	18.1	27.6	6.9
	1年以上、3年未満	99	3	46	23	20	7
		100.0	3.0	46.5	23.2	20.2	7.1
	3年以上	106	4	55	17	20	10
		100.0	3.8	51.9	16.0	18.9	9.4
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	3	32	9	14	6
		100.0	4.7	50.0	14.1	21.9	9.4
	3年以上、5年未満	59	0	22	14	16	7
		100.0	0.0	37.3	23.7	27.1	11.9
	5年以上、10年未満	108	1	48	24	32	3
		100.0	0.9	44.4	22.2	29.6	2.8
	10年以上、15年未満	53	1	26	14	10	2
		100.0	1.9	49.1	26.4	18.9	3.8
	15年以上	65	7	41	9	4	4
		100.0	10.8	63.1	13.8	6.2	6.2
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	2	31	10	18	4
		100.0	3.1	47.7	15.4	27.7	6.2
	期間長・有職率高	70	5	31	15	14	5
		100.0	7.1	44.3	21.4	20.0	7.1

図表参 2- 89　希望給与額【日給】（問 11、NA）

		合計	問11 あなたが希望する給与額はいくらですか。(日給)(NA)			
			10,000円未満	10,000円以上、15,000円未満	15,000円以上	無回答
全体		90 100.0	3 3.3	34 37.8	51 56.7	2 2.2
出所時年齢	10～20代	12 100.0	0 0.0	5 41.7	7 58.3	0 0.0
	30代	18 100.0	0 0.0	7 38.9	10 55.6	1 5.6
	40代	27 100.0	1 3.7	11 40.7	14 51.9	1 3.7
	50代	18 100.0	2 11.1	6 33.3	10 55.6	0 0.0
	60代以上	7 100.0	0 0.0	3 42.9	4 57.1	0 0.0
罪名	重大事犯類型	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	粗暴犯類型	7 100.0	0 0.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0
	窃盗事犯類型	29 100.0	2 6.9	11 37.9	15 51.7	1 3.4
	詐欺事犯類型	8 100.0	0 0.0	2 25.0	6 75.0	0 0.0
	性犯類型	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	薬物事犯類型	35 100.0	0 0.0	15 42.9	19 54.3	1 2.9
	交通事犯類型	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	その他	7 100.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1	0 0.0
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	30 100.0	1 3.3	10 33.3	18 60.0	1 3.3
	1年以上、3年未満	26 100.0	1 3.8	12 46.2	12 46.2	1 3.8
	3年以上	25 100.0	0 0.0	8 32.0	17 68.0	0 0.0
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	13 100.0	1 7.7	6 46.2	5 38.5	1 7.7
	3年以上、5年未満	20 100.0	1 5.0	7 35.0	12 60.0	0 0.0
	5年以上、10年未満	31 100.0	1 3.2	12 38.7	17 54.8	1 3.2
	10年以上、15年未満	9 100.0	0 0.0	4 44.4	5 55.6	0 0.0
	15年以上	12 100.0	0 0.0	2 16.7	10 83.3	0 0.0
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	12 100.0	1 8.3	7 58.3	4 33.3	0 0.0
	期間長・有職率高	13 100.0	0 0.0	4 30.8	9 69.2	0 0.0

図表参 2- 90　希望給与額【月給】（問 11、NA）

		合計	問11 あなたが希望する給与額はいくらですか。(月給) (NA)						
			20万円未満	20万円以上、25万円未満	25万円以上、30万円未満	30万円以上、35万円未満	35万円以上、40万円未満	40万円以上	無回答
全体		284	21	44	52	46	26	54	41
		100.0	7.4	15.5	18.3	16.2	9.2	19.0	14.4
出所時年齢	10～20代	16	0	3	2	2	2	5	2
		100.0	0.0	18.8	12.5	12.5	12.5	31.3	12.5
	30代	58	2	6	11	9	4	17	9
		100.0	3.4	10.3	19.0	15.5	6.9	29.3	15.5
	40代	92	4	15	18	19	10	16	10
		100.0	4.3	16.3	19.6	20.7	10.9	17.4	10.9
	50代	55	6	9	14	9	5	6	6
		100.0	10.9	16.4	25.5	16.4	9.1	10.9	10.9
	60代以上	41	6	8	7	3	1	3	13
		100.0	14.6	19.5	17.1	7.3	2.4	7.3	31.7
罪名	重大事犯類型	2	0	0	0	2	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	粗暴犯類型	23	2	4	2	1	2	4	8
		100.0	8.7	17.4	8.7	4.3	8.7	17.4	34.8
	窃盗事犯類型	127	17	23	24	24	12	10	17
		100.0	13.4	18.1	18.9	18.9	9.4	7.9	13.4
	詐欺事犯類型	13	1	2	2	3	0	4	1
		100.0	7.7	15.4	15.4	23.1	0.0	30.8	7.7
	性犯類型	13	0	4	2	1	0	2	4
		100.0	0.0	30.8	15.4	7.7	0.0	15.4	30.8
	薬物事犯類型	72	0	7	18	8	9	24	6
		100.0	0.0	9.7	25.0	11.1	12.5	33.3	8.3
	交通事犯類型	11	0	0	1	2	2	4	2
		100.0	0.0	0.0	9.1	18.2	18.2	36.4	18.2
	その他	23	1	4	3	5	1	6	3
		100.0	4.3	17.4	13.0	21.7	4.3	26.1	13.0
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	86	5	17	19	14	9	10	12
		100.0	5.8	19.8	22.1	16.3	10.5	11.6	14.0
	1年以上、3年未満	73	4	12	15	17	5	16	4
		100.0	5.5	16.4	20.5	23.3	6.8	21.9	5.5
	3年以上	81	6	8	12	11	10	23	11
		100.0	7.4	9.9	14.8	13.6	12.3	28.4	13.6
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	51	4	12	8	11	4	6	6
		100.0	7.8	23.5	15.7	21.6	7.8	11.8	11.8
	3年以上、5年未満	39	0	6	11	7	7	5	3
		100.0	0.0	15.4	28.2	17.9	17.9	12.8	7.7
	5年以上、10年未満	77	6	15	17	12	6	14	7
		100.0	7.8	19.5	22.1	15.6	7.8	18.2	9.1
	10年以上、15年未満	44	8	2	8	8	3	8	7
		100.0	18.2	4.5	18.2	18.2	6.8	18.2	15.9
	15年以上	53	2	7	7	8	5	19	5
		100.0	3.8	13.2	13.2	15.1	9.4	35.8	9.4
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	51	5	12	11	7	6	8	2
		100.0	9.8	23.5	21.6	13.7	11.8	15.7	3.9
	期間長・有職率高	54	3	5	13	10	6	14	3
		100.0	5.6	9.3	24.1	18.5	11.1	25.9	5.6

図表参 2- 91　入所前の勤務先での受刑歴の公開の有無（問 12、SA）

		合計	問12 あなたは今回の刑務所入所前の最後の就労先で受刑歴を公開していましたか。(SA)			
			公開していた	公開しておらず、知られていなかった	公開していなかったが、知られた	無回答
全体		374	162	148	25	39
		100.0	43.3	39.6	6.7	10.4
出所時年齢	10～20代	28	19	8	0	1
		100.0	67.9	28.6	0.0	3.6
	30代	76	36	31	3	6
		100.0	47.4	40.8	3.9	7.9
	40代	119	52	48	7	12
		100.0	43.7	40.3	5.9	10.1
	50代	73	29	32	8	4
		100.0	39.7	43.8	11.0	5.5
	60代以上	48	14	14	6	14
		100.0	29.2	29.2	12.5	29.2
罪名	重大事犯類型	4	2	2	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	粗暴犯類型	30	11	10	1	8
		100.0	36.7	33.3	3.3	26.7
	窃盗事犯類型	156	57	71	14	14
		100.0	36.5	45.5	9.0	9.0
	詐欺事犯類型	21	10	6	3	2
		100.0	47.6	28.6	14.3	9.5
	性犯類型	13	5	6	0	2
		100.0	38.5	46.2	0.0	15.4
	薬物事犯類型	107	60	34	5	8
		100.0	56.1	31.8	4.7	7.5
	交通事犯類型	13	5	6	1	1
		100.0	38.5	46.2	7.7	7.7
	その他	30	12	13	1	4
		100.0	40.0	43.3	3.3	13.3
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	57	48	7	4
		100.0	49.1	41.4	6.0	3.4
	1年以上、3年未満	99	49	38	7	5
		100.0	49.5	38.4	7.1	5.1
	3年以上	106	46	43	7	10
		100.0	43.4	40.6	6.6	9.4
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	29	26	4	5
		100.0	45.3	40.6	6.3	7.8
	3年以上、5年未満	59	29	21	6	3
		100.0	49.2	35.6	10.2	5.1
	5年以上、10年未満	108	48	48	6	6
		100.0	44.4	44.4	5.6	5.6
	10年以上、15年未満	53	20	23	4	6
		100.0	37.7	43.4	7.5	11.3
	15年以上	65	30	24	5	6
		100.0	46.2	36.9	7.7	9.2
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	5	7	0	0
		100.0	41.7	58.3	0.0	0.0
	2～5社	171	88	59	10	14
		100.0	51.5	34.5	5.8	8.2
	6～9社	70	27	35	4	4
		100.0	38.6	50.0	5.7	5.7
	10社以上	78	30	36	8	4
		100.0	38.5	46.2	10.3	5.1
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	30	28	4	3
		100.0	46.2	43.1	6.2	4.6
	期間長・有職率高	70	33	27	7	3
		100.0	47.1	38.6	10.0	4.3

図表参 2- 92　就労準備段階で取り組んだこと（問 13、MA）

		合計	問13 就労準備の段階で取り組んだことはありますか。(MA)											
			出所後の暮らしのイメージを具体化した	自分は何のために働くのかを考えた	自分の長所や短所などについて考えた	自分にとって大切なもの、守りたいものを考えた	どのような仕事があるかを調べた	どのような働き方があるのかを調べた	自分の出所後の仕事を具体的に考えた	仕事で必要とされる資格や技術を身につけた	どのように働いていくのか、生活していくのかなど、将来の目標を立てた	その他	取り組んだことは特にない	無回答
全体		374	115	116	93	147	98	59	105	72	150	26	37	29
		100.0	30.7	31.0	24.9	39.3	26.2	15.8	28.1	19.3	40.1	7.0	9.9	7.8
出所時年齢	10～20代	28	8	12	6	11	8	5	8	5	11	2	4	0
		100.0	28.6	42.9	21.4	39.3	28.6	17.9	28.6	17.9	39.3	7.1	14.3	0.0
	30代	76	22	27	21	30	23	13	19	21	28	5	9	5
		100.0	28.9	35.5	27.6	39.5	30.3	17.1	25.0	27.6	36.8	6.6	11.8	6.6
	40代	119	39	32	31	50	29	20	37	21	42	6	14	7
		100.0	32.8	26.9	26.1	42.0	24.4	16.8	31.1	17.6	35.3	5.0	11.8	5.9
	50代	73	27	26	21	28	24	12	25	13	32	6	6	4
		100.0	37.0	35.6	28.8	38.4	32.9	16.4	34.2	17.8	43.8	8.2	8.2	5.5
	60代以上	48	10	10	7	14	8	5	11	4	22	4	1	11
		100.0	20.8	20.8	14.6	29.2	16.7	10.4	22.9	8.3	45.8	8.3	2.1	22.9
罪名	重大事犯類型	4	2	1	1	3	0	1	1	1	1	0	1	0
		100.0	50.0	25.0	25.0	75.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	粗暴犯類型	30	7	13	11	14	2	4	7	5	10	3	1	7
		100.0	23.3	43.3	36.7	46.7	6.7	13.3	23.3	16.7	33.3	10.0	3.3	23.3
	窃盗事犯類型	156	49	49	28	48	49	25	44	25	62	8	14	9
		100.0	31.4	31.4	17.9	30.8	31.4	16.0	28.2	16.0	39.7	5.1	9.0	5.8
	詐欺事犯類型	21	5	7	7	7	7	2	8	6	7	3	0	2
		100.0	23.8	33.3	33.3	33.3	33.3	9.5	38.1	28.6	33.3	14.3	0.0	9.5
	性犯類型	13	3	1	2	5	5	3	2	2	5	1	1	2
		100.0	23.1	7.7	15.4	38.5	38.5	23.1	15.4	15.4	38.5	7.7	7.7	15.4
	薬物事犯類型	107	33	29	29	47	24	13	26	24	41	8	12	7
		100.0	30.8	27.1	27.1	43.9	22.4	12.1	24.3	22.4	38.3	7.5	11.2	6.5
	交通事犯類型	13	5	6	7	10	2	3	6	3	9	1	3	0
		100.0	38.5	46.2	53.8	76.9	15.4	23.1	46.2	23.1	69.2	7.7	23.1	0.0
	その他	30	11	10	8	13	9	8	11	6	15	2	5	2
		100.0	36.7	33.3	26.7	43.3	30.0	26.7	36.7	20.0	50.0	6.7	16.7	6.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	89	90	65	118	76	44	81	52	116	21	32	27
		100.0	30.0	30.3	21.9	39.7	25.6	14.8	27.3	17.5	39.1	7.1	10.8	9.1
	犯罪傾向が進んでいない	73	26	24	28	28	21	14	24	19	32	4	5	2
		100.0	35.6	32.9	38.4	38.4	28.8	19.2	32.9	26.0	43.8	5.5	6.8	2.7
職業訓練の有無	職業訓練有	62	23	17	16	24	19	6	19	19	27	5	1	3
		100.0	37.1	27.4	25.8	38.7	30.6	9.7	30.6	30.6	43.5	8.1	1.6	4.8
	職業訓練無	312	92	99	77	123	79	53	86	53	123	21	36	26
		100.0	29.5	31.7	24.7	39.4	25.3	17.0	27.6	17.0	39.4	6.7	11.5	8.3
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	15	12	13	14	11	4	10	17	18	2	1	3
		100.0	38.5	30.8	33.3	35.9	28.2	10.3	25.6	43.6	46.2	5.1	2.6	7.7
	資格・免許取得無	335	100	104	80	133	87	55	95	55	132	24	36	26
		100.0	29.9	31.0	23.9	39.7	26.0	16.4	28.4	16.4	39.4	7.2	10.7	7.8
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	41	45	31	38	41	27	28	16	40	5	16	5
		100.0	35.3	38.8	26.7	32.8	35.3	23.3	24.1	13.8	34.5	4.3	13.8	4.3
	1年以上、3年未満	99	36	32	33	45	25	13	35	21	45	3	7	2
		100.0	36.4	32.3	33.3	45.5	25.3	13.1	35.4	21.2	45.5	3.0	7.1	2.0
	3年以上	106	32	30	26	52	25	14	29	32	52	8	8	7
		100.0	30.2	28.3	24.5	49.1	23.6	13.2	27.4	30.2	49.1	7.5	7.5	6.6
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	20	19	14	21	16	12	15	8	18	3	13	3
		100.0	31.3	29.7	21.9	32.8	25.0	18.8	23.4	12.5	28.1	4.7	20.3	4.7
	3年以上、5年未満	59	18	23	19	26	19	11	19	13	21	3	6	0
		100.0	30.5	39.0	32.2	44.1	32.2	18.6	32.2	22.0	35.6	5.1	10.2	0.0
	5年以上、10年未満	108	32	36	32	39	38	19	32	23	52	7	7	4
		100.0	29.6	33.3	29.6	36.1	35.2	17.6	29.6	21.3	48.1	6.5	6.5	3.7
	10年以上、15年未満	53	17	10	9	23	12	8	22	15	20	1	5	4
		100.0	32.1	18.9	17.0	43.4	22.6	15.1	41.5	28.3	37.7	1.9	9.4	7.5
	15年以上	65	25	23	16	33	10	7	12	9	35	7	5	6
		100.0	38.5	35.4	24.6	50.8	15.4	10.8	18.5	13.8	53.8	10.8	7.7	9.2
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	3	1	2	4	0	0	1	1	4	2	5	0
		100.0	25.0	8.3	16.7	33.3	0.0	0.0	8.3	8.3	33.3	16.7	41.7	0.0
	2～5社	171	58	61	39	73	41	25	48	29	77	9	12	11
		100.0	33.9	35.7	22.8	42.7	24.0	14.6	28.1	17.0	45.0	5.3	7.0	6.4
	6～9社	70	22	18	18	27	23	10	18	17	25	1	7	3
		100.0	31.4	25.7	25.7	38.6	32.9	14.3	25.7	24.3	35.7	1.4	10.0	4.3
	10社以上	78	24	25	26	30	29	17	30	20	33	8	8	2
		100.0	30.8	32.1	33.3	38.5	37.2	21.8	38.5	25.6	42.3	10.3	10.3	2.6
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	22	27	20	24	22	16	17	8	25	2	8	3
		100.0	33.8	41.5	30.8	36.9	33.8	24.6	26.2	12.3	38.5	3.1	12.3	4.6
	期間長・有職率高	70	21	19	17	36	19	7	25	17	32	6	7	0
		100.0	30.0	27.1	24.3	51.4	27.1	10.0	35.7	24.3	45.7	8.6	10.0	0.0

図表参 2- 93　就職後に取り組んだこと（問 14、MA）

		合計	問14 就職後に取り組んだことはありますか。(MA)										
			無断で仕事を休まない	職場で同僚と会話をするようにした	先輩の刑務所出所者を見習って働いた	不安なことは保護司に相談した	不安なことを更生保護就労支援事業所の支援員に相談した	不安なことを職場の上司や同僚に相談した	仕事でわからないことやミスをしたときは職場の上司や同僚に報告・連絡・相談をした	仕事で必要な資格や技術の勉強をした	その他	取り組んだことは特にない	無回答
全体		374	239	144	13	32	16	74	166	95	23	26	35
		100.0	63.9	38.5	3.5	8.6	4.3	19.8	44.4	25.4	6.1	7.0	9.4
出所時年齢	10～20代	28	18	12	2	2	2	7	17	6	5	3	0
		100.0	64.3	42.9	7.1	7.1	7.1	25.0	60.7	21.4	17.9	10.7	0.0
	30代	76	53	31	4	7	2	18	34	26	1	7	4
		100.0	69.7	40.8	5.3	9.2	2.6	23.7	44.7	34.2	1.3	9.2	5.3
	40代	119	73	49	4	8	2	20	58	29	6	8	10
		100.0	61.3	41.2	3.4	6.7	1.7	16.8	48.7	24.4	5.0	6.7	8.4
	50代	73	52	28	3	10	7	16	33	17	4	5	6
		100.0	71.2	38.4	4.1	13.7	9.6	21.9	45.2	23.3	5.5	6.8	8.2
	60代以上	48	21	14	0	4	2	6	10	9	5	1	12
		100.0	43.8	29.2	0.0	8.3	4.2	12.5	20.8	18.8	10.4	2.1	25.0
罪名	重大事犯類型	4	3	1	1	0	0	1	2	0	0	0	1
		100.0	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	粗暴犯類型	30	15	8	2	1	1	5	10	7	2	1	9
		100.0	50.0	26.7	6.7	3.3	3.3	16.7	33.3	23.3	6.7	3.3	30.0
	窃盗事犯類型	156	97	61	1	14	6	29	64	36	12	12	11
		100.0	62.2	39.1	0.6	9.0	3.8	18.6	41.0	23.1	7.7	7.7	7.1
	詐欺事犯類型	21	13	7	0	2	2	4	8	4	4	2	2
		100.0	61.9	33.3	0.0	9.5	9.5	19.0	38.1	19.0	19.0	9.5	9.5
	性犯類型	13	9	5	1	0	1	2	7	4	2	1	2
		100.0	69.2	38.5	7.7	0.0	7.7	15.4	53.8	30.8	15.4	7.7	15.4
	薬物事犯類型	107	68	45	7	11	4	18	50	27	2	6	8
		100.0	63.6	42.1	6.5	10.3	3.7	16.8	46.7	25.2	1.9	5.6	7.5
	交通事犯類型	13	11	7	0	1	0	7	8	6	0	2	0
		100.0	84.6	53.8	0.0	7.7	0.0	53.8	61.5	46.2	0.0	15.4	0.0
	その他	30	23	10	1	3	2	8	17	11	1	2	2
		100.0	76.7	33.3	3.3	10.0	6.7	26.7	56.7	36.7	3.3	6.7	6.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	185	105	12	19	12	56	130	72	15	21	33
		100.0	62.3	35.4	4.0	6.4	4.0	18.9	43.8	24.2	5.1	7.1	11.1
	犯罪傾向が進んでいない	73	51	39	1	13	4	18	36	22	6	5	2
		100.0	69.9	53.4	1.4	17.8	5.5	24.7	49.3	30.1	8.2	6.8	2.7
職業訓練の有無	職業訓練有	62	43	26	4	5	1	13	31	20	3	2	4
		100.0	69.4	41.9	6.5	8.1	1.6	21.0	50.0	32.3	4.8	3.2	6.5
	職業訓練無	312	196	118	9	27	15	61	135	75	20	24	31
		100.0	62.8	37.8	2.9	8.7	4.8	19.6	43.3	24.0	6.4	7.7	9.9
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	26	17	3	5	1	8	15	17	1	1	3
		100.0	66.7	43.6	7.7	12.8	2.6	20.5	38.5	43.6	2.6	2.6	7.7
	資格・免許取得無	335	213	127	10	27	15	66	151	78	22	25	32
		100.0	63.6	37.9	3.0	8.1	4.5	19.7	45.1	23.3	6.6	7.5	9.6
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	77	50	6	14	5	23	51	18	5	9	7
		100.0	66.4	43.1	5.2	12.1	4.3	19.8	44.0	15.5	4.3	7.8	6.0
	1年以上、3年未満	99	74	46	3	9	3	25	55	30	4	6	2
		100.0	74.7	46.5	3.0	9.1	3.0	25.3	55.6	30.3	4.0	6.1	2.0
	3年以上	106	75	42	3	6	5	23	52	44	5	3	8
		100.0	70.8	39.6	2.8	5.7	4.7	21.7	49.1	41.5	4.7	2.8	7.5
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	36	22	5	5	2	12	29	12	7	5	4
		100.0	56.3	34.4	7.8	7.8	3.1	18.8	45.3	18.8	10.9	7.8	6.3
	3年以上、5年未満	59	42	27	1	8	5	9	32	17	1	3	2
		100.0	71.2	45.8	1.7	13.6	8.5	15.3	54.2	28.8	1.7	5.1	3.4
	5年以上、10年未満	108	71	47	3	11	5	23	47	28	3	8	5
		100.0	65.7	43.5	2.8	10.2	4.6	21.3	43.5	25.9	2.8	7.4	4.6
	10年以上、15年未満	53	39	20	1	4	2	9	25	18	2	5	5
		100.0	73.6	37.7	1.9	7.5	3.8	17.0	47.2	34.0	3.8	9.4	9.4
	15年以上	65	45	26	3	3	1	19	29	17	6	4	6
		100.0	69.2	40.0	4.6	4.6	1.5	29.2	44.6	26.2	9.2	6.2	9.2
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	5	2	0	0	0	0	2	5	1	5	0
		100.0	41.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	41.7	8.3	41.7	0.0
	2～5社	171	122	71	9	18	5	39	88	40	10	6	13
		100.0	71.3	41.5	5.3	10.5	2.9	22.8	51.5	23.4	5.8	3.5	7.6
	6～9社	70	48	29	2	4	3	10	32	21	2	4	3
		100.0	68.6	41.4	2.9	5.7	4.3	14.3	45.7	30.0	2.9	5.7	4.3
	10社以上	78	50	32	1	9	7	22	35	22	6	8	3
		100.0	64.1	41.0	1.3	11.5	9.0	28.2	44.9	28.2	7.7	10.3	3.8
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	43	30	5	6	3	12	29	7	5	5	4
		100.0	66.2	46.2	7.7	9.2	4.6	18.5	44.6	10.8	7.7	7.7	6.2
	期間長・有職率高	70	47	31	3	5	2	16	35	36	3	3	3
		100.0	67.1	44.3	4.3	7.1	2.9	22.9	50.0	51.4	4.3	4.3	4.3

図表参 2- 94　就労以外で取り組んだこと（問 15、MA）

		合計	問15 就労以外で取り組んだことはありますか。(MA)									
			自分でお金の管理ができるように努力した	職場の食事会やイベントに参加した	スポーツ活動に参加した	音楽などの文化活動に参加した	ボランティア活動に参加した	自治会・町内会・消防団等の地域の活動に参加した	再犯しないための活動に参加した	その他	取り組んだことは特にない	無回答
全体		374	208	112	31	23	55	40	30	21	53	33
		100.0	55.6	29.9	8.3	6.1	14.7	10.7	8.0	5.6	14.2	8.8
出所時年齢	10～20代	28	11	11	3	4	4	3	0	1	6	2
		100.0	39.3	39.3	10.7	14.3	14.3	10.7	0.0	3.6	21.4	7.1
	30代	76	41	32	7	4	11	4	6	6	12	4
		100.0	53.9	42.1	9.2	5.3	14.5	5.3	7.9	7.9	15.8	5.3
	40代	119	70	35	9	5	14	10	8	5	21	8
		100.0	58.8	29.4	7.6	4.2	11.8	8.4	6.7	4.2	17.6	6.7
	50代	73	48	19	8	4	11	16	11	3	8	4
		100.0	65.8	26.0	11.0	5.5	15.1	21.9	15.1	4.1	11.0	5.5
	60代以上	48	22	3	2	3	9	3	5	3	4	12
		100.0	45.8	6.3	4.2	6.3	18.8	6.3	10.4	6.3	8.3	25.0
罪名	重大事犯類型	4	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	粗暴犯類型	30	13	11	2	3	5	2	1	2	2	6
		100.0	43.3	36.7	6.7	10.0	16.7	6.7	3.3	6.7	6.7	20.0
	窃盗事犯類型	156	85	41	13	9	21	18	11	9	26	12
		100.0	54.5	26.3	8.3	5.8	13.5	11.5	7.1	5.8	16.7	7.7
	詐欺事犯類型	21	10	6	1	3	4	3	0	2	4	2
		100.0	47.6	28.6	4.8	14.3	19.0	14.3	0.0	9.5	19.0	9.5
	性犯類型	13	6	4	2	0	0	1	0	1	3	2
		100.0	46.2	30.8	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	23.1	15.4
	薬物事犯類型	107	63	36	10	2	14	10	10	4	12	8
		100.0	58.9	33.6	9.3	1.9	13.1	9.3	9.3	3.7	11.2	7.5
	交通事犯類型	13	11	6	1	0	4	5	2	1	1	0
		100.0	84.6	46.2	7.7	0.0	30.8	38.5	15.4	7.7	7.7	0.0
	その他	30	18	8	2	6	7	1	6	2	4	2
		100.0	60.0	26.7	6.7	20.0	23.3	3.3	20.0	6.7	13.3	6.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	173	90	24	16	45	32	20	18	36	28
		100.0	58.2	30.3	8.1	5.4	15.2	10.8	6.7	6.1	12.1	9.4
	犯罪傾向が進んでいない	73	32	22	7	6	9	8	10	1	17	5
		100.0	43.8	30.1	9.6	8.2	12.3	11.0	13.7	1.4	23.3	6.8
職業訓練の有無	職業訓練有	62	40	23	7	2	8	7	5	3	7	3
		100.0	64.5	37.1	11.3	3.2	12.9	11.3	8.1	4.8	11.3	4.8
	職業訓練無	312	168	89	24	21	47	33	25	18	46	30
		100.0	53.8	28.5	7.7	6.7	15.1	10.6	8.0	5.8	14.7	9.6
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	21	13	3	1	4	3	3	1	6	3
		100.0	53.8	33.3	7.7	2.6	10.3	7.7	7.7	2.6	15.4	7.7
	資格・免許取得無	335	187	99	28	22	51	37	27	20	47	30
		100.0	55.8	29.6	8.4	6.6	15.2	11.0	8.1	6.0	14.0	9.0
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	65	33	12	5	13	8	8	3	25	5
		100.0	56.0	28.4	10.3	4.3	11.2	6.9	6.9	2.6	21.6	4.3
	1年以上、3年未満	99	62	36	6	9	14	12	11	3	12	2
		100.0	62.6	36.4	6.1	9.1	14.1	12.1	11.1	3.0	12.1	2.0
	3年以上	106	65	42	10	9	23	18	8	7	8	7
		100.0	61.3	39.6	9.4	8.5	21.7	17.0	7.5	6.6	7.5	6.6
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	34	17	3	2	3	4	4	2	15	2
		100.0	53.1	26.6	4.7	3.1	4.7	6.3	6.3	3.1	23.4	3.1
	3年以上、5年未満	59	33	19	1	4	8	8	5	5	6	3
		100.0	55.9	32.2	1.7	6.8	13.6	13.6	8.5	8.5	10.2	5.1
	5年以上、10年未満	108	71	37	9	4	16	9	11	4	13	5
		100.0	65.7	34.3	8.3	3.7	14.8	8.3	10.2	3.7	12.0	4.6
	10年以上、15年未満	53	26	19	9	8	8	8	5	3	10	4
		100.0	49.1	35.8	17.0	15.1	15.1	15.1	9.4	5.7	18.9	7.5
	15年以上	65	38	19	8	5	17	11	4	3	7	6
		100.0	58.5	29.2	12.3	7.7	26.2	16.9	6.2	4.6	10.8	9.2
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	5	2	2	2	4	3	2	0	4	0
		100.0	41.7	16.7	16.7	16.7	33.3	25.0	16.7	0.0	33.3	0.0
	2～5社	171	102	63	16	11	29	26	12	8	21	9
		100.0	59.6	36.8	9.4	6.4	17.0	15.2	7.0	4.7	12.3	5.3
	6～9社	70	42	15	4	4	5	3	4	4	11	7
		100.0	60.0	21.4	5.7	5.7	7.1	4.3	5.7	5.7	15.7	10.0
	10社以上	78	45	25	7	4	11	6	11	4	12	3
		100.0	57.7	32.1	9.0	5.1	14.1	7.7	14.1	5.1	15.4	3.8
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	40	20	5	3	7	2	5	2	13	1
		100.0	61.5	30.8	7.7	4.6	10.8	3.1	7.7	3.1	20.0	1.5
	期間長・有職率高	70	46	25	6	7	12	10	8	4	9	0
		100.0	65.7	35.7	8.6	10.0	17.1	14.3	11.4	5.7	12.9	0.0

図表参 2- 95　前回の刑務所在所中の就労支援の希望の有無/就労支援対象の選定の有無（問 17、SA）

		合計	問17 あなたは前回の刑務所在所中に就労支援を希望しましたか。また、就労支援対象として選ばれましたか。(SA)			
			就労支援を希望し、対象に選ばれた	就労支援を希望したが、対象に選ばれなかった	就労支援を希望しなかった	無回答
全体		374	76	21	238	39
		100.0	20.3	5.6	63.6	10.4
出所時年齢	10～20代	28	9	1	16	2
		100.0	32.1	3.6	57.1	7.1
	30代	76	15	6	46	9
		100.0	19.7	7.9	60.5	11.8
	40代	119	25	5	82	7
		100.0	21.0	4.2	68.9	5.9
	50代	73	16	6	45	6
		100.0	21.9	8.2	61.6	8.2
	60代以上	48	10	1	27	10
		100.0	20.8	2.1	56.3	20.8
罪名	重大事犯類型	4	0	0	4	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	粗暴犯類型	30	5	0	18	7
		100.0	16.7	0.0	60.0	23.3
	窃盗事犯類型	156	36	11	95	14
		100.0	23.1	7.1	60.9	9.0
	詐欺事犯類型	21	5	1	12	3
		100.0	23.8	4.8	57.1	14.3
	性犯類型	13	4	1	5	3
		100.0	30.8	7.7	38.5	23.1
	薬物事犯類型	107	20	5	72	10
		100.0	18.7	4.7	67.3	9.3
	交通事犯類型	13	2	1	10	0
		100.0	15.4	7.7	76.9	0.0
	その他	30	4	2	22	2
		100.0	13.3	6.7	73.3	6.7
犯罪傾向の進度	犯罪傾向が進んでいる	297	53	16	193	35
		100.0	17.8	5.4	65.0	11.8
	犯罪傾向が進んでいない	73	23	4	42	4
		100.0	31.5	5.5	57.5	5.5
職業訓練の有無	職業訓練有	62	22	1	36	3
		100.0	35.5	1.6	58.1	4.8
	職業訓練無	312	54	20	202	36
		100.0	17.3	6.4	64.7	11.5
資格・免許取得の有無	資格・免許取得有	39	14	0	22	3
		100.0	35.9	0.0	56.4	7.7
	資格・免許取得無	335	62	21	216	36
		100.0	18.5	6.3	64.5	10.7
問7 あなたが前回の刑務所出所から今回の刑務所入所までに仕事をしていた期間はどれくらいですか。(NA)	1年未満	116	26	6	79	5
		100.0	22.4	5.2	68.1	4.3
	1年以上、3年未満	99	28	5	62	4
		100.0	28.3	5.1	62.6	4.0
	3年以上	106	12	6	76	12
		100.0	11.3	5.7	71.7	11.3
問9 これまでに一番長く続いた勤務先での就労期間はどれくらいですか。(NA)	3年未満	64	16	4	38	6
		100.0	25.0	6.3	59.4	9.4
	3年以上、5年未満	59	18	3	36	2
		100.0	30.5	5.1	61.0	3.4
	5年以上、10年未満	108	23	8	71	6
		100.0	21.3	7.4	65.7	5.6
	10年以上、15年未満	53	8	3	37	5
		100.0	15.1	5.7	69.8	9.4
	15年以上	65	9	2	48	6
		100.0	13.8	3.1	73.8	9.2
問10 これまで就労した会社の数はいくつですか。(NA)	1社（転職なし）	12	0	0	11	1
		100.0	0.0	0.0	91.7	8.3
	2～5社	171	36	10	114	11
		100.0	21.1	5.8	66.7	6.4
	6～9社	70	15	3	45	7
		100.0	21.4	4.3	64.3	10.0
	10社以上	78	22	5	47	4
		100.0	28.2	6.4	60.3	5.1
再入までの期間と有職率	期間短・有職率低	65	16	3	44	2
		100.0	24.6	4.6	67.7	3.1
	期間長・有職率高	70	10	5	50	5
		100.0	14.3	7.1	71.4	7.1